北九州市
子どもの生活状況等に関する調査
報告書

平成２９年３月

北九州市子ども家庭局

目次

第１章 調査の概要 1
第２章 調査結果 2
１． 標本構成 2
２． 家族構成 3
（１） 学年 3
（２） 世帯人数 4
３． 保護者の就労 5
（１） 現在の就労状況 5
（２） 今後の就労意向 7
（３） 職業訓練等の活用意向 9
（４） 職業 12
（５） 勤務状況 14
（６） 保護者の最終学歴 26
（７） 高等学校卒業程度認定試験への興味 27
４． 子育てについて 28
（１） 子どもへの接し方 28
５． 子どもの生活等 34
（１） 放課後の居場所（小学生） 34
（２） 放課後児童クラブを利用しない理由 36
（３） 放課後の居場所（中学生） 38
（４） 子どもだけでの留守番の有無 39
（５） 留守番の時間 40
（６） 就学援助制度の利用状況 41
（７） 就学援助制度を利用しない理由 42
（８） 経済的理由で部活動を断念した経験（中学生） 44
（９） 受けさせたい教育 45
（１０） 子どもとの団らん時間 50
（１１） 食事の頻度 52
（１２） 子どもだけの食事頻度 55
（１３） 基本的な生活習慣（歯磨きの頻度） 57
（１４） 絵本の読み聞かせ（幼児期の親子のふれあい） 58
（１５） 文化とのふれあい 59
（１６） 将来の夢や希望 61
（１７） 職業体験意向 63

６．　地域や友人・知人、社会との関係について……64
（１）　地域行事への参加……64
（２）　学校行事への参加……66
（３）　就学前の相談相手の有無……68
（４）　就学前の相談相手……70
（５）　現在の相談相手の有無……72
（６）　現在の相談相手……73
（７）　公的機関への相談経験……75
（８）　子育てについて欲しい情報……81
（９）　子育て情報の入手源……82
（１０）　子どもを預けられる人の有無……84
（１１）　子どもを預けられる頻度……85
７．　健康状態……90
（１）　子どもの健康状態……90
（２）　親の健康状態……92
８．　経済状況……94
（１）　家計の状態……94
（２）　経済的理由でできなかった経験の有無……96
９．　収入と支出……105
（１）　世帯年収……105
（２）　世帯収入の種類……106
（３）　住宅費……107
（４）　学校以外の教育費……113
１０．　学習状況……115
（１）　自主学習……115
（２）　学習支援の利用意向……117
（３）学習支援を利用したいと思わない理由……119
（４）奨学金の利用意向……121
（５）奨学金を利用したいと思わない理由……122
第３章 調査に使用した調査票……124

第1章　調査の概要

①目的

子どもの日々の生活や学習の様子、子育て家庭における仕事や生計、健康などに関する状況を把握し、社会・経済状況の変化に対応した、より効果的な施策を実施していくための基礎資料を得ることを目的に、北九州市の子育て家庭に対し、アンケート調査を実施した。

②調査方法

郵送による質問票の配布、回収

③調査対象

対象者を住民基本台帳より無作為抽出。合計４，５００人

①市内在住の小学生の保護者３，０００人（各学年につき５００人ずつ）

②市内在住の中学生の保護者１，５００人（各学年につき５００人ずつ）

合計４，５００人

④調査機関

平成２９年１月５日～平成２９年１月２０日

⑤回収状況

発送数	回収数	有効回収数	回収率	有効回収率
4,500	2,574	2,571	57.2%	57.1%

⑥調査機関

調査主体：北九州市子ども家庭局子ども家庭部総務企画課

⑦集計分析上の注意事項

図表中の「N」はサンプル数（回答者数）を示す。

図表中の値は原則として回答数を 100 とした場合の構成比（%）で示した。端数処理（小数点第２位を四捨五入）のため、その合計が必ずしも 100.0%にならない場合がある。なお、複数回答（2 つ以上の選択肢を回答）は原則として 100%を超える。

また学年別等のクロス集計は、回答不明サンプルがあるため、各項目のサンプル数の内訳の合計が全体サンプル数と合致しない場合がある。

第2章　調査結果

１．標本構成

①学年

上段：実数 下段：%	サンプル数	小学生	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学生	中学1年生	中学2年生	中学3年生	無回答
全　体	2,571	1,752	315	298	289	299	281	270	816	287	262	265	5
	100.0	68.1	12.3	11.6	11.2	11.6	10.9	10.5	31.7	11.2	10.2	10.3	0.2

※サンプル数 2,571＝小学生 1,752＋（中学 1 年生 287＋中学 2 年生 262＋中学 3 年生 265）＋無回答 5

（無回答 5 のうち 2 は、中学生の学年が不明）

②世帯類型

上段：実数 下段：%	サンプル数	ひとり親世帯	父子世帯	母子世帯	ふたり親世帯	上記以外
全　体	2,571	215	15	200	2,286	70
	100.0	8.4	0.6	7.8	88.9	2.7

・父子世帯：問3父親の就労状況「1．(仕事を)持っている」「2．持っていない」かつ
問5母親の就労状況「3．該当しない（ひとり親世帯など）」回答者

・母子世帯：問3父親の就労状況「3．該当しない（ひとり親世帯など）」かつ
問5母親の就労状況「1．(仕事を)持っている」「2．持っていない」回答者

・ふたり親世帯：問3父親の就労状況「1．(仕事を)持っている」「2．持っていない」かつ
問5母親の就労状況「1．(仕事を)持っている」「2．持っていない」回答者

③世帯年収

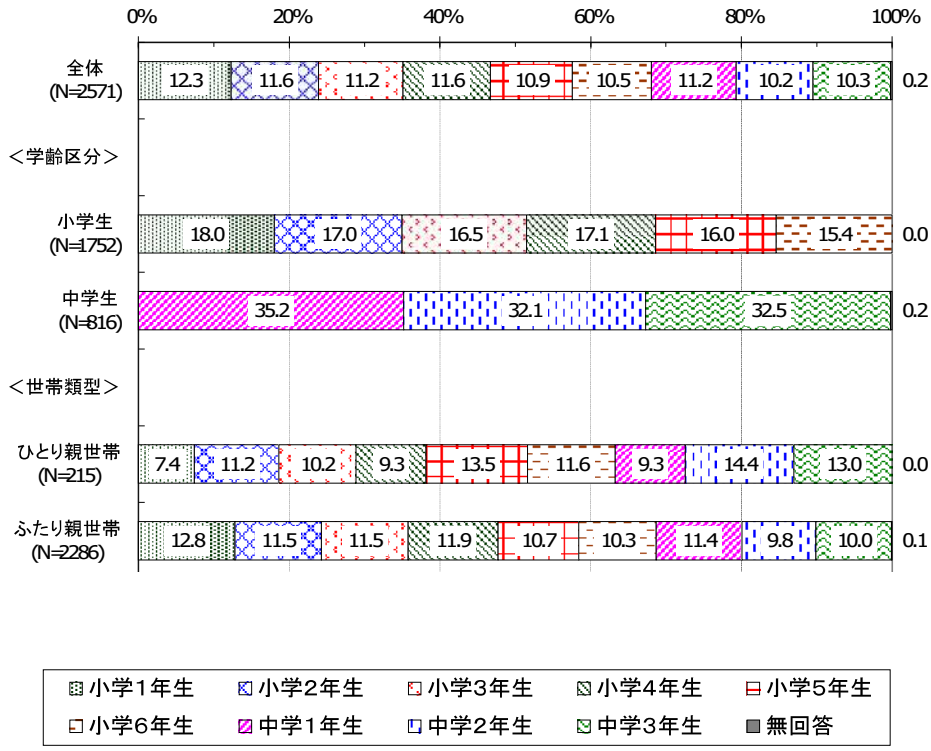
上段：実数 下段：%	サンプル数	0円～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満
全　体	2,571	13	112	141	205	298	351	280	207
	100.0	0.5	4.4	5.5	8.0	11.6	13.7	10.9	8.1

上段：実数 下段：%	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000～1100万円未満	1100～1200万円未満	1200～1300万円未満	1300～1400万円未満	1400～1500万円未満	1500万円以上	無回答
全　体	195	114	129	24	33	13	14	57	385
	7.6	4.4	5.0	0.9	1.3	0.5	0.5	2.2	15.0

２．家族構成

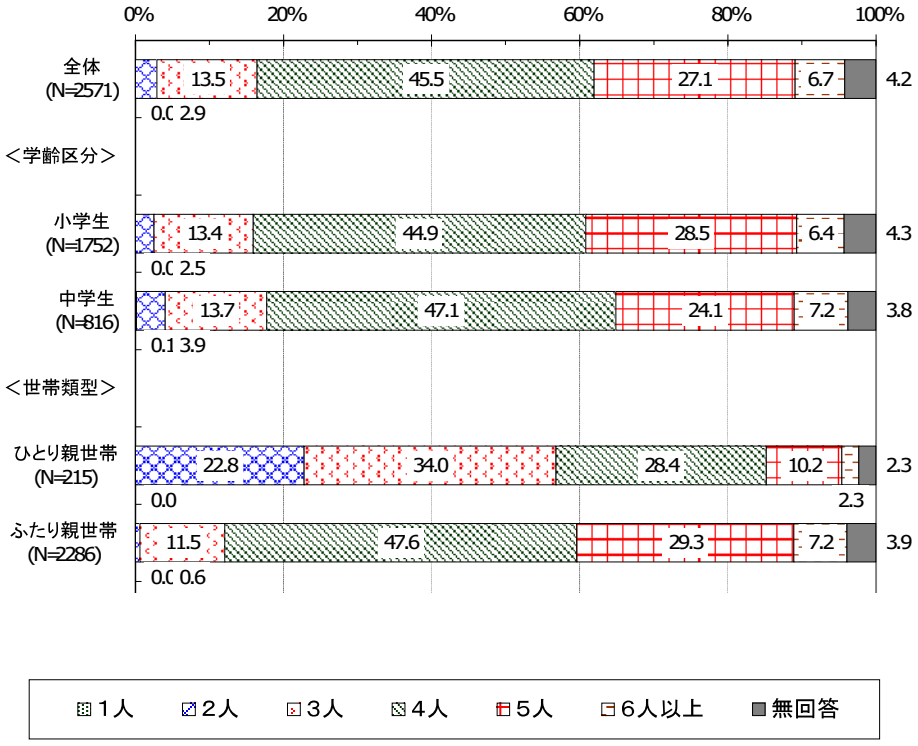
（１）学年

問１　お子さんは何年生ですか。（○は１つ）



（２）世帯人数

問２　お子さんを含め、お子さんと生計を共にしている全員の人数を教えてください。（単身赴任などで一時的に別居している人を含みます。）下の（　　）に数字を記入してください。



３．保護者の就労

（１）現在の就労状況

問３　現在、お子さんのお父さん（またはお父さんに代わる方※）は、仕事を持っていますか。
（○は１つ）
※祖父やおじ等は含まない。子どもと生計を共にし、父親の代わりをしている人を指す。
母親について同様の設問あり（問５）

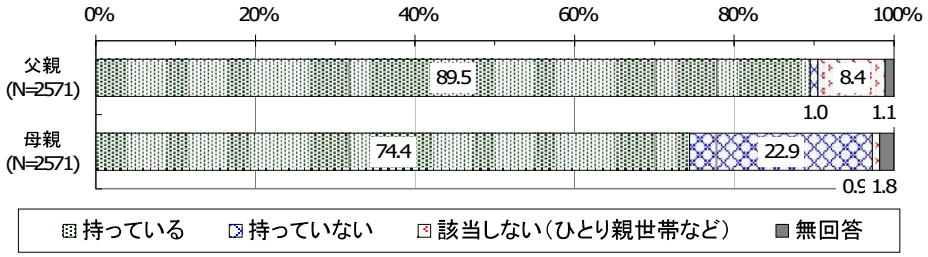
①父親について

・全体でみると、約９割（89.5%）で仕事を「持っている」と回答している。

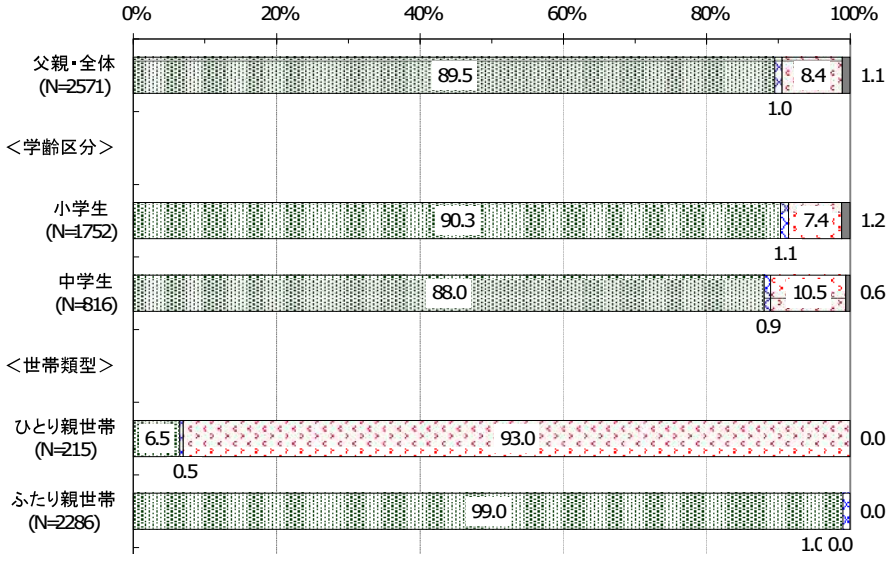
②母親について

・全体でみると、74.4%で仕事を「持っている」と回答している。

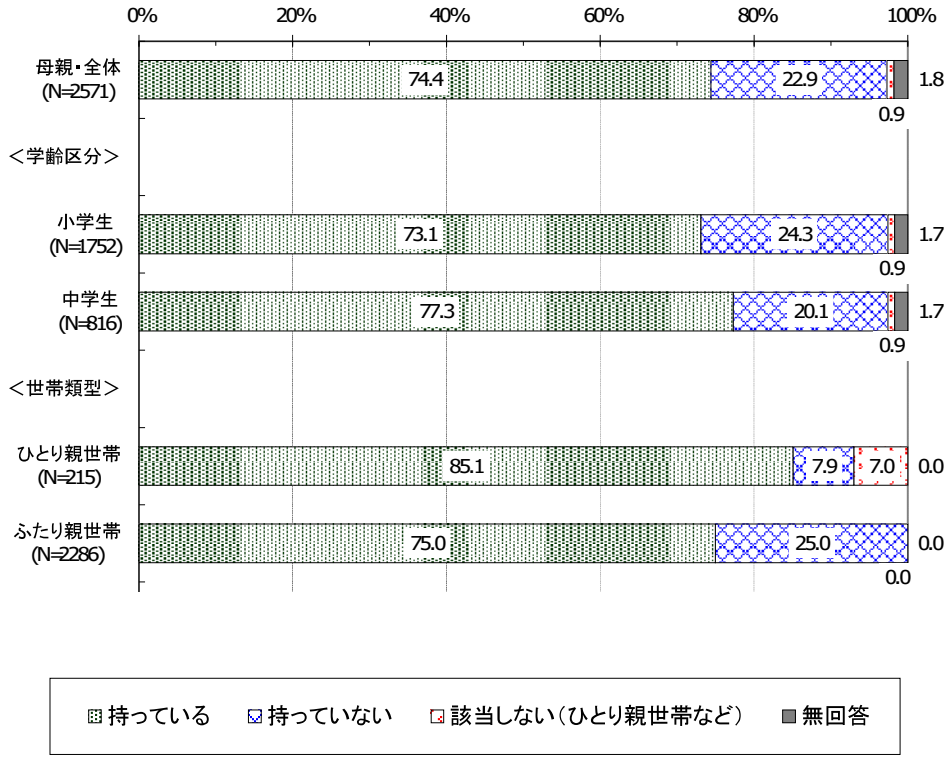
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）の 85.1%が仕事を持っている。



①父親



②母親


0%
20%
40%
60%
80%
100%
母親・全体 (N=2571)
74.4
22.9
1.8
0.9
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
73.1
24.3
1.7
0.9
中学生 (N=816)
77.3
20.1
1.7
0.9
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
85.1
7.9
7.0
0.0
ふたり親世帯 (N=2286)
75.0
25.0
0.0
0.0
持っている
持っていない
該当しない（ひとり親世帯など）
無回答

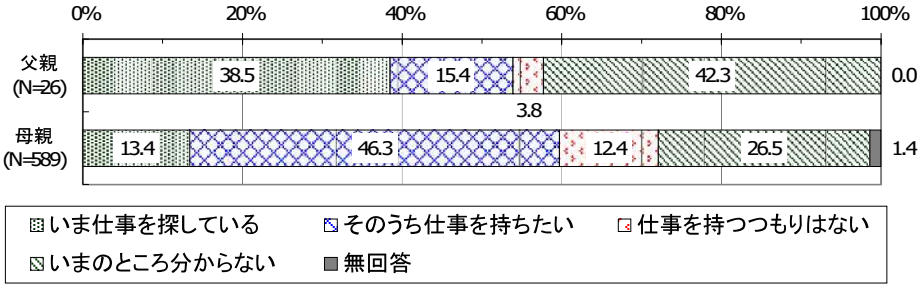
（２）今後の就労意向

【問３】で、「2 .(仕事を)持っていない」と答えた方にうかがいます。
問３－１　お父さんは今後、仕事を持ちたいと思っていますか。（○は１つ）
母親について同様の設問あり（問５－１）

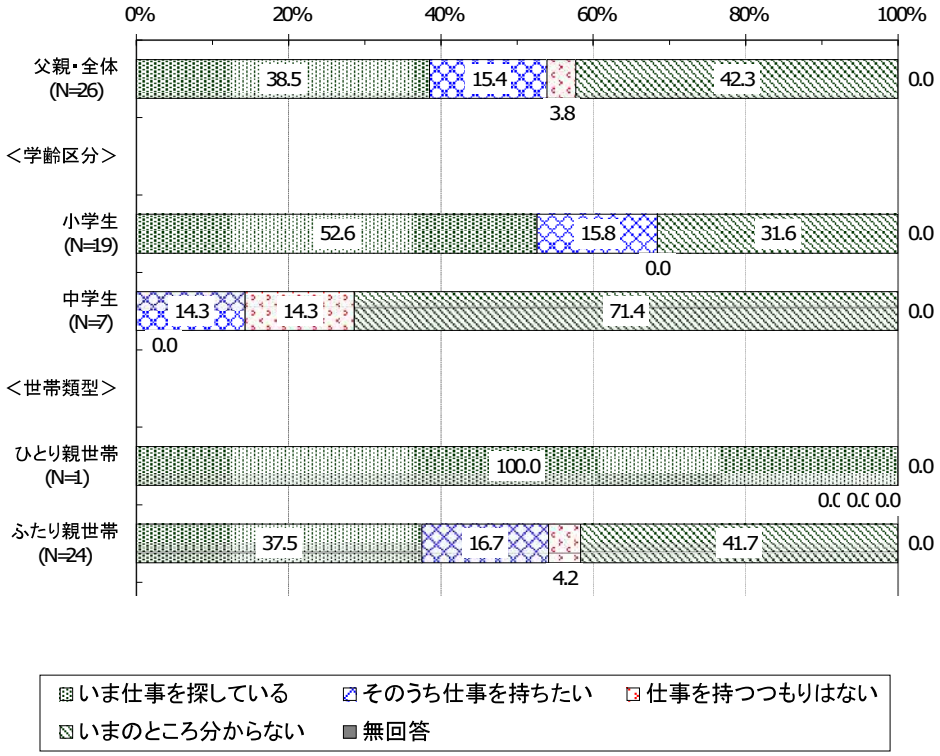
②母親について

・全体結果でみると、「いま仕事を探している」（13.4%）と、「そのうち仕事を持ちたい」（46.3%）、合わせて 59.7%が、就労意向ありとなっている。

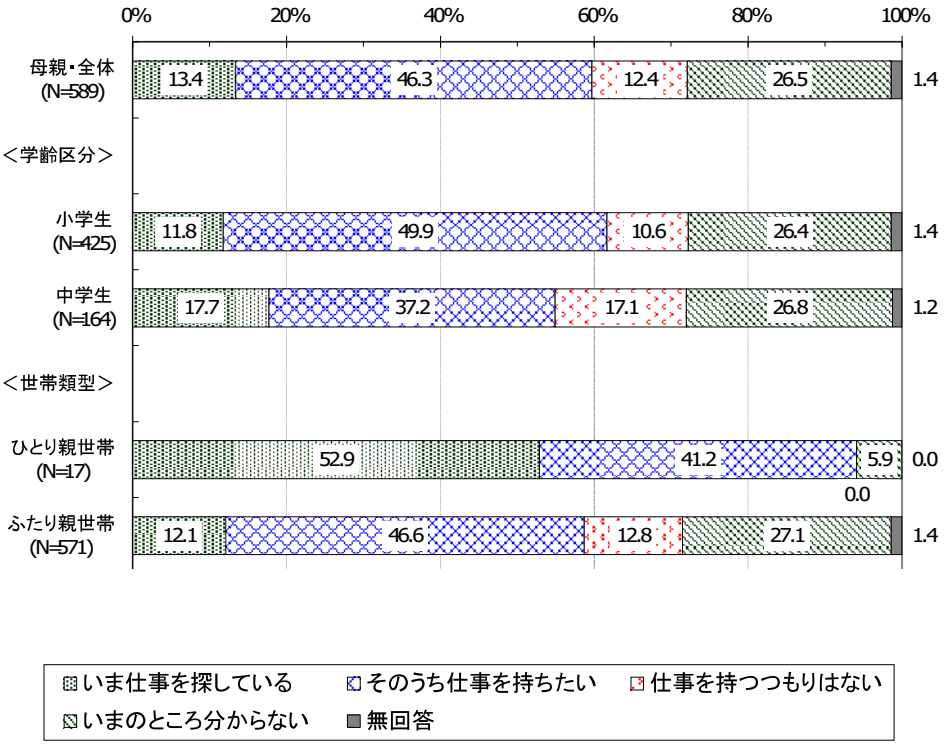
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）では、「いま仕事を探している」（52.9%）と、「そのうち仕事を持ちたい」（41.2%）、合わせて 94.1%が、就労意向ありとなり、ふたり親世帯（58.7%）に比べ 35.4 ポイント高くなっている。



①父親


0%
20%
40%
60%
80%
100%
父親・全体 (N=26)
38.5
15.4
3.8
42.3
0.0
＜学齢区分＞
小学生 (N=19)
52.6
15.8
0.0
31.6
0.0
中学生 (N=7)
14.3
14.3
0.0
71.4
0.0
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=1)
100.0
0.0
0.0 0.0
ふたり親世帯 (N=24)
37.5
16.7
4.2
41.7
0.0
いま仕事を探している
そのうち仕事を持ちたい
仕事を持つつもりはない
いまのところ分からない
無回答

②母親


0%
20%
40%
60%
80%
100%
母親・全体 (N=589)
13.4
46.3
12.4
26.5
1.4
＜学齢区分＞
小学生 (N=425)
11.8
49.9
10.6
26.4
1.4
中学生 (N=164)
17.7
37.2
17.1
26.8
1.2
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=17)
52.9
41.2
5.9
0.0
0.0
ふたり親世帯 (N=571)
12.1
46.6
12.8
27.1
1.4
いま仕事を探している
そのうち仕事を持ちたい
仕事を持つつもりはない
いまのところ分からない
無回答

（３）職業訓練等の活用意向

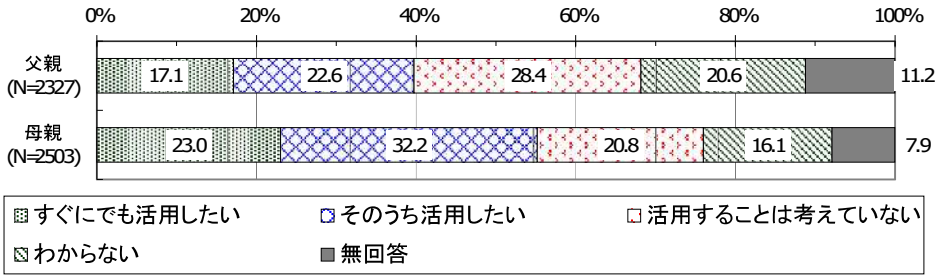
【問３】で「１.(仕事を)持っている」または「２.(仕事を)持っていない」と答えた方にうかがいます。
問３－２　お父さんは、就労に役立つ資格の取得、職業訓練等の機会があれば、活用したいですか。（○は１つ）
母親について同様の設問あり（問５－２）

①父親について

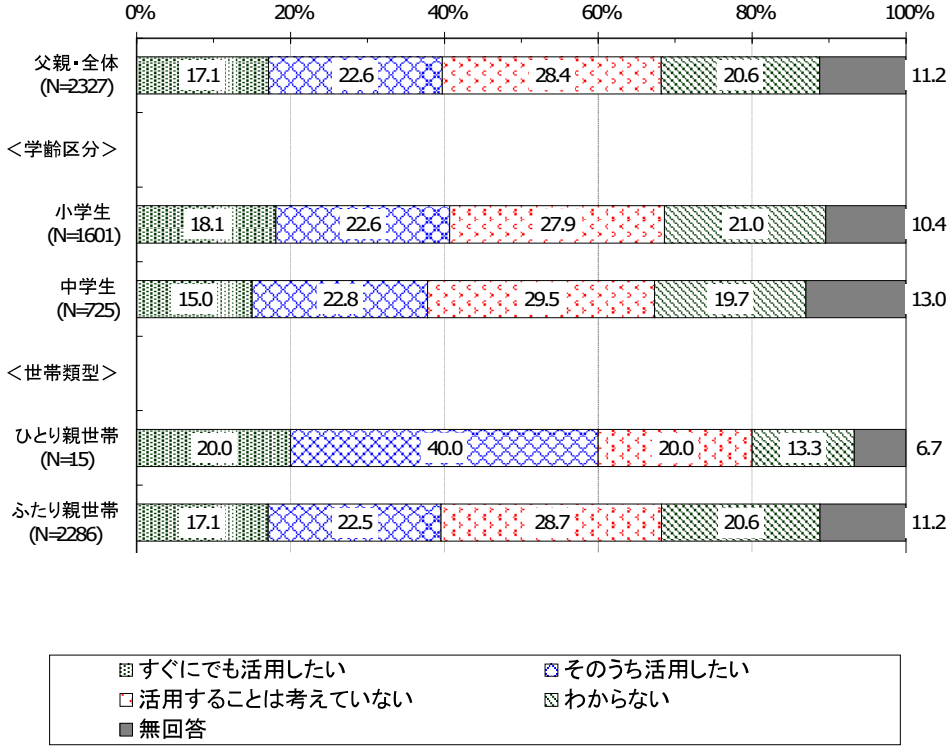
・全体結果でみると、「すぐにでも活用したい」が 17.1%、「そのうち活用したい」が 22.6%、合わせて 39.7%が「活用意向あり」となっている。

②母親について

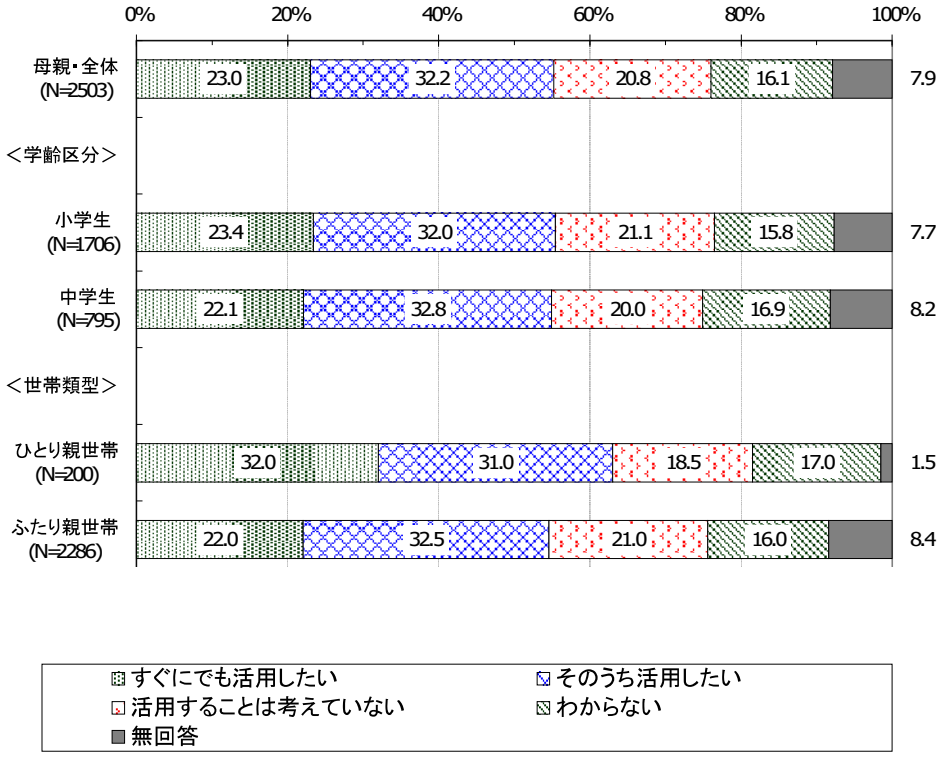
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）では、「すぐにでも活用したい」「そのうち活用したい」を合計した割合が 63.0%で、ふたり親世帯（54.5%）に比べ高くなっている。



①父親


0%
20%
40%
60%
80%
100%
父親・全体 (N=2327)
17.1
22.6
28.4
20.6
11.2
＜学齢区分＞
小学生 (N=1601)
18.1
22.6
27.9
21.0
10.4
中学生 (N=725)
15.0
22.8
29.5
19.7
13.0
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=15)
20.0
40.0
20.0
13.3
6.7
ふたり親世帯 (N=2286)
17.1
22.5
28.7
20.6
11.2
すぐにでも活用したい
そのうち活用したい
活用することは考えていない
わからない
無回答

②母親


0%
20%
40%
60%
80%
100%
母親・全体 (N=2503)
23.0
32.2
20.8
16.1
7.9
＜学齢区分＞
小学生 (N=1706)
23.4
32.0
21.1
15.8
7.7
中学生 (N=795)
22.1
32.8
20.0
16.9
8.2
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=200)
32.0
31.0
18.5
17.0
1.5
ふたり親世帯 (N=2286)
22.0
32.5
21.0
16.0
8.4
すぐにでも活用したい
そのうち活用したい
活用することは考えていない
わからない
無回答

（４）職業

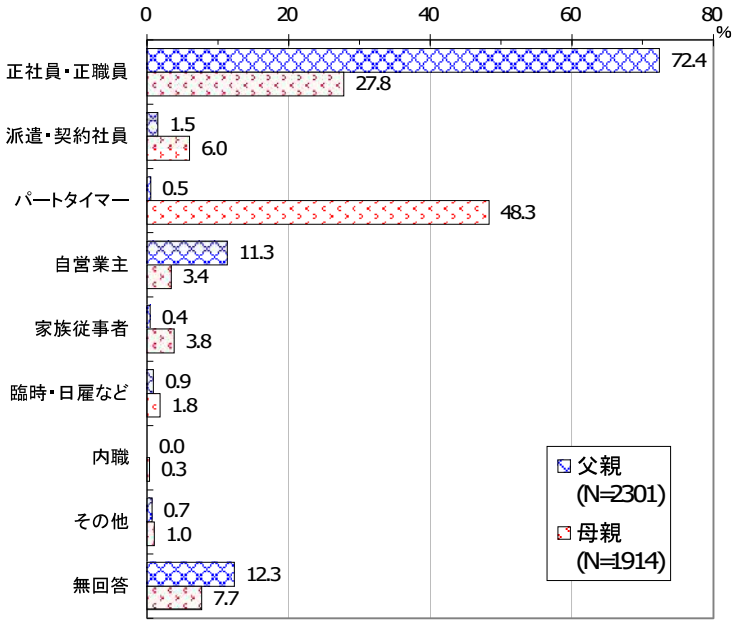
【問３】で「１.(仕事を)持っている」と答えた方にうかがいます。
問３－３　お子さんのお父さんの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。（最も近いもの１つに○）
母親について同様の設問あり（問５－３）

①父親の仕事について

・全体結果でみると、「正社員・正職員」の割合が約７割（72.4%）を占めている。

②母親の仕事について

・全体結果でみると、「正社員・正職員」が約３割（27.8%）、「パートタイマー」が約５割（48.3%）を占めている。
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）で、「正社員・正職員」が 46.4%、「派遣・契約社員」が 6.6%、「パートタイマー」が 32.2%となっている。



①父親

単位：%		サンプル数	正社員・正職員	派遣・契約社員	パートタイマー	自営業主	家族従事者	臨時・日雇など	内職	その他	無回答
父親・全体		2301	72.4	1.5	0.5	11.3	0.4	0.9	0.0	0.7	12.3
学齢	小学生	1582	73.1	1.5	0.4	10.9	0.4	0.9	0.0	0.9	11.9
学齢	中学生	718	70.8	1.5	0.7	12.3	0.4	0.8	0.0	0.4	13.1
世帯類型	ひとり親世帯	14	92.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
世帯類型	ふたり親世帯	2262	72.4	1.5	0.4	11.4	0.4	0.9	0.0	0.8	12.2

全体結果よりも5ポイント以上高い
全体結果よりも5ポイント以上低い

②母親

単位：%		サンプル数	正社員・正職員	派遣・契約社員	パートタイマー	自営業主	家族従事者	臨時・日雇など	内職	その他	無回答
母親・全体		1914	27.8	6.0	48.3	3.4	3.8	1.8	0.3	1.0	7.7
学齢	小学生	1281	27.1	5.4	48.6	3.4	4.3	1.8	0.3	1.0	8.1
学齢	中学生	631	29.2	7.1	48.0	3.3	2.7	1.7	0.2	1.0	6.8
世帯類型	ひとり親世帯	183	46.4	6.6	32.2	3.3	1.1	0.5	0.0	0.5	9.3
世帯類型	ふたり親世帯	1715	25.7	5.7	50.3	3.4	4.1	1.9	0.3	1.0	7.6

全体結果よりも5ポイント以上高い
全体結果よりも5ポイント以上低い

（５）勤務状況

①１週間あたりの労働日数

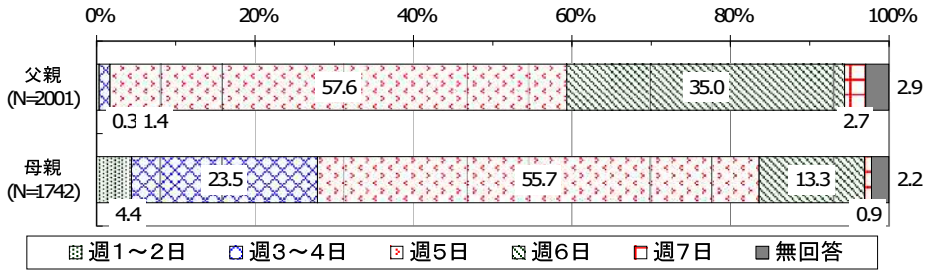
【問３】で「１.(仕事を)持っている」かつ【問３－３】で「１」から「６」と答えた方にうかがいます。
問３－３－１　お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。
①普段の１週間あたりの労働日数　（数字を記入）
母親について同様の設問あり（問５－３－１）

ア．父親について

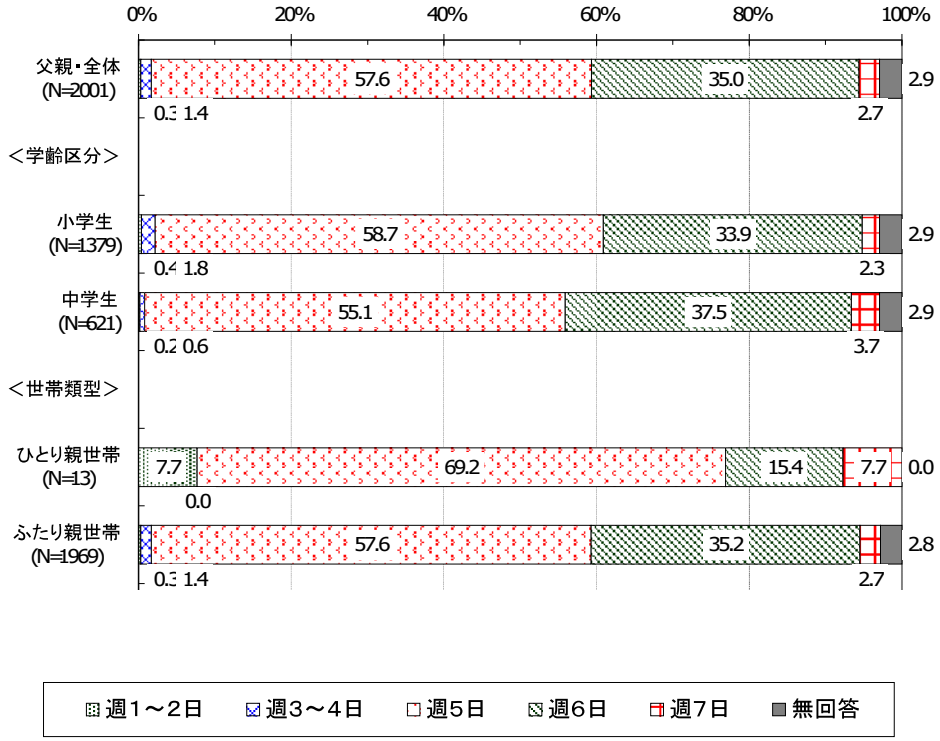
・全体結果でみると、１週間あたりの労働日数が「週５日」（57.6%）、「週６日」（35.0%）、「週７日」（2.7%）で、週５日以上勤務が合わせて95.3%となっている。

イ．母親について

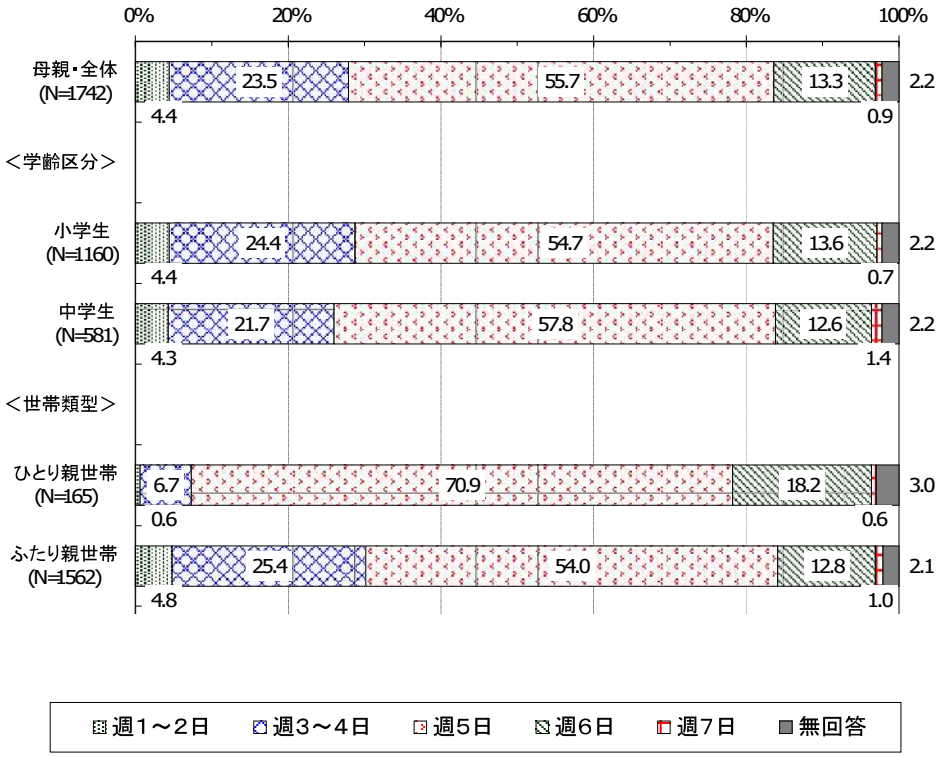
・全体結果でみると、１週間あたりの労働日数が「週５日」（55.7%）、「週６日」（13.3%）、「週７日」（0.9%）で、週５日以上勤務が約７割（69.9%）となっている。
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）では、「週５日」（70.9%）、「週６日」（18.2%）、「週７日」（0.6%）で、週５日以上勤務が約９割（89.7%）となっている。



ア．父親


0%
20%
40%
60%
80%
100%
父親・全体 (N=2001)
57.6
35.0
2.9
0.3
1.4
2.7
＜学齢区分＞
小学生 (N=1379)
58.7
33.9
2.9
0.4
1.8
2.3
中学生 (N=621)
55.1
37.5
2.9
0.2
0.6
3.7
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=13)
7.7
69.2
15.4
7.7
0.0
0.0
ふたり親世帯 (N=1969)
57.6
35.2
2.8
0.3
1.4
2.7
週１～２日
週３～４日
週５日
週６日
週７日
無回答

イ．母親


0%
20%
40%
60%
80%
100%
母親・全体 (N=1742)
23.5
55.7
13.3
2.2
4.4
0.9
＜学齢区分＞
小学生 (N=1160)
24.4
54.7
13.6
2.2
4.4
0.7
中学生 (N=581)
21.7
57.8
12.6
2.2
4.3
1.4
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=165)
6.7
70.9
18.2
3.0
0.6
0.6
ふたり親世帯 (N=1562)
25.4
54.0
12.8
2.1
4.8
1.0
週１～２日
週３～４日
週５日
週６日
週７日
無回答

②出勤時間帯

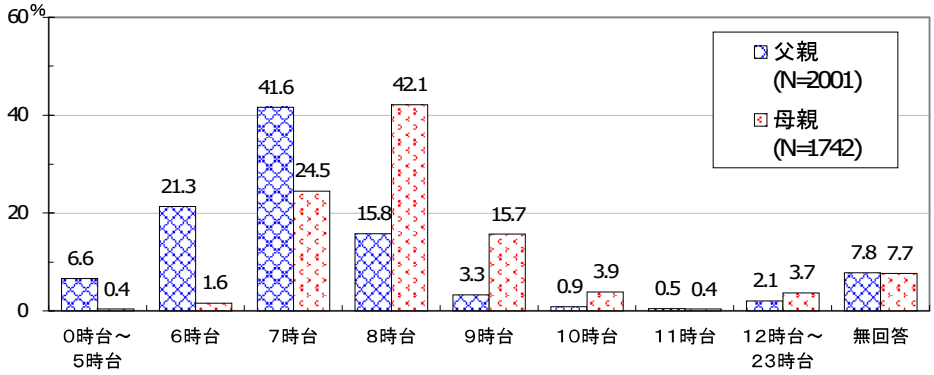
【問３】で「１.(仕事を)持っている」かつ【問３－３】で「１」から「６」と答えた方にうかがいます。
問３－３－１　お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。
②普段、仕事で家を出る時間　　＊最も多い時間帯をお書きください
母親について同様の設問あり（問５－３－１）

ア．父親について

・全体結果でみると、出勤時間が、６時台（21.3%）、７時台（41.6%）、８時台（15.8%）と、６～８時台が約８割（78.7%）を占めている。

イ．母親について

・全体結果でみると、出勤時間が、７時台（24.5%）、８時台（42.1%）、９時台（15.7%）と、７～９時台が約８割（82.3%）を占めている。



ア．父親

単位：%		サンプル数	0時台～5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台～23時台	無回答
父親・全体		2001	6.6	21.3	41.6	15.8	3.3	0.9	0.5	2.1	7.8
学齢	小学生	1379	6.4	21.2	41.8	15.4	3.6	0.9	0.6	2.2	7.9
学齢	中学生	621	7.1	21.4	41.1	16.6	2.9	1.0	0.5	2.1	7.4
世帯類型	ひとり親世帯	13	0.0	23.1	30.8	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4
世帯類型	ふたり親世帯	1969	6.7	21.3	41.6	15.8	3.4	0.9	0.6	2.1	7.7

全体結果よりも5ポイント以上高い
全体結果よりも5ポイント以上低い

イ．母親

単位：%		サンプル数	0時台～5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台～23時台	無回答
母親・全体		1742	0.4	1.6	24.5	42.1	15.7	3.9	0.4	3.7	7.7
学齢	小学生	1160	0.3	1.5	24.1	40.9	17.2	3.8	0.3	3.7	8.0
学齢	中学生	581	0.5	1.9	25.0	44.4	12.7	4.1	0.5	3.8	7.1
世帯類型	ひとり親世帯	165	2.4	3.6	33.9	40.6	10.3	2.4	0.0	1.2	5.5
世帯類型	ふたり親世帯	1562	0.2	1.3	23.3	42.4	16.4	4.0	0.4	4.0	7.9

全体結果よりも5ポイント以上高い
全体結果よりも5ポイント以上低い

③帰宅時間帯

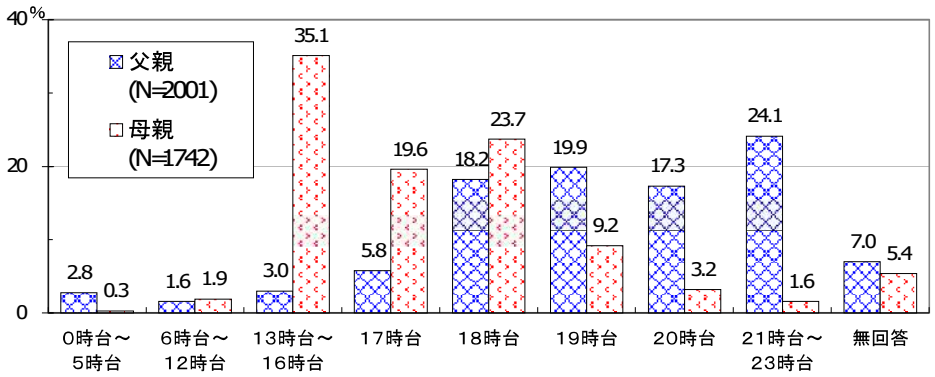
【問３】で「１.(仕事を)持っている」かつ【問３－３】で「１」から「６」と答えた方にうかがいます。
問３－３－１　お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。
③普段、仕事から家に戻る時間　　＊最も多い時間帯をお書きください
母親について同様の設問あり（問５－３－１）

ア．父親について

・全体結果では、18時台（18.2%）、19時台（19.9%）、20時台（17.3%）、21～23時台（24.1%）と、18～23時台が約８割（79.5%）を占めている。

イ．母親について

・全体結果では、13～16時台（35.1%）、17時台（19.6%）、18時台（23.7%）と、13～18時台が約８割（78.4%）を占めている。



ア．父親

単位：%		サンプル数	０５時台～	６１２時台	１３１６時台～	１７時台	１８時台	１９時台	２０時台	２１２３時台～	無回答
父親・全体		2001	2.8	1.6	3.0	5.8	18.2	19.9	17.3	24.1	7.0
学齢	小学生	1379	2.5	1.6	3.3	5.6	18.2	20.6	16.6	25.0	6.6
学齢	中学生	621	3.5	1.8	2.4	6.4	18.4	18.5	18.8	22.1	8.1
世帯類型	ひとり親世帯	13	0.0	0.0	0.0	23.1	7.7	38.5	0.0	23.1	7.7
世帯類型	ふたり親世帯	1969	2.9	1.7	3.0	5.7	18.2	19.9	17.5	24.1	7.0

全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

イ．母親

単位：%		サンプル数	０５時台～	６１２時台	１３１６時台～	１７時台	１８時台	１９時台	２０時台	２１２３時台～	無回答
母親・全体		1742	0.3	1.9	35.1	19.6	23.7	9.2	3.2	1.6	5.4
学齢	小学生	1160	0.5	1.6	36.8	19.0	24.1	8.4	3.0	1.4	5.3
学齢	中学生	581	0.0	2.4	31.7	20.8	23.1	10.8	3.4	2.1	5.7
世帯類型	ひとり親世帯	165	0.6	1.2	15.2	18.2	37.0	15.2	7.3	1.8	3.6
世帯類型	ふたり親世帯	1562	0.3	2.0	37.3	19.8	22.3	8.5	2.7	1.6	5.6

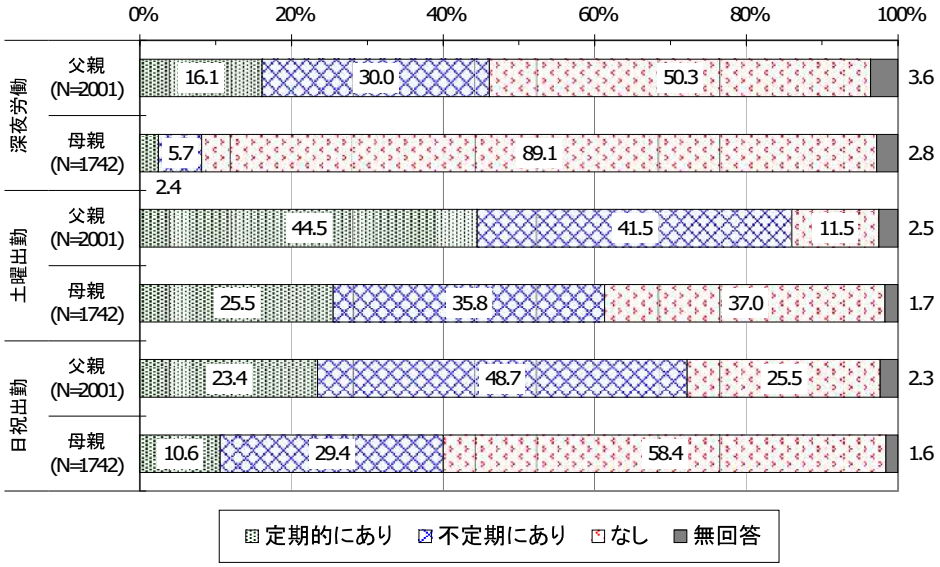
全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

深夜労働等の状況

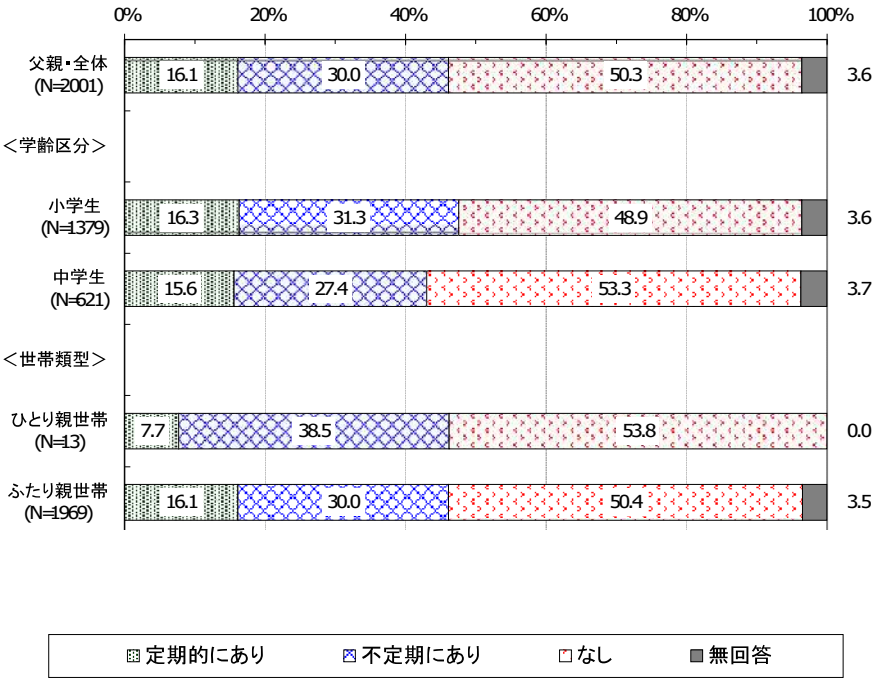
【問３】で「１.(仕事を)持っている」かつ【問３－３】で「１」から「６」と答えた方にうかがいます。
問３－３－１　お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。
④深夜労働（午後 10 時以降）の状況　（○は１つ）
⑤土曜日出勤の状況　（○は１つ）
⑥ 日曜・祝日出勤の状況　（○は１つ）
母親について同様の設問あり（問５－３－１）

・全体結果では、深夜労働が「定期的にあり」と回答した父親が 16.1%、母親が 2.4%となっている。
・その他、土曜出勤や日祝出勤についても、「定期的にあり」と回答した割合は、母親よりも父親が多い結果となっている。



④深夜労働の状況

ア．父親

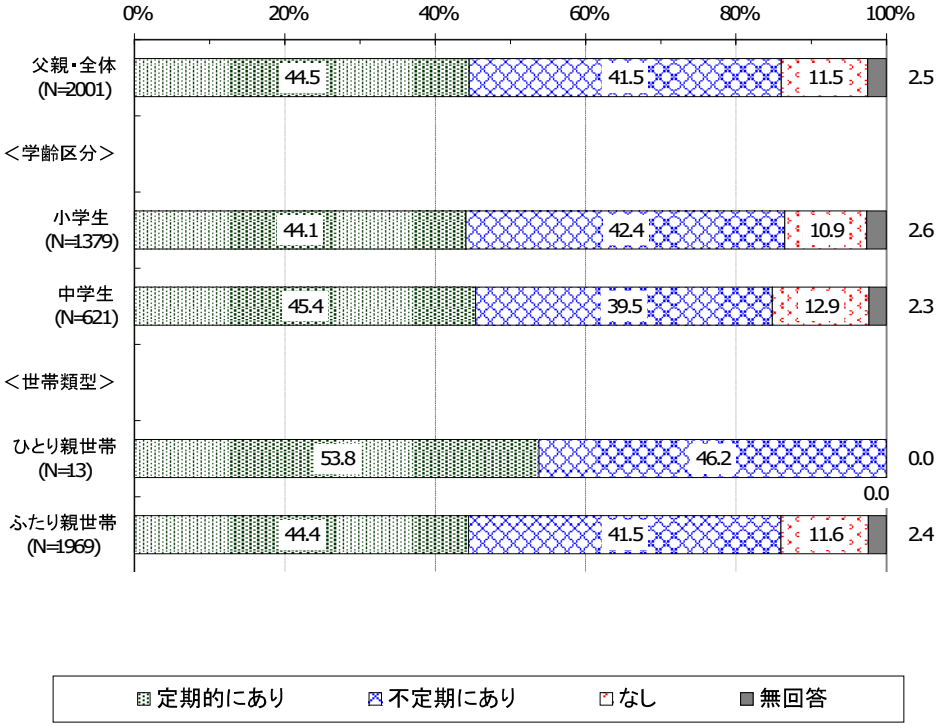


イ．母親

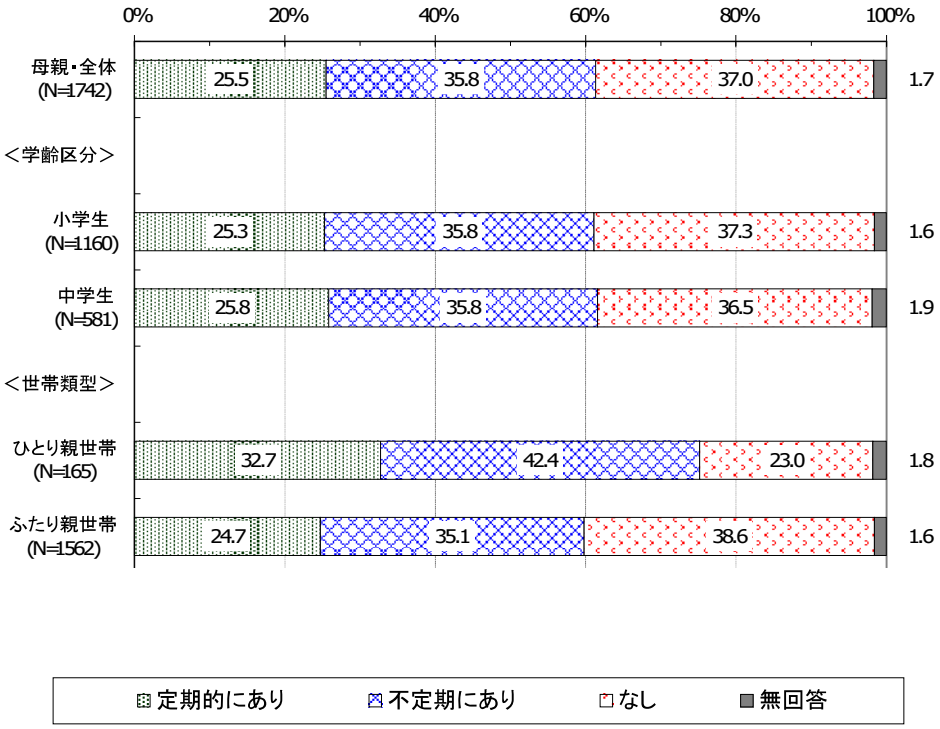


⑤土曜日出勤の状況

ア．父親

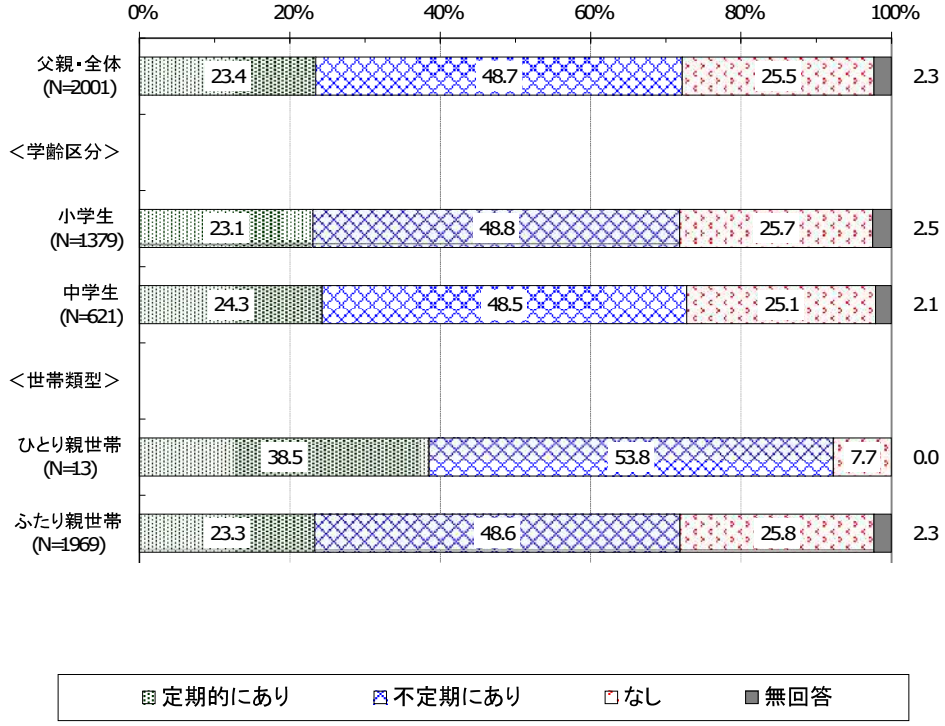


イ．母親

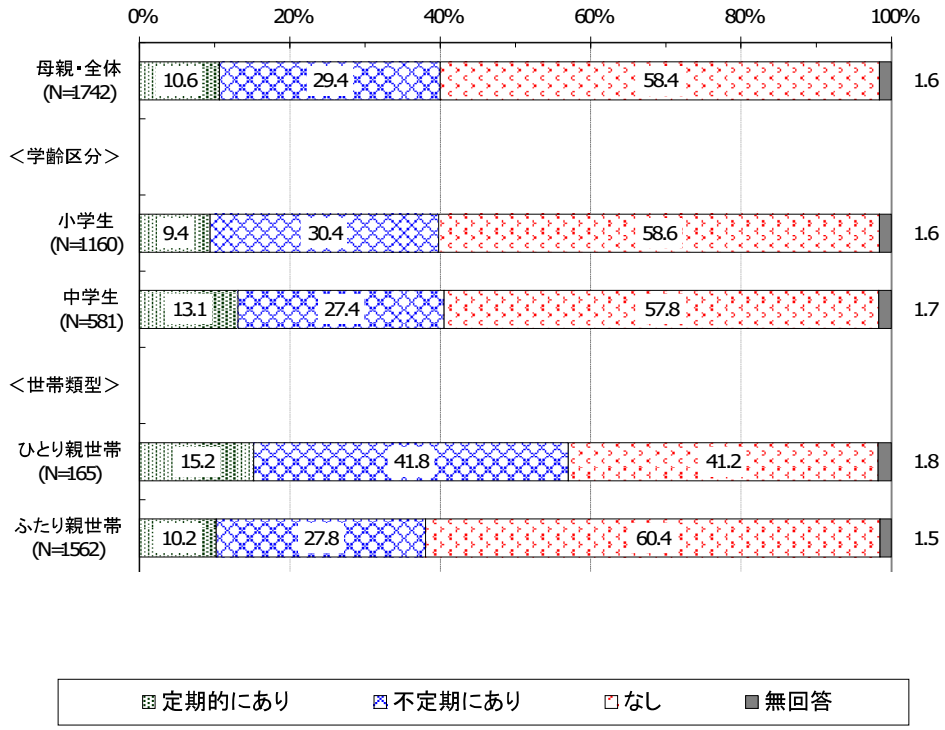


⑥日曜祝日出勤の状況

ア．父親



イ．母親

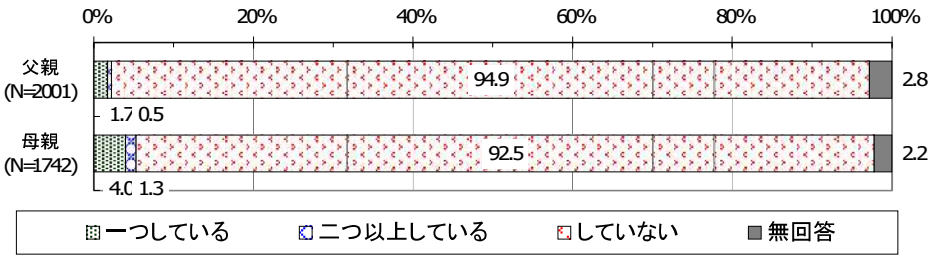


⑦副業の状況

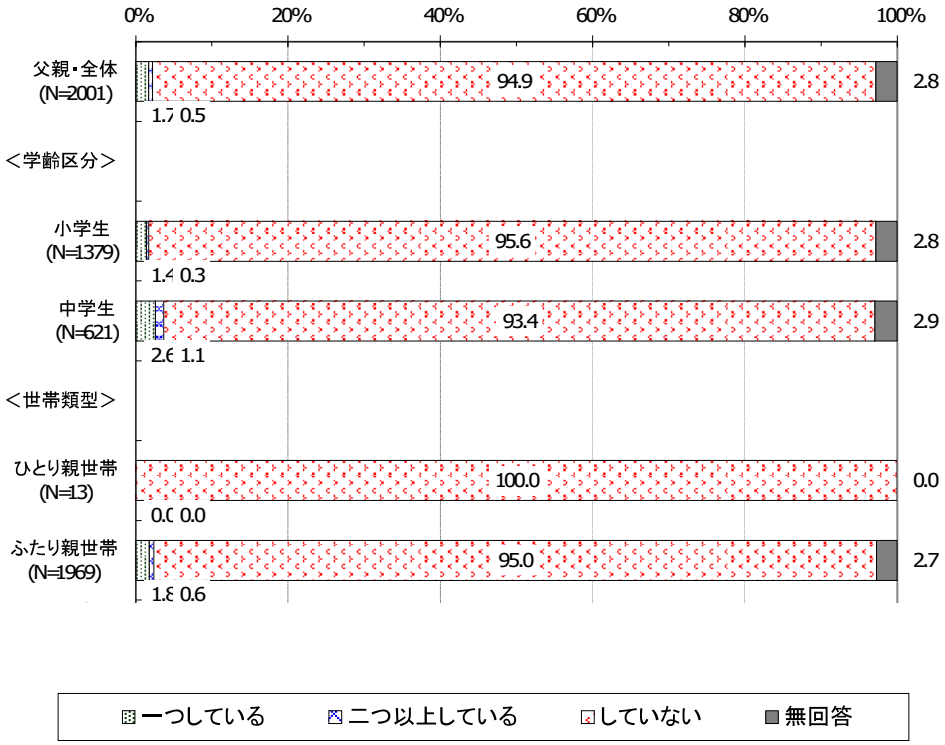
【問３】で「１.(仕事を)持っている」かつ【問３－３】で「１」から「６」と答えた方にうかがいます。
問３－３－１　お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。
⑦ 副業（主な仕事以外のアルバイト、内職等）の状況　（○は１つ）
母親について同様の設問あり（問５－３－１）

・全体結果でみると、副業を「していない」が９割を超えている。

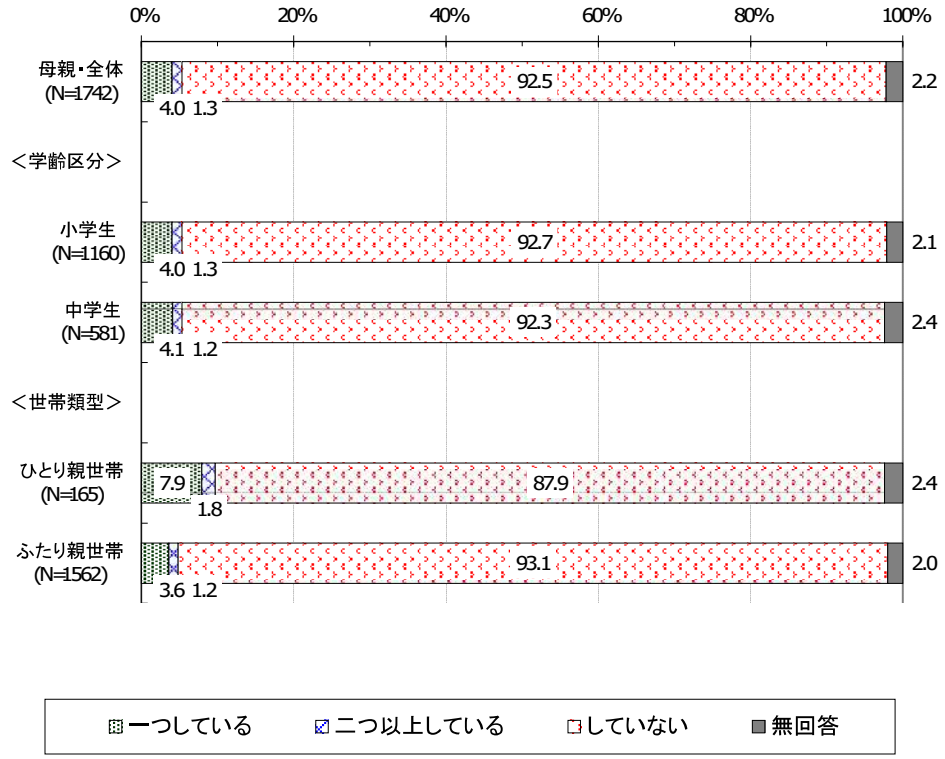
・イ．母親について、
世帯類型別でみると、ひとり親世帯（母子世帯）では、「一つしている」「二つ以上している」を合わせると9.7%で、ふたり親世帯（4.8%）に比べ、4.9ポイント高くなっている。



ア．父親


0%
20%
40%
60%
80%
100%
父親・全体 (N=2001)
94.9
2.8
1.7
0.5
＜学齢区分＞
小学生 (N=1379)
95.6
2.8
1.4
0.3
中学生 (N=621)
93.4
2.9
2.6
1.1
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=13)
100.0
0.0
0.0
0.0
ふたり親世帯 (N=1969)
95.0
2.7
1.8
0.6
一つしている
二つ以上している
していない
無回答

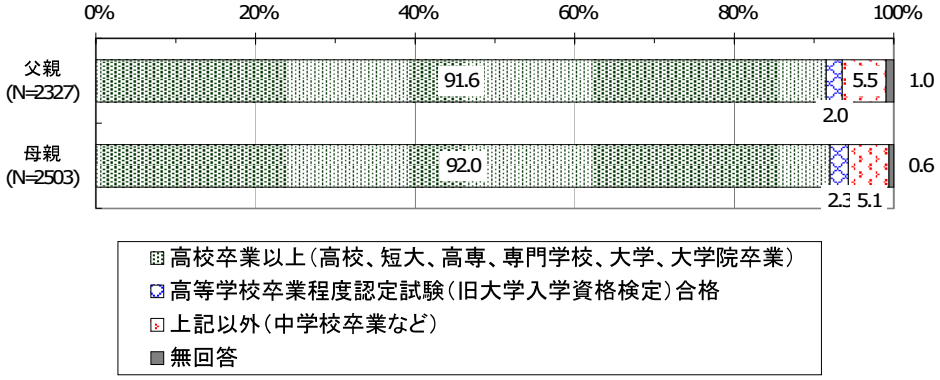
イ．母親


0%
20%
40%
60%
80%
100%
母親・全体 (N=1742)
92.5
2.2
4.0
1.3
＜学齢区分＞
小学生 (N=1160)
92.7
2.1
4.0
1.3
中学生 (N=581)
92.3
2.4
4.1
1.2
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=165)
7.9
87.9
2.4
1.8
ふたり親世帯 (N=1562)
93.1
2.0
3.6
1.2
一つしている
二つ以上している
していない
無回答

（６）保護者の最終学歴

【問３】でお父さんが「１.(仕事を)持っている」または「２.(仕事を)持っていない」と答えた方にうかがいます。
問４　お子さんのお父さんが、最後に通った学校について教えてください。（○は１つ）
母親について同様の設問あり（問６）

・父親、母親共に、９割以上が、「高校卒業以上」又は「高等学校卒業程度認定試験合格」と回答している（父親 93.6%　母親 94.3%）。



（７）高等学校卒業程度認定試験への興味

【問３】でお父さんが「１.(仕事を)持っている」または「２.(仕事を)持っていない」かつ【問４】で「３.上記以外(中学校卒業など)」と答えた方にうかがいます。

問４－１　お父さんは、高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に興味がありますか。（○は１つ）

母親について同様の設問あり（問６－１）

①父親について

・全体結果では、「非常に興味がある」（2.4%）、「興味がある」（14.2%）と回答した割合は、２割弱（16.6%）となっている。

・一方、「あまり興味がない」（32.3%）、「興味がない」（40.9%）と回答した割合は、約７割（73.2%）となっている。

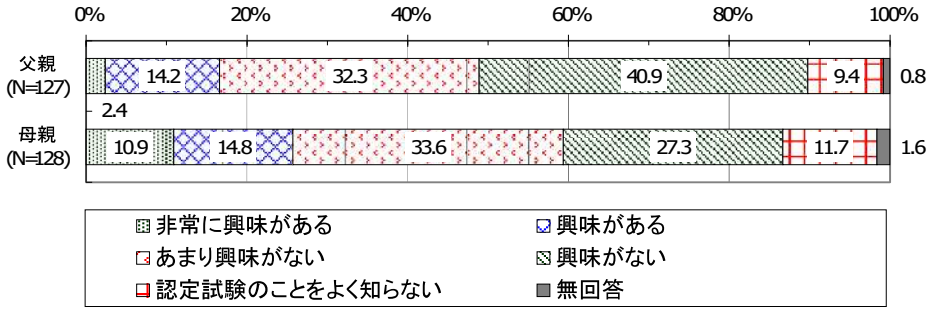
・なお、「認定試験のことをよく知らない」と回答した割合も一定割合存在している（9.4%）。

②母親について

・全体結果では、「非常に興味がある」（10.9%）、「興味がある」（14.8%）と回答した割合は、25.7%となっている。なお「非常に興味がある」と回答した割合は、父親（2.4%）に比べ、8.5ポイント高くなっている。

・一方、「あまり興味がない」（33.6%）、「興味がない」（27.3%）と回答した割合は、約６割（60.9%）となっている。

・「認定試験のことをよく知らない」と回答した割合は、１割（11.7%）を超えている。

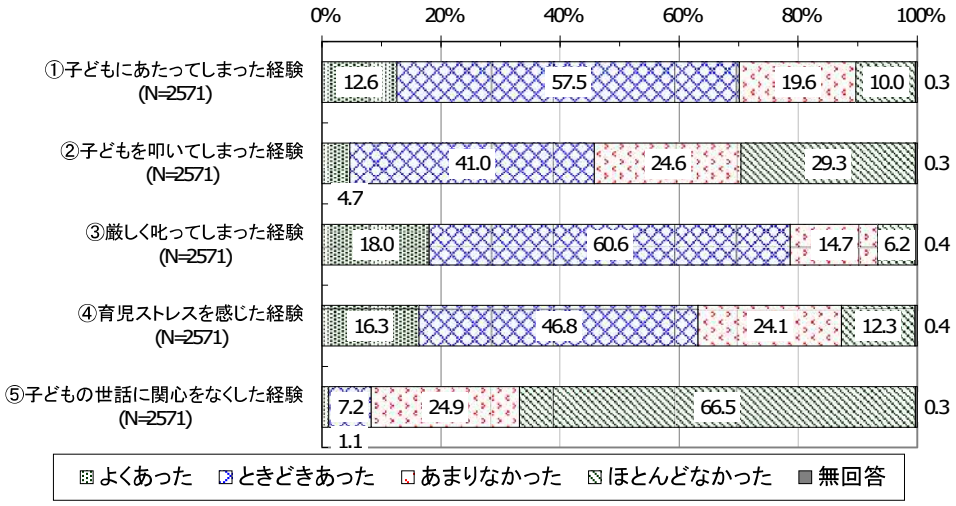


４．子育てについて

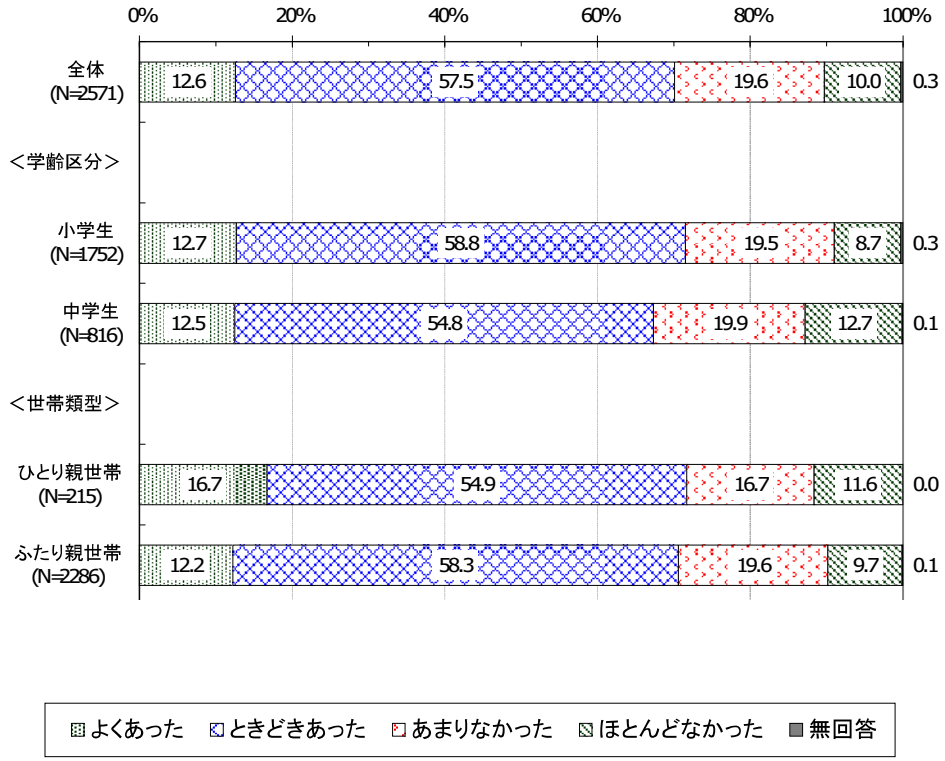
（１）子どもへの接し方

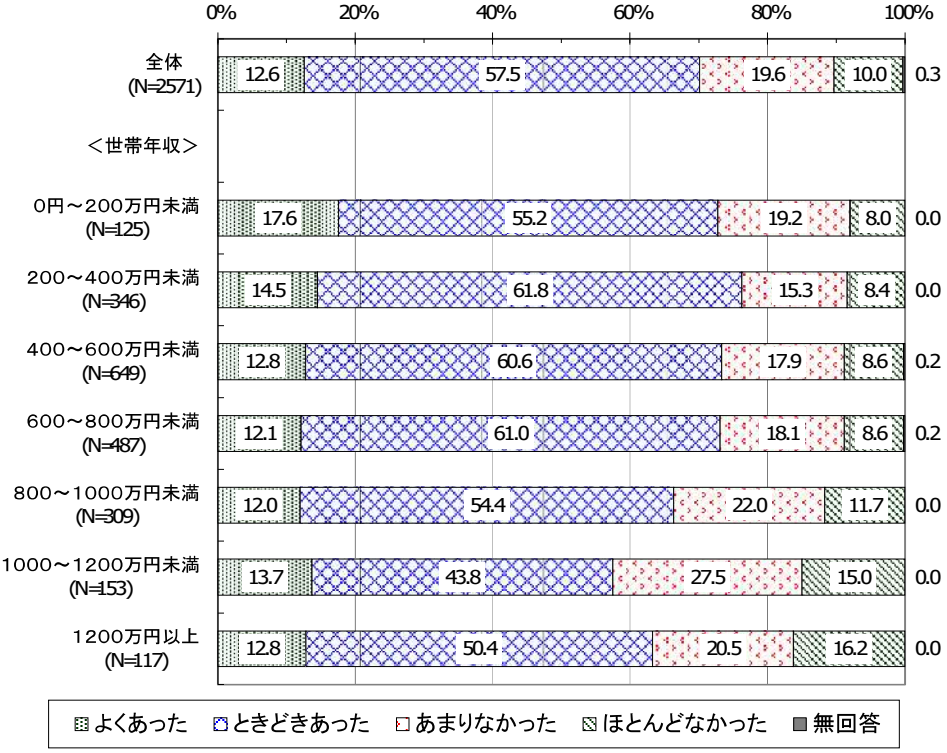
問７　これまでの子育ての中で①～⑤のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。（それぞれ、あてはまるもの１つに○）

・全体結果では、①～⑤について、「よくあった」と回答した割合が最も多いのは、③「厳しく叱ってしまった経験」（18.0%）、次いで④「育児ストレスを感じた経験」（16.3%）、①「子どもにあたってしまった経験」（12.6% の順となっている。

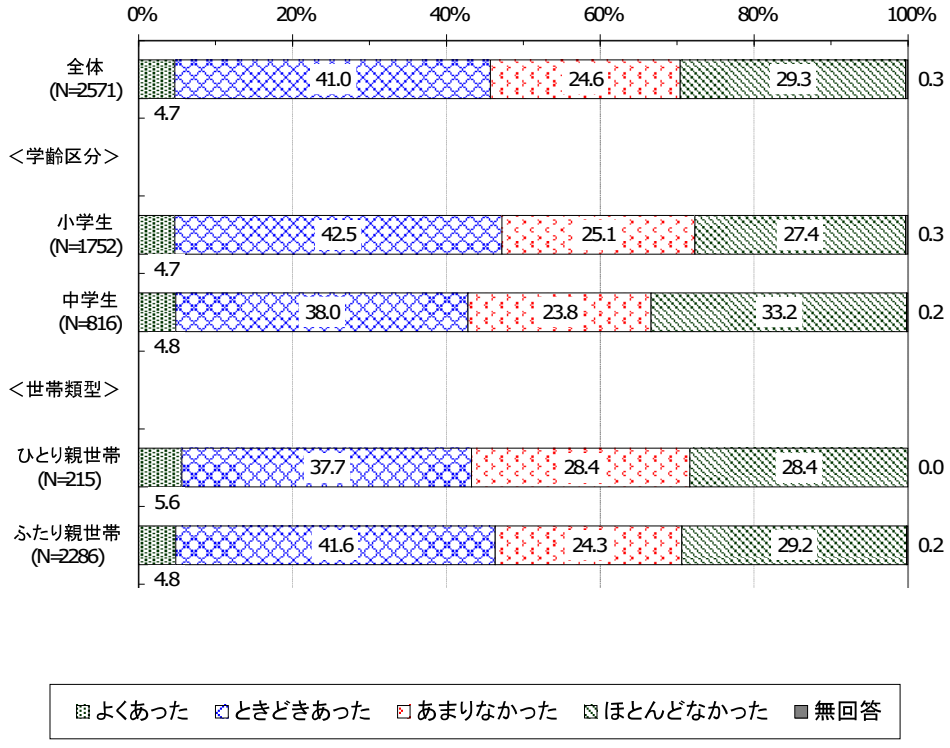


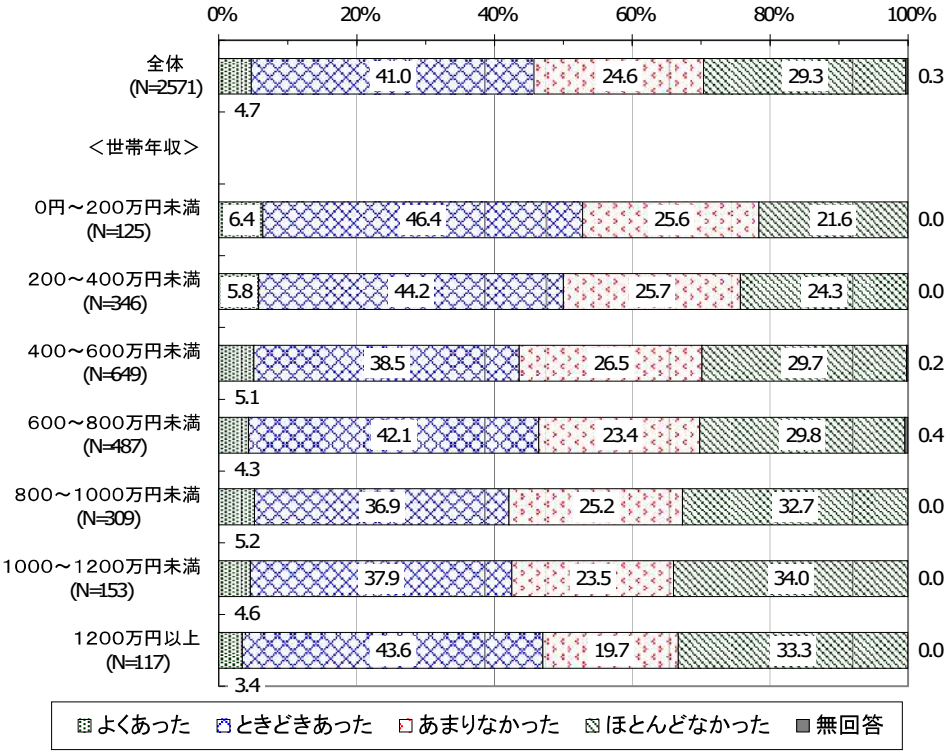
①子どもにあたってしまった経験



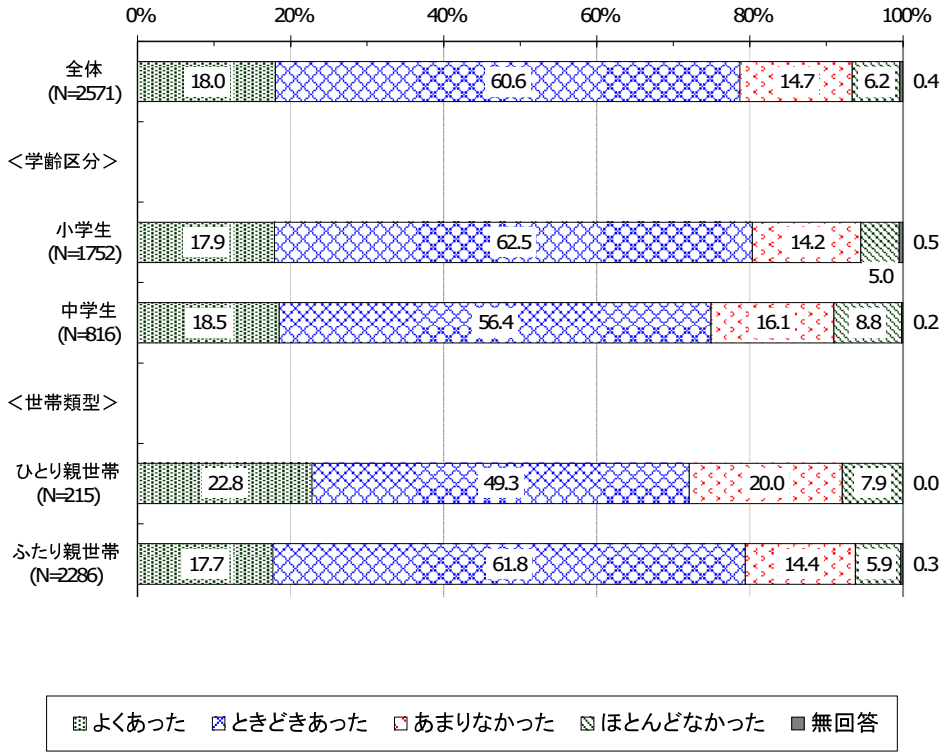


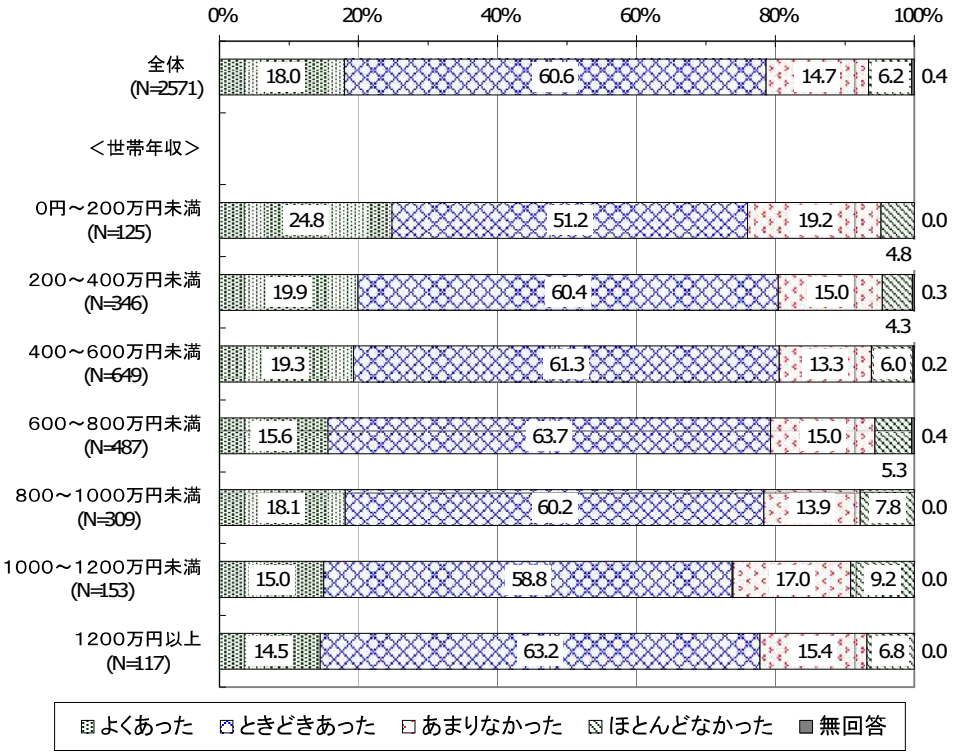
②子どもを叩いてしまった経験



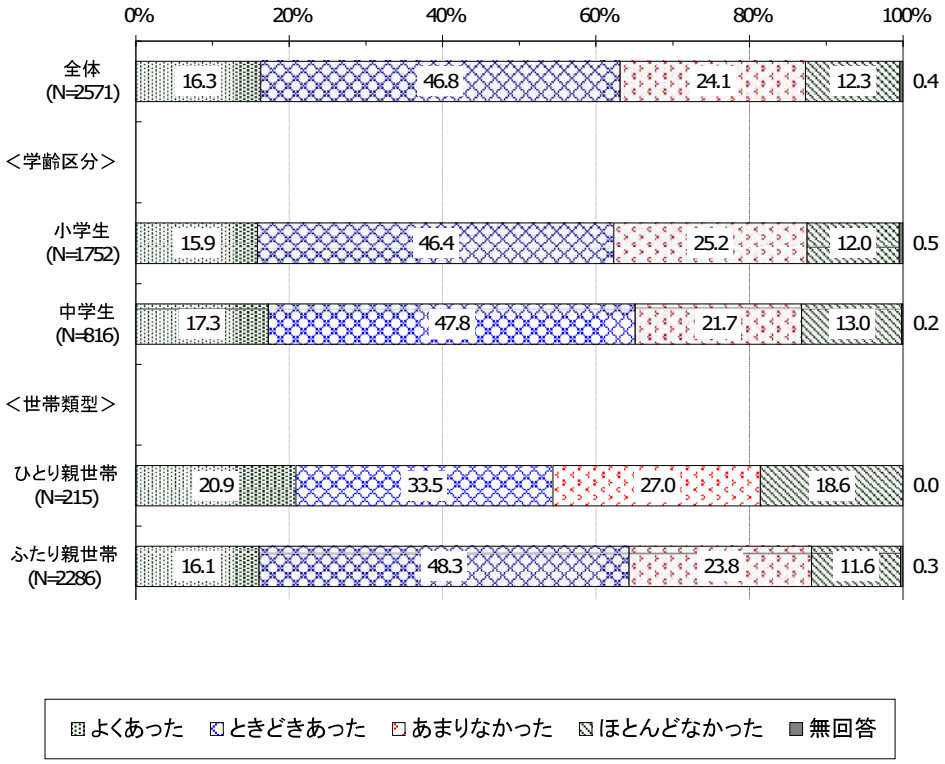


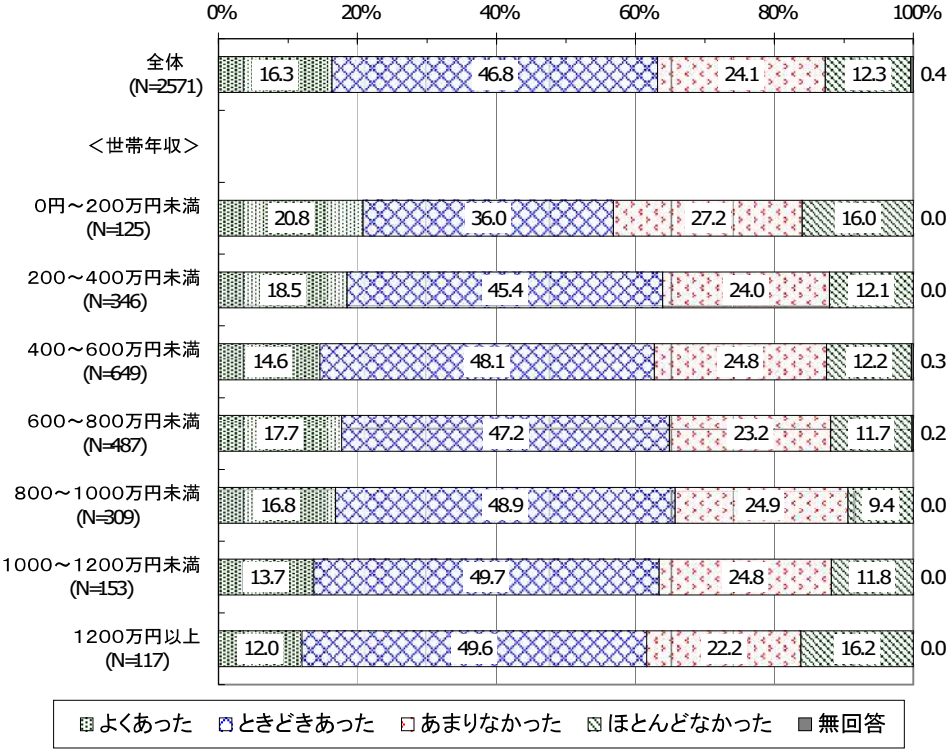
③厳しく叱ってしまった経験



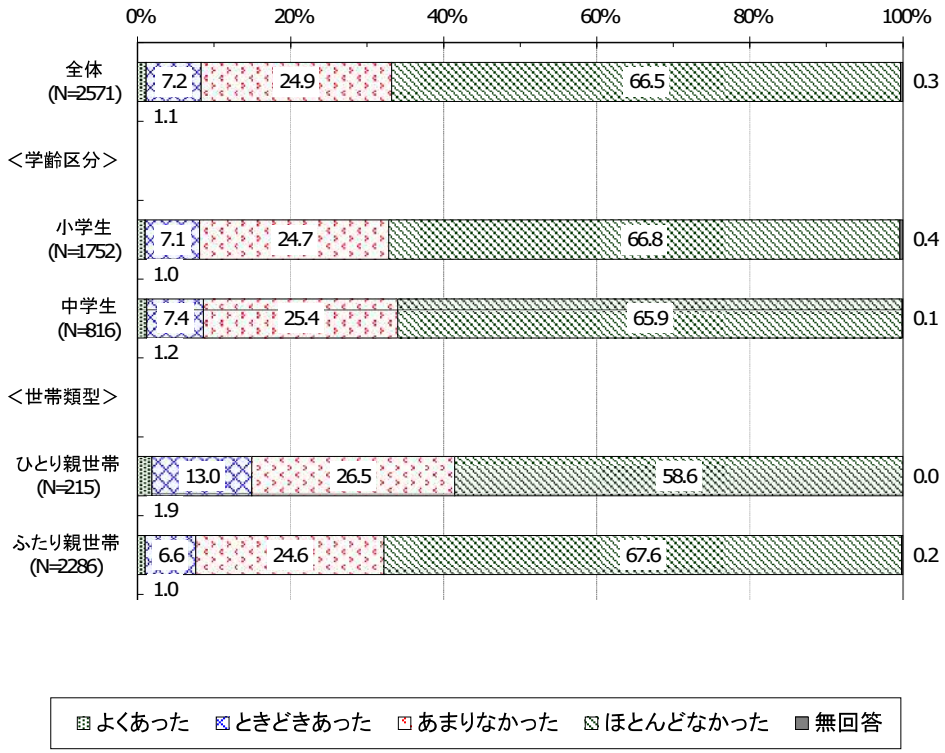


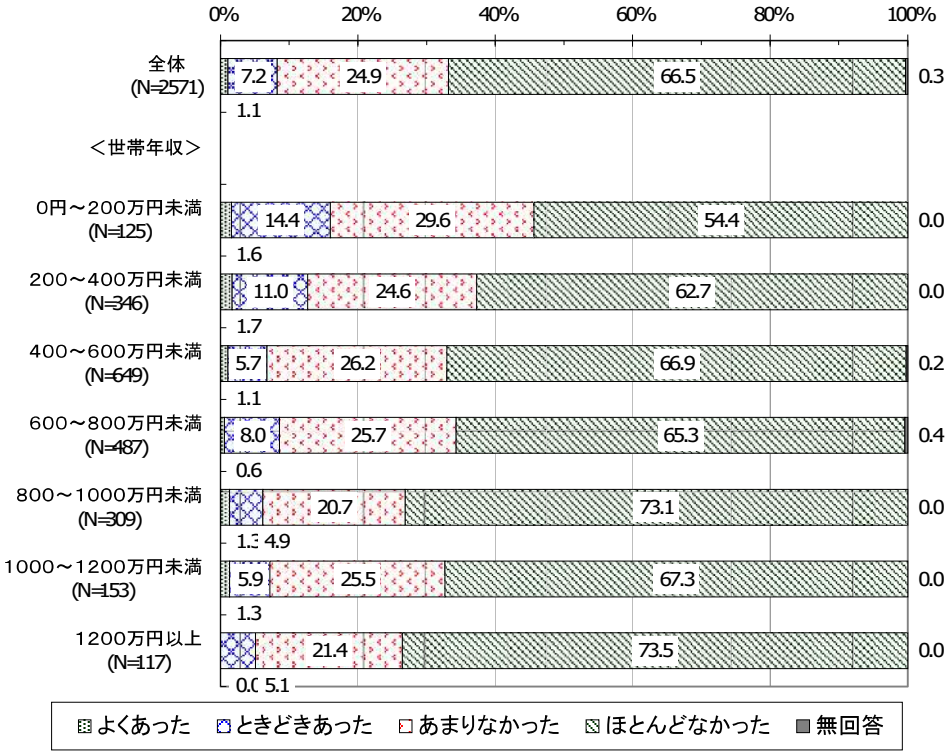
④育児ストレスを感じた経験





⑤子どもの世話に関心をなくした経験





５．子どもの生活等

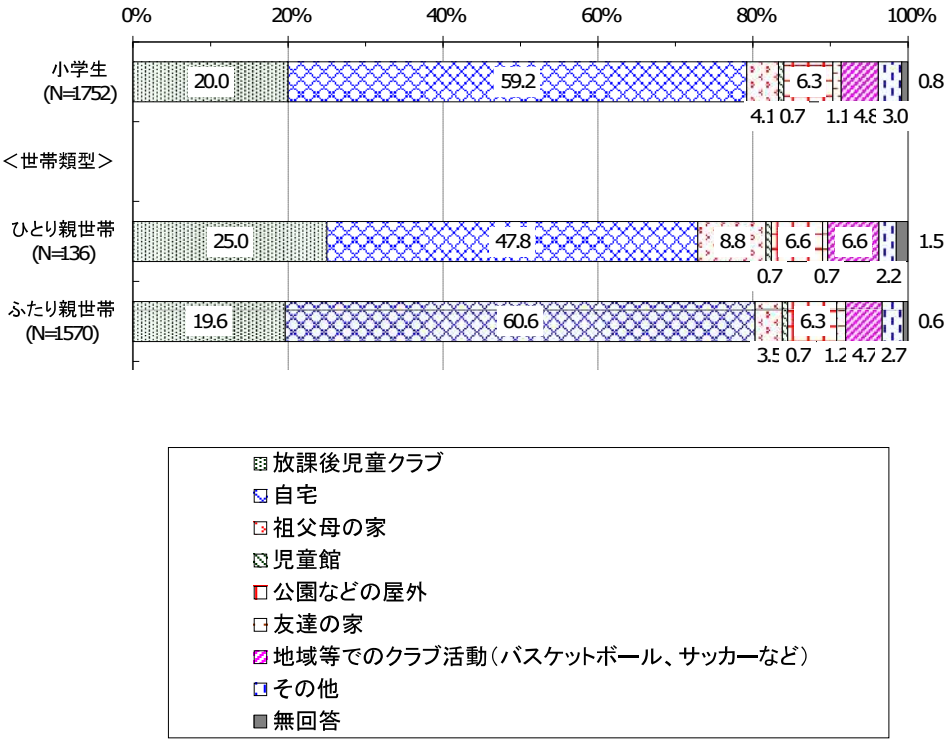
（１）放課後の居場所（小学生）

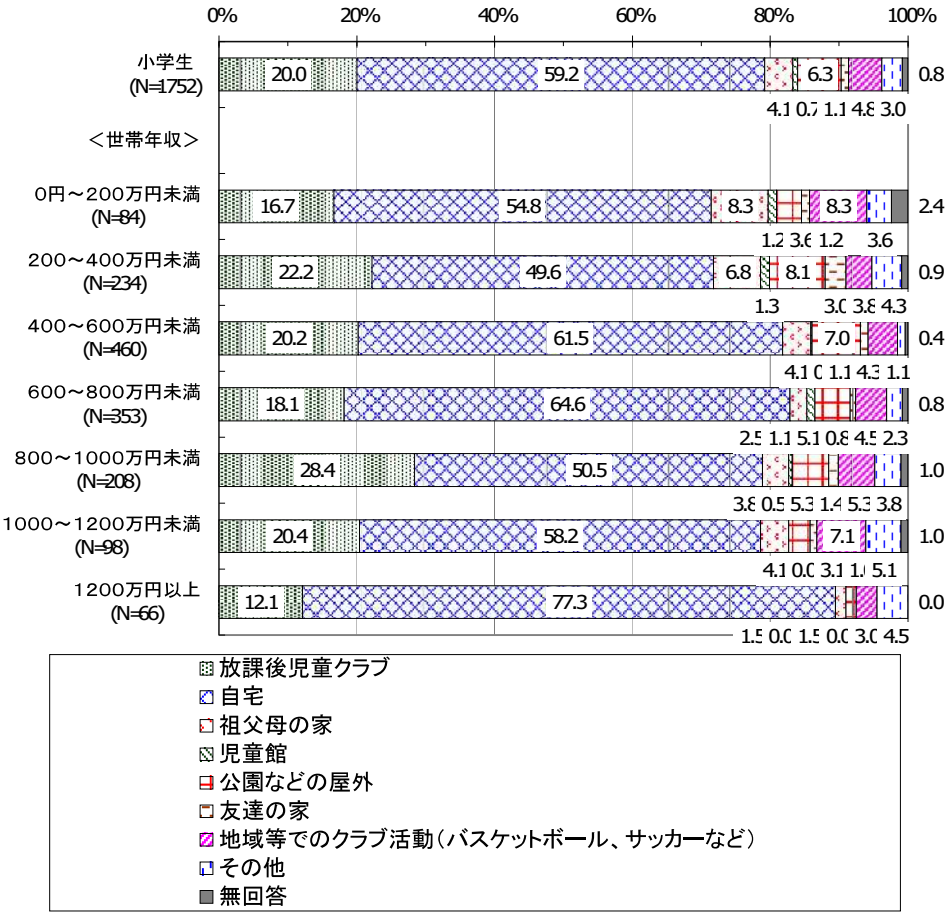
お子さんが小学生の方にうかがいます。
問８　お子さんは現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごしていますか。
（○は１つ）

・全体結果では、「自宅」（59.2%）と回答した割合が最も多く、次いで「放課後児童クラブ」（20.0%）となっており、この二つで全体の約８割（79.2%）を占めている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「放課後児童クラブ」の利用が 25.0%であり、ふたり親世帯（19.6%）よりも高くなっている。
また「祖父母の家」についても、8.8%となっており、ふたり親世帯（3.5%）よりも高くなっている。

・世帯年収別でみると、年収 1200 万円以上を除き、「放課後児童クラブ」「自宅」ともに世帯年収による大きな差は生じていない。
世帯年収 0～200 万円未満、200～400 万円未満では、「祖父母の家」と回答した割合が 8.3%、6.8%と、全体結果（4.1%）よりも高くなっている。




0%
20%
40%
60%
80%
100%
小学生 (N=1752)
20.0
59.2
6.3
0.8
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=84)
16.7
54.8
8.3
8.3
2.4
200～400万円未満 (N=234)
22.2
49.6
6.8
8.1
0.9
400～600万円未満 (N=460)
20.2
61.5
7.0
0.4
600～800万円未満 (N=353)
18.1
64.6
0.8
800～1000万円未満 (N=208)
28.4
50.5
1.0
1000～1200万円未満 (N=98)
20.4
58.2
7.1
1.0
1200万円以上 (N=66)
12.1
77.3
0.0
放課後児童クラブ
自宅
祖父母の家
児童館
公園などの屋外
友達の家
地域等でのクラブ活動（バスケットボール、サッカーなど）
その他
無回答

（２）放課後児童クラブを利用しない理由

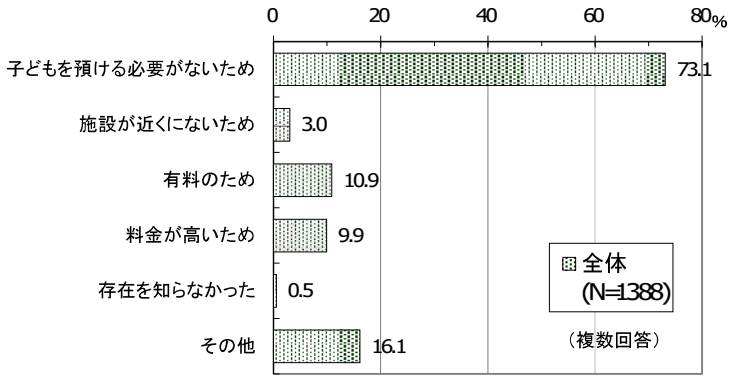
お子さんが小学生かつ【問８】で「１.放課後児童クラブ」と回答しなかった方にうかがいます。
問８－１　放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

放課後児童クラブを利用しない理由について、

・全体結果では、「子どもを預ける必要がないため」が最も多く（73.1%）、次いで「その他」（16.1%）、「有料のため」（10.9%）、「料金が高いため」（9.9%）の順となっている。
なお、「その他」については、主なものとして「子どもの意思を優先したため」（55件）、「塾や習い事があるため」（26件）、「利用時間が合わない」（11件）などである。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯で、「有料のため」「料金が高いため」と回答した割合が、ふたり親世帯を上回っている。

・世帯年収別でみると、0～200万円未満、200～400万円未満で、「有料のため」「料金が高いため」と回答した割合が、全体結果を上回っている。



全体結果よりも5ポイント以上高い

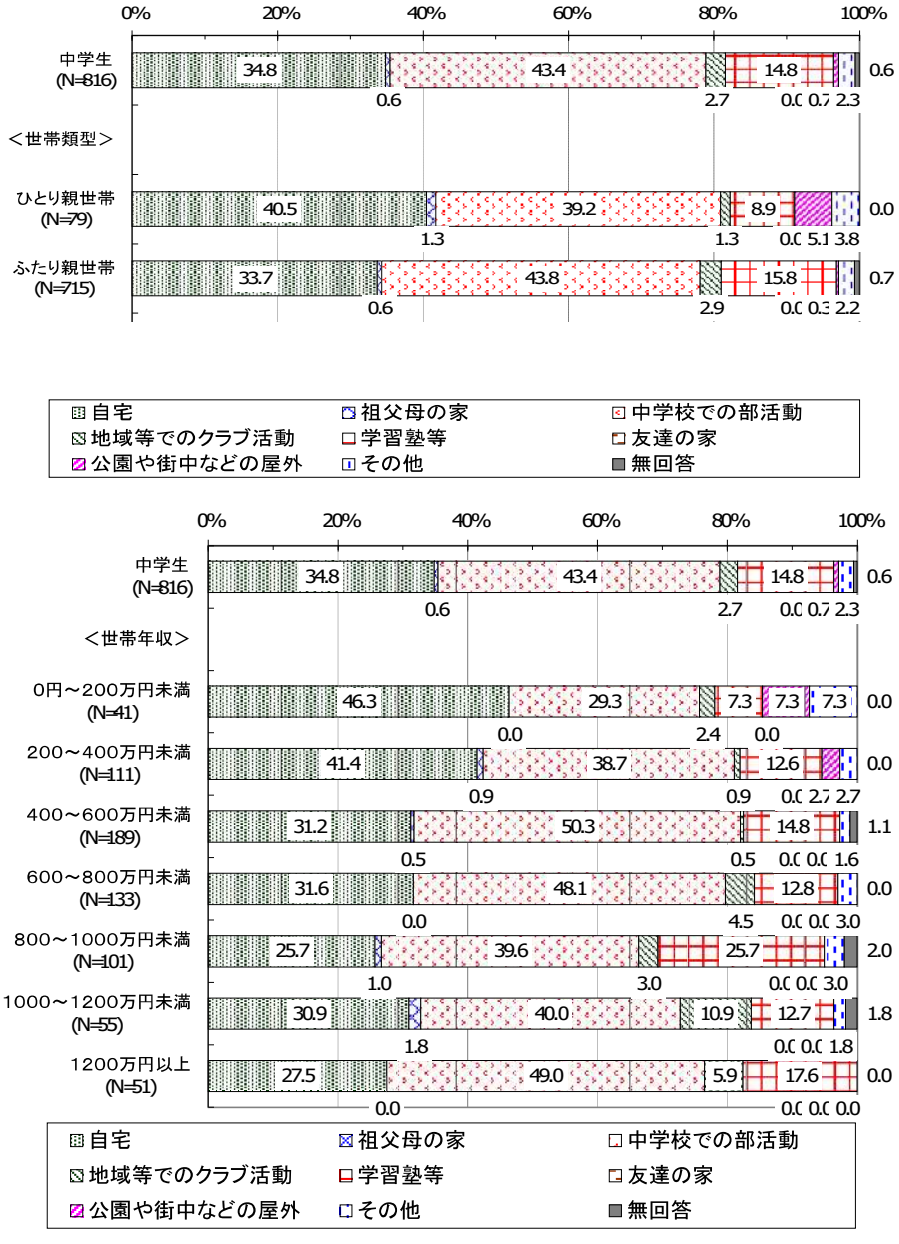
全体結果よりも5ポイント以上低い

単位：%		サンプル数	子どもを預ける必要がないため	施設が近くにないため	有料のため	料金が高いため	存在を知らなかった	その他
全体		1388	73.1	3.0	10.9	9.9	0.5	16.1
世帯類型	ひとり親世帯	100	55.0	2.0	22.0	18.0	1.0	21.0
	ふたり親世帯	1252	74.6	3.0	10.0	9.2	0.5	15.7
世帯年収	0円～200万円未満	68	47.1	5.9	23.5	26.5	1.5	14.7
	200～400万円未満	180	68.3	1.7	18.9	16.7	1.1	17.2
	400～600万円未満	365	74.8	3.6	12.3	11.0	0.5	13.7
	600～800万円未満	286	77.6	2.8	6.3	7.0	0.0	15.4
	800～1000万円未満	147	74.8	4.1	6.1	6.8	0.7	18.4
	1000～1200万円未満	77	68.8	2.6	5.2	1.3	0.0	23.4
	1200万円以上	58	72.4	0.0	1.7	1.7	0.0	19.0

（３）放課後の居場所（中学生）

お子さんが中学生の方にうかがいます。
問９　お子さんは現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごしていますか。（○は１つ）

・全体結果でみると、最も多いのは「部活動」で 43.4%、次いで「自宅」（34.8%）、「学習塾等」（14.8%）の順となっている。
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「部活動」が 39.2%で、ふたり親世帯（43.8%）に比べ低い。また、「学習塾等」も 8.9%と、ふたり親世帯（15.8%）に比べ低くなっている。
・世帯年収別でみると、0～200 万円未満の世帯では、「部活動」が 29.3%、「学習塾等」が 7.3%であり、全体結果（43.4%、14.8%）及び他の年収区分に比べ、低くなっている。



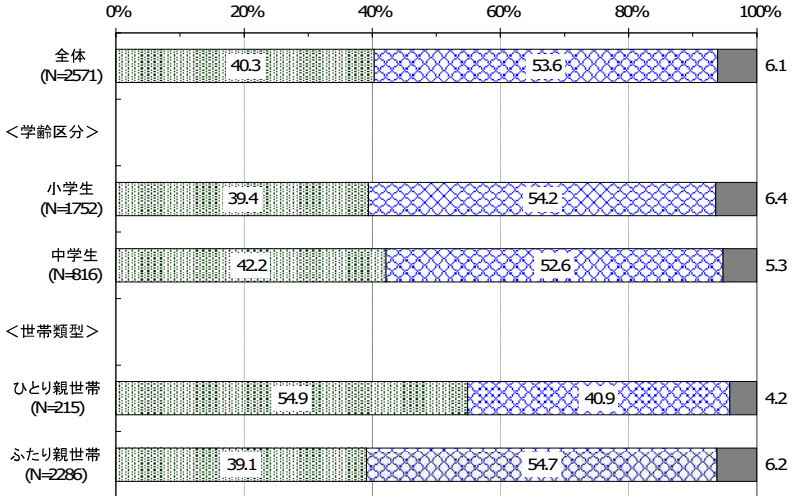
（４）子どもだけでの留守番の有無

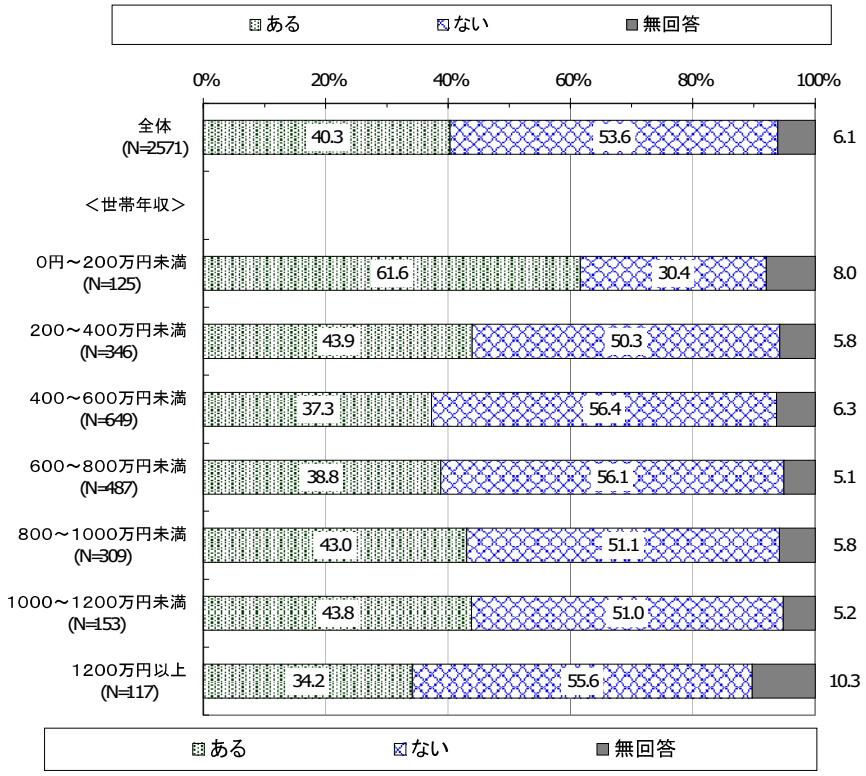
問１０　お子さんは、通常、放課後に子どもだけで留守番することがありますか。（○は１つ）

・全体結果でみると、小学生、中学生に関係なく、約４割の世帯で、子どもだけで留守番することが「ある」と回答している。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、54.9%の世帯で「ある」と回答しており、ふたり親世帯（39.1%）に比べ高くなっている。

・世帯年収別でみると、子どもだけで留守番をすることがある世帯が、全ての年収区分において一定程度存在している。



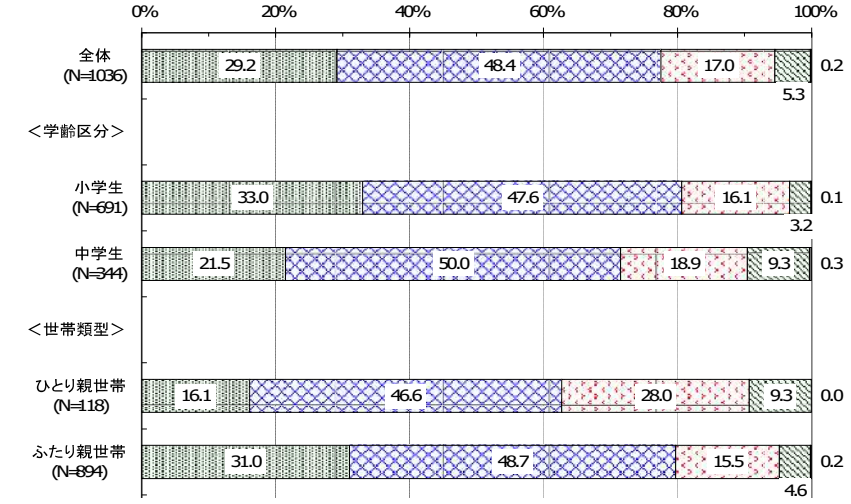


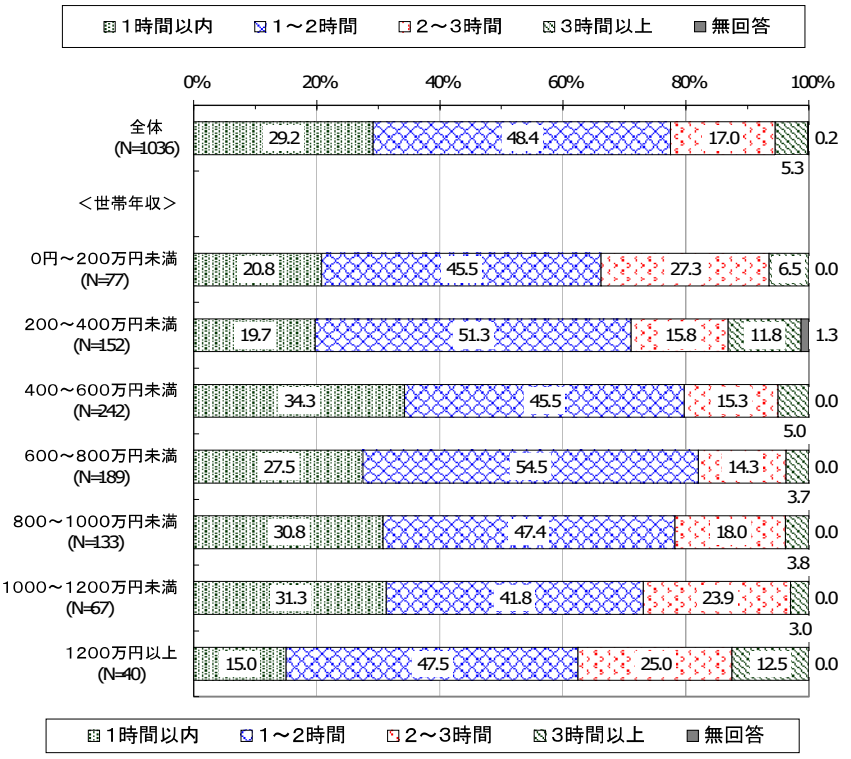
（５）留守番の時間

【問１０】で「１．ある」と回答した方にうかがいます。
留守番時間を選んでください。（○は１つ）

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、留守番時間が２時間以上（「2～3時間」と「3時間以上」を合算）となる世帯が 37.3%となっている。

・世帯年収別でみると、留守番時間が２時間以上となる世帯は、世帯年収に関わらず一定程度存在する。

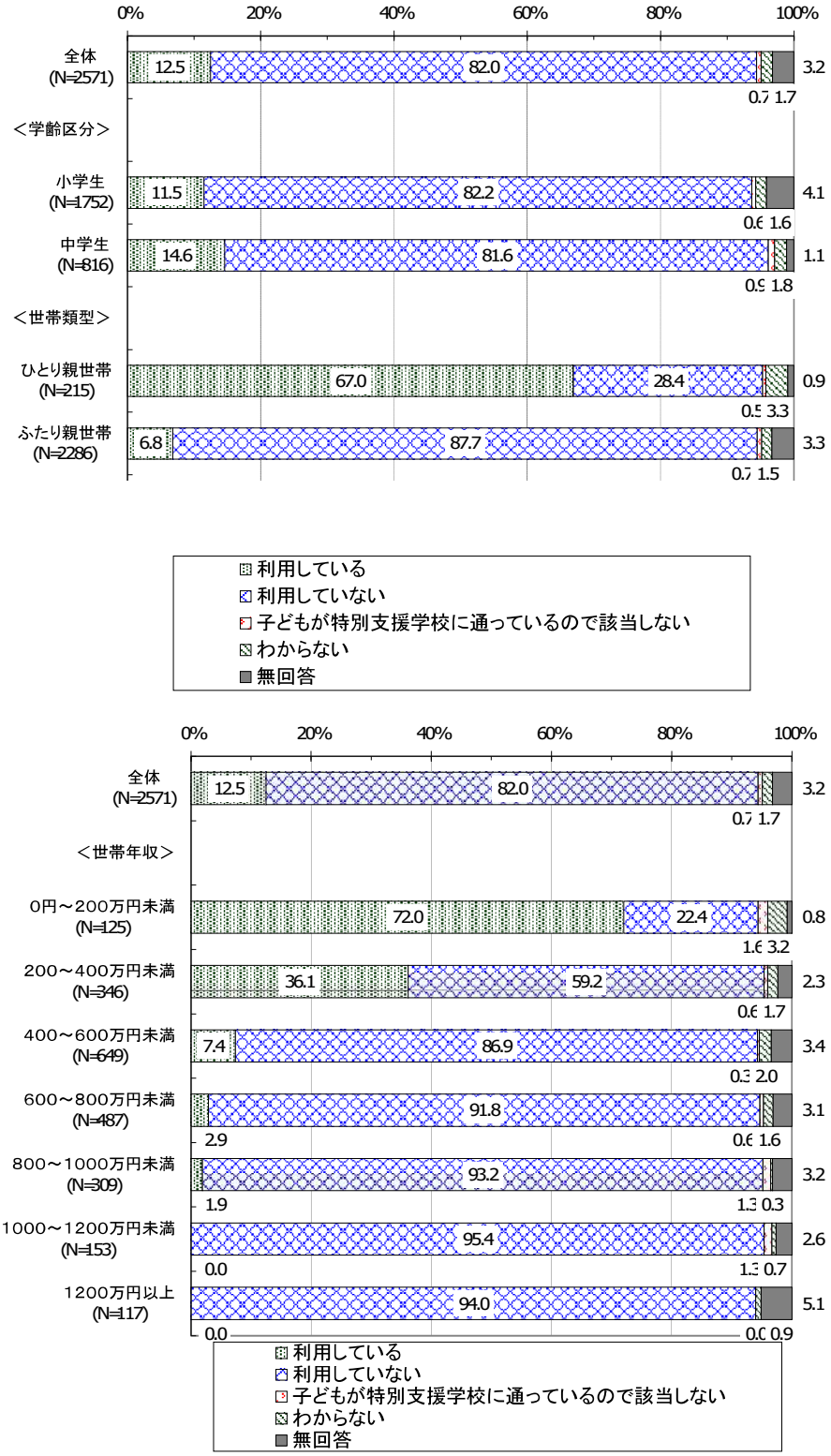




（６）就学援助制度の利用状況

問１１　あなたのご家庭では、お子さんのために「就学援助制度」を利用していますか。（○は１つ）

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯で、就学援助を利用している割合は 67.0%であり、これは、ふたり親世帯（6.8%）に比べ 60.2 ポイント高くなっている。



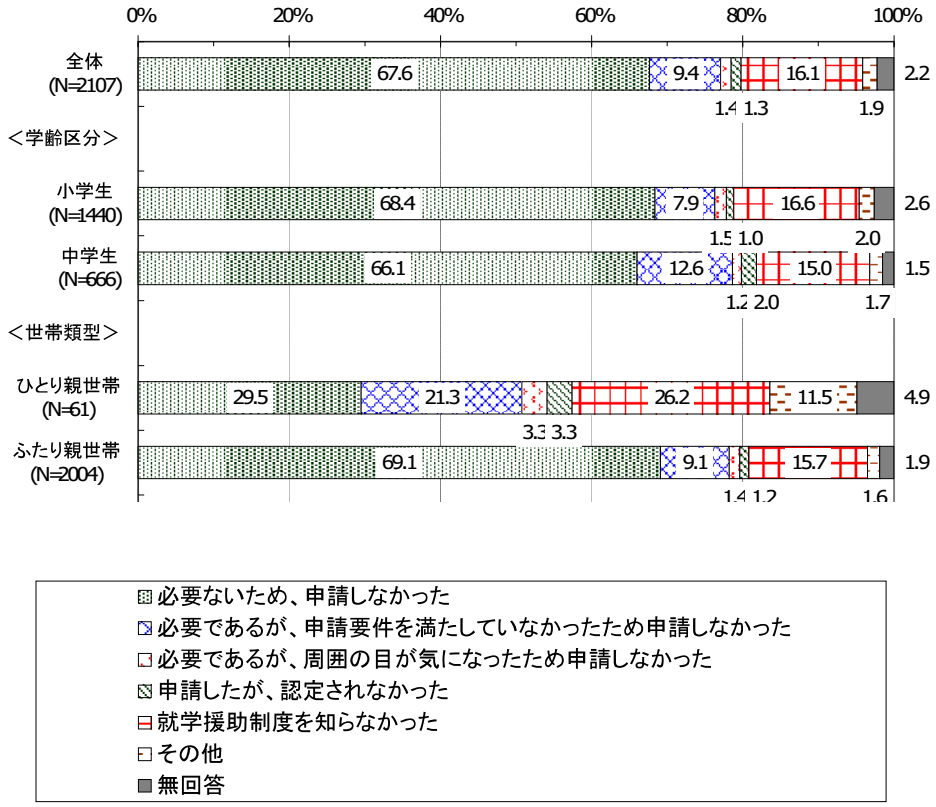
（７）就学援助制度を利用しない理由

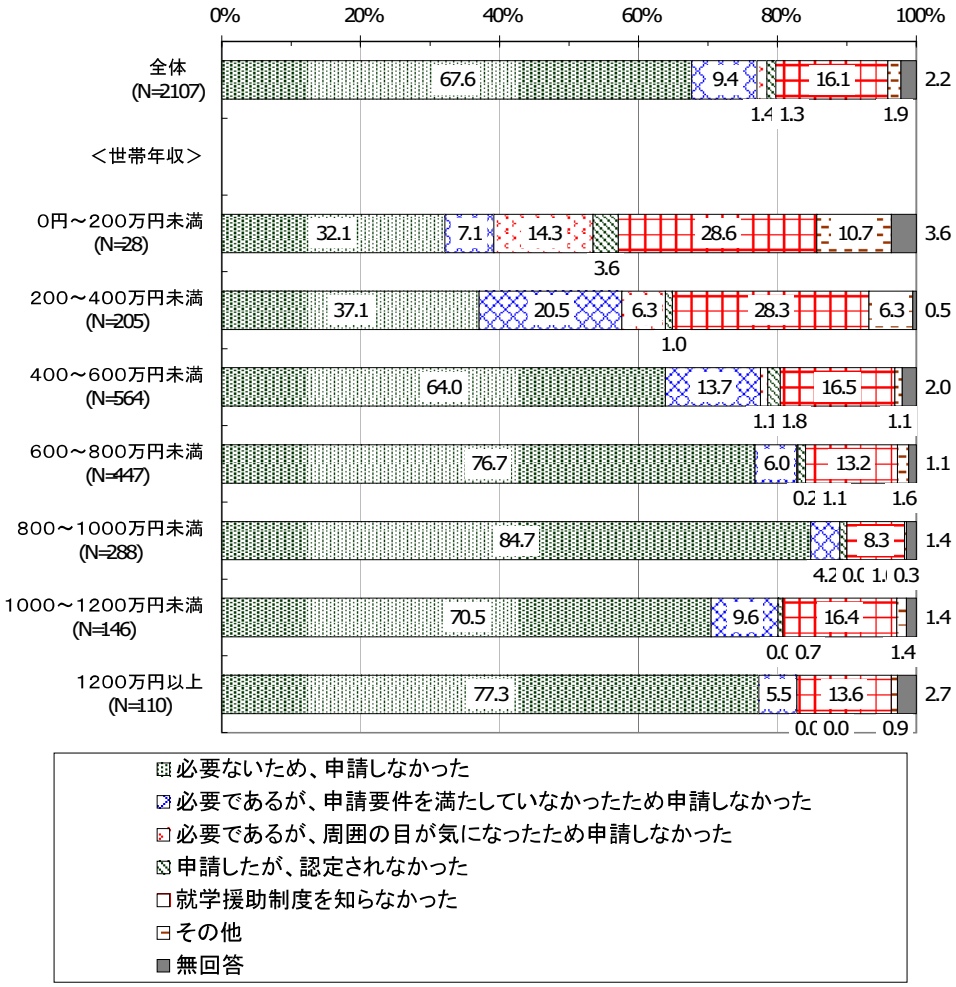
【問１１】で「2 .利用していない」と答えた方にうかがいます。
問１１-１　現在、就学援助を利用していない理由について、もっとも近いもの１つに○をつけてください。

・全体結果でみると、「必要ないため申請しなかった」が最も多く（67.6%）、次いで「就学援助制度を知らなかった」（16.1%）の順となっている。

・世帯年収別でみると、0～200 万円未満の世帯では、「必要であるが、周囲の目が気になったため申請しなかった」が 14.3%「就学援助制度を知らなかった」が 28.6%となっている。

200～400 万円未満の世帯では、「必要であるが、周囲の目が気になったため申請しなかった」が 6.3%「就学援助制度を知らなかった」が 28.3%となっている。

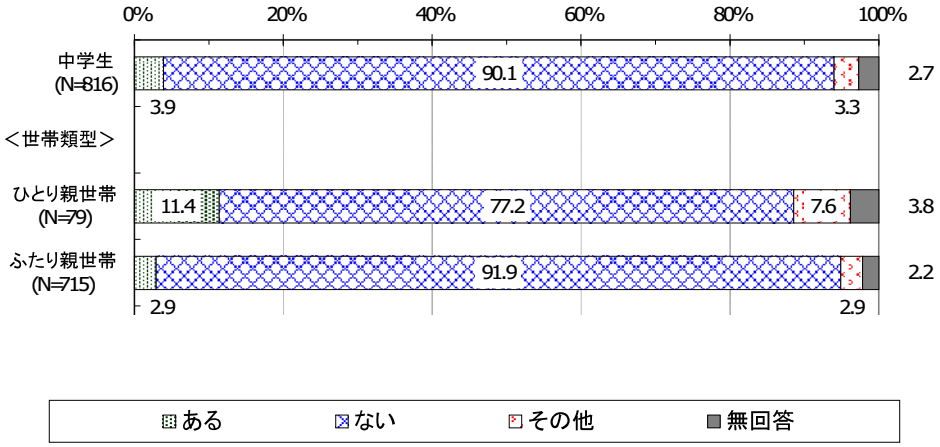


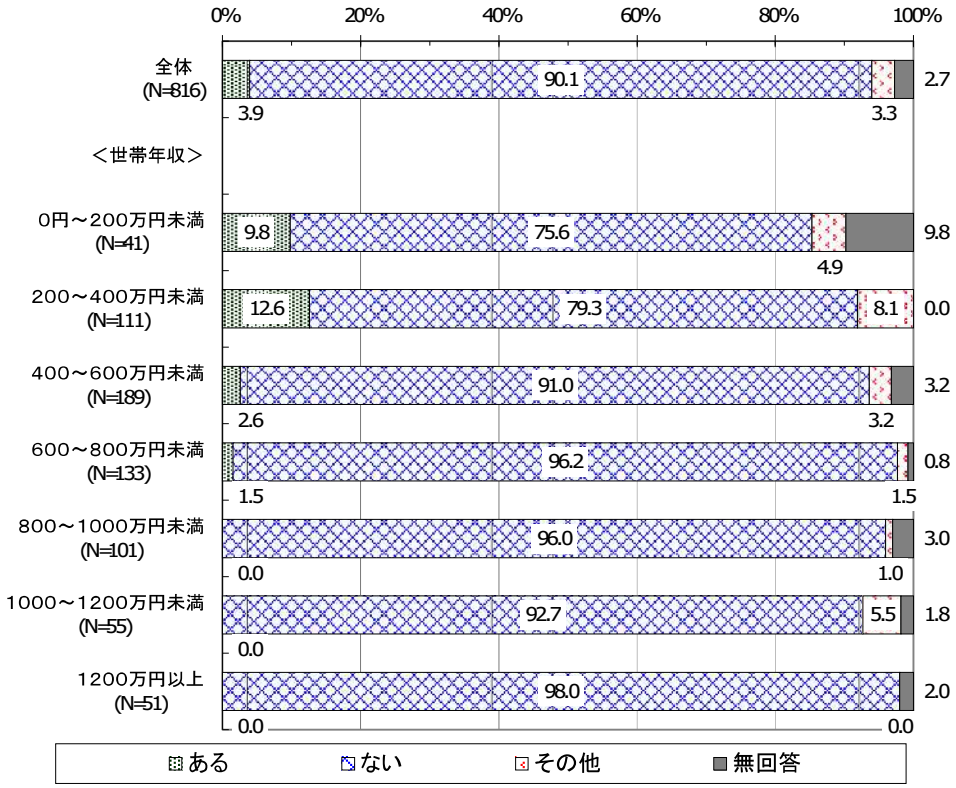

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2107)
67.6
9.4
1.4
1.3
16.1
1.9
2.2
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=28)
32.1
7.1
14.3
3.6
28.6
10.7
3.6
200～400万円未満 (N=205)
37.1
20.5
6.3
1.0
28.3
6.3
0.5
400～600万円未満 (N=564)
64.0
13.7
1.1
1.8
16.5
1.1
2.0
600～800万円未満 (N=447)
76.7
6.0
0.2
1.1
13.2
1.6
1.1
800～1000万円未満 (N=288)
84.7
4.2
0.0
1.
8.3
0.3
1.4
1000～1200万円未満 (N=146)
70.5
9.6
0.0
0.7
16.4
1.4
1.4
1200万円以上 (N=110)
77.3
5.5
0.0
0.0
13.6
0.9
2.7
必要ないため、申請しなかった
必要であるが、申請要件を満たしていなかったため申請しなかった
必要であるが、周囲の目が気になったため申請しなかった
申請したが、認定されなかった
就学援助制度を知らなかった
その他
無回答

（８）経済的理由で部活動を断念した経験（中学生）

お子さんが中学生の方にうかがいます。
問１２　部活動について、経済的な理由から、第１希望の部活の入部をあきらめたり、入部そのものをあきらめたりしたことはありますか。

・全体結果でみると、3.9%が、経済的な理由から第１希望の部活の入部をあきらめたり、入部そのものをあきらめたりしたことが「ある」と回答している。
・世帯年収別でみると、「ある」は、0～200 万円未満で 9.8%、200～400 万円未満で 12.6%で、全体結果（3.9%）に比べ高くなっている。





（９）受けさせたい教育

問１３　あなたのご家庭では、お子さんにどの段階まで、教育を受けさせたいと考えていますか。（それぞれ、あてはまるもの１つに○）

・全体結果でみると、

①高校までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が、5.5%となっている。

③大学までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が、25.0%となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、

①高校までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が 17.2%

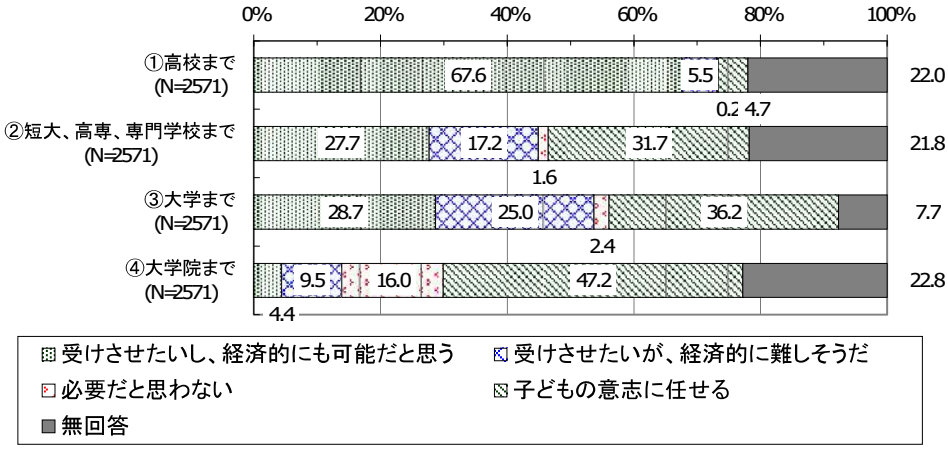
③大学までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が 37.7%

となっており、これは、ふたり親世帯（①4.2%、③23.9%）に比べ高くなっている。

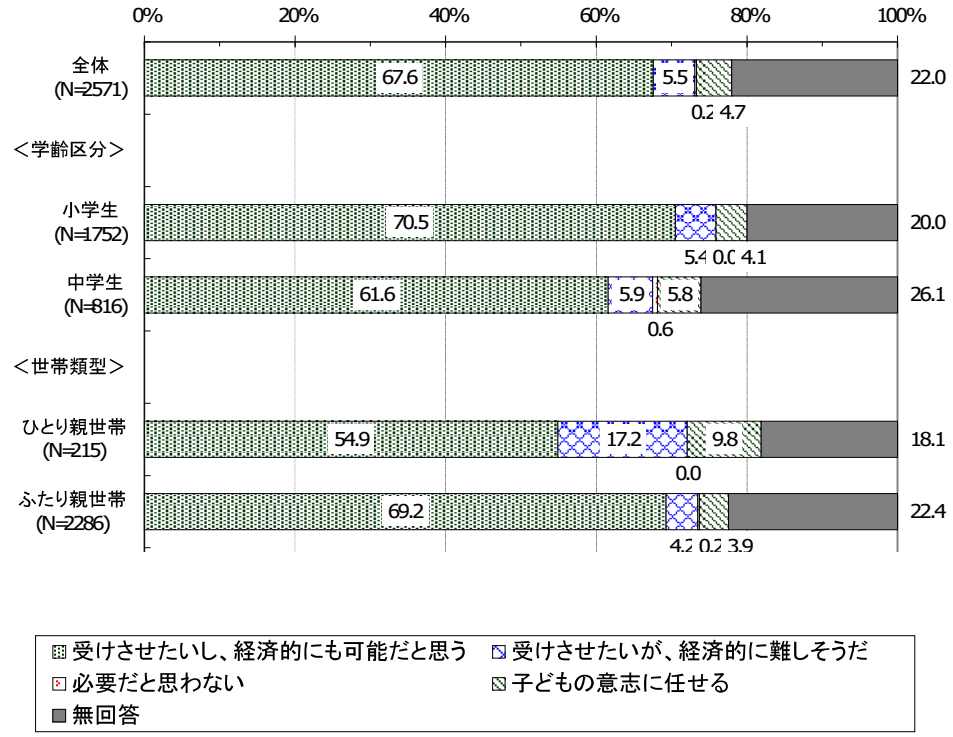
・世帯年収別でみると、

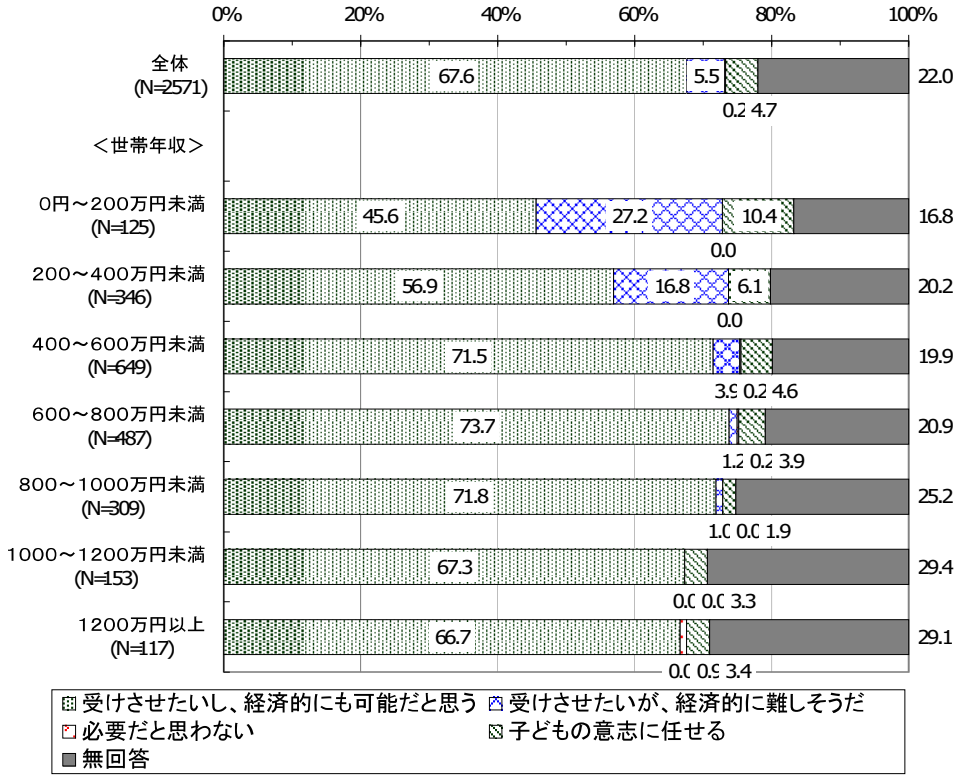
①高校までの教育について、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が、0～200 万円未満で 27.2%、200～400 万円未満で 16.8%と、全体結果（5.5%）に比べ高くなっている。

③大学までの教育については、「受けさせたいが、経済的に難しそうだ」が、0～200 万円未満で 42.4%、200～400 万円未満で 42.8%、400～600 万円未満で 32.4%と、全体結果（25.0%）に比べ、高くなっている。

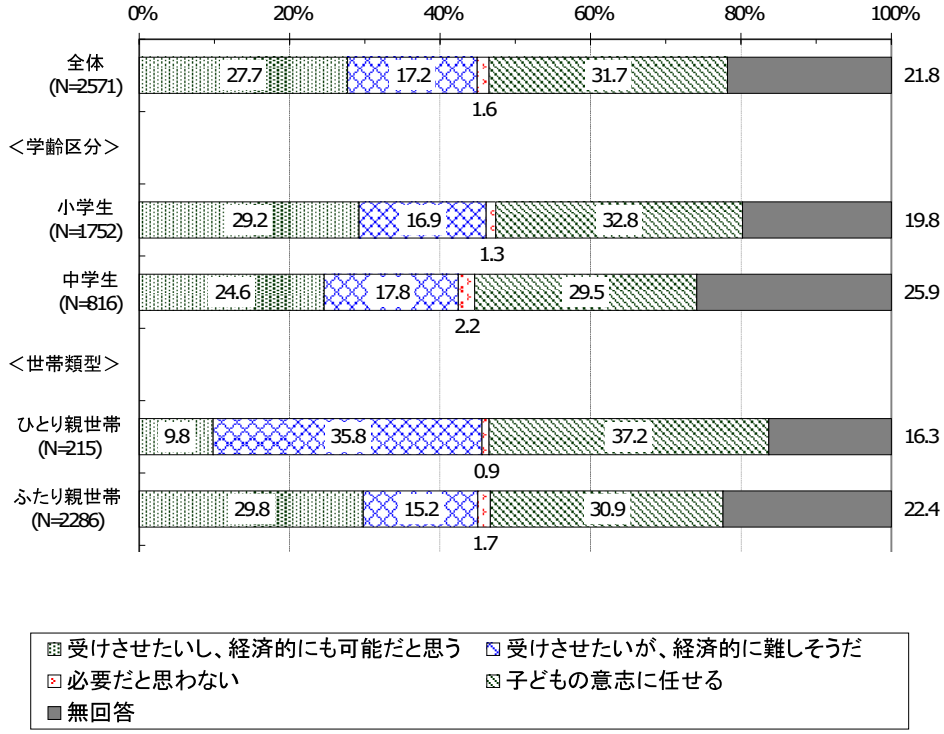


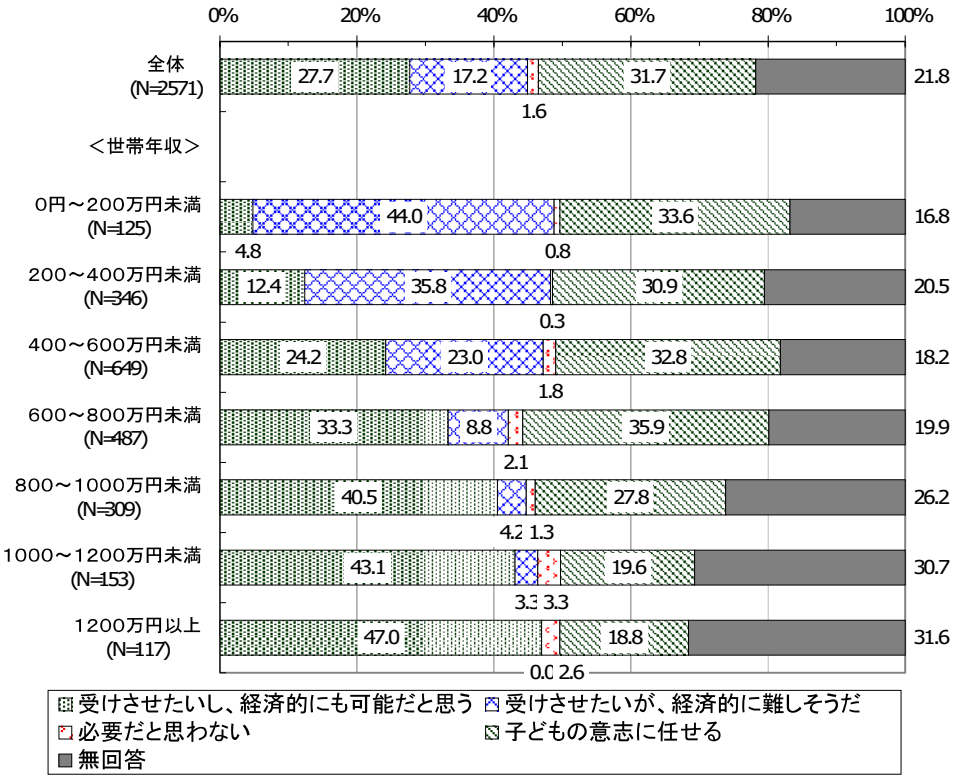
①希望学歴；高校まで


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
67.6
5.5
0.2
4.7
22.0
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
70.5
5.4
0.0
4.1
20.0
中学生 (N=816)
61.6
5.9
5.8
0.6
26.1
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
54.9
17.2
9.8
0.0
18.1
ふたり親世帯 (N=2286)
69.2
4.2
0.2
3.9
22.4
受けさせたいし、経済的にも可能だと思う
受けさせたいが、経済的に難しそうだ
必要だと思わない
子どもの意志に任せる
無回答

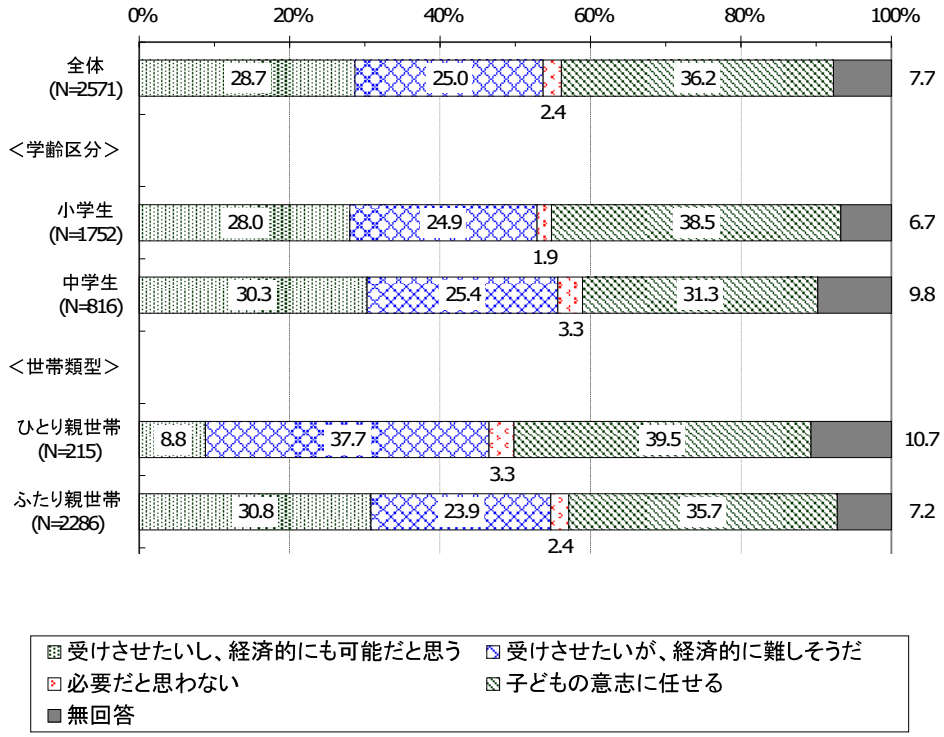

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
67.6
5.5
0.2
4.7
22.0
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
45.6
27.2
10.4
0.0
16.8
200～400万円未満 (N=346)
56.9
16.8
6.1
0.0
20.2
400～600万円未満 (N=649)
71.5
3.9
0.2
4.6
19.9
600～800万円未満 (N=487)
73.7
1.2
0.2
3.9
20.9
800～1000万円未満 (N=309)
71.8
1.0
0.0
1.9
25.2
1000～1200万円未満 (N=153)
67.3
0.0
0.0
3.3
29.4
1200万円以上 (N=117)
66.7
0.0
0.9
3.4
29.1
受けさせたいし、経済的にも可能だと思う
受けさせたいが、経済的に難しそうだ
必要だと思わない
子どもの意志に任せる
無回答

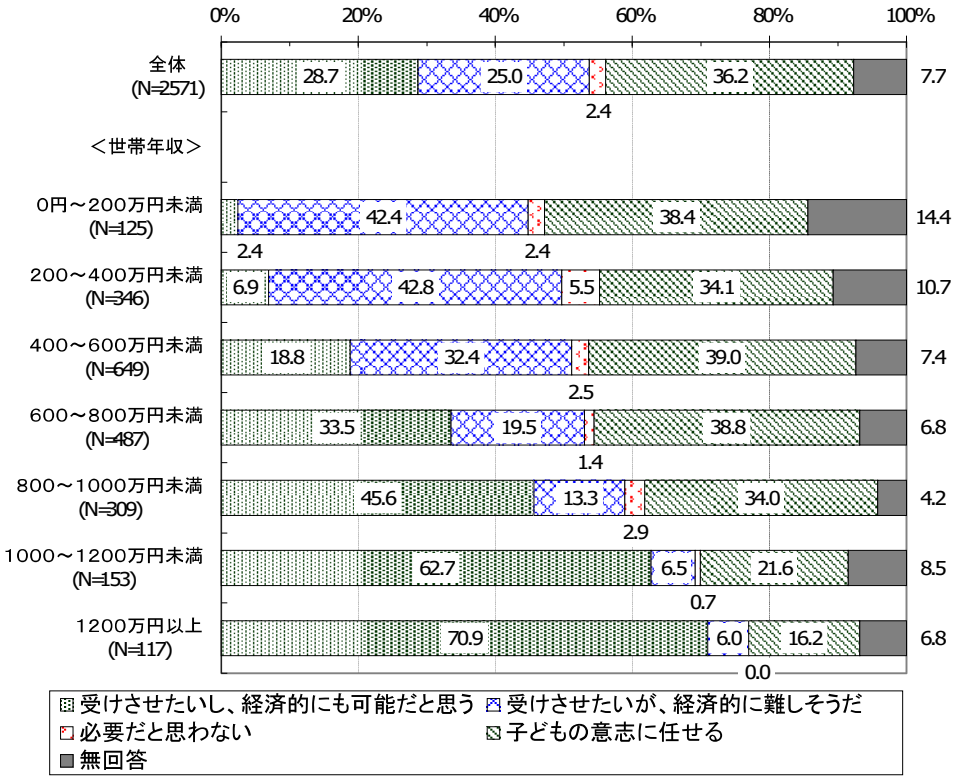
②希望学歴；短大、高専、専門学校まで



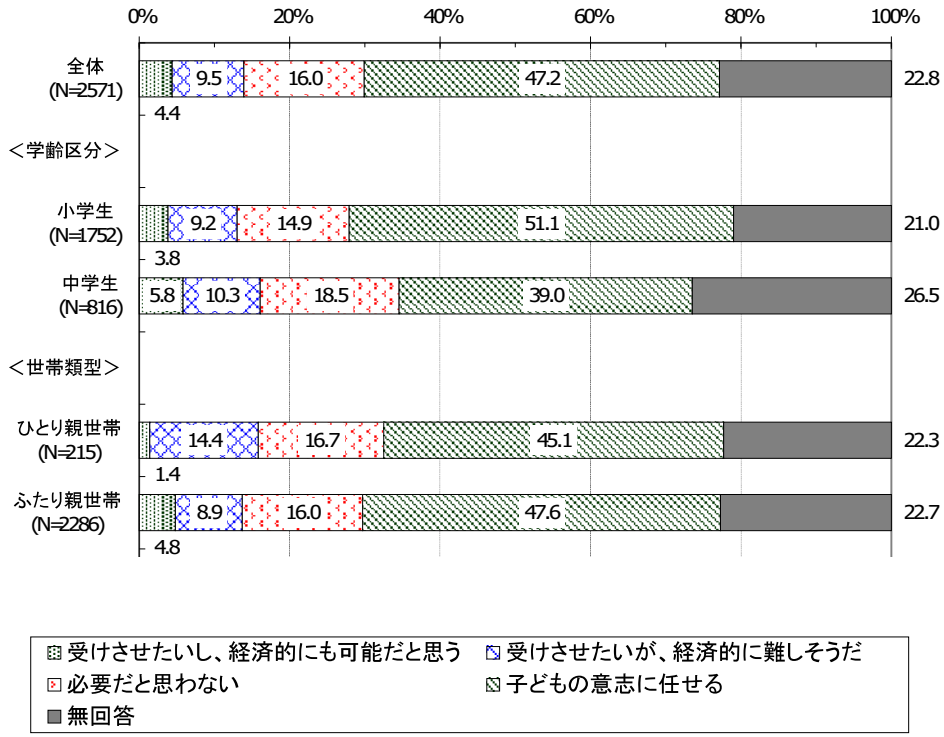


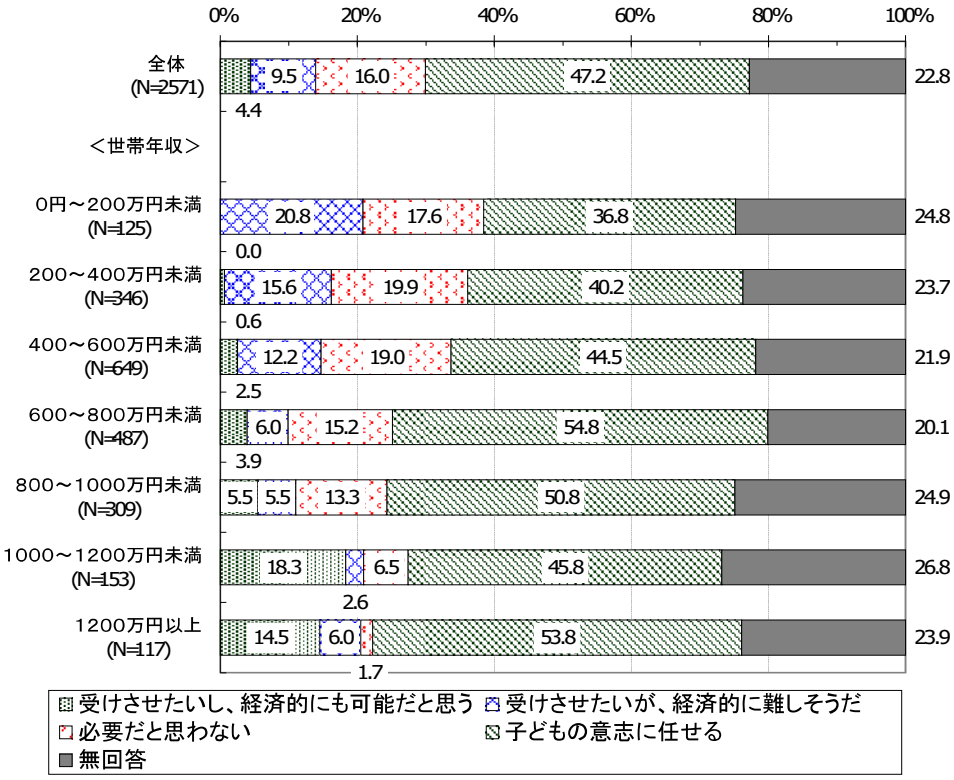
③希望学歴；大学まで


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
28.7
25.0
2.4
36.2
7.7
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
28.0
24.9
1.9
38.5
6.7
中学生 (N=816)
30.3
25.4
3.3
31.3
9.8
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
8.8
37.7
3.3
39.5
10.7
ふたり親世帯 (N=2286)
30.8
23.9
2.4
35.7
7.2
受けさせたいし、経済的にも可能だと思う
受けさせたいが、経済的に難しそうだ
必要だと思わない
子どもの意志に任せる
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
28.7
25.0
2.4
36.2
7.7
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
42.4
2.4
2.4
38.4
14.4
200～400万円未満 (N=346)
6.9
42.8
5.5
34.1
10.7
400～600万円未満 (N=649)
18.8
32.4
2.5
39.0
7.4
600～800万円未満 (N=487)
33.5
19.5
1.4
38.8
6.8
800～1000万円未満 (N=309)
45.6
13.3
2.9
34.0
4.2
1000～1200万円未満 (N=153)
62.7
6.5
0.7
21.6
8.5
1200万円以上 (N=117)
70.9
6.0
0.0
16.2
6.8
受けさせたいし、経済的にも可能だと思う
受けさせたいが、経済的に難しそうだ
必要だと思わない
子どもの意志に任せる
無回答

④希望学歴；大学院まで


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
9.5
16.0
47.2
22.8
4.4
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
9.2
14.9
51.1
21.0
3.8
中学生 (N=816)
5.8
10.3
18.5
39.0
26.5
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
14.4
16.7
45.1
22.3
1.4
ふたり親世帯 (N=2286)
8.9
16.0
47.6
22.7
4.8
受けさせたいし、経済的にも可能だと思う
受けさせたいが、経済的に難しそうだ
必要だと思わない
子どもの意志に任せる
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
9.5
16.0
47.2
22.8
4.4
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
20.8
17.6
36.8
24.8
0.0
200～400万円未満 (N=346)
15.6
19.9
40.2
23.7
0.6
400～600万円未満 (N=649)
12.2
19.0
44.5
21.9
2.5
600～800万円未満 (N=487)
6.0
15.2
54.8
20.1
3.9
800～1000万円未満 (N=309)
5.5
5.5
13.3
50.8
24.9
1000～1200万円未満 (N=153)
18.3
6.5
45.8
26.8
2.6
1200万円以上 (N=117)
14.5
6.0
53.8
23.9
1.7
受けさせたいし、経済的にも可能だと思う
受けさせたいが、経済的に難しそうだ
必要だと思わない
子どもの意志に任せる
無回答

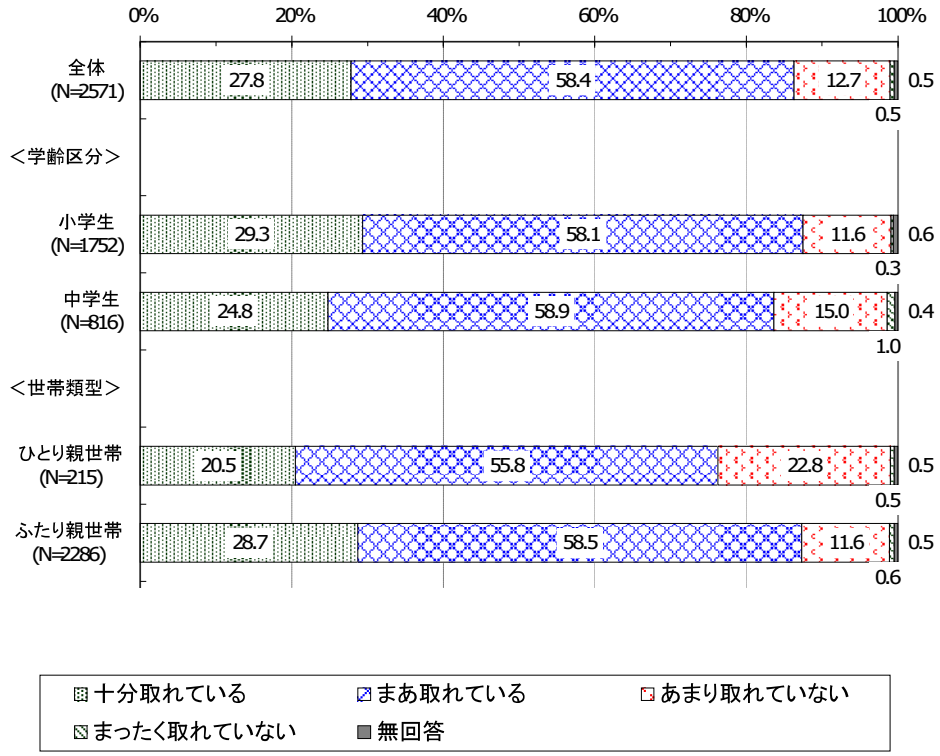
（１０）子どもとの団らん時間

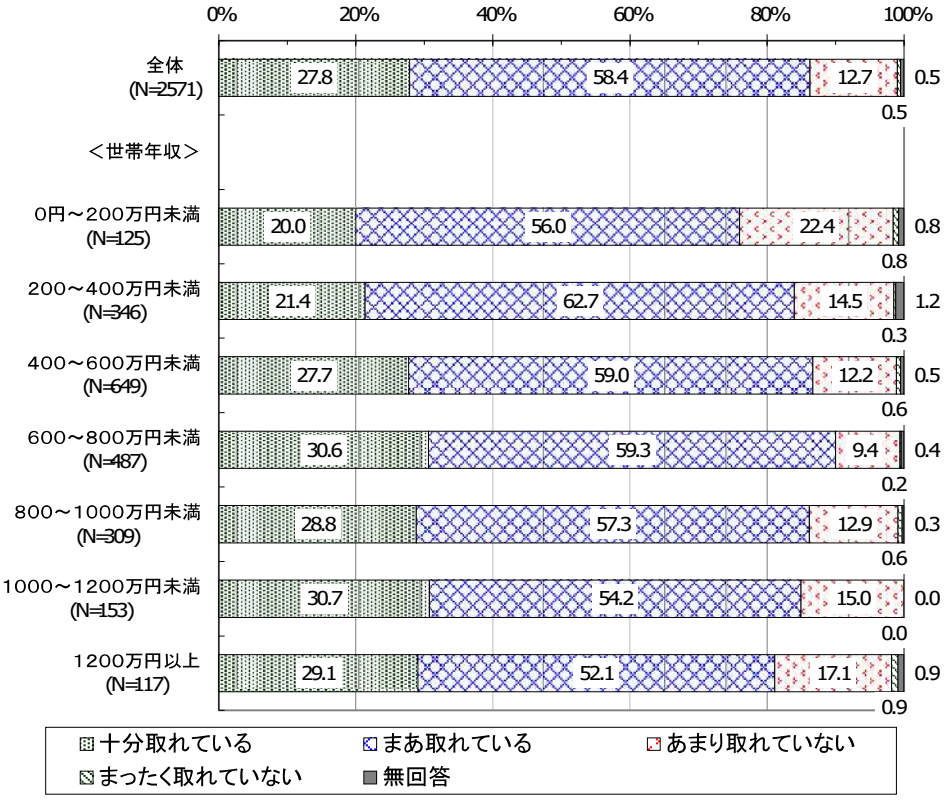
問１４　あなたのご家庭では、お子さんとの団らんの時間がどのくらい取れていますか。（○は１つ）

・全体結果でみると、「十分取れている」（27.8%）、「まあ取れている」（58.4%）を合わせると 86.2%となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯で「十分取れている」（20.5%）、「まあ取れている」（55.8%）を合わせると 76.3%で、ふたり親世帯（87.2%）に比べ低くなっている。

・世帯年収別でみると、「十分取れている」「まあ取れている」を合計した割合は、世帯年収による大きな差は生じていない。



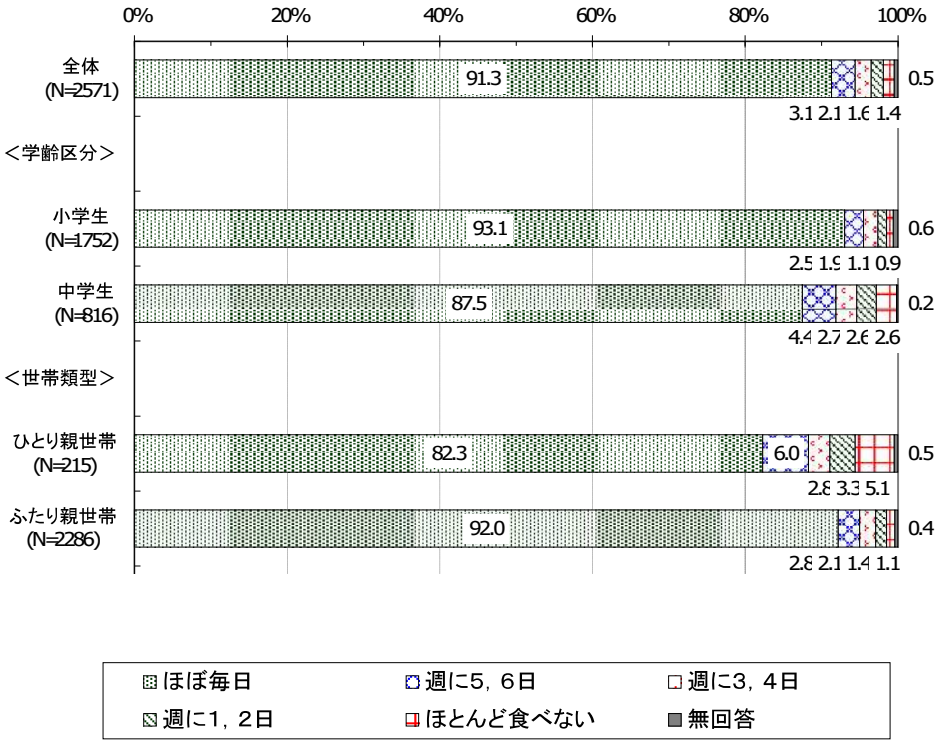

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体
(N=2571)
27.8
58.4
12.7
0.5
0.5
＜世帯年収＞
0円～200万円未満
(N=125)
20.0
56.0
22.4
0.8
0.8
200～400万円未満
(N=346)
21.4
62.7
14.5
1.2
0.3
400～600万円未満
(N=649)
27.7
59.0
12.2
0.5
0.6
600～800万円未満
(N=487)
30.6
59.3
9.4
0.4
0.2
800～1000万円未満
(N=309)
28.8
57.3
12.9
0.3
0.6
1000～1200万円未満
(N=153)
30.7
54.2
15.0
0.0
0.0
1200万円以上
(N=117)
29.1
52.1
17.1
0.9
0.9
十分取れている
まあ取れている
あまり取れていない
まったく取れていない
無回答

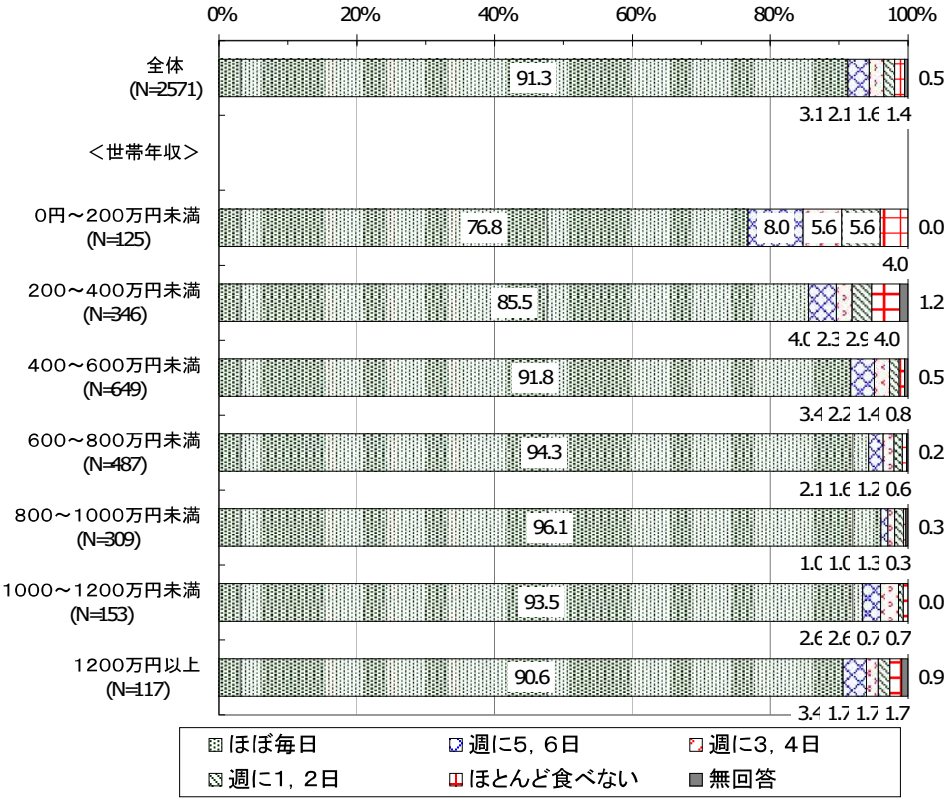
（１１）食事の頻度

問１５　お子さんは、週にどのくらい朝ごはん・晩ごはんを食べていますか。（○は１つ）
①朝ごはん
②晩ごはん

①朝ごはんの頻度

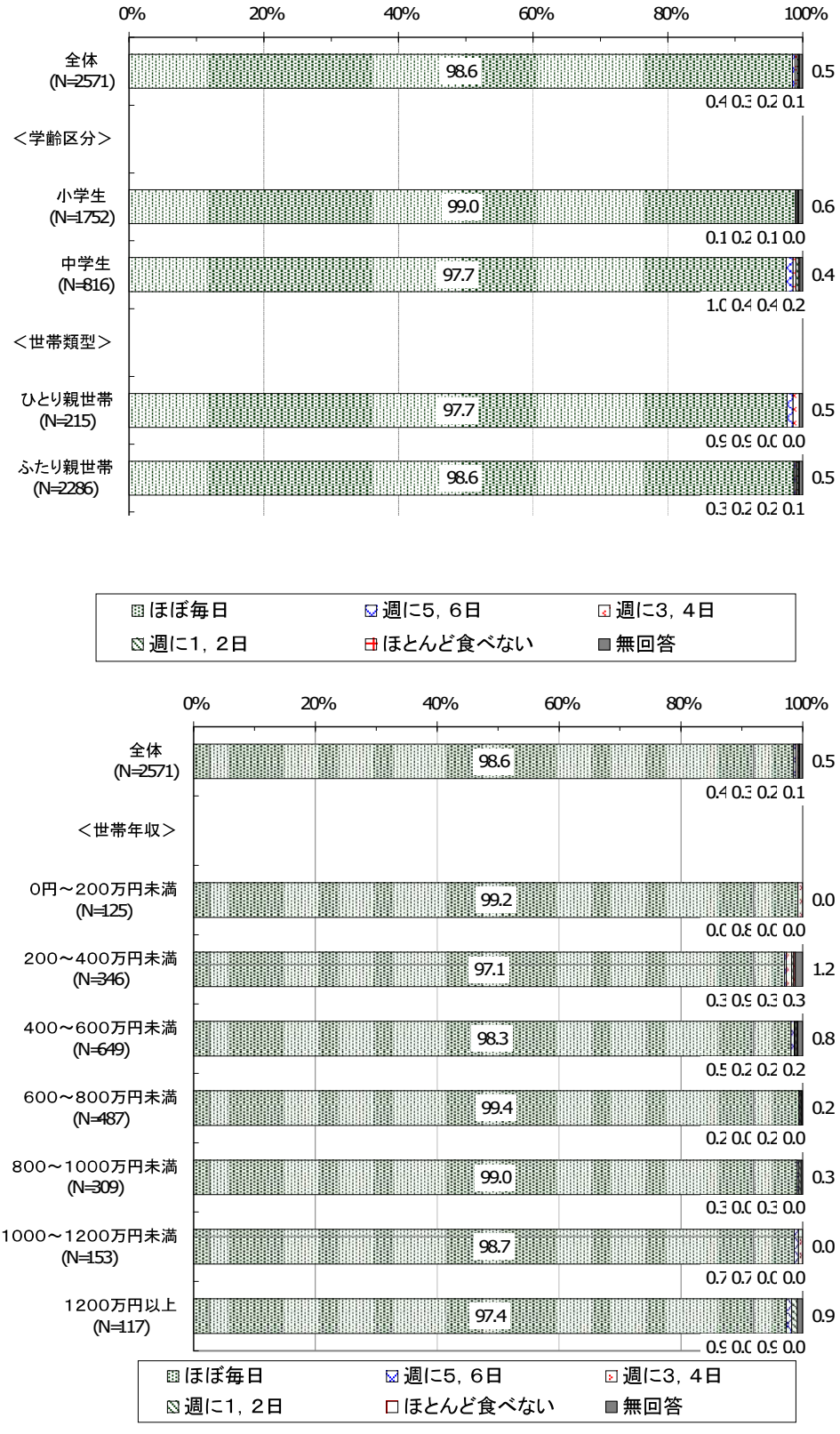
・全体結果でみると、91.3%の世帯で、「ほぼ毎日」と回答している。
・世帯類型別、世帯年収別でみると、いずれの世帯も「ほぼ毎日」が大半を占めるが、全ての区分において、朝ごはんを食べていない子どもの割合が一定程度存在する。




0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体
(N=2571)
91.3
3.1
2.1
1.6
1.4
0.5
＜世帯年収＞
0円～200万円未満
(N=125)
76.8
8.0
5.6
5.6
4.0
0.0
200～400万円未満
(N=346)
85.5
4.0
2.3
2.9
4.0
1.2
400～600万円未満
(N=649)
91.8
3.4
2.2
1.4
0.8
0.5
600～800万円未満
(N=487)
94.3
2.1
1.6
1.2
0.6
0.2
800～1000万円未満
(N=309)
96.1
1.0
1.0
1.3
0.3
0.3
1000～1200万円未満
(N=153)
93.5
2.6
2.6
0.7
0.7
0.0
1200万円以上
(N=117)
90.6
3.4
1.7
1.7
1.7
0.9
ほぼ毎日
週に5，6日
週に3，4日
週に1，2日
ほとんど食べない
無回答

②晩ごはんの頻度

・晩ごはんについては、いずれの世帯でも、おおむね毎日食べているという結果となっている。



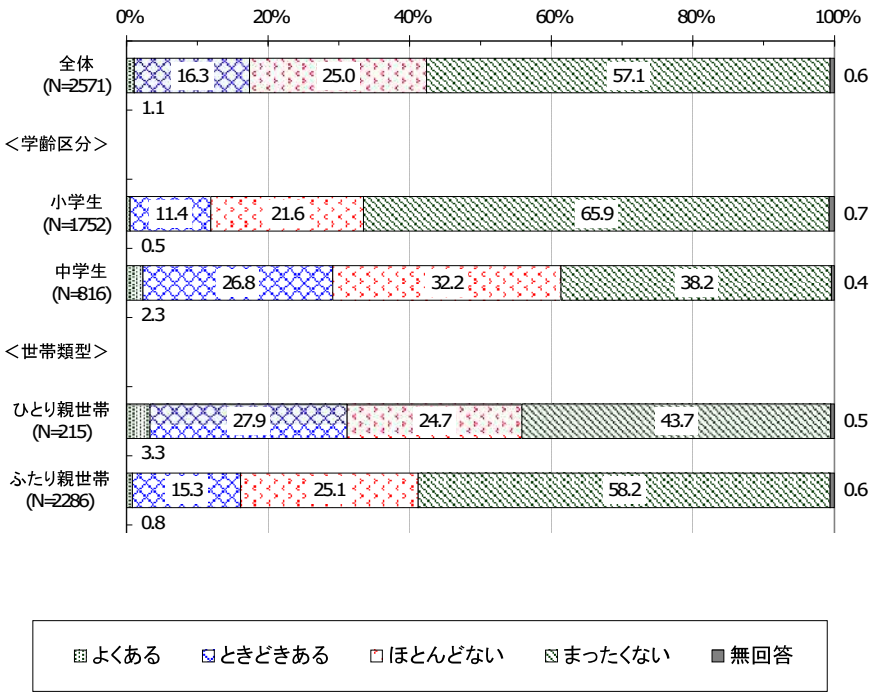
（１２）子どもだけの食事頻度

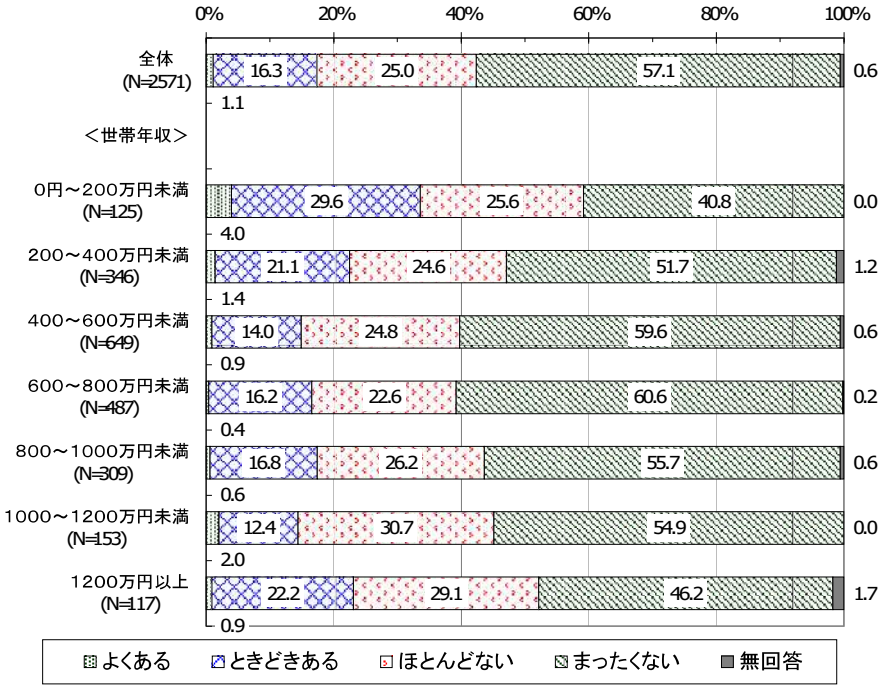
問１６　お子さんは、大人が家にいないため、独りで（子どもだけで）ご飯を食べることがありますか。（○は１つ）

・全体結果をみると、「よくある」が 1.1%「ときどきある」が 16.3%で、合わせて 17.4%となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「よくある」が 3.3%「ときどきある」が 27.9%で、合わせて 31.2%となっている。

・世帯年収別でみると、「よくある」「ときどきある」の割合は、年収に関わらず一定程度存在する。



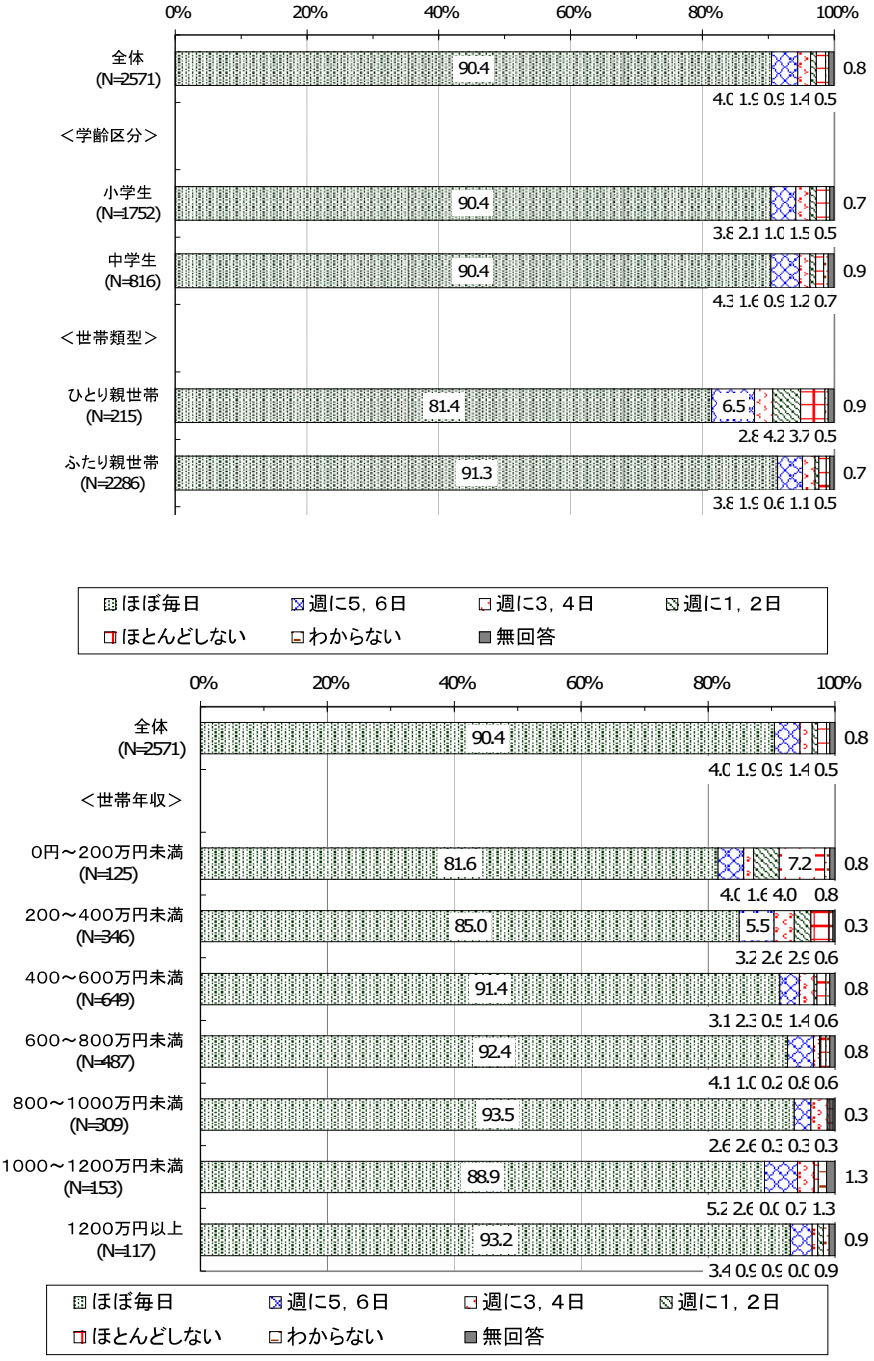

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体
(N=2571)
16.3
25.0
57.1
0.6
1.1
＜世帯年収＞
0円～200万円未満
(N=125)
29.6
25.6
40.8
0.0
4.0
200～400万円未満
(N=346)
21.1
24.6
51.7
1.2
1.4
400～600万円未満
(N=649)
14.0
24.8
59.6
0.6
0.9
600～800万円未満
(N=487)
16.2
22.6
60.6
0.2
0.4
800～1000万円未満
(N=309)
16.8
26.2
55.7
0.6
0.6
1000～1200万円未満
(N=153)
12.4
30.7
54.9
0.0
2.0
1200万円以上
(N=117)
22.2
29.1
46.2
1.7
0.9
よくある
ときどきある
ほとんどない
まったくない
無回答

（１３）基本的な生活習慣（歯磨きの頻度）

問１７　お子さんは、週にどのくらい歯磨きをしていますか。（○は１つ）

・全体結果でみると、90.4%で「ほぼ毎日」と回答している。

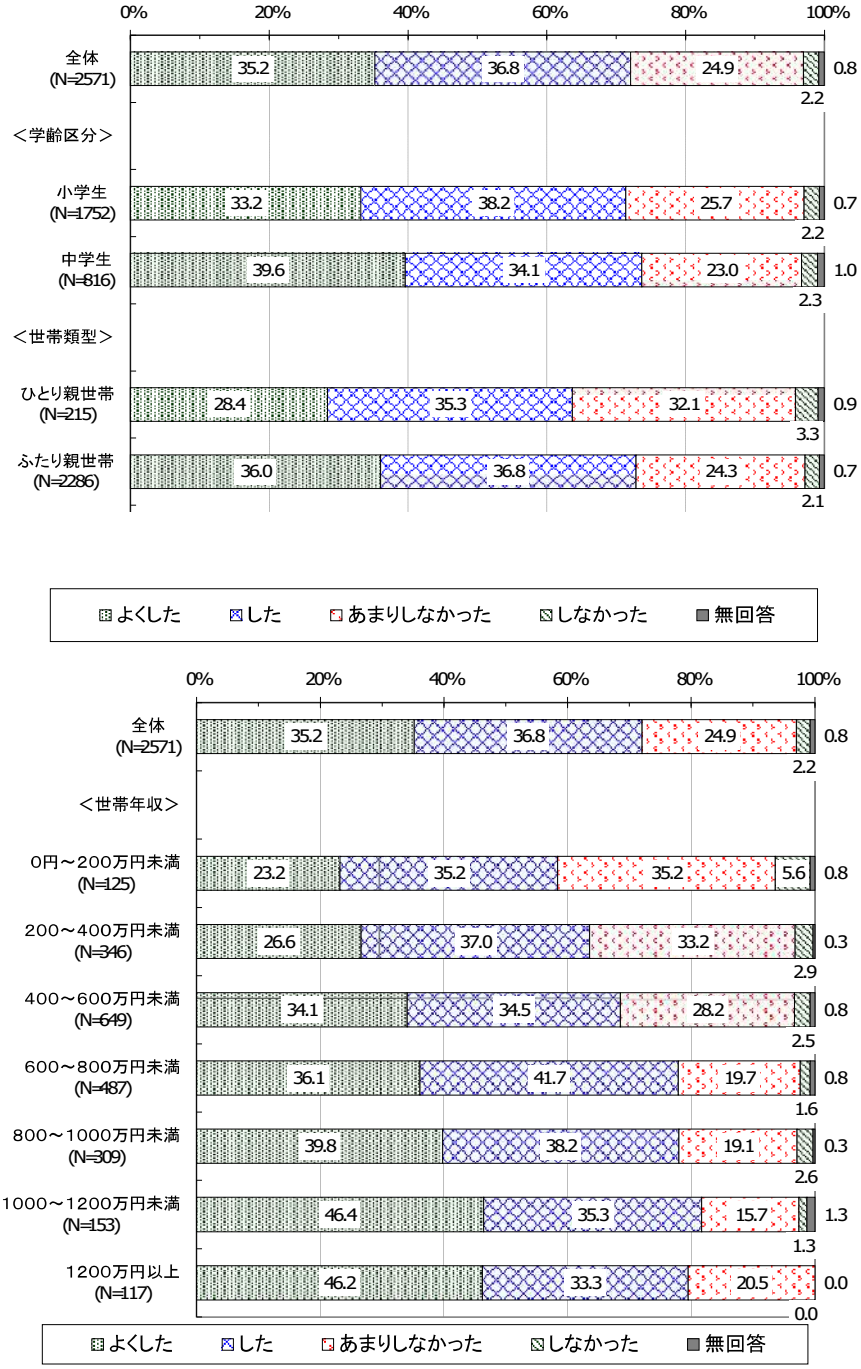
・世帯類型別、世帯年収別でみると、いずれの世帯も「ほぼ毎日」が大半を占めるが、全ての区分において、歯磨きをしないことがある子どもの割合が一定程度存在する。



（１４）絵本の読み聞かせ（幼児期の親子のふれあい）

問１８　あなたのご家庭では、次のようなことをしていましたか（していますか）。（○は１つ）
①お子さんが小さいころの絵本の読み聞かせ

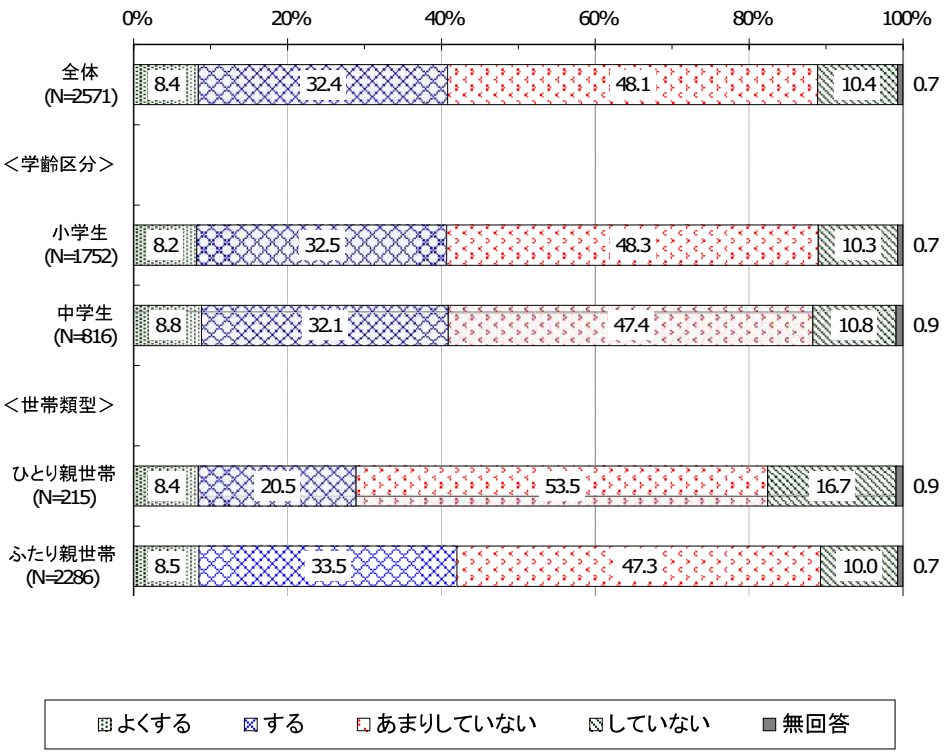
・全体結果でみると、「よくした」（35.2%）、「した」（36.8%）を合わせると 72.0%となっている。
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「よくした」が 28.4%で、ふたり親世帯（36.0%）より 7.6 ポイント低くなっている。
・世帯年収別でみると、「よくした」が、0～200 万円未満で 23.2%、200～400 万円未満で 26.6%と、全体結果（35.2%）に比べ低くなっている。

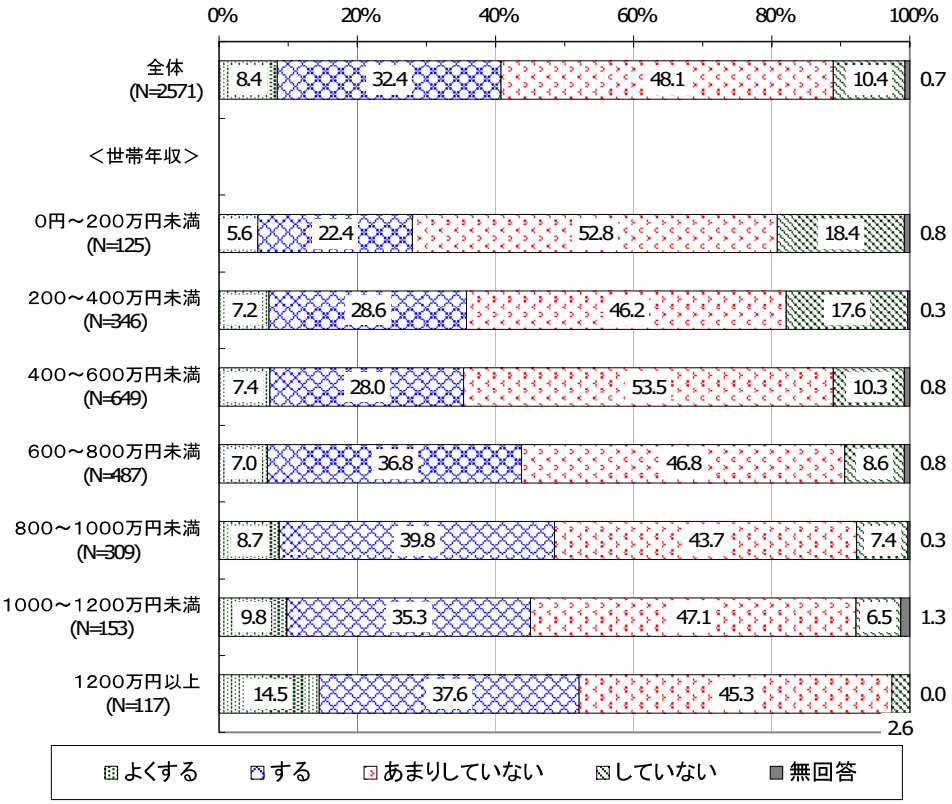


（１５）文化とのふれあい

問１８　あなたのご家庭では、次のようなことをしていましたか（していますか）。（○は１つ）
②お子さんと一緒に、美術館や博物館などの文化施設への訪問

・全体結果でみると、「していない」は 10.4%であった。
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「していない」が 16.7%で、ふたり親世帯（10.0%）に比べ 6.7 ポイント高くなっている。
・世帯年収別でみると、「していない」の割合は、0～200 万円未満で 18.4%、200～400 万円未満で 17.6%と、全体結果（10.4%）に比べ高くなっている。



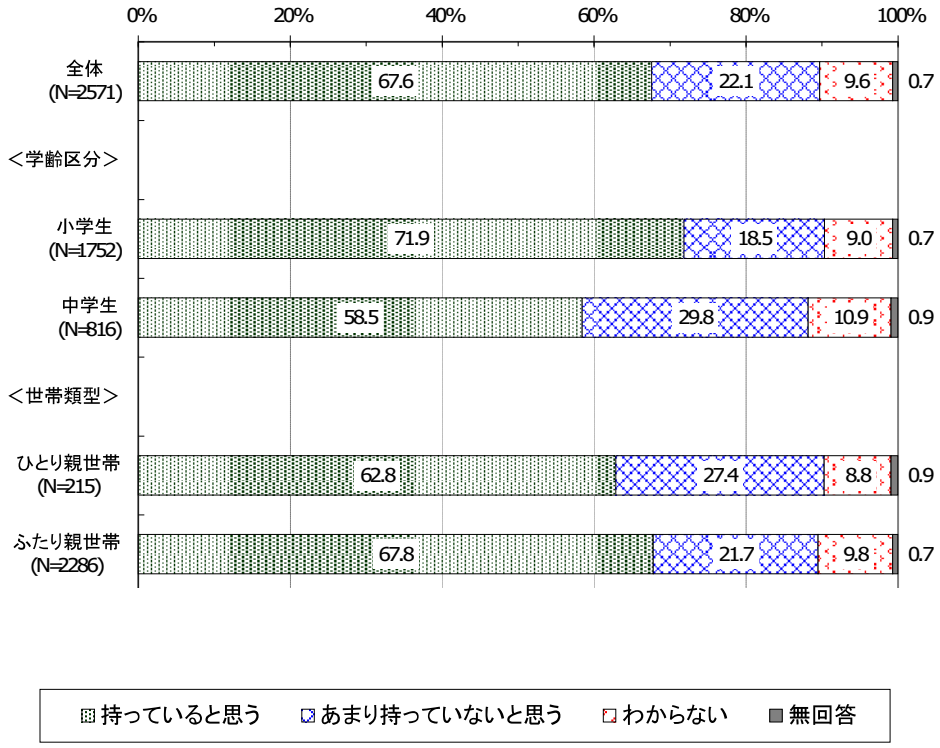

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
8.4
32.4
48.1
10.4
0.7
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
5.6
22.4
52.8
18.4
0.8
200～400万円未満 (N=346)
7.2
28.6
46.2
17.6
0.3
400～600万円未満 (N=649)
7.4
28.0
53.5
10.3
0.8
600～800万円未満 (N=487)
7.0
36.8
46.8
8.6
0.8
800～1000万円未満 (N=309)
8.7
39.8
43.7
7.4
0.3
1000～1200万円未満 (N=153)
9.8
35.3
47.1
6.5
1.3
1200万円以上 (N=117)
14.5
37.6
45.3
0.0
2.6
よくする
する
あまりしていない
していない
無回答

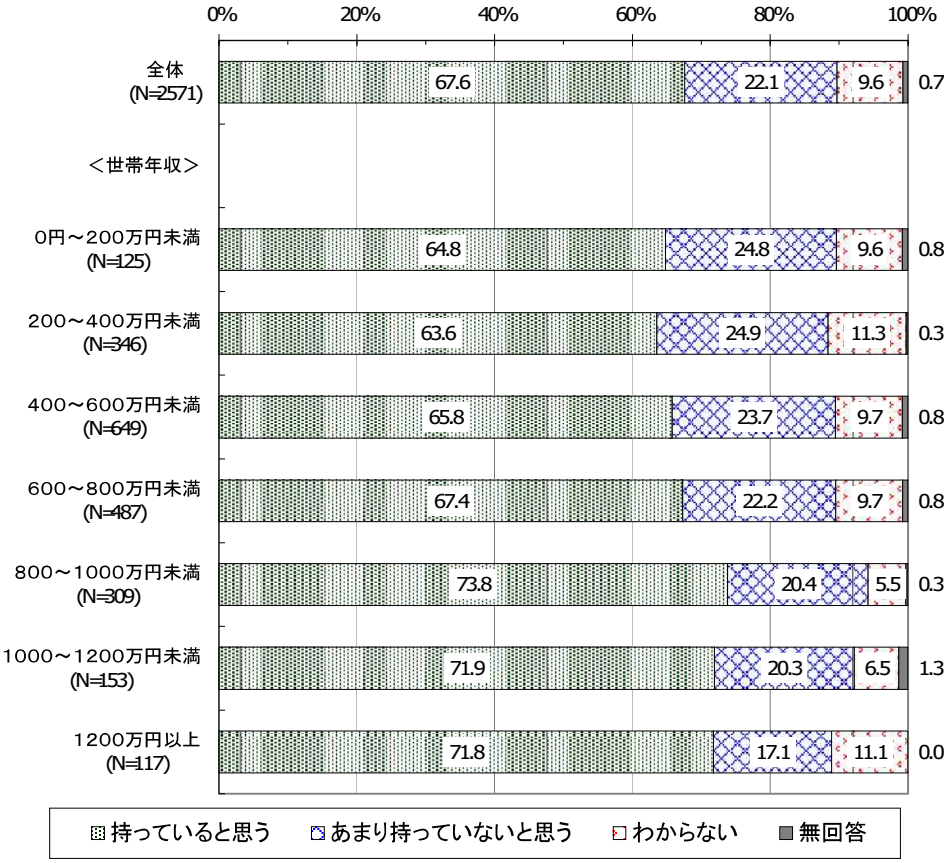
（１６）将来の夢や希望

問１９　お子さんは、将来の夢や希望を持っていると思いますか。（○は１つ）

・全体結果でみると、「持っていると思う」が約７割（67.6%）となっている。

・学齢区分別でみると、「持っていると思う」は、小学生 71.9%、中学生 58.5%となっている。

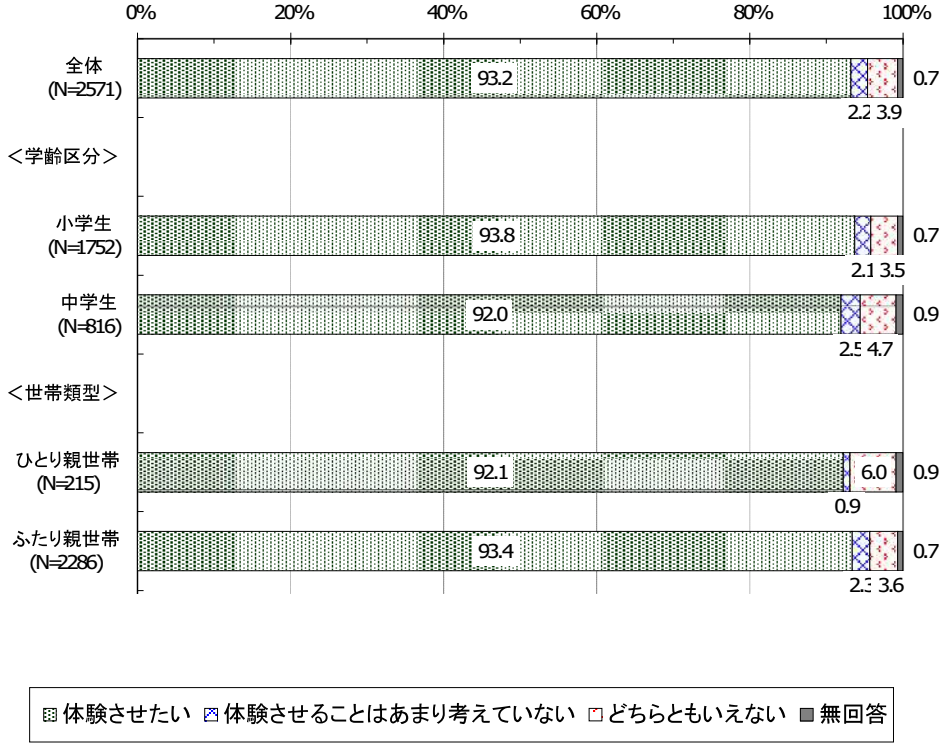


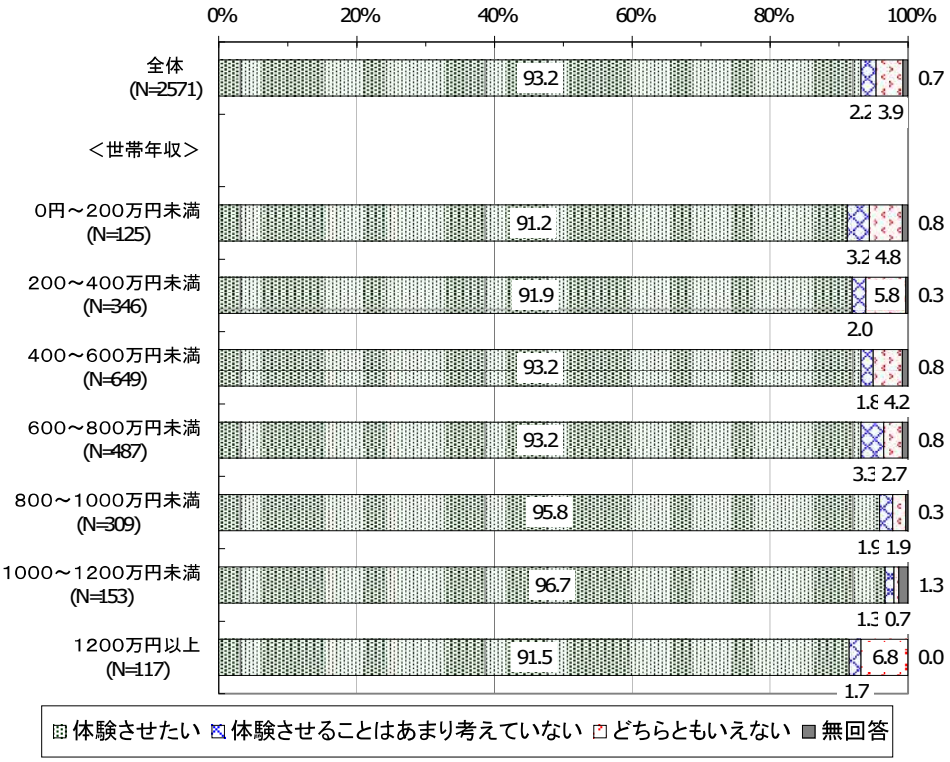

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
67.6
22.1
9.6
0.7
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
64.8
24.8
9.6
0.8
200～400万円未満 (N=346)
63.6
24.9
11.3
0.3
400～600万円未満 (N=649)
65.8
23.7
9.7
0.8
600～800万円未満 (N=487)
67.4
22.2
9.7
0.8
800～1000万円未満 (N=309)
73.8
20.4
5.5
0.3
1000～1200万円未満 (N=153)
71.9
20.3
6.5
1.3
1200万円以上 (N=117)
71.8
17.1
11.1
0.0
持っていると思う
あまり持っていないと思う
わからない
無回答

（１７）職業体験意向

問２０　お子さんが職業を体験できる機会があれば、体験させたいですか。（○は１つ）

・世帯類型、世帯年収に関係なく、「機会があれば活用したい」と回答した割合が９割を超えている。



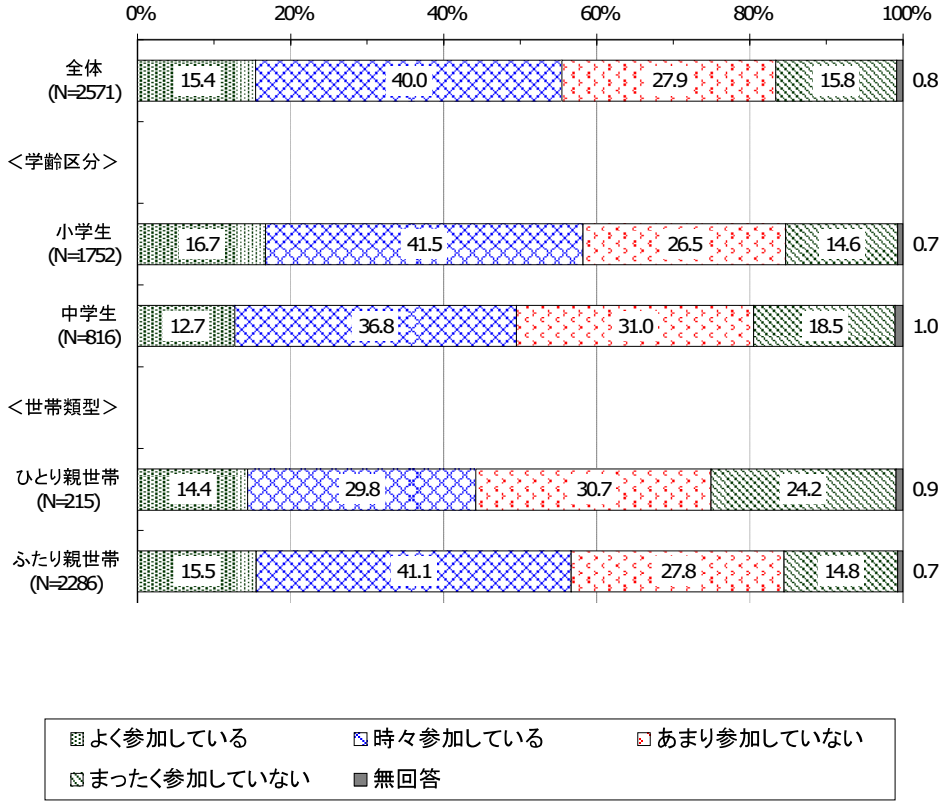


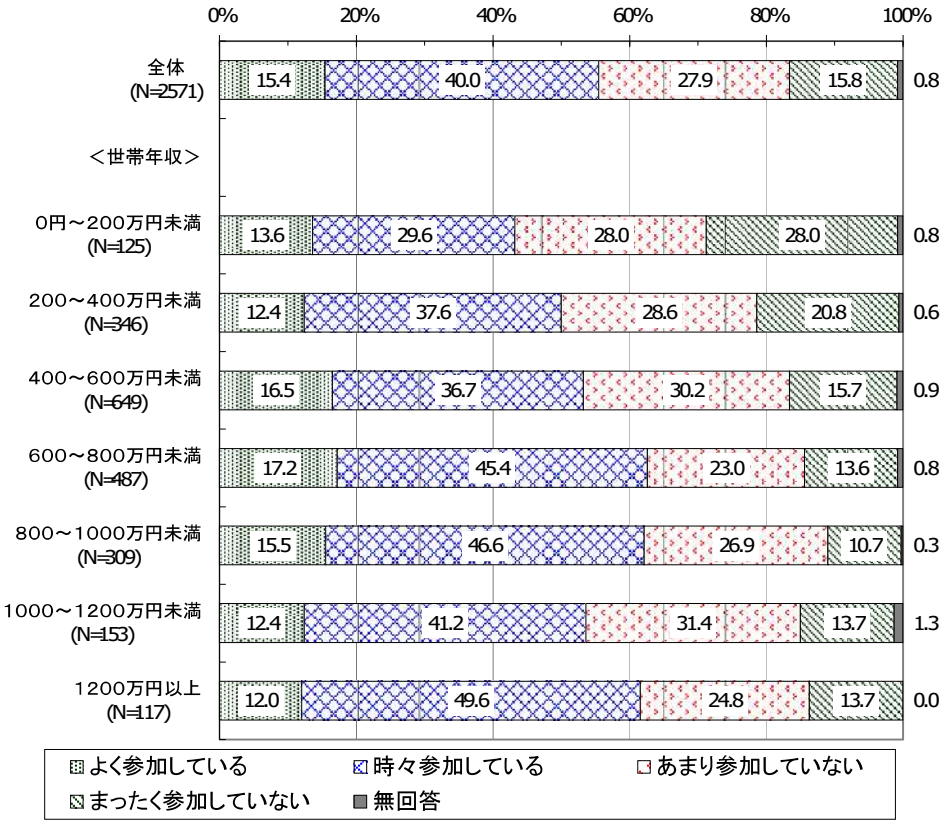
６．地域や友人・知人、社会との関係について

（１）地域行事への参加

問２１　あなたのご家庭では、次のような行事に参加していますか。（○は１つ）
①地域の行事

・全体結果でみると、「よく参加している」（15.4%）、「時々参加している」（40.0%）を合わせると 55.4%となっている。
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「まったく参加していない」が 24.2%と、ふたり親世帯（14.8%）に比べ高くなっている。
・世帯年収別でみると、「まったく参加していない」が、0～200 万円未満の世帯で 28.0%、200～400 万円未満で 20.8%と、全体結果（15.8%）に比べ高くなっている。



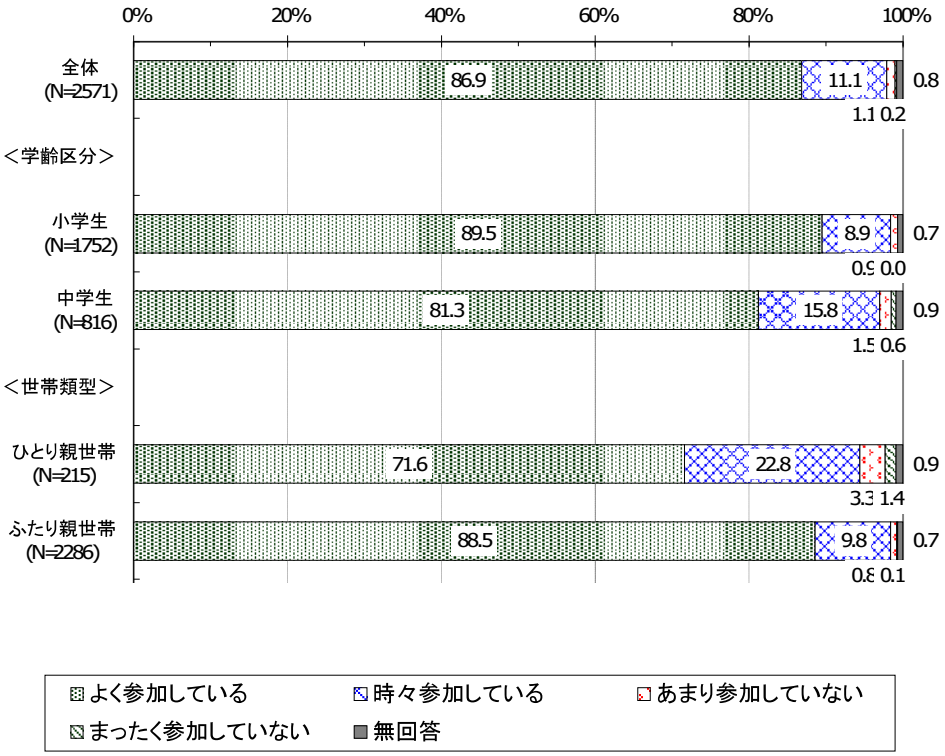

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
15.4
40.0
27.9
15.8
0.8
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
13.6
29.6
28.0
28.0
0.8
200～400万円未満 (N=346)
12.4
37.6
28.6
20.8
0.6
400～600万円未満 (N=649)
16.5
36.7
30.2
15.7
0.9
600～800万円未満 (N=487)
17.2
45.4
23.0
13.6
0.8
800～1000万円未満 (N=309)
15.5
46.6
26.9
10.7
0.3
1000～1200万円未満 (N=153)
12.4
41.2
31.4
13.7
1.3
1200万円以上 (N=117)
12.0
49.6
24.8
13.7
0.0
よく参加している
時々参加している
あまり参加していない
まったく参加していない
無回答

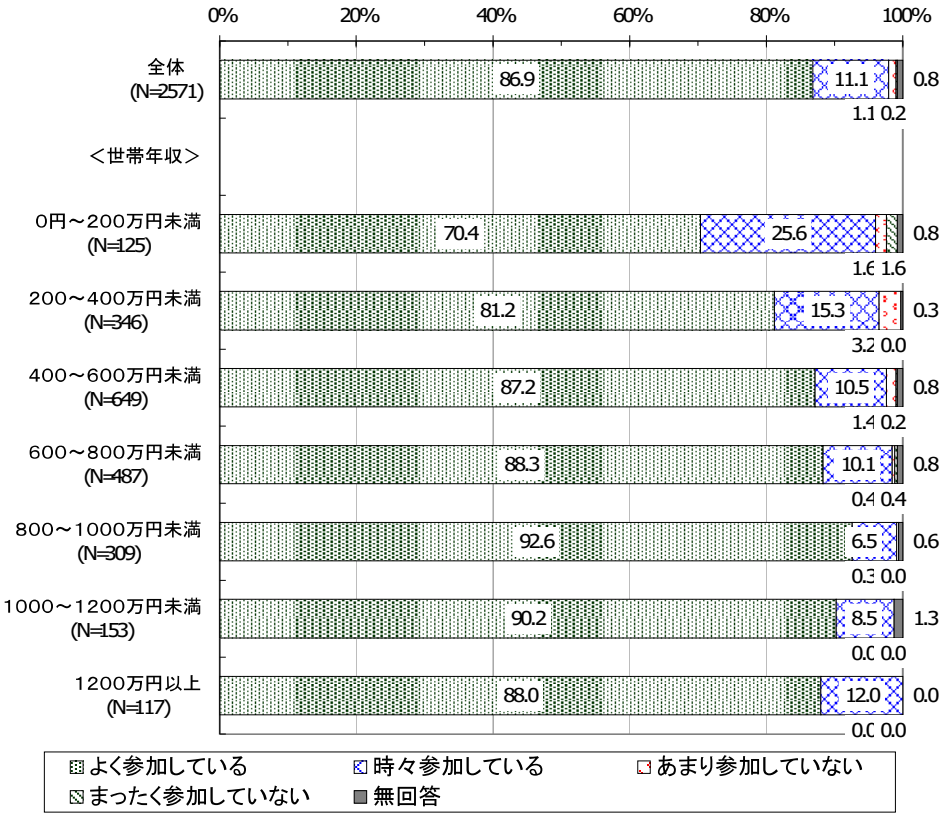
（２）学校行事への参加

問２１　あなたのご家庭では、次のような行事に参加していますか。（○は１つ）
②学校の行事（授業参観や運動会など）

・全体結果でみると、「よく参加している」（86.9%）、「時々参加している」（11.1%）を合わせると 98.0%となっている。

・世帯類型別、世帯年収別でみても、「よく参加している」「時々参加している」を合わせると、どの区分においても９割を超えている。



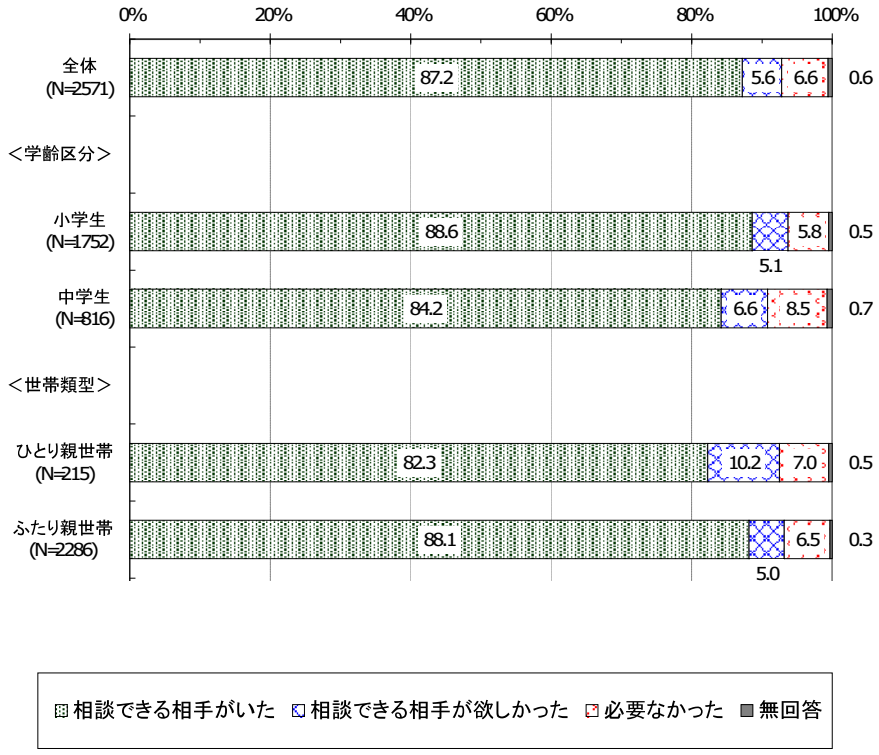

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
86.9
11.1
0.8
1.1
0.2
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
70.4
25.6
0.8
1.6
1.6
200～400万円未満 (N=346)
81.2
15.3
0.3
3.2
0.0
400～600万円未満 (N=649)
87.2
10.5
0.8
1.4
0.2
600～800万円未満 (N=487)
88.3
10.1
0.8
0.4
0.4
800～1000万円未満 (N=309)
92.6
6.5
0.6
0.3
0.0
1000～1200万円未満 (N=153)
90.2
8.5
1.3
0.0
0.0
1200万円以上 (N=117)
88.0
12.0
0.0
0.0
0.0
よく参加している
時々参加している
あまり参加していない
まったく参加していない
無回答

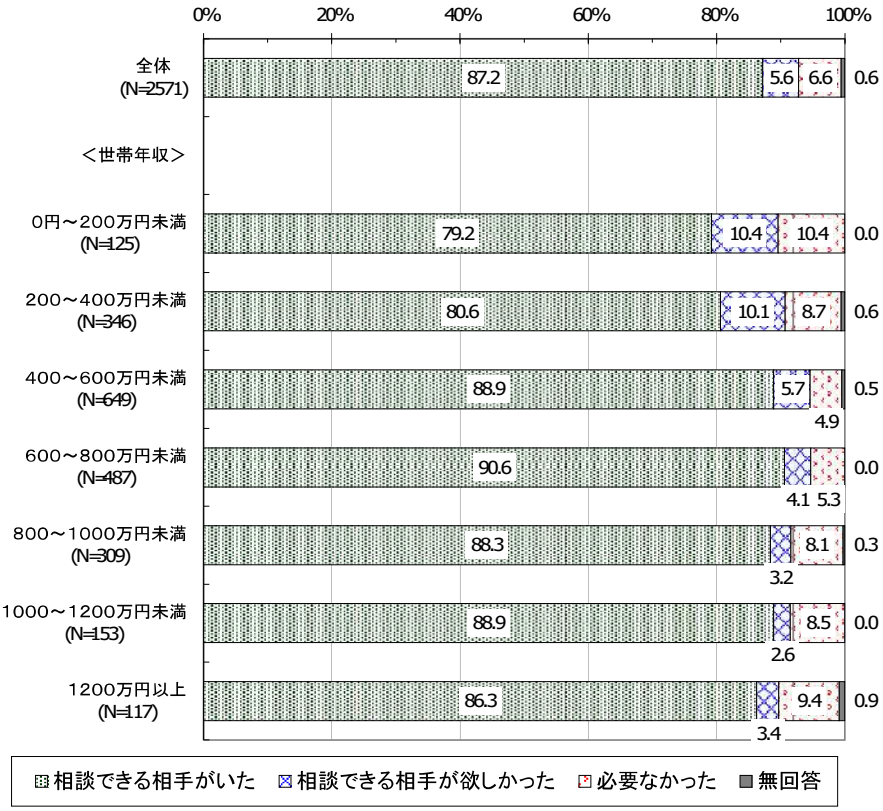
（３）就学前の相談相手の有無

問２２　あなたのお子さんが小学校に入学する前、お子さんやご家庭のことで、相談できる相手がいましたか。（○は１つ）

・全体結果でみると、約９割（87.2%）が「相談できる相手がいた」と回答している。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「相談できる相手がいた」が 82.3%と、ふたり親世帯（88.1%）に比べ低くなっている。

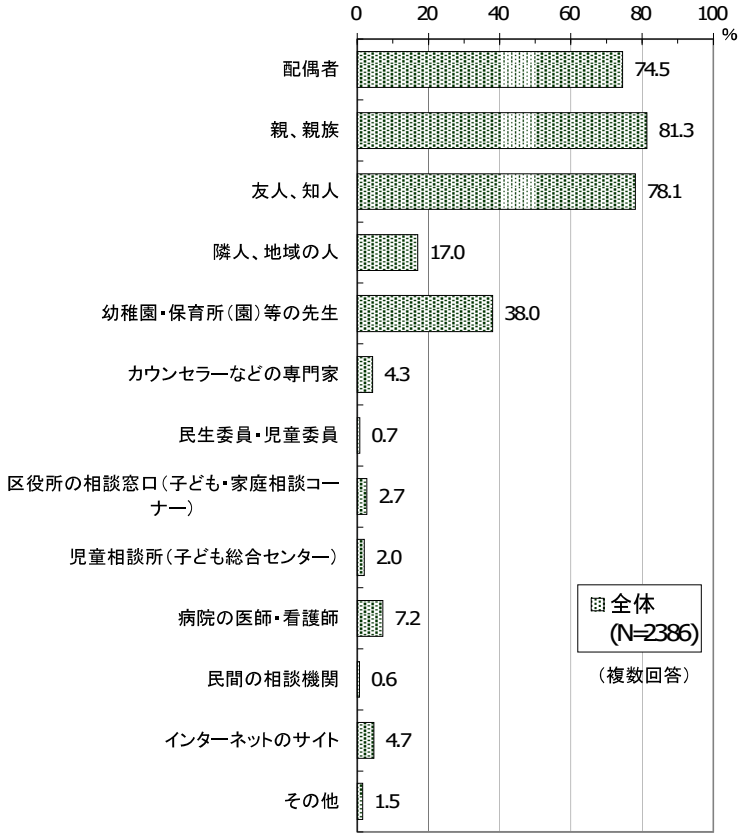



0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
87.2
5.6
6.6
0.6
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
79.2
10.4
10.4
0.0
200～400万円未満 (N=346)
80.6
10.1
8.7
0.6
400～600万円未満 (N=649)
88.9
5.7
4.9
0.5
600～800万円未満 (N=487)
90.6
4.1
5.3
0.0
800～1000万円未満 (N=309)
88.3
3.2
8.1
0.3
1000～1200万円未満 (N=153)
88.9
2.6
8.5
0.0
1200万円以上 (N=117)
86.3
3.4
9.4
0.9
相談できる相手がいた
相談できる相手が欲しかった
必要なかった
無回答

（４）就学前の相談相手

【問２２】で「１.相談できる相手がいた」か「２.相談できる相手が欲しかった」と答えた方にうかがいます。
問２２－１　その相談相手は誰でしたか。または、相談相手が欲しかった方は、どのような相手に相談したいと思っていましたか。（あてはまるものすべてに○）

・全体結果でみると、相談相手で最も多いのは「親、親族」で 81.3%、次いで「友人、知人」（78.1%）、配偶者（74.5%）、先生（38.0）の順となっている。



全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

		サンプル数	配偶者	親、親族	友人、知人	隣人、地域の人	幼稚園・保育所（園）等の先生	カウンセラーなどの専門家
単位：%								
全体		2386	74.5	81.3	78.1	17.0	38.0	4.3
学齢	小学生	1642	75.6	82.2	78.6	17.2	40.8	4.2
	中学生	741	72.3	79.6	77.1	16.6	32.0	4.3
世帯類型	ひとり親世帯	199	23.1	75.4	68.3	9.5	31.2	6.0
	ふたり親世帯	2129	80.2	82.2	79.4	17.7	38.7	4.0
世帯年収	0円～200万円未満	112	34.8	68.8	69.6	13.4	26.8	7.1
	200～400万円未満	314	57.0	79.6	71.7	14.0	35.7	4.1
	400～600万円未満	614	78.0	81.6	79.8	16.4	37.0	3.3
	600～800万円未満	461	80.0	84.2	79.6	20.2	38.8	4.6
	800～1000万円未満	283	87.3	81.3	83.4	20.5	42.4	6.0
	1000～1200万円未満	140	86.4	83.6	82.9	15.7	43.6	2.9
	1200万円以上	105	78.1	77.1	79.0	17.1	41.0	3.8

		民生委員・児童委員	区役所の相談窓口（子ども・家庭相談コーナー）	児童相談所（子ども総合センター）	病院の医師・看護師	民間の相談機関	インターネットのサイト	その他
単位：%								
全体		0.7	2.7	2.0	7.2	0.6	4.7	1.5
学齢	小学生	0.9	2.8	2.1	7.6	0.8	4.9	1.6
	中学生	0.4	2.6	1.9	6.3	0.3	4.2	1.2
世帯類型	ひとり親世帯	1.0	3.0	2.0	4.5	0.0	3.0	2.0
	ふたり親世帯	0.7	2.6	2.0	7.6	0.7	4.8	1.4
世帯年収	0円～200万円未満	0.9	2.7	2.7	5.4	0.9	6.3	0.9
	200～400万円未満	0.6	5.4	1.3	6.4	1.0	2.9	2.2
	400～600万円未満	1.1	2.4	1.6	6.2	0.3	3.9	1.3
	600～800万円未満	0.7	2.2	2.6	9.1	0.9	6.5	1.1
	800～1000万円未満	0.4	2.5	3.5	9.5	1.4	2.8	1.8
	1000～1200万円未満	0.0	0.7	2.1	6.4	0.0	7.9	2.1
	1200万円以上	1.9	1.9	0.0	4.8	0.0	7.6	1.9

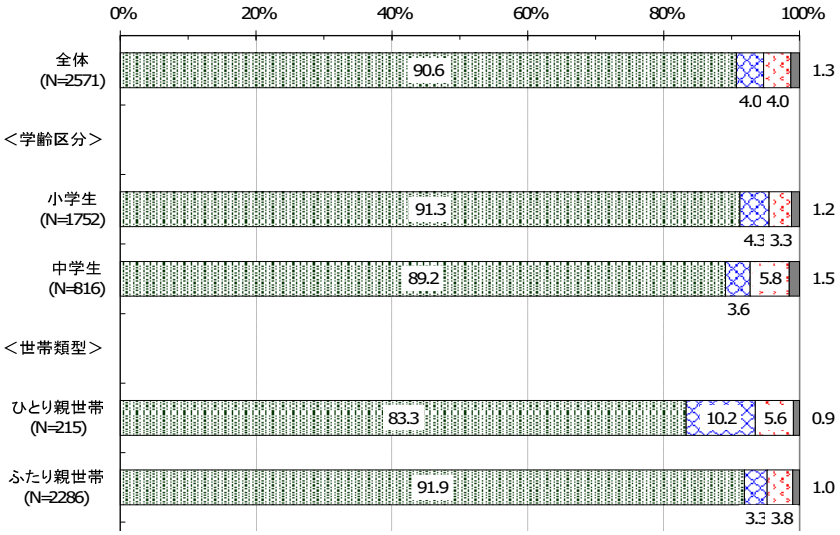
（５）現在の相談相手の有無

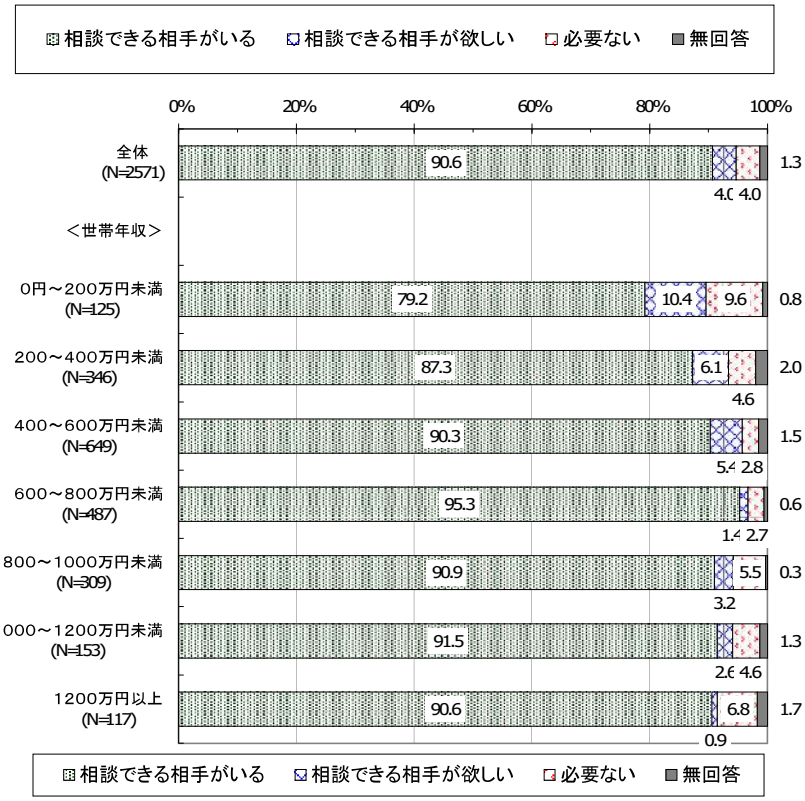
問２３　現在、お子さんやご家庭のことで、相談できる相手がいますか。（○は１つ）

・全体結果でみると、「相談できる相手がいる」が 90.6%、「相談できる相手が欲しい」が 4.0%となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「相談できる相手が欲しい」が 10.2%で、ふたり親世帯（3.3%）に比べ高くなっている。

・世帯年収別でみると、「相談できる相手が欲しい」が、0～200 万円未満で 10.4%、200～400 万円未満で 6.1%と、全体結果（4.0%）に比べ高くなっている。

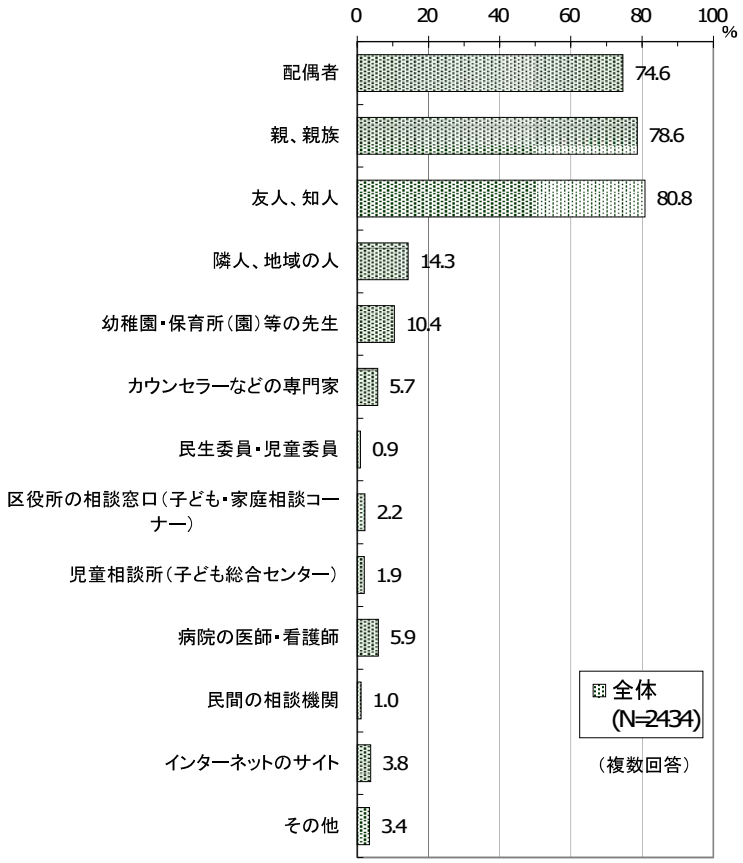




（６）現在の相談相手

【問２３】で「１.相談できる相手がいる」か「２.相談できる相手が欲しい」と答えた方にうかがいます。
問２３－１　その相談相手は誰ですか。また相談相手が欲しい方は、どのような相手に相談したいと思っていますか。（あてはまるものすべてに○）

・全体結果でみると、相談相手で最も多かったのは、「友人、知人」で 80.8% 次いで「親、親族」で 78.6% 配偶者（74.6% の順となっている。



単位：%		サンプル数	配偶者	親、親族	友人、知人	隣人、地域の人	幼稚園・保育所（園）等の先生	カウンセラーなどの専門家
全体		2434	74.6	78.6	80.8	14.3	10.4	5.7
学齢	小学生	1674	76.0	80.2	81.2	15.7	12.8	5.6
	中学生	757	71.6	75.0	79.9	11.5	5.0	6.1
世帯類型	ひとり親世帯	201	1.5	76.1	75.1	7.5	6.0	6.5
	ふたり親世帯	2177	82.3	78.8	81.6	15.2	10.9	5.6
世帯年収	0円～200万円未満	112	21.4	68.8	75.9	11.6	4.5	8.9
	200～400万円未満	323	52.0	74.9	74.6	11.5	12.4	5.9
	400～600万円未満	621	79.7	80.0	82.4	13.8	11.0	4.0
	600～800万円未満	471	83.0	80.7	80.5	17.0	9.6	5.1
	800～1000万円未満	291	86.9	77.7	83.8	18.6	12.4	8.9
	1000～1200万円未満	144	86.1	81.3	86.8	13.2	9.7	4.9
	1200万円以上	107	85.0	73.8	80.4	9.3	5.6	5.6

単位：%		民生委員・児童委員	区役所の相談窓口（子ども・家庭相談コーナー）	児童相談所（子ども総合センター）	病院の医師・看護師	民間の相談機関	インターネットのサイト	その他
全体		0.9	2.2	1.9	5.9	1.0	3.8	3.4
学齢	小学生	1.1	2.1	1.6	6.7	0.8	3.6	3.3
	中学生	0.5	2.4	2.6	4.1	1.3	4.2	3.4
世帯類型	ひとり親世帯	2.0	6.0	3.0	5.5	1.5	4.0	5.5
	ふたり親世帯	0.8	1.7	1.7	6.0	0.9	3.9	3.1
世帯年収	0円～200万円未満	5.4	8.9	4.5	6.3	2.7	4.5	4.5
	200～400万円未満	1.2	4.3	0.9	5.9	1.9	2.8	4.3
	400～600万円未満	0.8	1.8	1.1	5.0	1.0	2.6	3.2
	600～800万円未満	0.8	0.8	1.9	7.6	0.6	5.5	3.4
	800～1000万円未満	0.3	1.7	2.1	6.2	0.7	3.4	3.1
	1000～1200万円未満	0.7	1.4	2.1	5.6	2.1	6.3	4.2
	1200万円以上	0.0	0.9	0.9	2.8	0.0	5.6	1.9

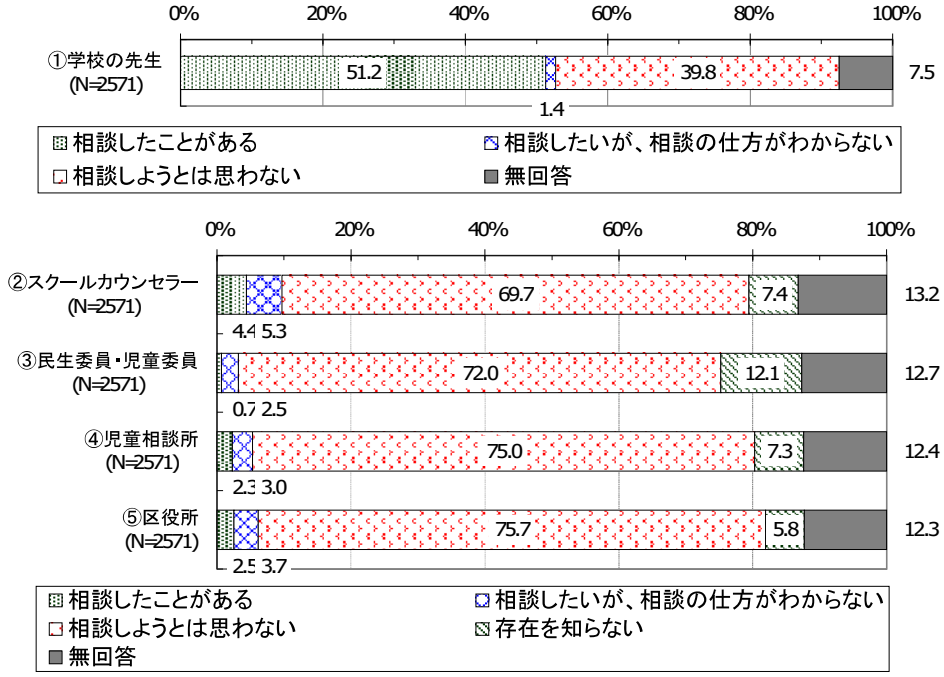
全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

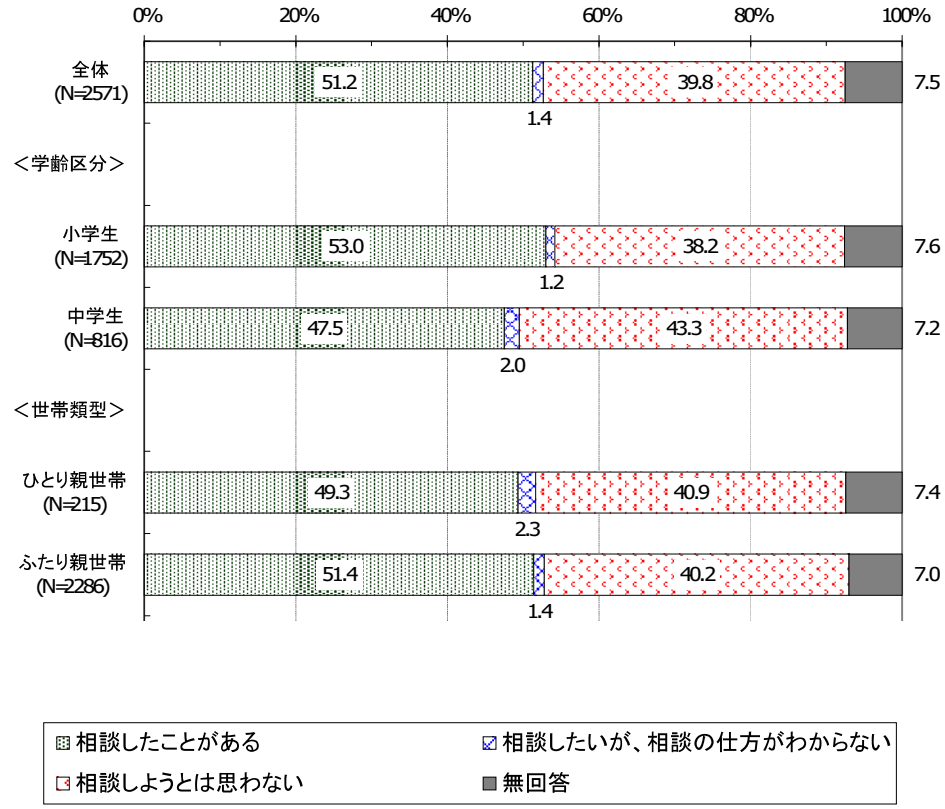
（７）公的機関への相談経験

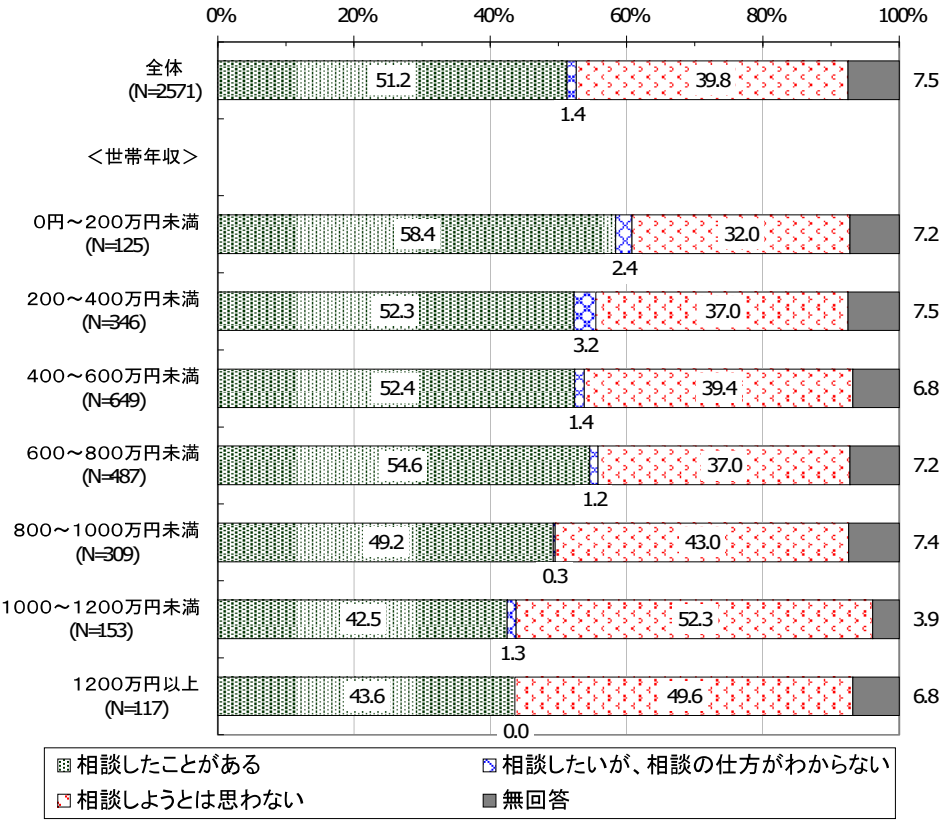
問２４　過去１年間に、お子さんやご家庭のことで、次のような公的機関や人に相談したことがありますか。（それぞれ、あてはまるもの１つに○）

・全体結果でみると、①学校の先生に「相談したことがある」が 51.2%で、「相談したことがある」と回答した率では、①～⑤の中で最も高くなっている。

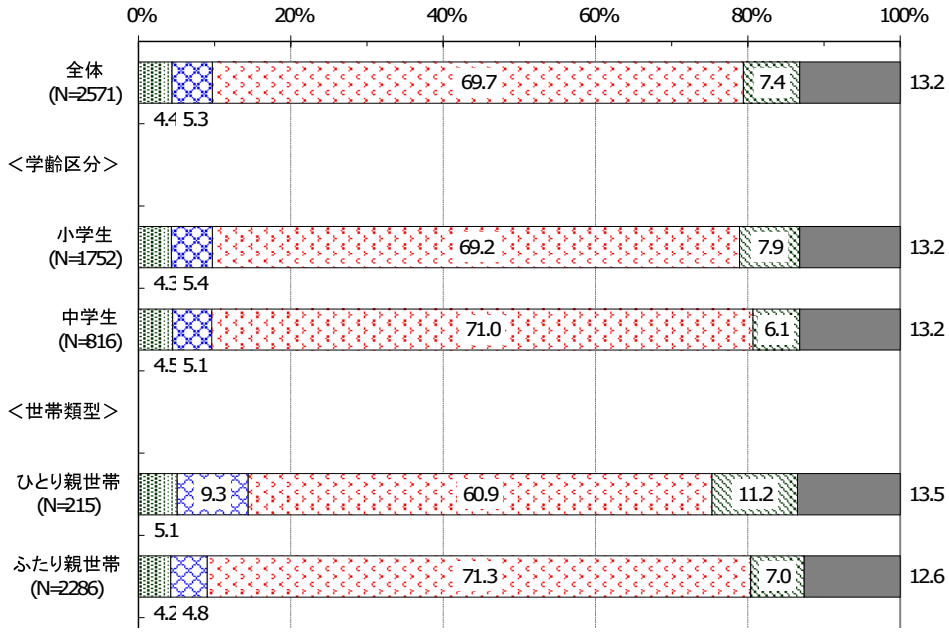


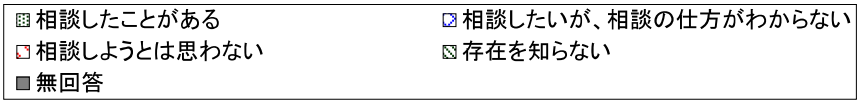
①学校の先生への相談

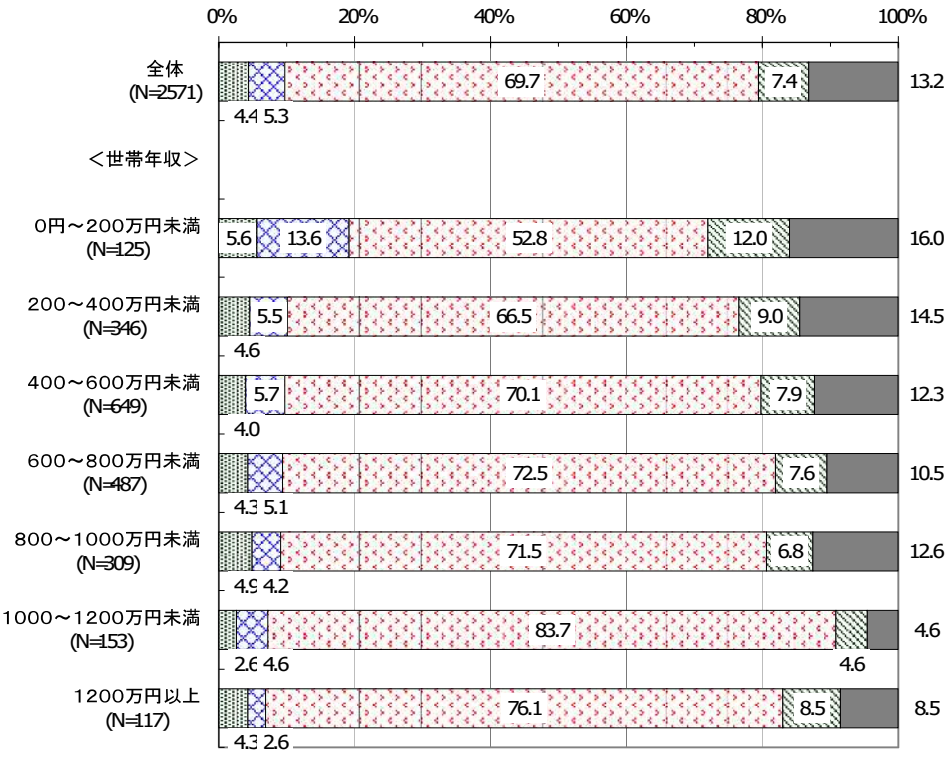

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
51.2
39.8
7.5
1.4
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
53.0
38.2
7.6
1.2
中学生 (N=816)
47.5
43.3
7.2
2.0
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
49.3
40.9
7.4
2.3
ふたり親世帯 (N=2286)
51.4
40.2
7.0
1.4
相談したことがある
相談したいが、相談の仕方がわからない
相談しようとは思わない
無回答

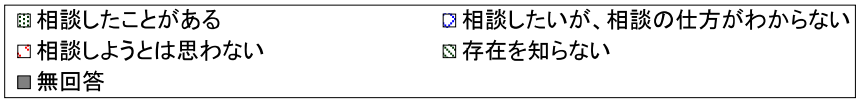

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
51.2
39.8
7.5
1.4
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
58.4
32.0
7.2
2.4
200～400万円未満 (N=346)
52.3
37.0
7.5
3.2
400～600万円未満 (N=649)
52.4
39.4
6.8
1.4
600～800万円未満 (N=487)
54.6
37.0
7.2
1.2
800～1000万円未満 (N=309)
49.2
43.0
7.4
0.3
1000～1200万円未満 (N=153)
42.5
52.3
3.9
1.3
1200万円以上 (N=117)
43.6
49.6
6.8
0.0
相談したことがある
相談したいが、相談の仕方がわからない
相談しようとは思わない
無回答

②スクールカウンセラーへの相談

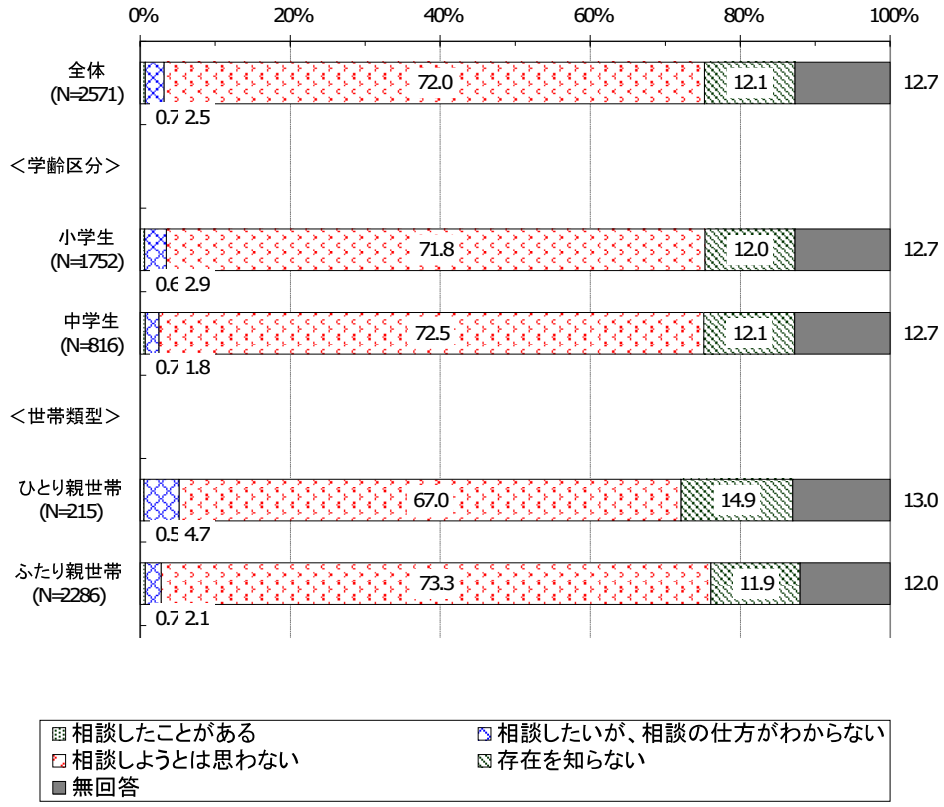


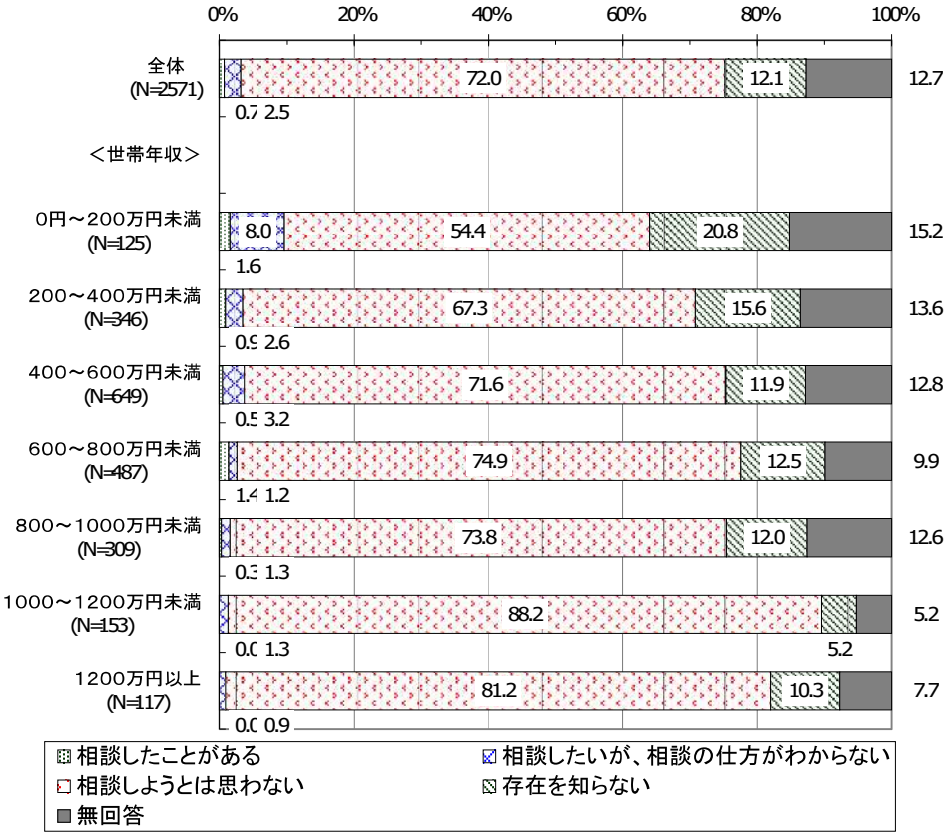




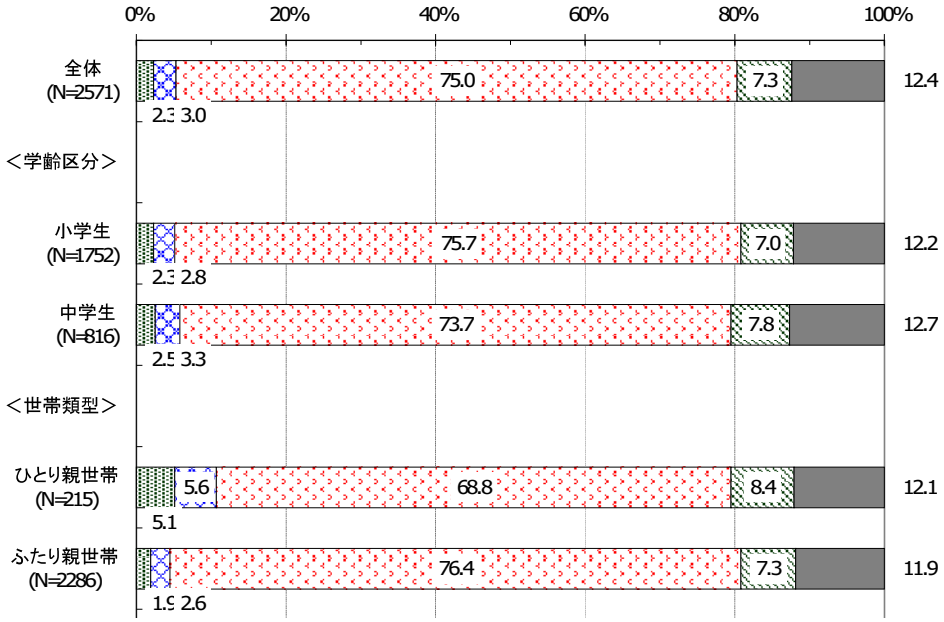


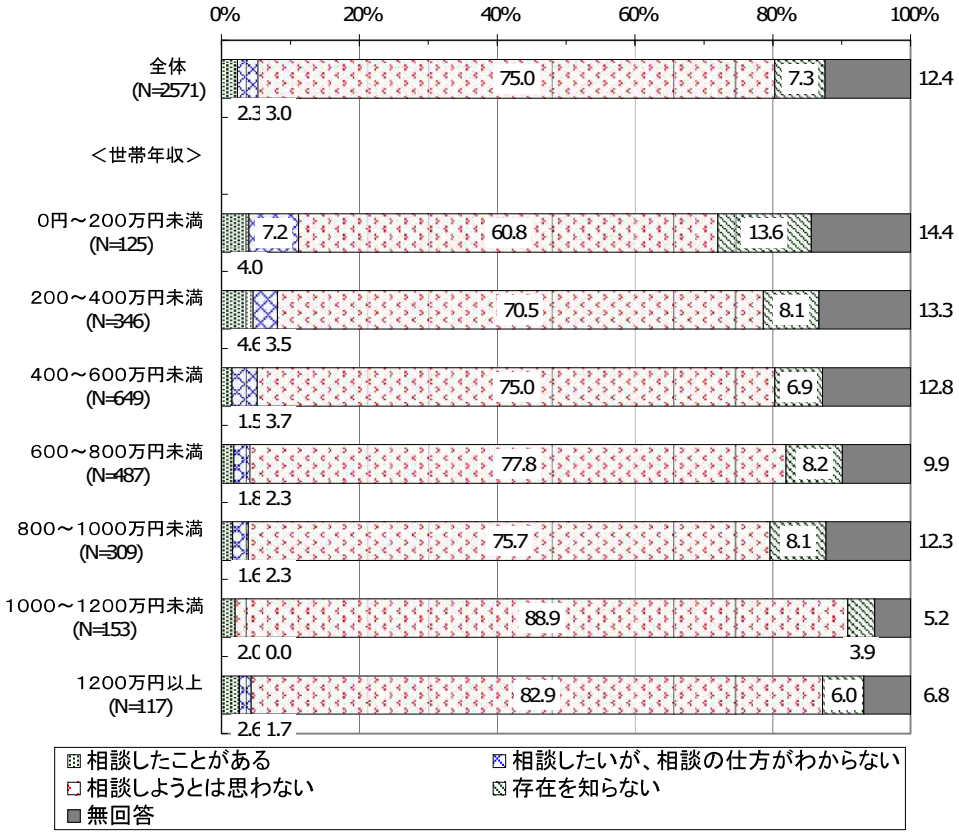
③民生委員・児童委員への相談



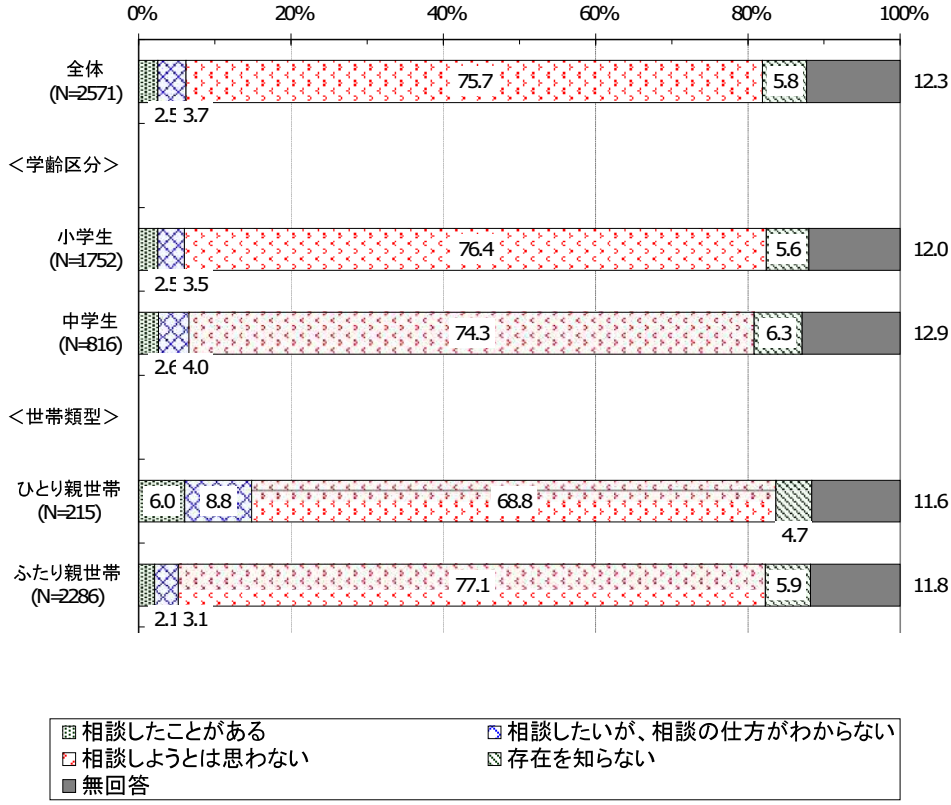


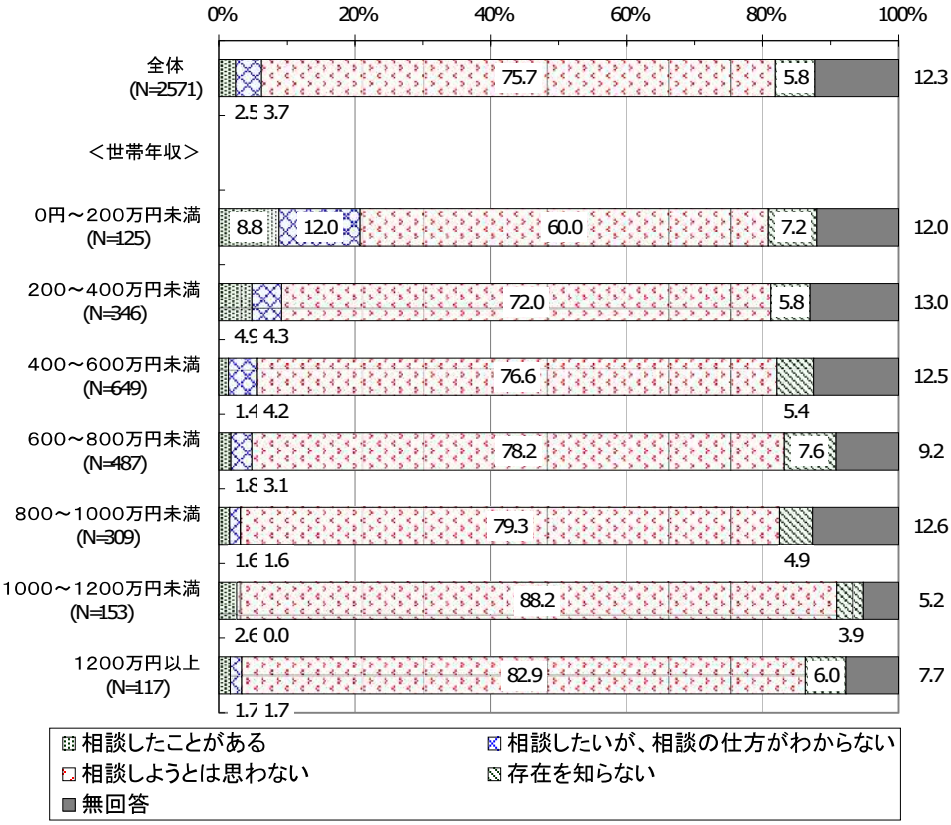
④児童相談所への相談


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
75.0
7.3
12.4
2.3
3.0
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
75.7
7.0
12.2
2.3
2.8
中学生 (N=816)
73.7
7.8
12.7
2.5
3.3
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
5.6
68.8
8.4
12.1
5.1
ふたり親世帯 (N=2286)
76.4
7.3
11.9
1.9
2.6
相談したことがある
相談したいが、相談の仕方がわからない
相談しようとは思わない
存在を知らない
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
75.0
7.3
12.4
2.3
3.0
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
7.2
60.8
13.6
14.4
4.0
200～400万円未満 (N=346)
70.5
8.1
13.3
4.6
3.5
400～600万円未満 (N=649)
75.0
6.9
12.8
1.5
3.7
600～800万円未満 (N=487)
77.8
8.2
9.9
1.8
2.3
800～1000万円未満 (N=309)
75.7
8.1
12.3
1.6
2.3
1000～1200万円未満 (N=153)
88.9
5.2
2.0
0.0
3.9
1200万円以上 (N=117)
82.9
6.0
6.8
2.6
1.7
相談したことがある
相談したいが、相談の仕方がわからない
相談しようとは思わない
存在を知らない
無回答

⑤区役所への相談


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
75.7
5.8
12.3
2.5
3.7
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
76.4
5.6
12.0
2.5
3.5
中学生 (N=816)
74.3
6.3
12.9
2.6
4.0
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
6.0
8.8
68.8
4.7
11.6
ふたり親世帯 (N=2286)
77.1
5.9
11.8
2.1
3.1
相談したことがある
相談したいが、相談の仕方がわからない
相談しようとは思わない
存在を知らない
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
75.7
5.8
12.3
2.5
3.7
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
8.8
12.0
60.0
7.2
12.0
200～400万円未満 (N=346)
72.0
5.8
13.0
4.5
4.3
400～600万円未満 (N=649)
76.6
12.5
1.4
4.2
5.4
600～800万円未満 (N=487)
78.2
7.6
9.2
1.8
3.1
800～1000万円未満 (N=309)
79.3
12.6
1.6
1.6
4.9
1000～1200万円未満 (N=153)
88.2
5.2
2.6
0.0
3.9
1200万円以上 (N=117)
82.9
6.0
7.7
1.7
1.7
相談したことがある
相談したいが、相談の仕方がわからない
相談しようとは思わない
存在を知らない
無回答

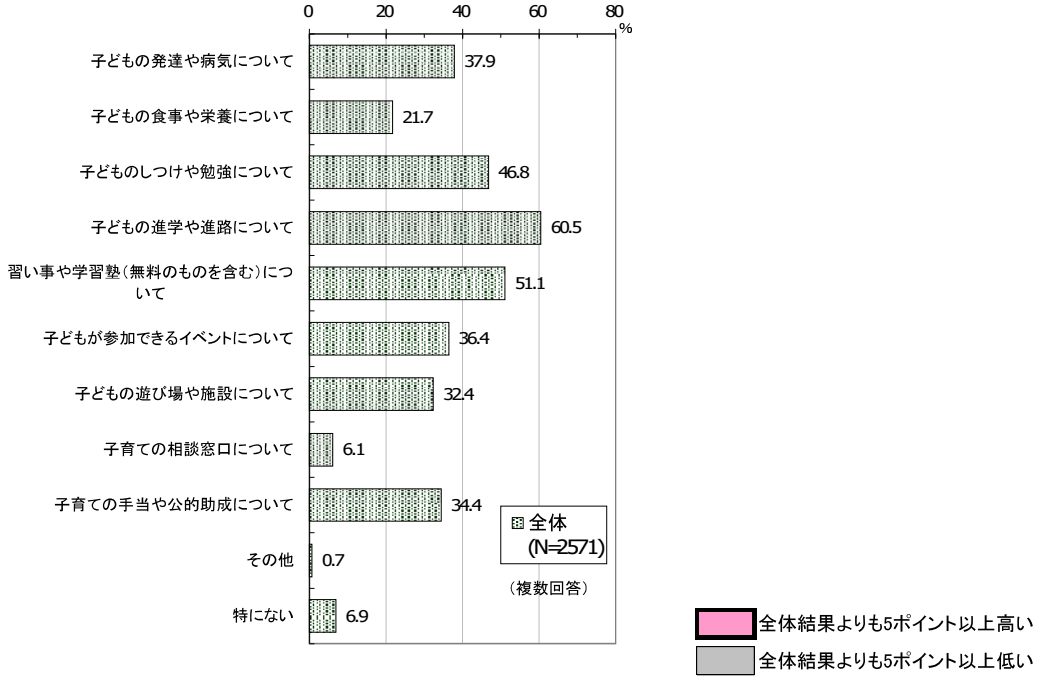
（８）子育てについて欲しい情報

問２５　あなたは、子育てについて、どのような情報を得たいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

・全体結果でみると、最も多かったのは「進学や進路」で 60.5%、次いで「習い事や学習塾」（51.1%）、「しつけや勉強」（46.8%）の順となっている。

・学齢区分別でみると、小学生では、「習い事や学習塾」（55.4%）、「進学や進路」（55.3%）、「しつけや勉強」（52.3%）がほぼ同率であるのに対し、中学生では「進学や進路」が 71.8%と、他の項目に比べ高くなっている。

・世帯類型別、世帯年収別でみると、ひとり親世帯や世帯年収 0～200 万円未満、200～400 万円未満では、「子育ての手当や公的助成」の割合が全体結果に比べ高くなっている。



単位：%		サンプル数	子どもの発達や病気について	子どもの食事や栄養について	子どものしつけや勉強について	子どもの進学や進路について	習い事や学習塾（無料のものを含む）について	子どもが参加できるイベントについて	子どもの遊び場や施設について	子育ての相談窓口について	子育ての手当や公的助成について	その他	特にない
全体		2571	37.9	21.7	46.8	60.5	51.1	36.4	32.4	6.1	34.4	0.7	6.9
学齢	小学生	1752	41.1	23.5	52.3	55.3	55.4	45.1	41.3	6.5	36.8	0.6	5.0
	中学生	816	31.3	17.9	35.2	71.8	42.2	17.8	13.4	5.3	29.3	0.9	11.2
世帯類型	ひとり親世帯	215	27.4	10.7	33.5	53.0	45.6	28.4	27.0	7.0	54.9	1.4	10.7
	ふたり親世帯	2286	38.9	22.7	48.5	61.5	51.8	37.5	33.2	6.0	32.5	0.5	6.7
世帯年収	0円～200万円未満	125	34.4	13.6	38.4	55.2	47.2	23.2	27.2	7.2	45.6	2.4	9.6
	200～400万円未満	346	38.7	21.4	43.9	56.9	54.6	35.8	33.2	5.5	51.7	0.6	5.5
	400～600万円未満	649	38.1	22.8	48.4	59.0	54.2	39.1	34.8	7.2	36.4	0.8	5.9
	600～800万円未満	487	41.1	23.2	49.3	63.4	52.4	40.7	36.1	5.5	31.8	0.0	6.2
	800～1000万円未満	309	38.2	20.7	51.8	61.8	49.5	37.2	34.6	7.8	28.2	0.6	6.1
	1000～1200万円未満	153	34.0	17.0	43.1	63.4	46.4	30.7	27.5	2.0	23.5	1.3	11.8
	1200万円以上	117	32.5	21.4	41.9	64.1	41.0	29.9	25.6	4.3	11.1	0.9	9.4

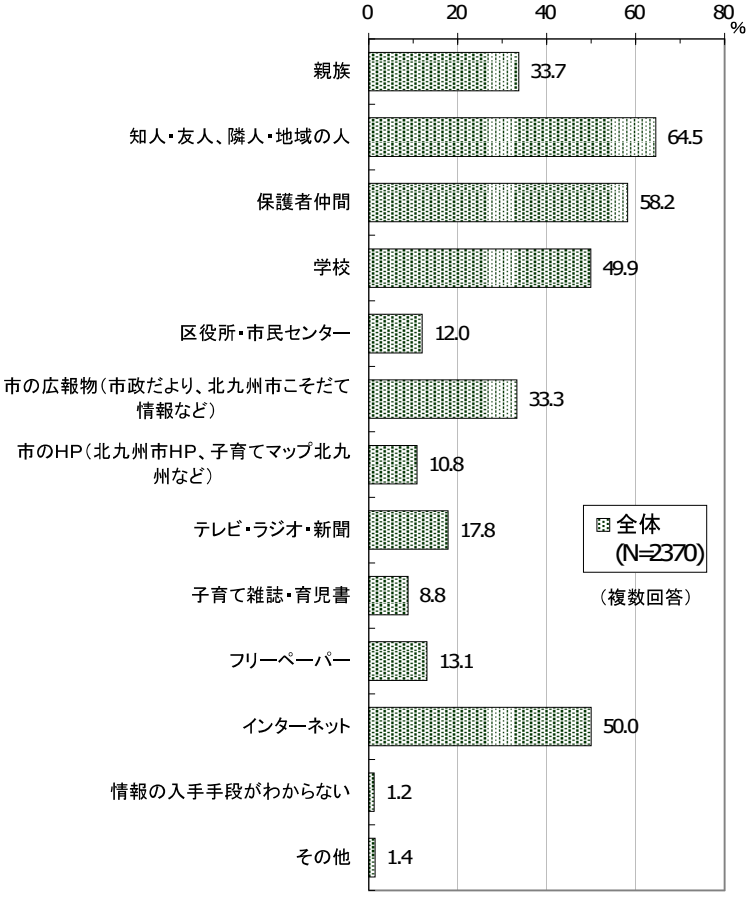
（９）子育て情報の入手源

【問２５】で「１」から「１０」と答えた方にうかがいます。
問２５－１　あなたは、その得たい情報を何から得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

・全体結果でみると、情報の入手源で最も多いのは「知人・友人、隣人・地域の人」で 64.5% 次いで、「保護者仲間」（58.2%）、「インターネット」（50.0%）、「学校」（49.9% の順となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯で最も多いのは「知人・友人、隣人・地域の人」で 58.5% 次いで、「インターネット」（45.7%）、「学校」（39.4%）、「保護者仲間」（38.8%）となっている。

・世帯年収別でみると、0～200 万円未満で最も多いのは「知人・友人、隣人・地域の人」で 57.5% 次いで、「インターネット」（42.5%）、「学校」（40.7%）、「保護者仲間」（35.4%）となっている。



全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

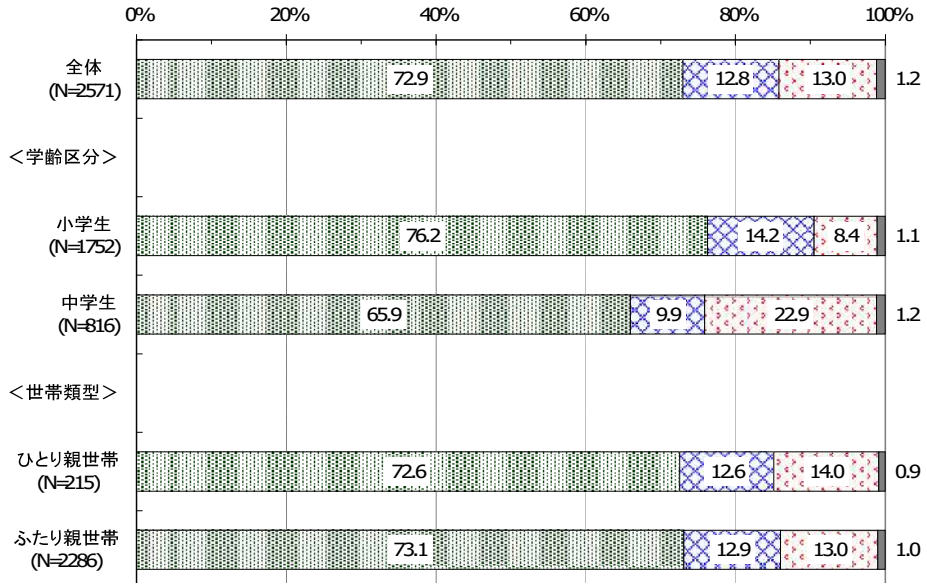
単位：%		サンプル数	親族	知人・友人、隣人・地域の人	保護者仲間	学校	区役所・市民センター	市の広報物（市政だより、北九州市こそだて情報など）
全体		2370	33.7	64.5	58.2	49.9	12.0	33.3
学齢	小学生	1647	34.5	65.4	59.2	50.1	13.6	37.7
	中学生	720	31.9	62.6	56.3	49.7	8.3	23.3
世帯類型	ひとり親世帯	188	26.6	58.5	38.8	39.4	17.6	32.4
	ふたり親世帯	2119	34.6	65.5	60.4	51.2	11.6	33.6
世帯年収	0円～200万円未満	113	30.1	57.5	35.4	40.7	11.5	24.8
	200～400万円未満	324	31.8	60.8	53.7	50.0	13.0	31.2
	400～600万円未満	608	34.7	65.6	57.1	47.2	12.0	33.2
	600～800万円未満	454	32.6	66.7	64.5	52.9	13.2	38.1
	800～1000万円未満	287	39.7	65.5	65.9	51.9	11.1	36.6
	1000～1200万円未満	134	32.8	67.2	56.7	52.2	9.0	35.8
	1200万円以上	106	23.6	63.2	54.7	45.3	8.5	24.5

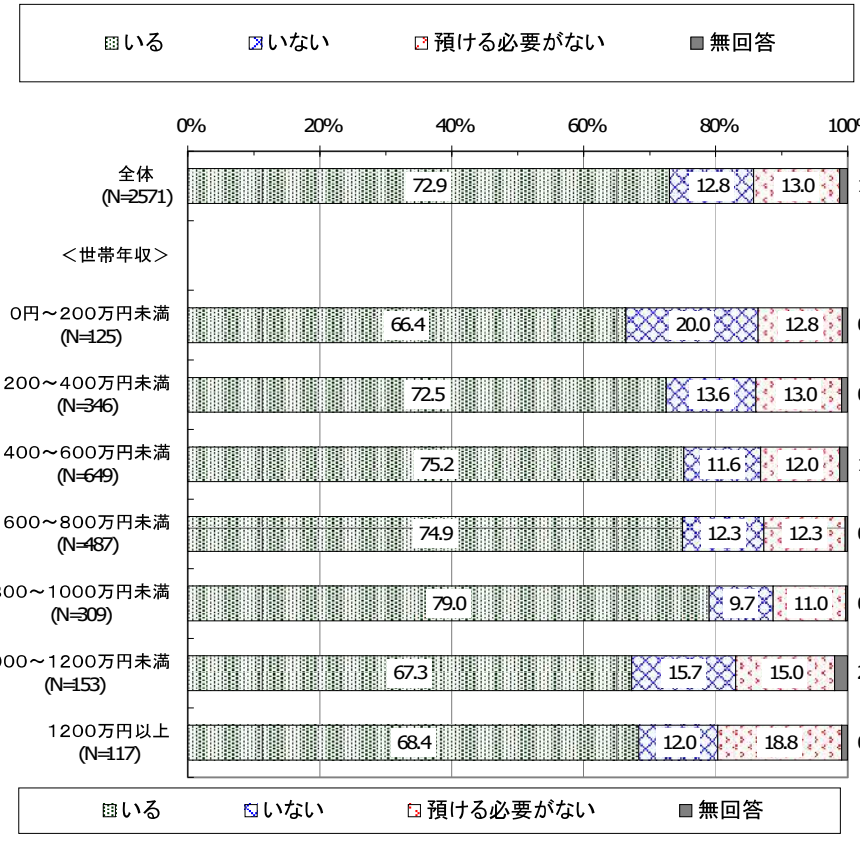
単位：%		市のHP（北九州市HP、子育てマップなど）	テレビ・ラジオ・新聞	子育て雑誌・育児書	フリーペーパー	インターネット	情報の入手手段がわからない	その他
全体		10.8	17.8	8.8	13.1	50.0	1.2	1.4
学齢	小学生	12.1	19.4	10.0	15.9	51.2	1.0	1.1
	中学生	7.8	14.3	6.3	6.7	47.5	1.4	2.1
世帯類型	ひとり親世帯	10.6	9.0	5.9	5.3	45.7	3.2	1.6
	ふたり親世帯	10.9	18.8	9.2	13.9	50.9	1.0	1.3
世帯年収	0円～200万円未満	7.1	11.5	8.0	4.4	42.5	4.4	2.7
	200～400万円未満	10.2	14.8	5.9	10.5	48.1	0.6	0.9
	400～600万円未満	10.4	16.4	8.6	15.5	48.8	1.3	0.8
	600～800万円未満	13.0	19.4	8.6	16.1	50.2	1.1	1.1
	800～1000万円未満	13.9	23.0	11.1	13.2	58.2	0.0	0.3
	1000～1200万円未満	11.2	28.4	13.4	11.2	61.9	0.7	4.5
	1200万円以上	8.5	12.3	9.4	9.4	55.7	1.9	4.7

（１０）子どもを預けられる人の有無

問２６　現在、お子さんを預かってもらえる人がいますか。（○は１つ）

・世帯類型、世帯年収に関係なく、預かってもらえる人が「いる」が、7 割程度となっている。

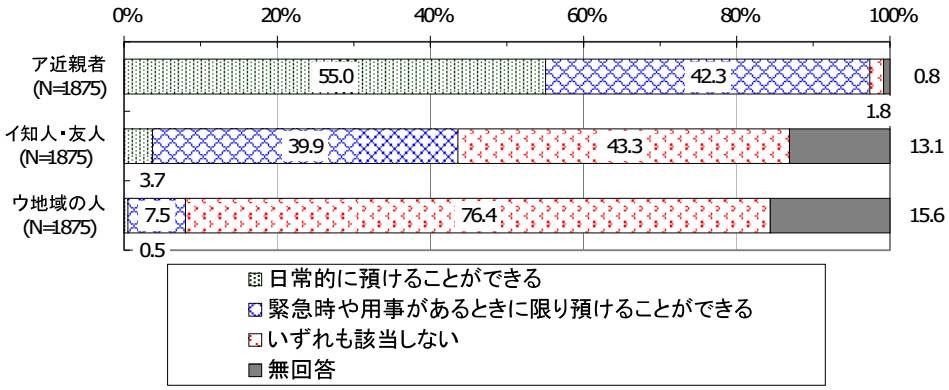


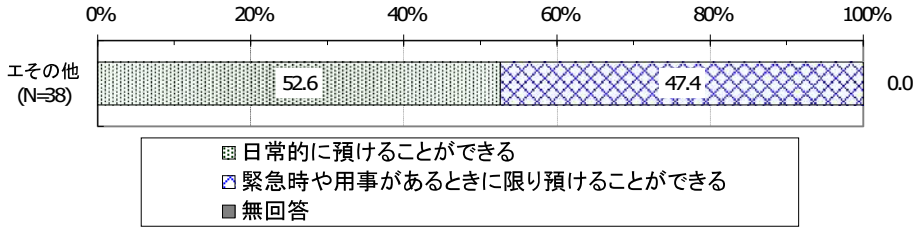


（１１）子どもを預けられる頻度

【問２６】で「１.いる」と答えた方にうかがいます。
問２６－１　（ア）から（ウ）について、「１」から「３」のいずれかあてはまるもの１つに○を、（エ）については、該当があれば（　）内に記入のうえ「１」か「２」のいずれかあてはまるもの１つに○をつけてください。

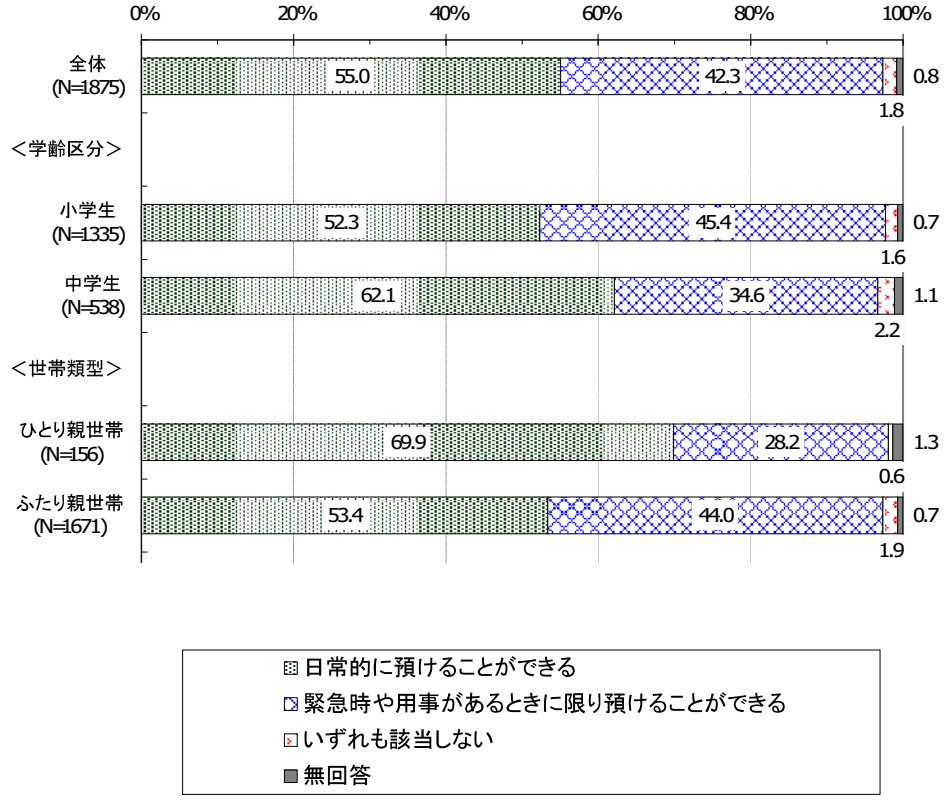
・全体結果でみると、「日常的に預けることができる」と回答した割合は、「近親者」では55.0%、「知人・友人」では3.7%、「地域の人」では0.5%となっている。
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「近親者」に「日常的に預けることができる」と回答した割合が69.9%と、ふたり親世帯（53.4%）に比べ高くなっている。

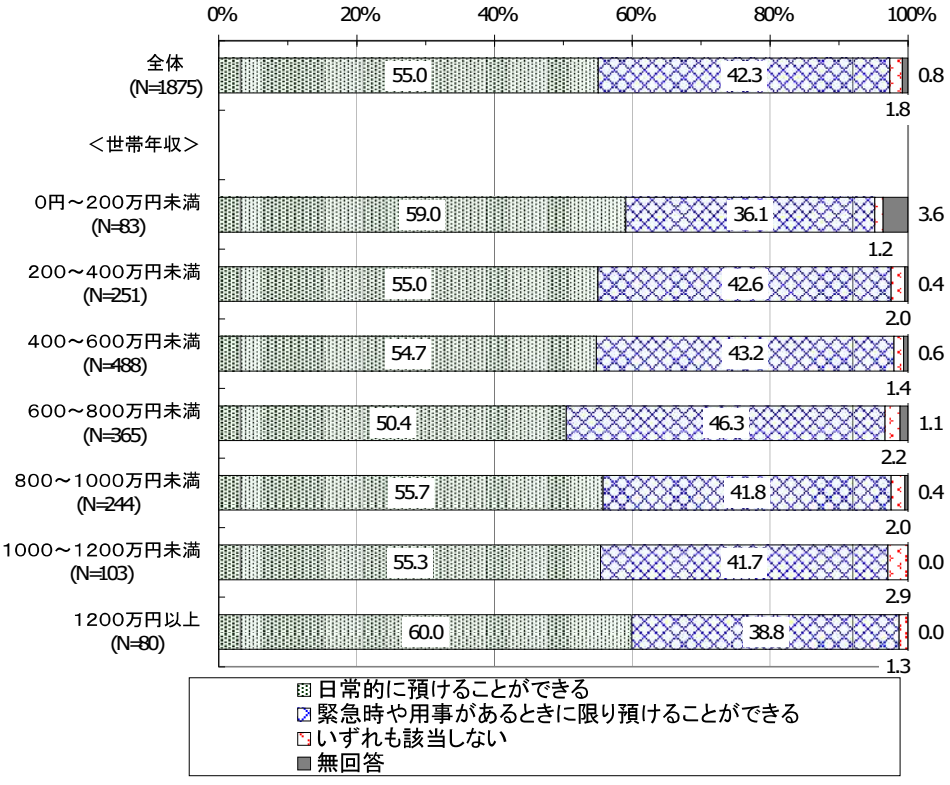




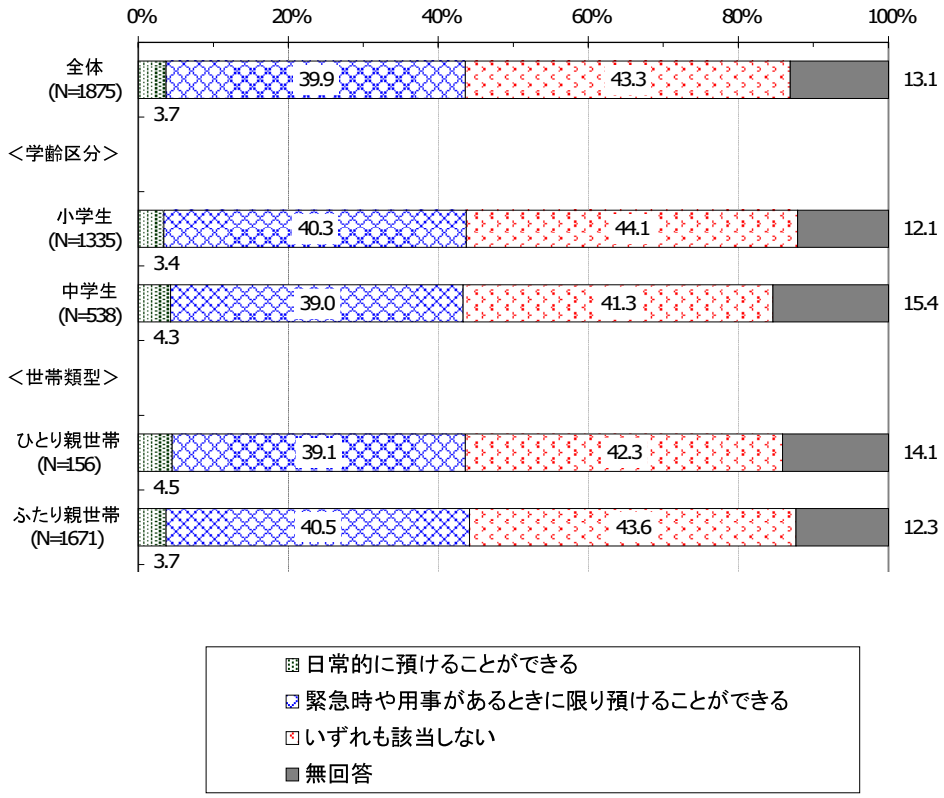
問26-1 子どもを預けられる人（エその他）記入内容　内訳	件数
学童保育クラブ	5
家族、子供の兄姉	4
放課後等デイサービス	4
児童館	3
ショートステイ事業者	1
デイサービス	1
ファミリーサポート	1
学校	1
子どもサポートセンター	1
事業所	1
保育園	1
記入なし	15
計	38

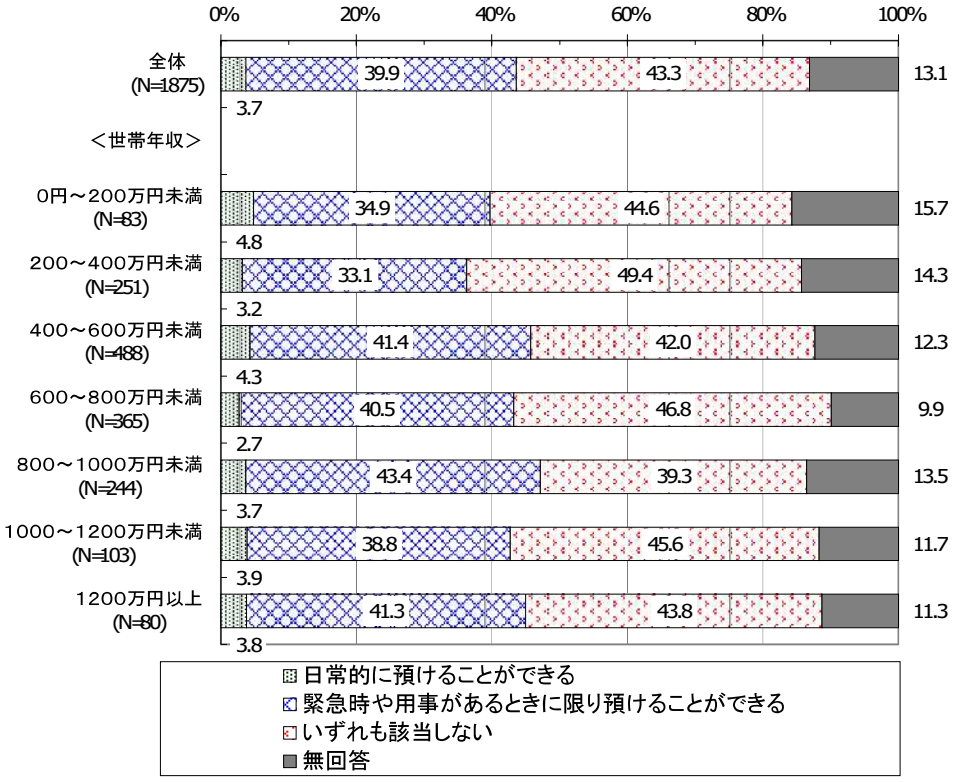
①近親者（祖父母や親戚等）



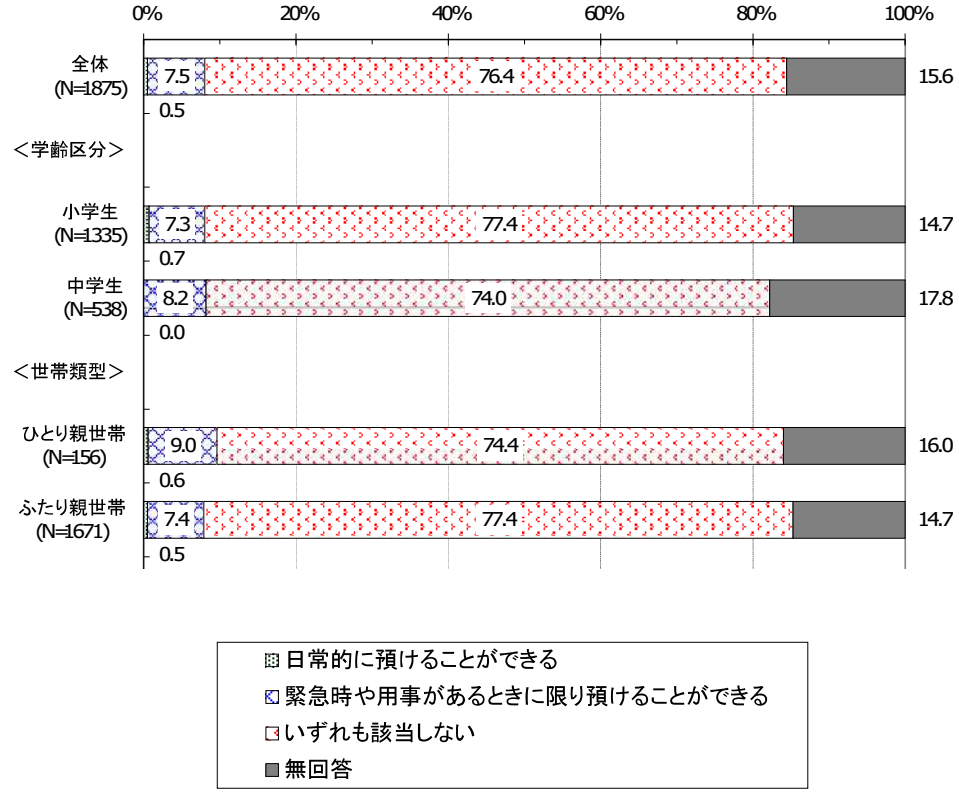


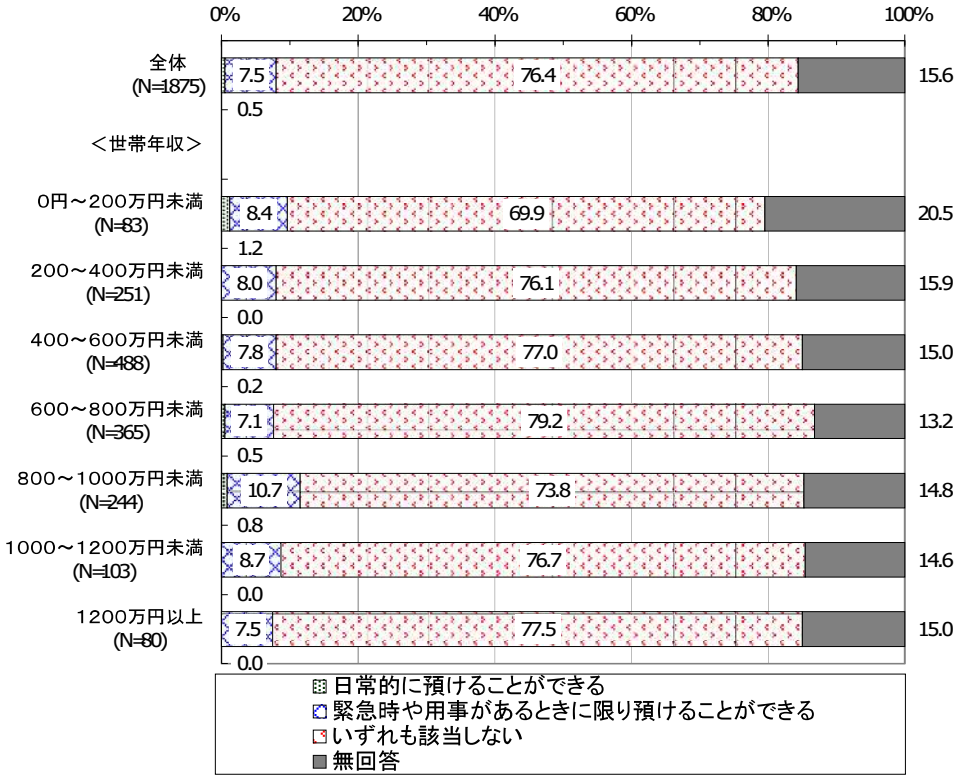
②知人・友人


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=1875)
39.9
43.3
13.1
3.7
＜学齢区分＞
小学生 (N=1335)
40.3
44.1
12.1
3.4
中学生 (N=538)
39.0
41.3
15.4
4.3
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=156)
39.1
42.3
14.1
4.5
ふたり親世帯 (N=1671)
40.5
43.6
12.3
3.7
日常的に預けることができる
緊急時や用事があるときに限り預けることができる
いずれも該当しない
無回答

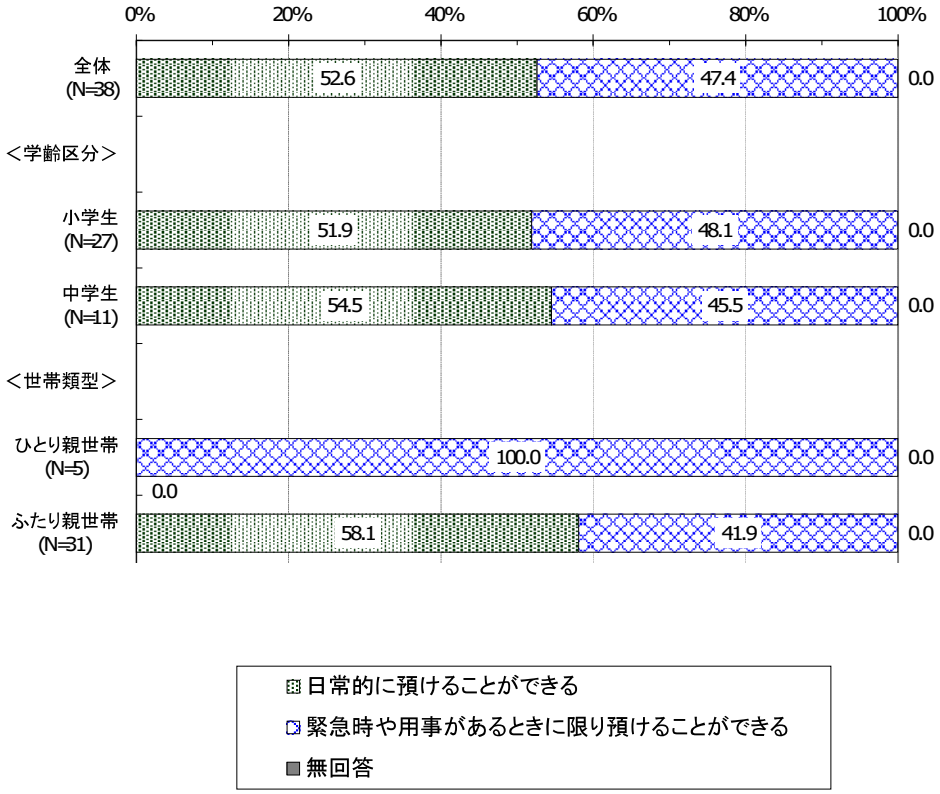

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=1875)
39.9
43.3
13.1
3.7
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=83)
34.9
44.6
15.7
4.8
200～400万円未満 (N=251)
33.1
49.4
14.3
3.2
400～600万円未満 (N=488)
41.4
42.0
12.3
4.3
600～800万円未満 (N=365)
40.5
46.8
9.9
2.7
800～1000万円未満 (N=244)
43.4
39.3
13.5
3.7
1000～1200万円未満 (N=103)
38.8
45.6
11.7
3.9
1200万円以上 (N=80)
41.3
43.8
11.3
3.8
日常的に預けることができる
緊急時や用事があるときに限り預けることができる
いずれも該当しない
無回答

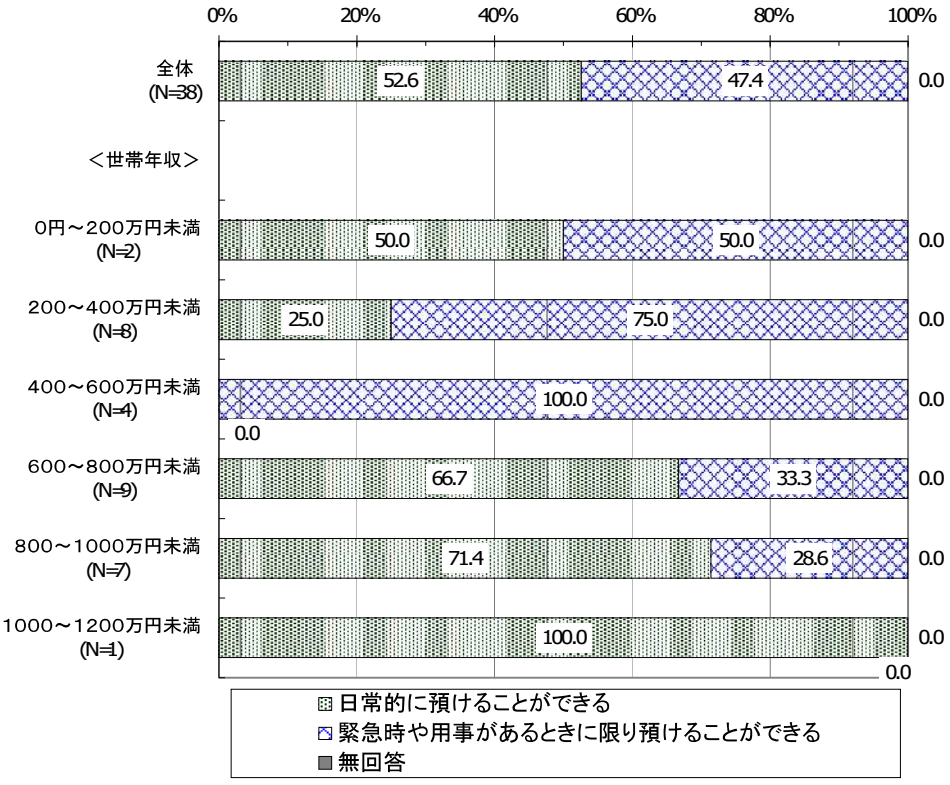
③地域の人


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=1875)
7.5
76.4
15.6
0.5
＜学齢区分＞
小学生 (N=1335)
7.3
77.4
14.7
0.7
中学生 (N=538)
8.2
74.0
17.8
0.0
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=156)
9.0
74.4
16.0
0.6
ふたり親世帯 (N=1671)
7.4
77.4
14.7
0.5
日常的に預けることができる
緊急時や用事があるときに限り預けることができる
いずれも該当しない
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=1875)
7.5
76.4
15.6
0.5
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=83)
8.4
69.9
20.5
1.2
200～400万円未満 (N=251)
8.0
76.1
15.9
0.0
400～600万円未満 (N=488)
7.8
77.0
15.0
0.2
600～800万円未満 (N=365)
7.1
79.2
13.2
0.5
800～1000万円未満 (N=244)
10.7
73.8
14.8
0.8
1000～1200万円未満 (N=103)
8.7
76.7
14.6
0.0
1200万円以上 (N=80)
7.5
77.5
15.0
0.0
日常的に預けることができる
緊急時や用事があるときに限り預けることができる
いずれも該当しない
無回答

④その他


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=38)
52.6
47.4
0.0
＜学齢区分＞
小学生 (N=27)
51.9
48.1
0.0
中学生 (N=11)
54.5
45.5
0.0
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=5)
100.0
0.0
0.0
ふたり親世帯 (N=31)
58.1
41.9
0.0
日常的に預けることができる
緊急時や用事があるときに限り預けることができる
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=38)
52.6
47.4
0.0
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=2)
50.0
50.0
0.0
200～400万円未満 (N=8)
25.0
75.0
0.0
400～600万円未満 (N=4)
100.0
0.0
0.0
600～800万円未満 (N=9)
66.7
33.3
0.0
800～1000万円未満 (N=7)
71.4
28.6
0.0
1000～1200万円未満 (N=1)
100.0
0.0
0.0
日常的に預けることができる
緊急時や用事があるときに限り預けることができる
無回答

７．健康状態

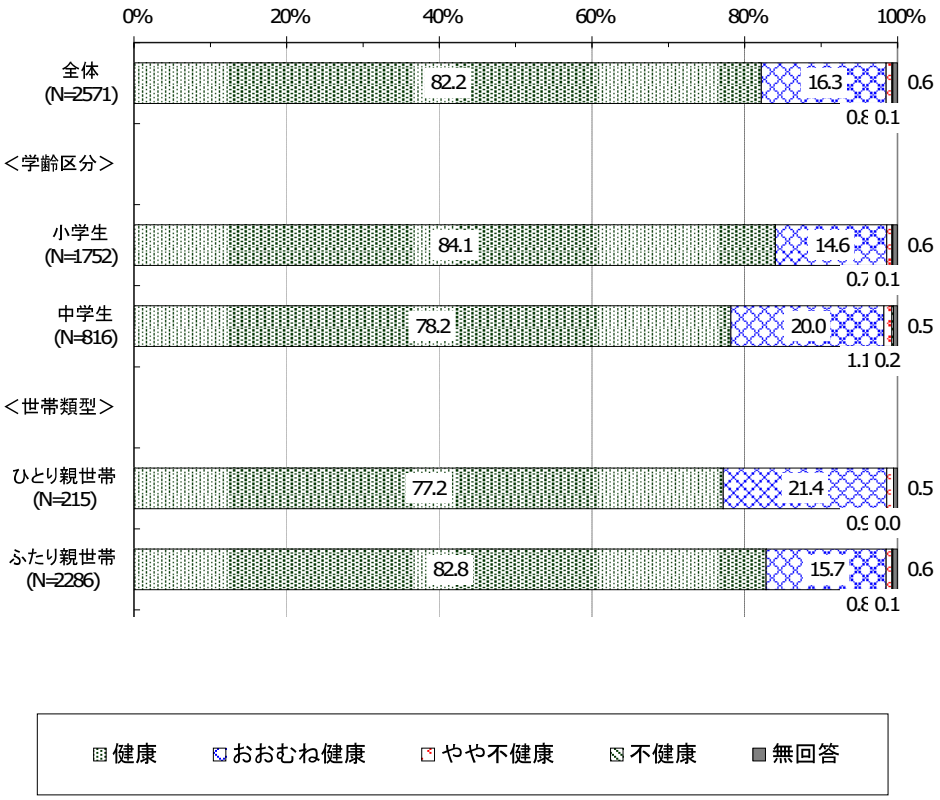
（１）子どもの健康状態

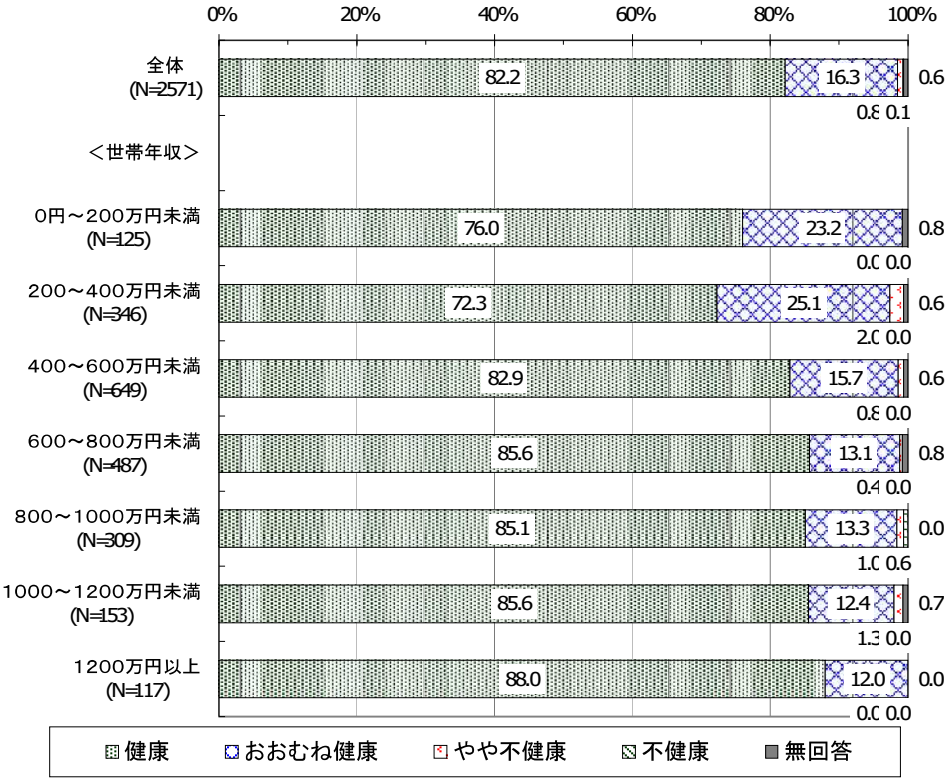
問２７　お子さんの健康状態はいかがですか。（○は１つ）

・全体結果でみると、「健康」（82.2%）、「おおむね健康」（16.3%）を合わせると 98.5%となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「健康」（77.2%）、「おおむね健康」（21.4%）を合わせると 98.6%となっており、ふたり親世帯（98.5%）とほぼ同率となっている。

・「健康」「おおむね健康」を合わせた割合は、0～200 万円未満で 99.2%、200～400 万円未満で 97.4%となるなど、いずれの年収区分でも、全体結果（98.5%）とほぼ同率となっている。




0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体
(N=2571)
82.2
16.3
0.6
0.8
0.1
＜世帯年収＞
0円～200万円未満
(N=125)
76.0
23.2
0.8
0.0
0.0
200～400万円未満
(N=346)
72.3
25.1
0.6
2.0
0.0
400～600万円未満
(N=649)
82.9
15.7
0.6
0.8
0.0
600～800万円未満
(N=487)
85.6
13.1
0.8
0.4
0.0
800～1000万円未満
(N=309)
85.1
13.3
0.0
1.0
0.6
1000～1200万円未満
(N=153)
85.6
12.4
0.7
1.3
0.0
1200万円以上
(N=117)
88.0
12.0
0.0
0.0
0.0
健康
おおむね健康
やや不健康
不健康
無回答

（２）親の健康状態

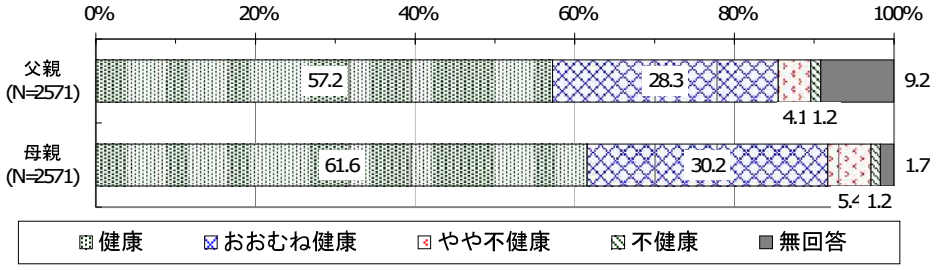
問２８　お子さんのお父さんやお母さんの健康状態はいかがですか。（○は１つ）
①お父さんの健康状態
②お母さんの健康状態

①父親の健康状態について

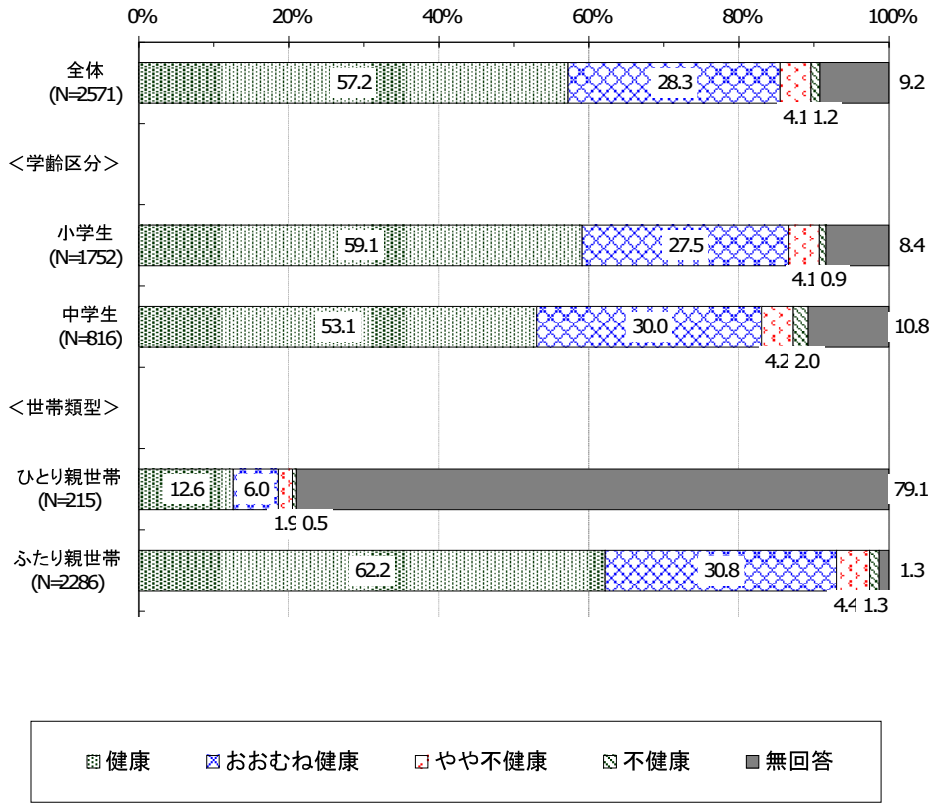
・全体結果でみると、「健康」（57.2%）、「おおむね健康」（28.3%）を合わせると、85.5%となっている。

②母親の健康状態について

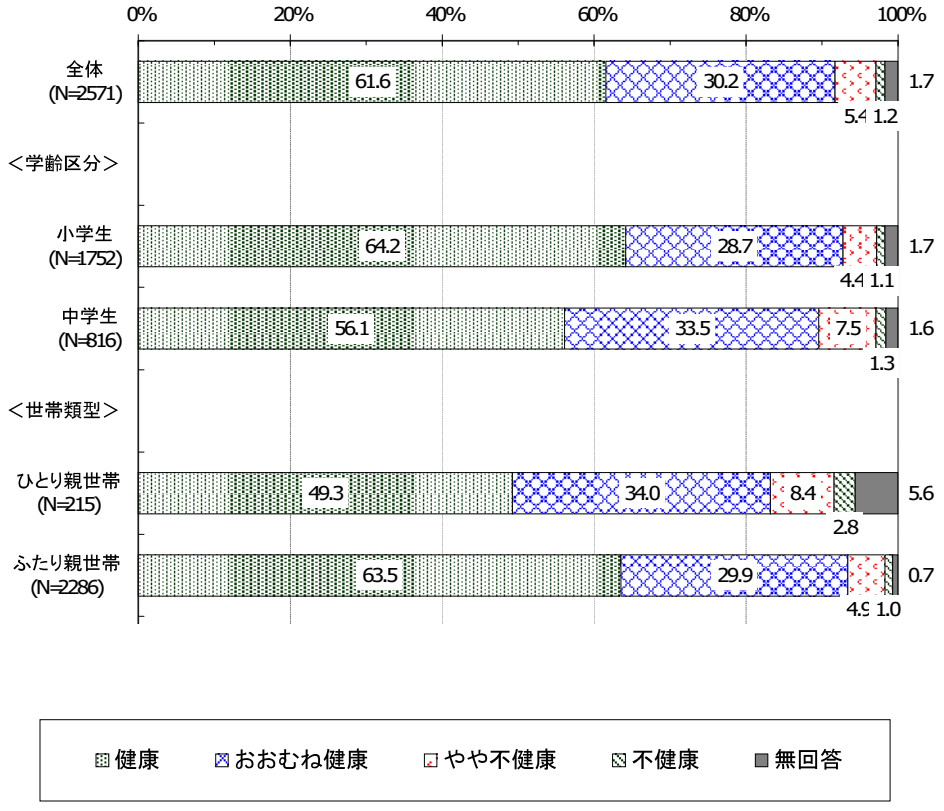
・全体結果でみると、「健康」（61.6%）、「おおむね健康」（30.2%）を合わせると、91.8%となっている。



①父親の健康状態



②母親の健康状態



８．経済状況

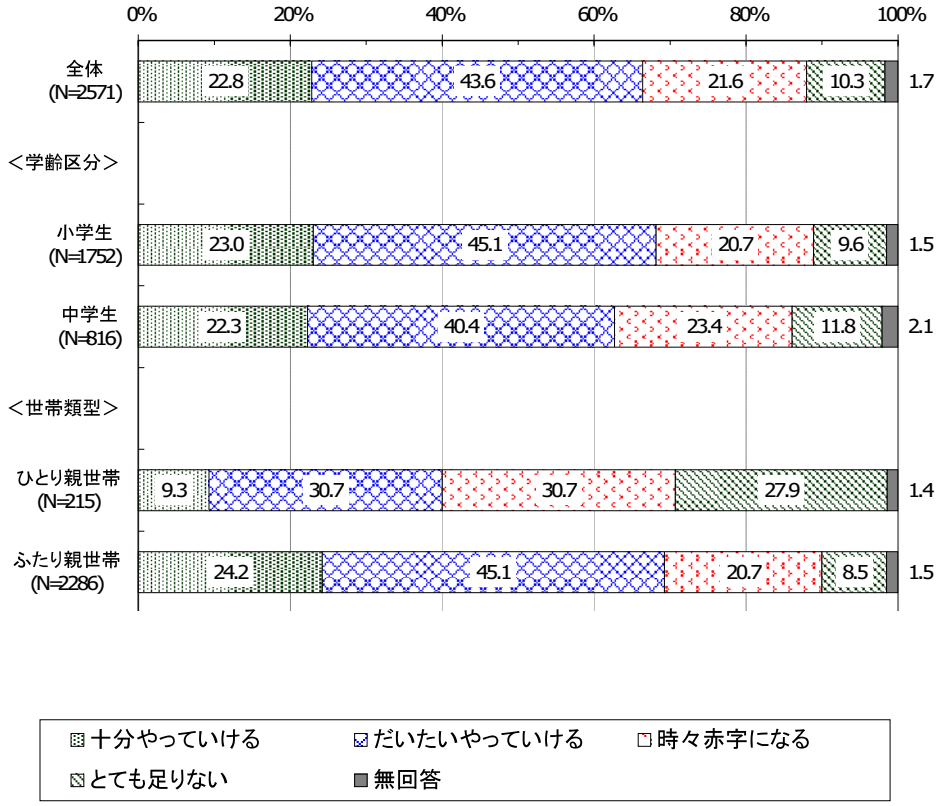
（１）家計の状態

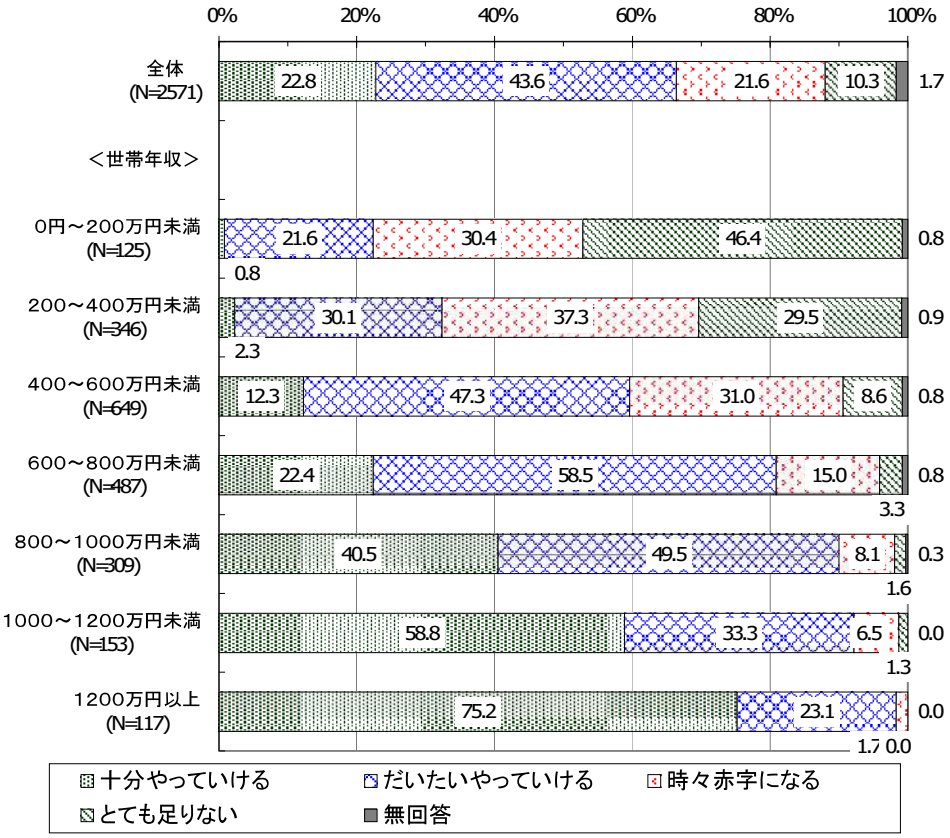
問２９　あなたの世帯の家計の状態は、次の中のどれにあてはまりますか。（○は１つ）

・全体結果でみると、「十分やっていける」が 22.8%、「だいたいやっていける」が 43.6%、「時々赤字になる」が 21.6%、「とても足りない」が 10.3%となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「十分やっていける」が 9.3%で、ふたり親世帯（24.2%）に比べ低くなっている。
「とても足りない」は 27.9%で、ふたり親世帯（8.5%）に比べ高くなっている。

・世帯年収別でみると、0～200 万円未満では、「十分やっていける」が 0.8%、「とても足りない」が 46.4%、200～400 万円未満では、「十分やっていける」が 2.3%、「とても足りない」が 29.5%となっている。




0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体
(N=2571)
22.8
43.6
21.6
10.3
1.7
＜世帯年収＞
0円～200万円未満
(N=125)
21.6
30.4
46.4
0.8
0.8
200～400万円未満
(N=346)
30.1
37.3
29.5
0.9
2.3
400～600万円未満
(N=649)
12.3
47.3
31.0
8.6
0.8
600～800万円未満
(N=487)
22.4
58.5
15.0
0.8
3.3
800～1000万円未満
(N=309)
40.5
49.5
8.1
0.3
1.6
1000～1200万円未満
(N=153)
58.8
33.3
6.5
0.0
1.3
1200万円以上
(N=117)
75.2
23.1
0.0
1.7
0.0
十分やっていける
だいたいやっていける
時々赤字になる
とても足りない
無回答

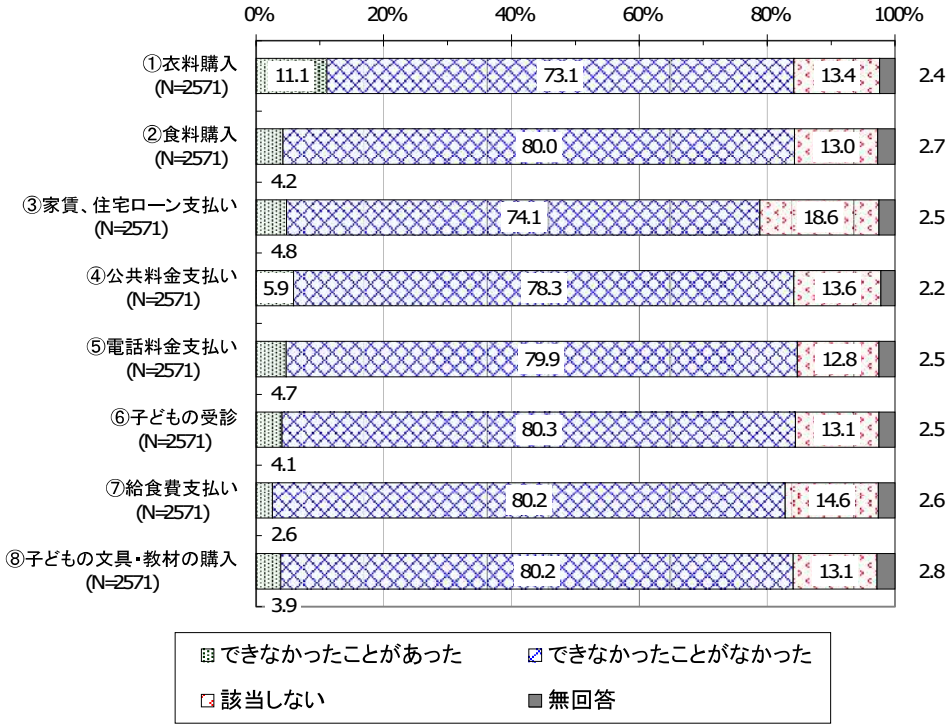
（２）経済的理由でできなかった経験の有無

問３０　あなたの世帯では、過去１年間の間に、経済的な理由で、①～⑧について、できなかったことはありましたか。（それぞれ、あてはまるもの１つに○）

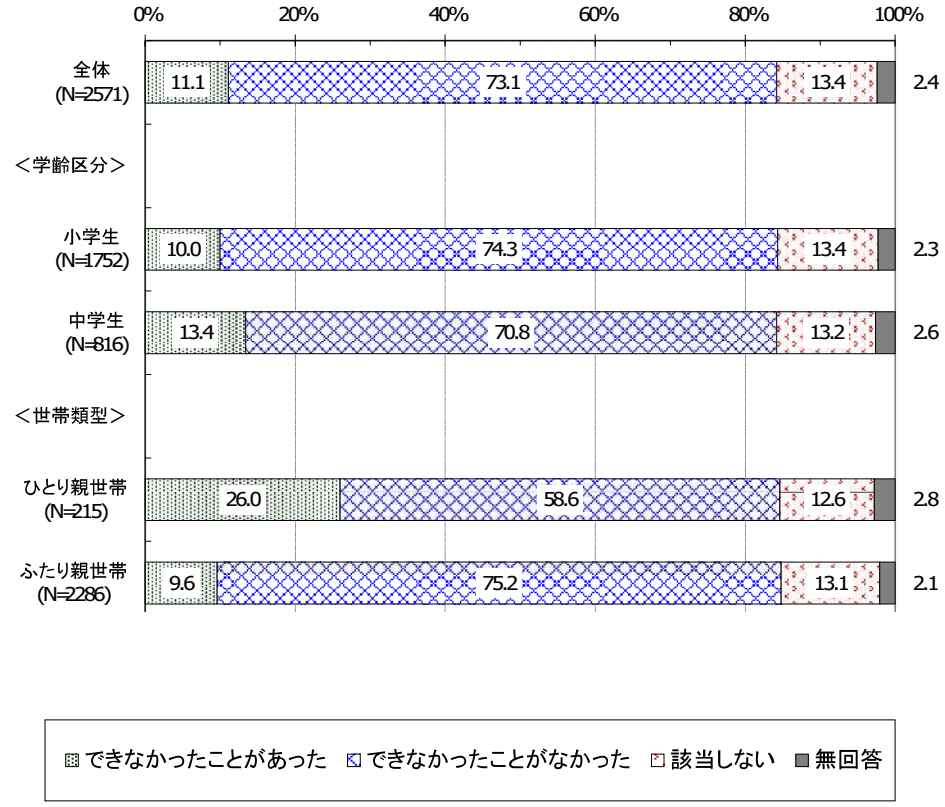
・全体結果でみると、①～⑧について、「できなかったことがあった」は 2.6%～11.1%で、「できなかったことがなかった」は 73.1%～80.3%となっている。

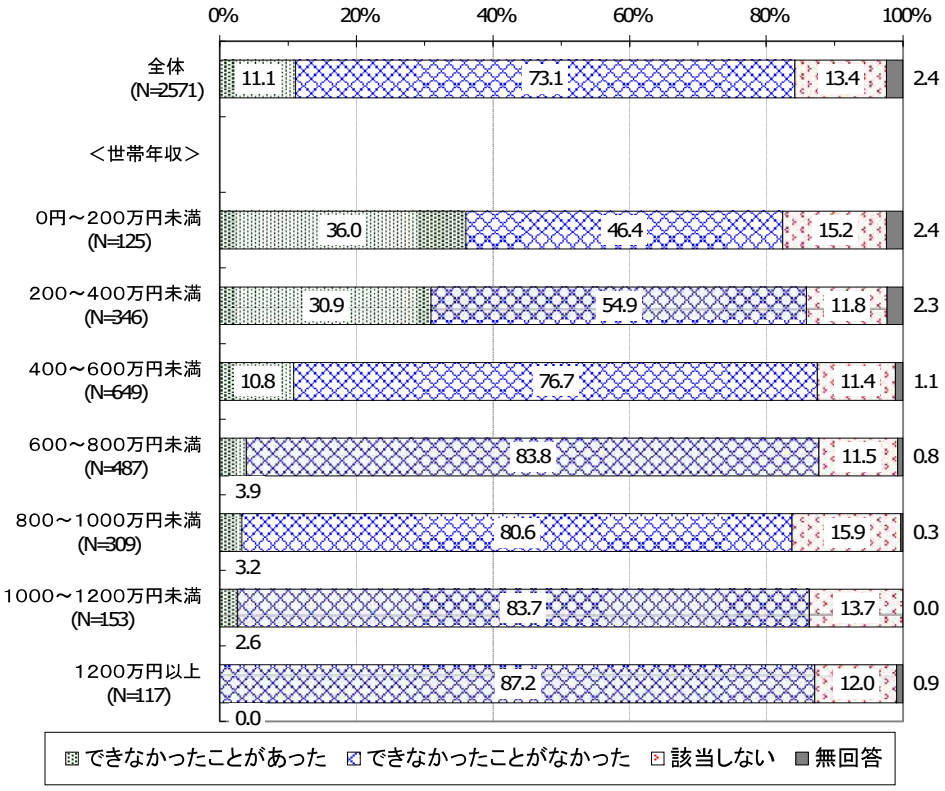
・世帯類型別でみると、①衣料の購入について、ひとり親世帯では、「できなかったことがあった」が 26.0%で、ふたり親世帯（9.6%）に比べ高くなっている。

・世帯年収別でみると、①～⑧のいずれについても、年収額が下がるにつれて、「できなかったことがあった」の割合が高くなっている。

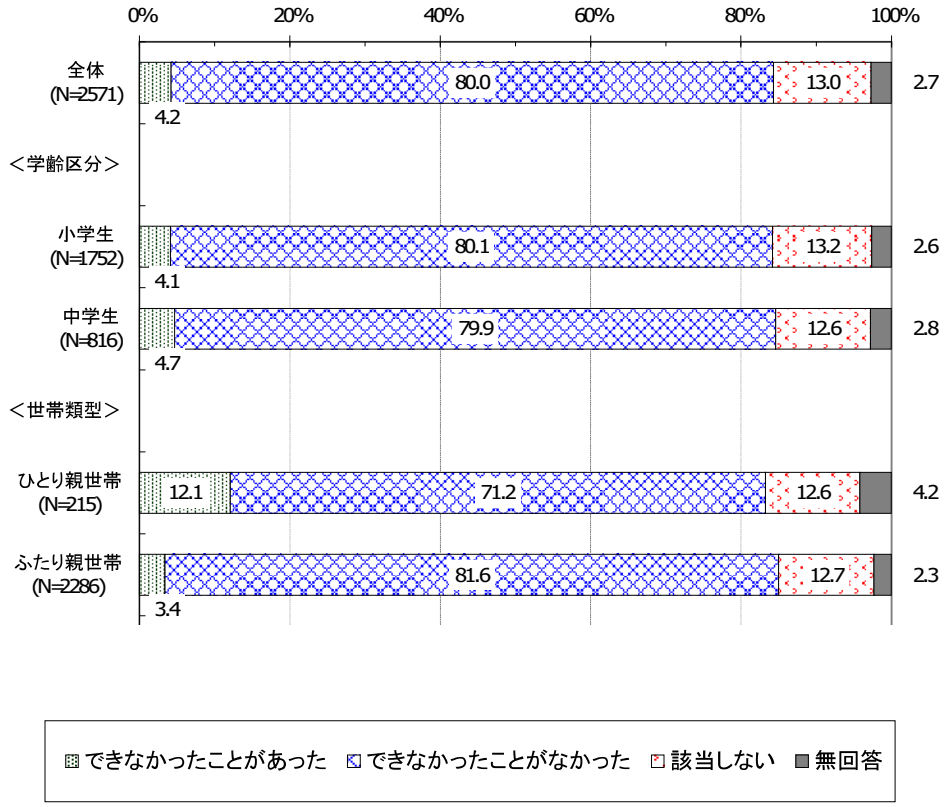


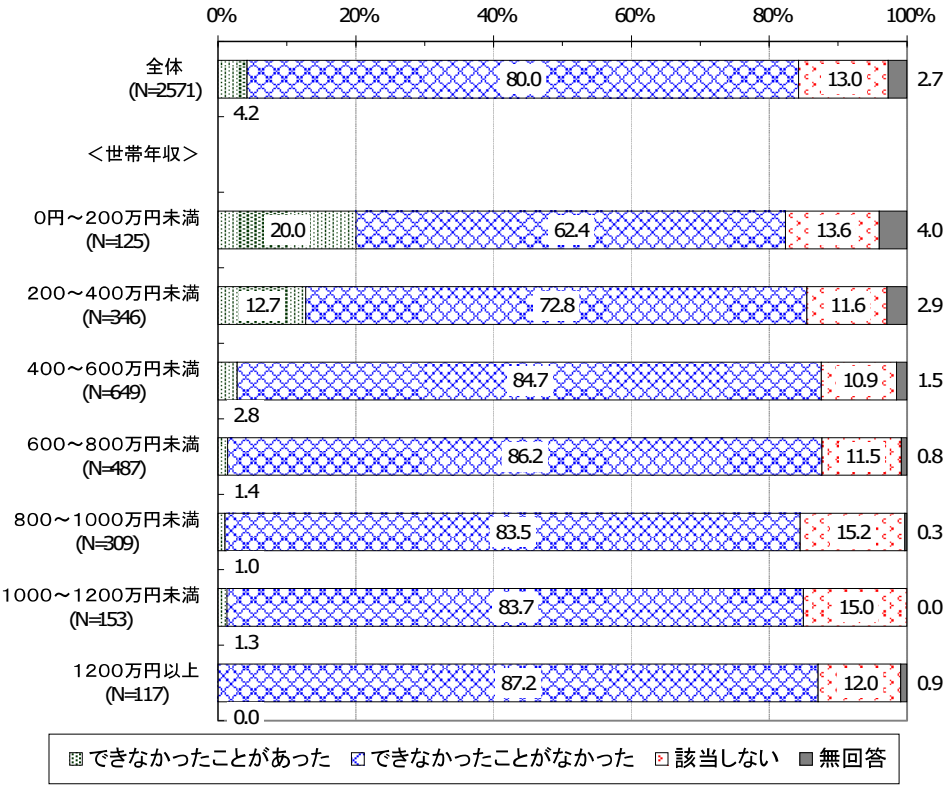
①衣料の購入


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
11.1
73.1
13.4
2.4
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
10.0
74.3
13.4
2.3
中学生 (N=816)
13.4
70.8
13.2
2.6
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
26.0
58.6
12.6
2.8
ふたり親世帯 (N=2286)
9.6
75.2
13.1
2.1
できなかったことがあった
できなかったことがなかった
該当しない
無回答

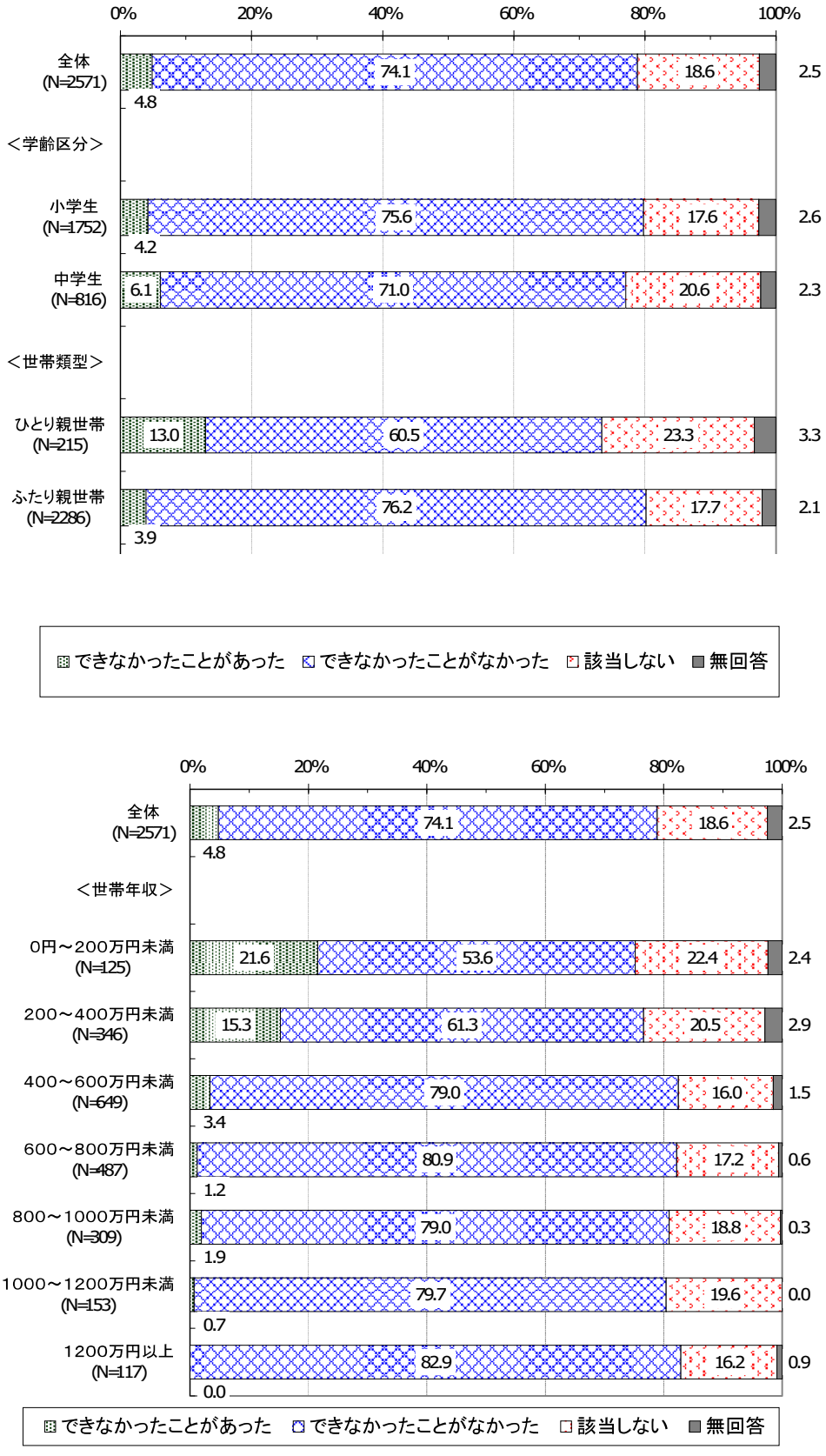

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
11.1
73.1
13.4
2.4
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
36.0
46.4
15.2
2.4
200～400万円未満 (N=346)
30.9
54.9
11.8
2.3
400～600万円未満 (N=649)
10.8
76.7
11.4
1.1
600～800万円未満 (N=487)
3.9
83.8
11.5
0.8
800～1000万円未満 (N=309)
3.2
80.6
15.9
0.3
1000～1200万円未満 (N=153)
2.6
83.7
13.7
0.0
1200万円以上 (N=117)
0.0
87.2
12.0
0.9
できなかったことがあった
できなかったことがなかった
該当しない
無回答

②食料の購入

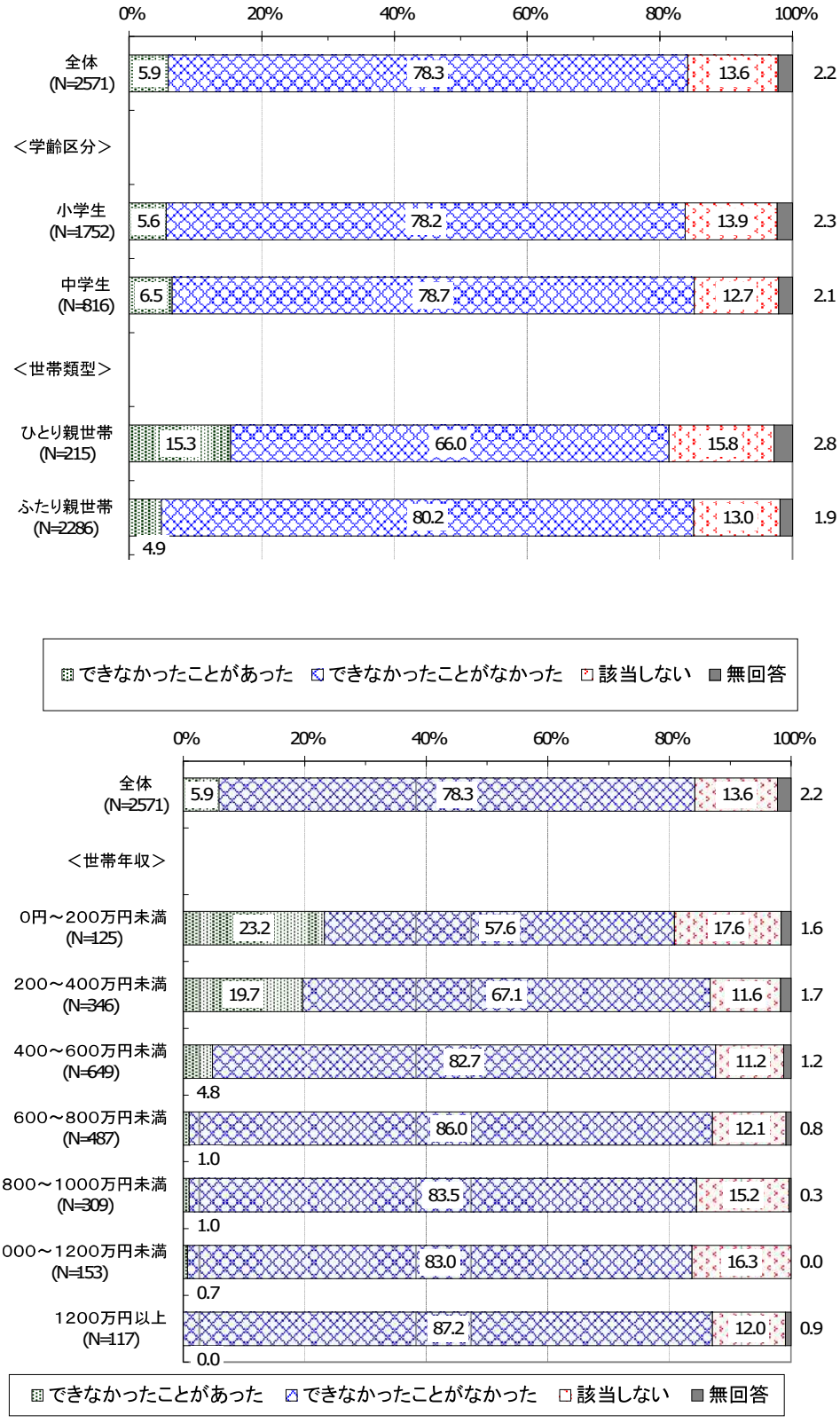

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
80.0
13.0
2.7
4.2
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
80.1
13.2
2.6
4.1
中学生 (N=816)
79.9
12.6
2.8
4.7
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
12.1
71.2
12.6
4.2
ふたり親世帯 (N=2286)
81.6
12.7
2.3
3.4
できなかったことがあった
できなかったことがなかった
該当しない
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
80.0
13.0
2.7
4.2
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
20.0
62.4
13.6
4.0
200～400万円未満 (N=346)
12.7
72.8
11.6
2.9
400～600万円未満 (N=649)
84.7
10.9
1.5
2.8
600～800万円未満 (N=487)
86.2
11.5
0.8
1.4
800～1000万円未満 (N=309)
83.5
15.2
0.3
1.0
1000～1200万円未満 (N=153)
83.7
15.0
0.0
1.3
1200万円以上 (N=117)
87.2
12.0
0.9
0.0
できなかったことがあった
できなかったことがなかった
該当しない
無回答

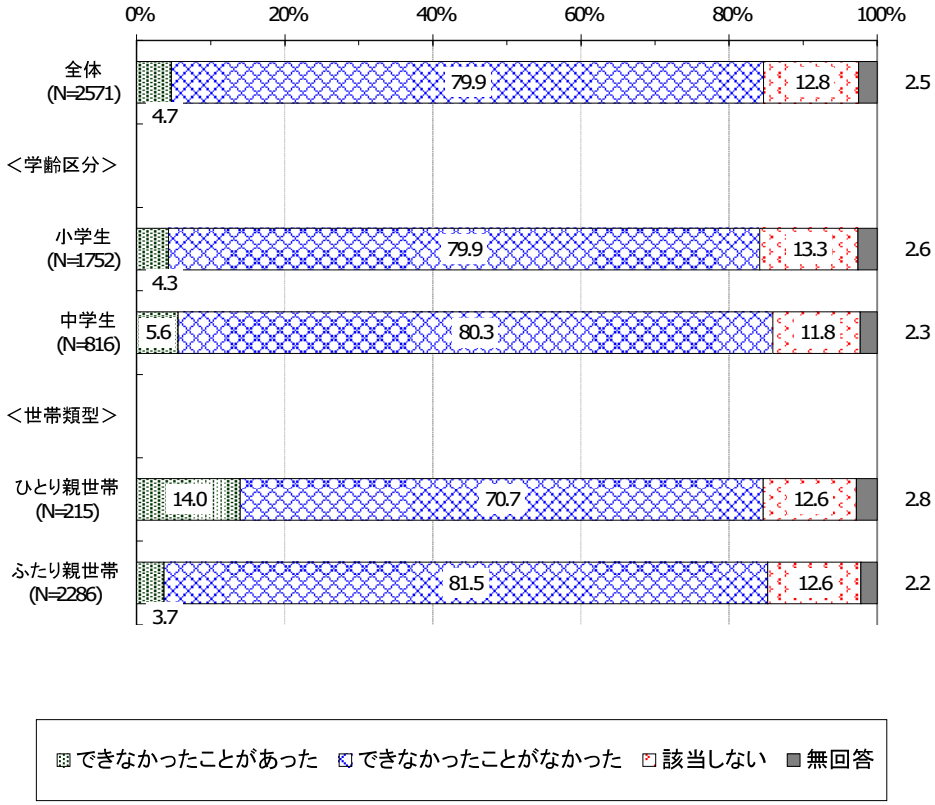
③家賃、住宅ローンの支払い

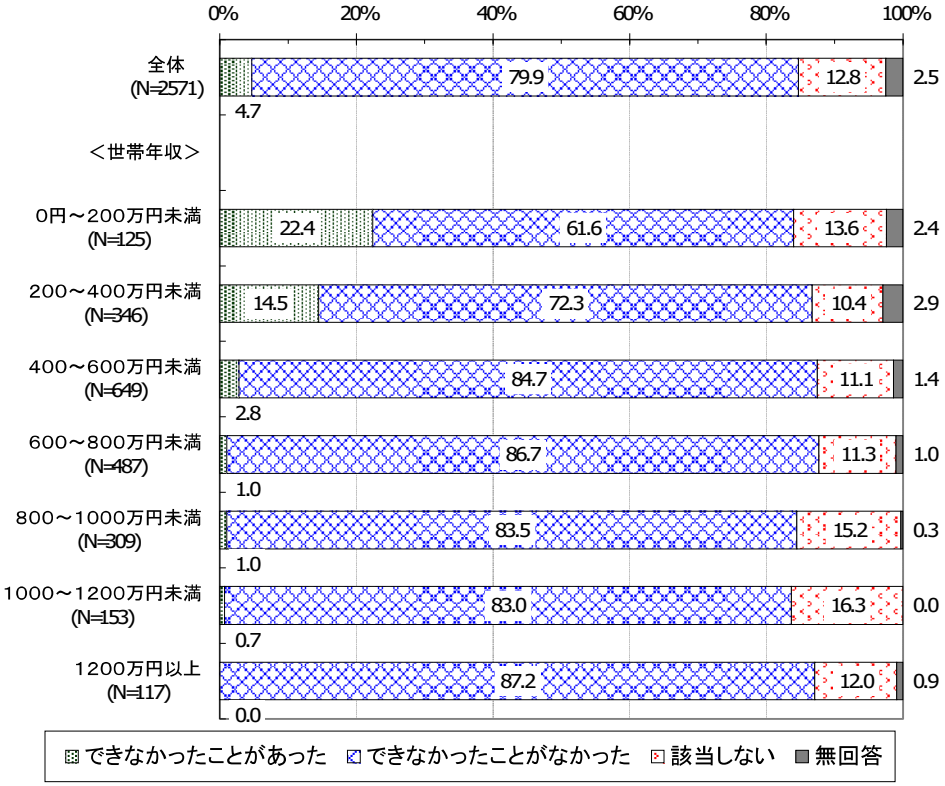


④電気、ガス、水道料金の支払い

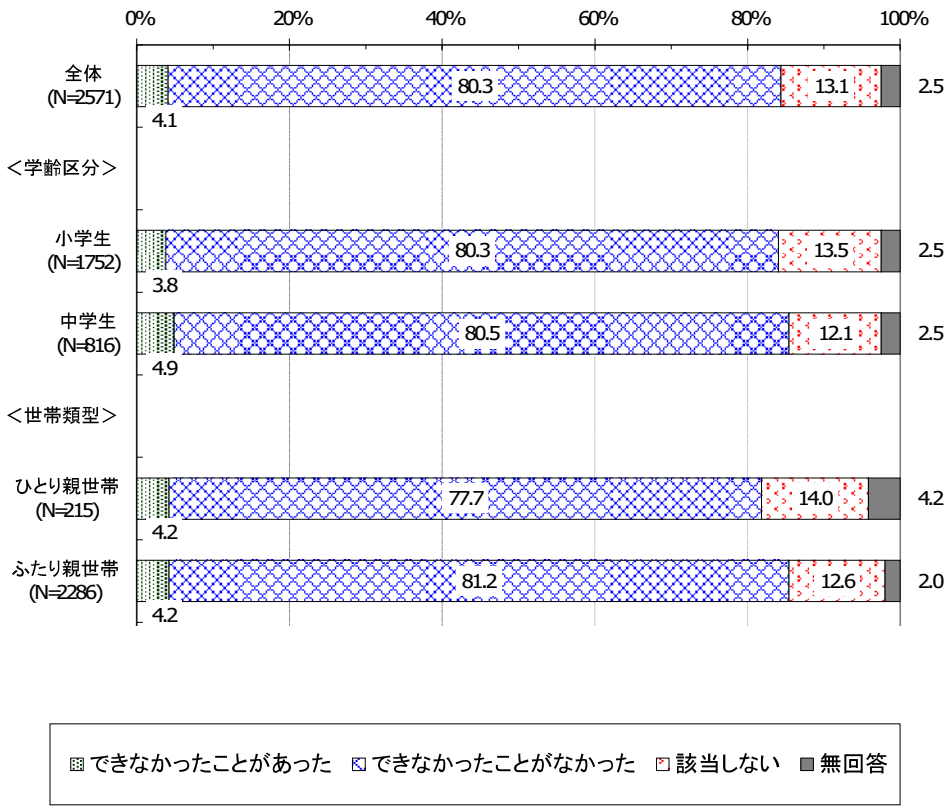


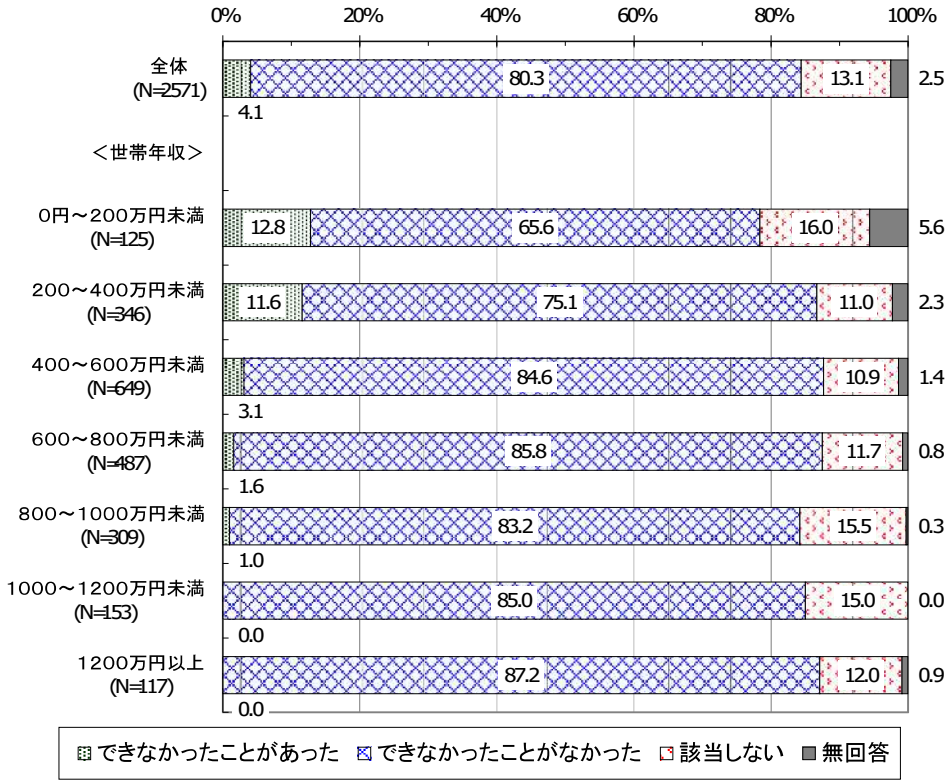
⑤電話料金の支払い


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
79.9
12.8
2.5
4.7
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
79.9
13.3
2.6
4.3
中学生 (N=816)
5.6
80.3
11.8
2.3
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
14.0
70.7
12.6
2.8
ふたり親世帯 (N=2286)
81.5
12.6
2.2
3.7
できなかったことがあった
できなかったことがなかった
該当しない
無回答

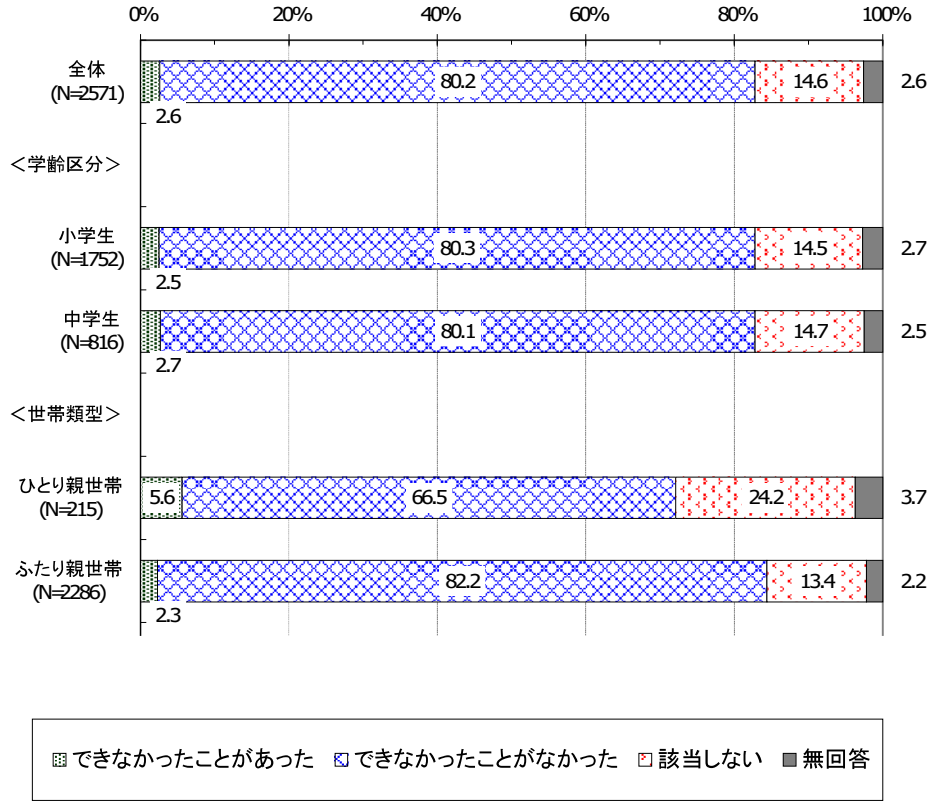

0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
79.9
12.8
2.5
4.7
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
22.4
61.6
13.6
2.4
200～400万円未満 (N=346)
14.5
72.3
10.4
2.9
400～600万円未満 (N=649)
84.7
11.1
1.4
2.8
600～800万円未満 (N=487)
86.7
11.3
1.0
1.0
800～1000万円未満 (N=309)
83.5
15.2
0.3
1.0
1000～1200万円未満 (N=153)
83.0
16.3
0.0
0.7
1200万円以上 (N=117)
87.2
12.0
0.9
0.0
できなかったことがあった
できなかったことがなかった
該当しない
無回答

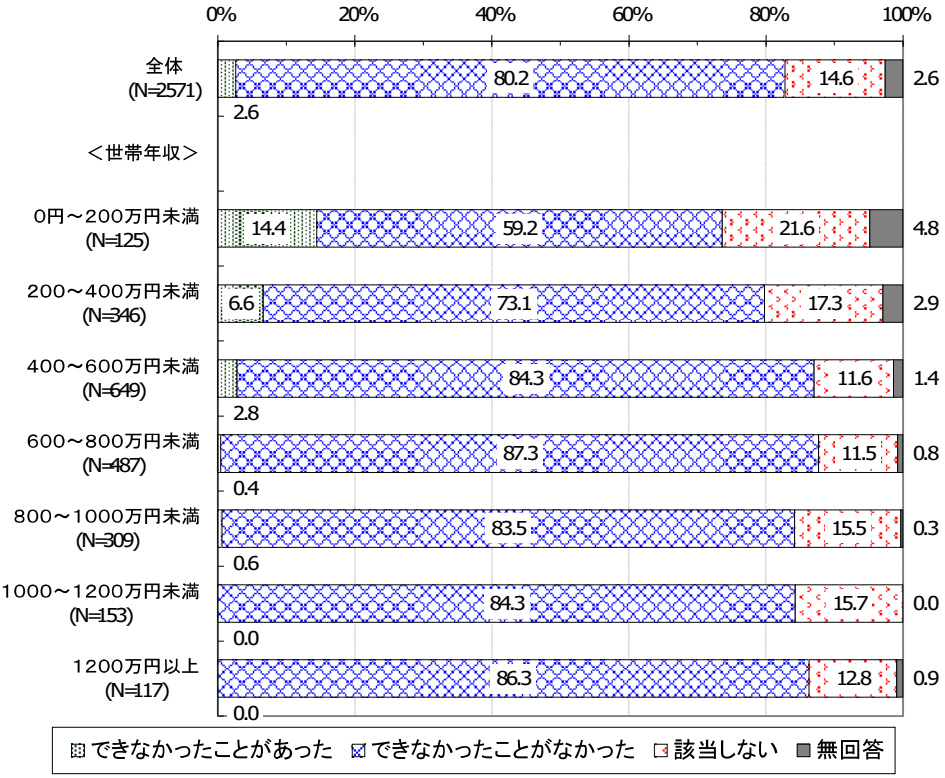
⑥子どもの医療機関の受診



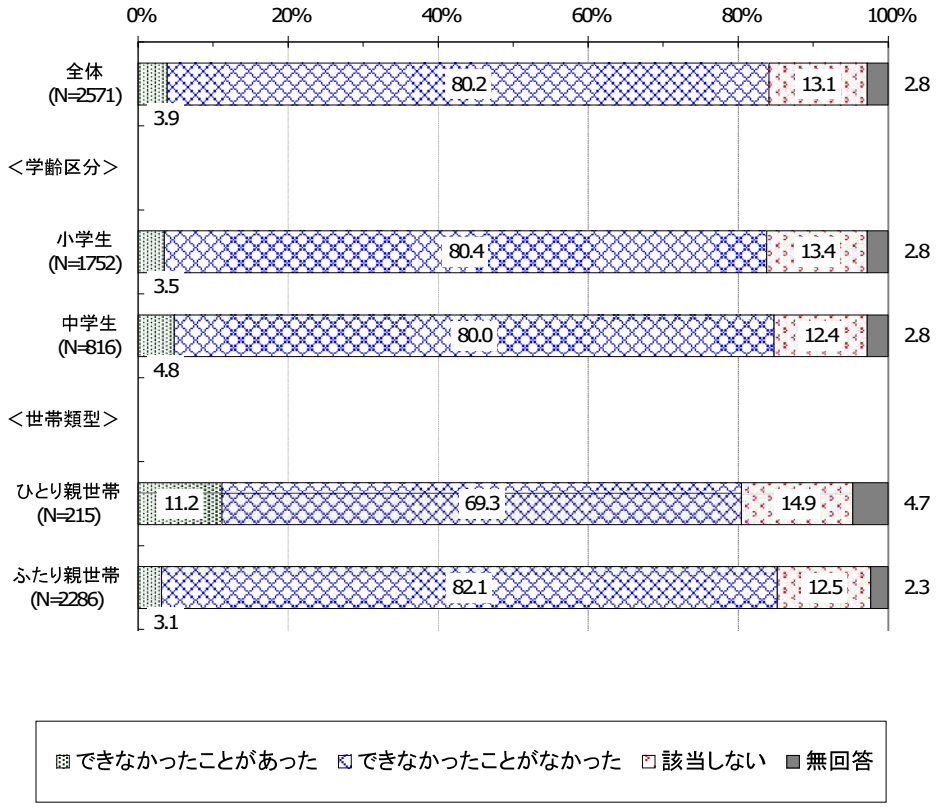


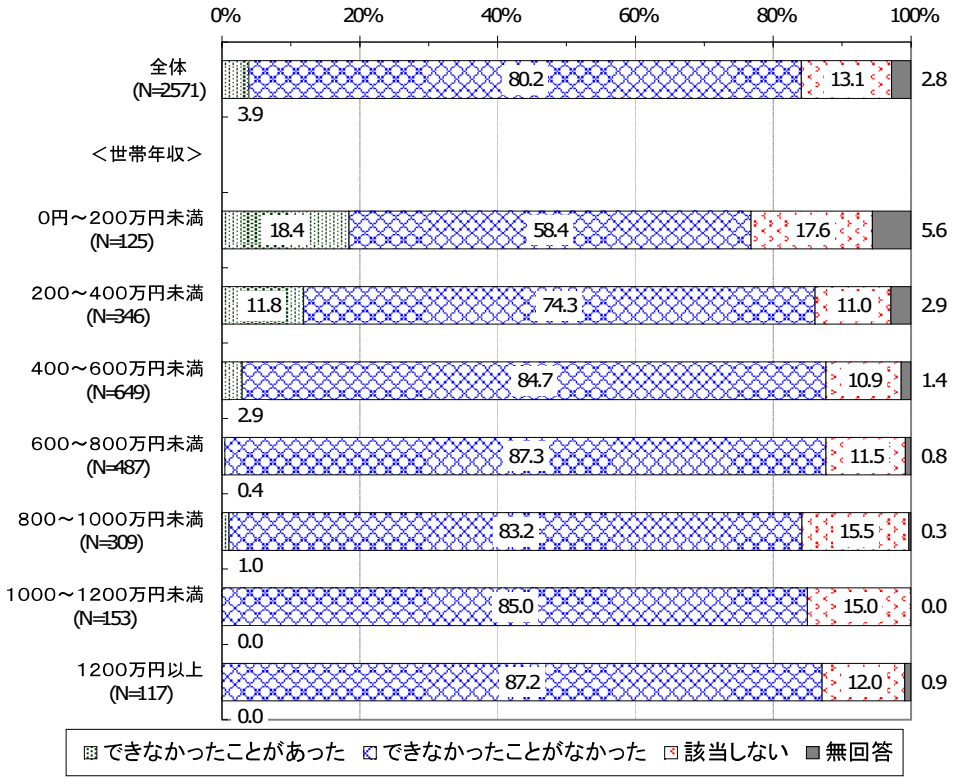
⑦学校・園の給食費の支払い





⑧子どもの文具や教材の購入





９．収入と支出

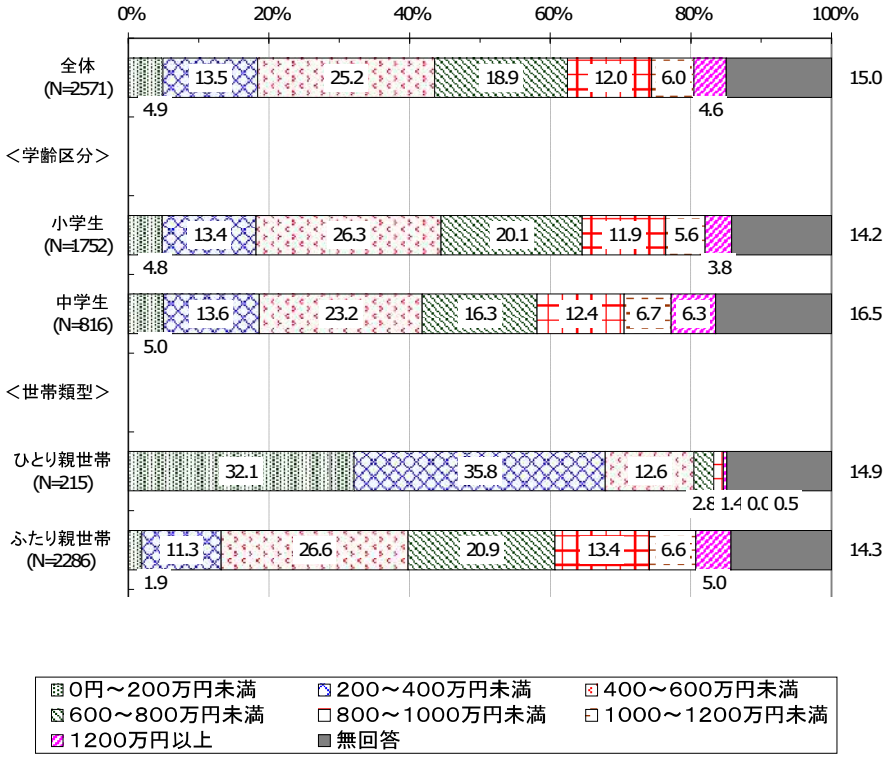
（１）世帯年収

問３１　お子さんと生計を共にしている方全員の収入を合わせた、１年間　（平成２７年）の世帯の収入（税金等を引く前の収入）はどれくらいありますか。５０万円区切りで金額を記入してください。

・全体結果でみると、0～200 万円未満が 4.9%、200～400 万未満が 13.5%、400～600 万未満が 25.2%などとなっている。

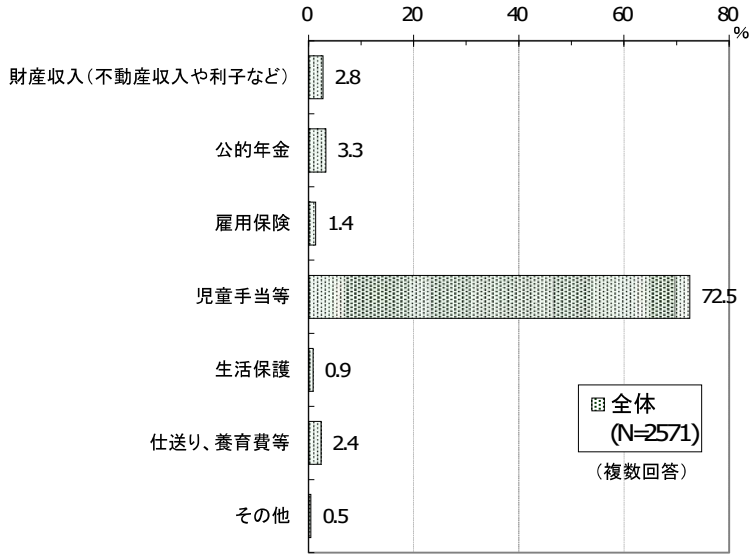
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、年収 400 万円未満が約 7 割（67.9%）を占めており、ふたり親世帯（13.2%）に比べ多くなっている。

単位：万円		サンプル数	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体		2186	615.9	401.89	0	10,000
学齢	小学生	1503	611.8	421.73	50	10,000
	中学生	681	625.6	354.34	0	3,600
世帯類型	ひとり親世帯	183	263.9	194.07	0	1,800
	ふたり親世帯	1959	653.7	399.94	0	10,000
世帯年収	0円～200万円未満	125	125.0	38.19	0	195
	200～400万円未満	346	283.0	52.78	200	380
	400～600万円未満	649	470.5	52.04	400	580
	600～800万円未満	487	657.0	55.73	600	790
	800～1000万円未満	309	843.6	50.06	800	980
	1000～1200万円未満	153	1,018.3	41.12	1,000	1,150
	1200万円以上	117	1,632.2	938.12	1,200	10,000



（２）世帯収入の種類

問３２　世帯の収入のうち、次のような収入はありますか。（あてはまるものすべてに○）



単位：%		サンプル数	財産収入（不動産収入や利子など）	公的年金	雇用保険	児童手当等	生活保護	仕送り、養育費等	その他
全体		2571	2.8	3.3	1.4	72.5	0.9	2.4	0.5
学齢	小学生	1752	2.6	2.6	1.5	74.1	0.8	2.2	0.6
	中学生	816	3.3	4.7	1.1	69.1	1.0	2.8	0.4
世帯類型	ひとり親世帯	215	2.8	8.8	0.9	88.8	6.0	16.3	1.4
	ふたり親世帯	2286	2.8	2.6	1.4	71.5	0.3	1.0	0.4
世帯年収	0円～200万円未満	125	1.6	7.2	0.8	90.4	4.0	13.6	1.6
	200～400万円未満	346	0.9	4.0	0.9	82.1	2.9	6.6	2.0
	400～600万円未満	649	1.8	4.0	1.7	78.1	0.0	1.5	0.0
	600～800万円未満	487	2.3	3.3	1.8	79.7	0.0	0.2	0.2
	800～1000万円未満	309	2.3	2.3	0.6	72.5	0.0	0.0	0.3
	1000～1200万円未満	153	8.5	2.6	2.0	55.6	0.0	0.7	0.7
	1200万円以上	117	14.5	1.7	2.6	43.6	0.0	0.9	0.0

全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

（３）住宅費

問３３　あなたの世帯（生計を共にしている方全員）の １ ヶ月の住宅費（家賃・住宅ローン）について平均的な支出はどれくらいありますか。金額を記入してください。

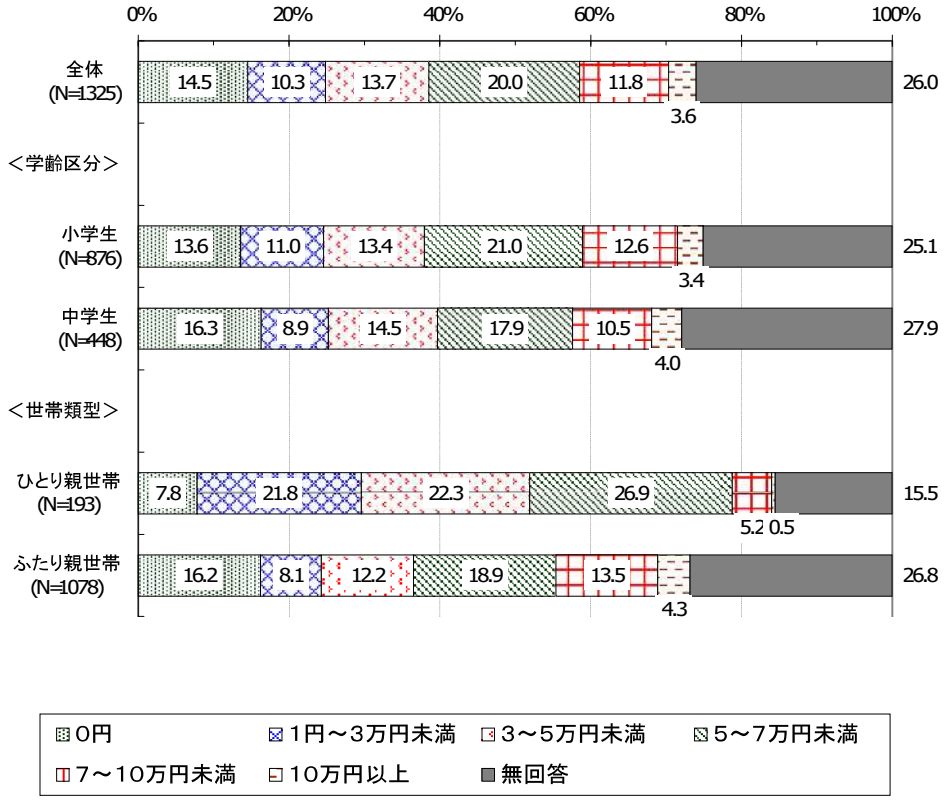
①家賃

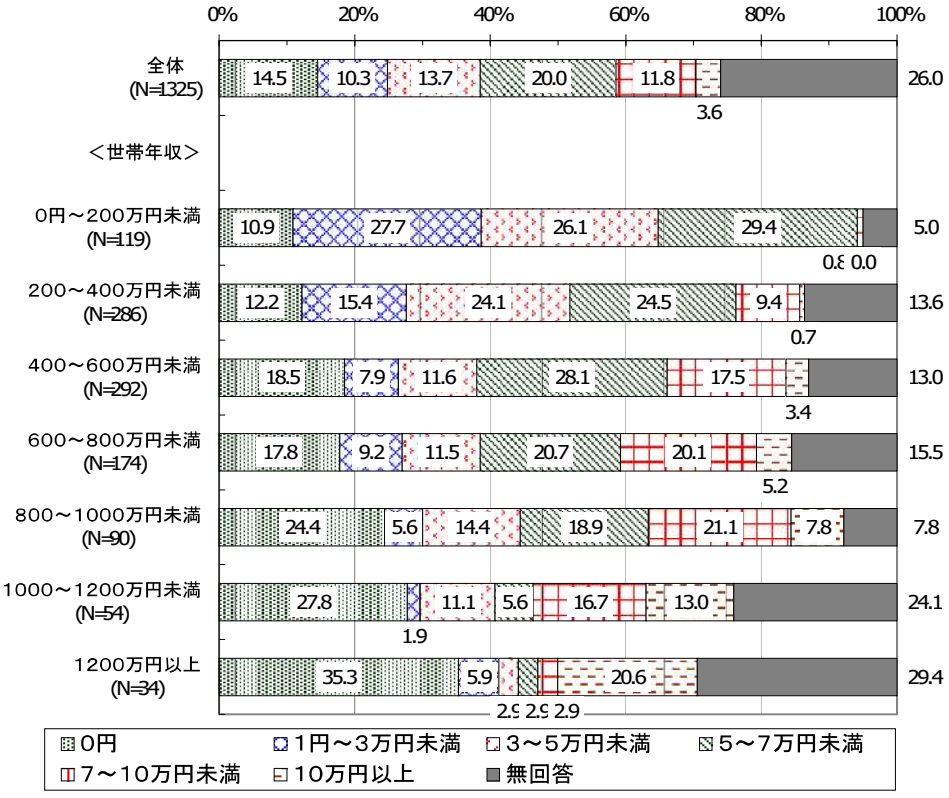
・全体結果でみると、平均支出額は 4.2 万円となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯の平均支出額は 3.7 万円で、ふたり親世帯（4.3 万円）に比べ低くなっている。

・世帯年収別でみると、0～200 万円未満で平均支出額 3.3 万円、200～400 万円未満で 3.8 万円、400～600 万円未満で 4.4 万円と、年収の上昇に応じて、支出額も増えている。

単位:万円		サンプル数	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体		980	4.2	3.16	0	20
学齢	小学生	656	4.3	3.09	0	16
	中学生	323	4.1	3.30	0	20
世帯類型	ひとり親世帯	163	3.7	2.23	0	10
	ふたり親世帯	789	4.3	3.32	0	20
世帯年収	0円～200万円未満	113	3.3	2.13	0	8
	200～400万円未満	247	3.8	2.45	0	13
	400～600万円未満	254	4.4	3.03	0	13
	600～800万円未満	147	4.6	3.38	0	14
	800～1000万円未満	83	4.4	3.45	0	10
	1000～1200万円未満	41	4.7	4.47	0	16
	1200万円以上	24	4.7	5.84	0	16


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=1325)
14.5
10.3
13.7
20.0
11.8
3.6
26.0
＜学齢区分＞
小学生 (N=876)
13.6
11.0
13.4
21.0
12.6
3.4
25.1
中学生 (N=448)
16.3
8.9
14.5
17.9
10.5
4.0
27.9
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=193)
7.8
21.8
22.3
26.9
5.2
0.5
15.5
ふたり親世帯 (N=1078)
16.2
8.1
12.2
18.9
13.5
4.3
26.8
0円
1円～3万円未満
3～5万円未満
5～7万円未満
7～10万円未満
10万円以上
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=1325)
14.5
10.3
13.7
20.0
11.8
3.6
26.0
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=119)
10.9
27.7
26.1
29.4
0.8
0.0
5.0
200～400万円未満 (N=286)
12.2
15.4
24.1
24.5
9.4
0.7
13.6
400～600万円未満 (N=292)
18.5
7.9
11.6
28.1
17.5
3.4
13.0
600～800万円未満 (N=174)
17.8
9.2
11.5
20.7
20.1
5.2
15.5
800～1000万円未満 (N=90)
24.4
5.6
14.4
18.9
21.1
7.8
7.8
1000～1200万円未満 (N=54)
27.8
1.9
11.1
5.6
16.7
13.0
24.1
1200万円以上 (N=34)
35.3
5.9
2.9
2.9
20.6
29.4
0円
1円～3万円未満
3～5万円未満
5～7万円未満
7～10万円未満
10万円以上
無回答

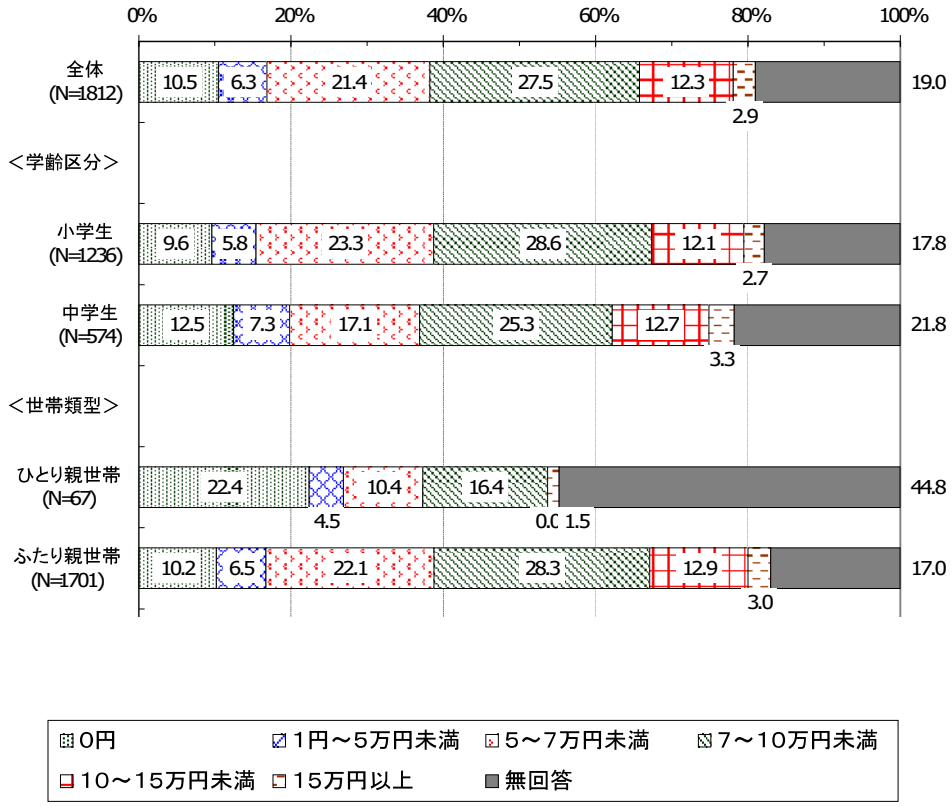
②住宅ローン

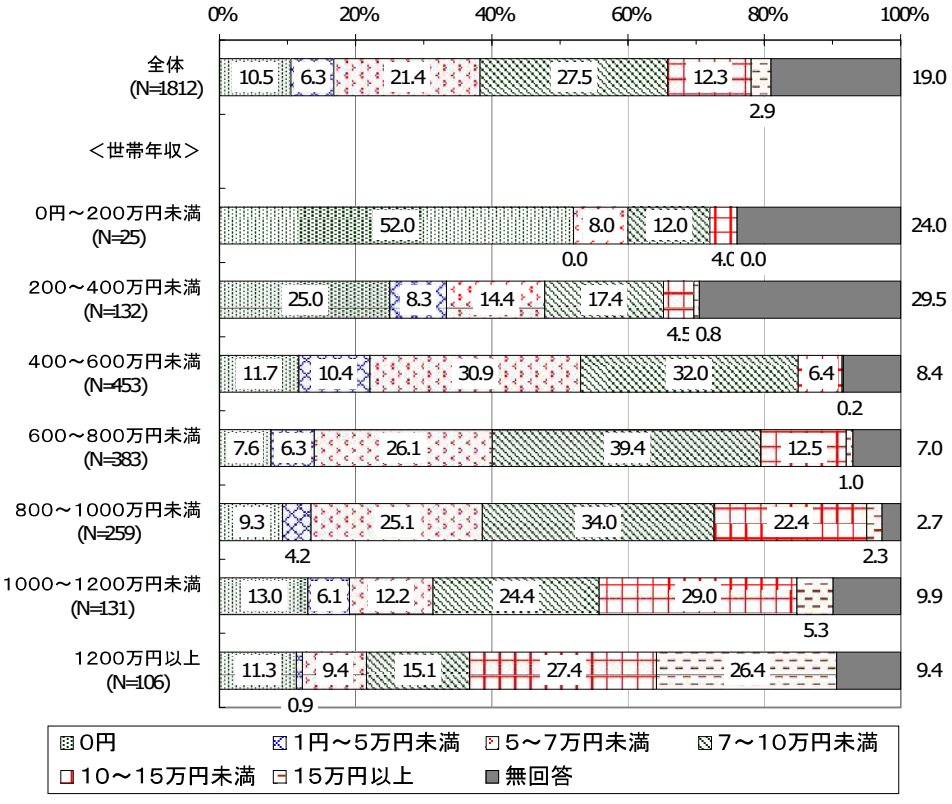
・全体結果でみると、平均支出額は 6.8 万円となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯の平均支出額は 4.0 万円で、ふたり親世帯（6.9 万円）に比べ低くなっている。

・世帯年収別でみると、0～200 万円未満で平均支出額 2.3 万円、200～400 万円未満で 4.2 万円、400～600 万円未満で 5.8 万円と、年収の上昇に応じて、支出額も増えている。

単位：万円		サンプル数	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体		1467	6.8	4.48	0	65
学齢	小学生	1016	6.8	4.42	0	65
	中学生	449	6.7	4.60	0	45
世帯類型	ひとり親世帯	37	4.0	3.92	0	17
	ふたり親世帯	1412	6.9	4.48	0	65
世帯年収	0円～200万円未満	19	2.3	3.50	0	10
	200～400万円未満	93	4.2	3.71	0	18
	400～600万円未満	415	5.8	2.91	0	18
	600～800万円未満	356	6.8	3.07	0	20
	800～1000万円未満	252	7.2	3.40	0	19
	1000～1200万円未満	118	7.8	4.69	0	24
	1200万円以上	96	12.1	10.14	0	65


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=1812)
10.5
6.3
21.4
27.5
12.3
2.9
19.0
＜学齢区分＞
小学生 (N=1236)
9.6
5.8
23.3
28.6
12.1
2.7
17.8
中学生 (N=574)
12.5
7.3
17.1
25.3
12.7
3.3
21.8
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=67)
22.4
10.4
16.4
4.5
1.5
44.8
ふたり親世帯 (N=1701)
10.2
6.5
22.1
28.3
12.9
3.0
17.0
0円
1円～5万円未満
5～7万円未満
7～10万円未満
10～15万円未満
15万円以上
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=1812)
10.5
6.3
21.4
27.5
12.3
2.9
19.0
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=25)
52.0
8.0
12.0
0.0
4.0
0.0
24.0
200～400万円未満 (N=132)
25.0
8.3
14.4
17.4
4.5
0.8
29.5
400～600万円未満 (N=453)
11.7
10.4
30.9
32.0
6.4
0.2
8.4
600～800万円未満 (N=383)
7.6
6.3
26.1
39.4
12.5
1.0
7.0
800～1000万円未満 (N=259)
9.3
4.2
25.1
34.0
22.4
2.3
2.7
1000～1200万円未満 (N=131)
13.0
6.1
12.2
24.4
29.0
5.3
9.9
1200万円以上 (N=106)
11.3
9.4
15.1
27.4
26.4
0.9
9.4
0円
1円～5万円未満
5～7万円未満
7～10万円未満
10～15万円未満
15万円以上
無回答

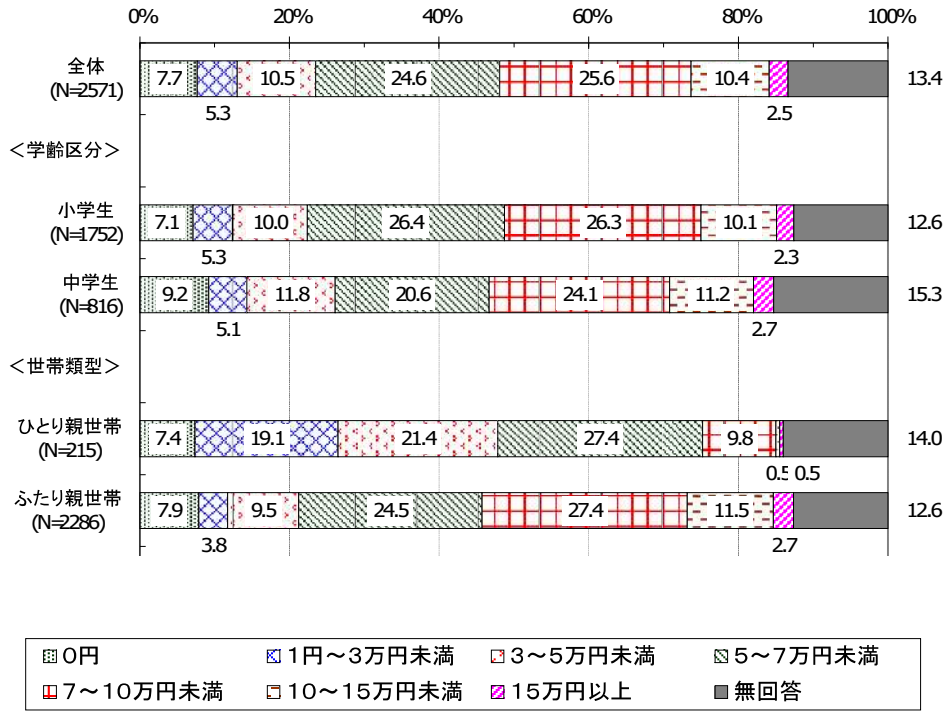
③住宅費（家賃と住宅ローンの合算）

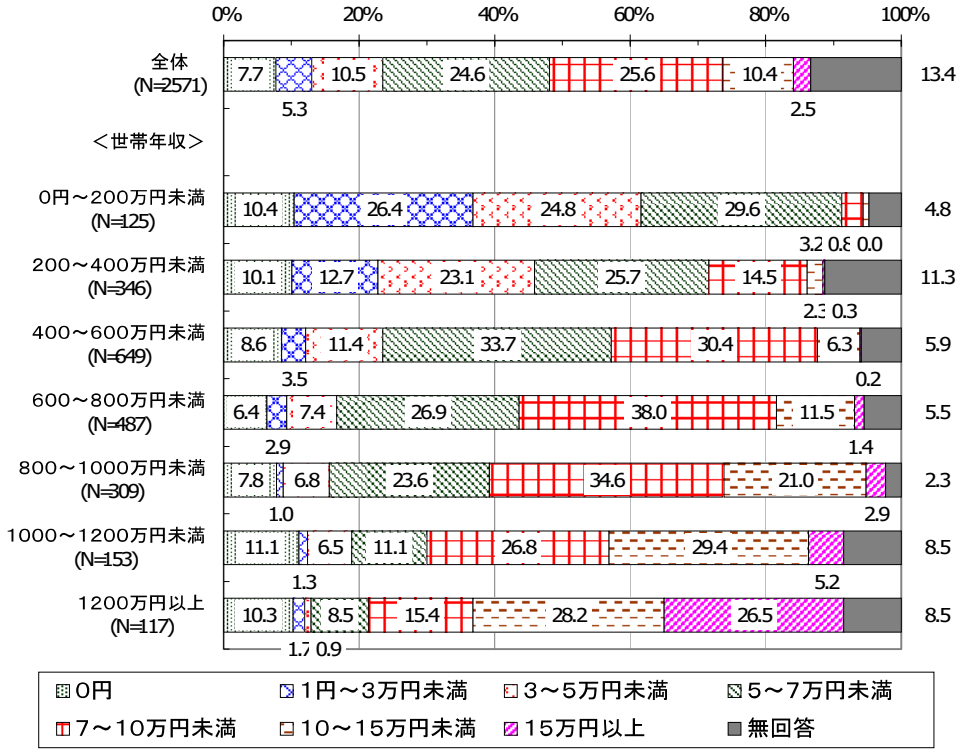
・全体結果でみると、平均支出額は 6.3 万円となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯の平均支出額は 4.1 万円で、ふたり親世帯（6.6 万円）よりも低くなっている。

・世帯年収別でみると、0～200 万円未満で平均支出額 3.5 万円、200～400 万円未満で 4.4 万円、400～600 万円未満で 5.8 万円と、年収の上昇に応じて、支出額も増えている。

単位:万円		サンプル数	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体		2226	6.3	4.12	0	65
学齢	小学生	1532	6.4	4.09	0	65
	中学生	691	6.2	4.20	0	45
世帯類型	ひとり親世帯	185	4.1	2.51	0	17
	ふたり親世帯	1997	6.6	4.19	0	65
世帯年収	0円～200万円未満	119	3.5	2.28	0	10
	200～400万円未満	307	4.4	2.68	0	18
	400～600万円未満	611	5.8	2.74	0	18
	600～800万円未満	460	6.7	3.28	0	22
	800～1000万円未満	302	7.2	3.55	0	20
	1000～1200万円未満	140	7.9	4.69	0	27
	1200万円以上	107	11.9	9.74	0	65


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
7.7
10.5
24.6
25.6
10.4
13.4
5.3
2.5
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
7.1
10.0
26.4
26.3
10.1
12.6
5.3
2.3
中学生 (N=816)
9.2
11.8
20.6
24.1
11.2
15.3
5.1
2.7
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
7.4
19.1
21.4
27.4
9.8
14.0
0.5
0.5
ふたり親世帯 (N=2286)
7.9
9.5
24.5
27.4
11.5
12.6
3.8
2.7
0円
1円～3万円未満
3～5万円未満
5～7万円未満
7～10万円未満
10～15万円未満
15万円以上
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
7.7
10.5
24.6
25.6
10.4
13.4
5.3
2.5
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
10.4
26.4
24.8
29.6
4.8
3.2
0.8
0.0
200～400万円未満 (N=346)
10.1
12.7
23.1
25.7
14.5
11.3
2.3
0.3
400～600万円未満 (N=649)
8.6
11.4
33.7
30.4
6.3
5.9
3.5
0.2
600～800万円未満 (N=487)
6.4
7.4
26.9
38.0
11.5
5.5
2.9
1.4
800～1000万円未満 (N=309)
7.8
6.8
23.6
34.6
21.0
2.3
1.0
2.9
1000～1200万円未満 (N=153)
11.1
6.5
11.1
26.8
29.4
8.5
1.3
5.2
1200万円以上 (N=117)
10.3
8.5
15.4
28.2
26.5
8.5
1.7
0.9
0円
1円～3万円未満
3～5万円未満
5～7万円未満
7～10万円未満
10～15万円未満
15万円以上
無回答

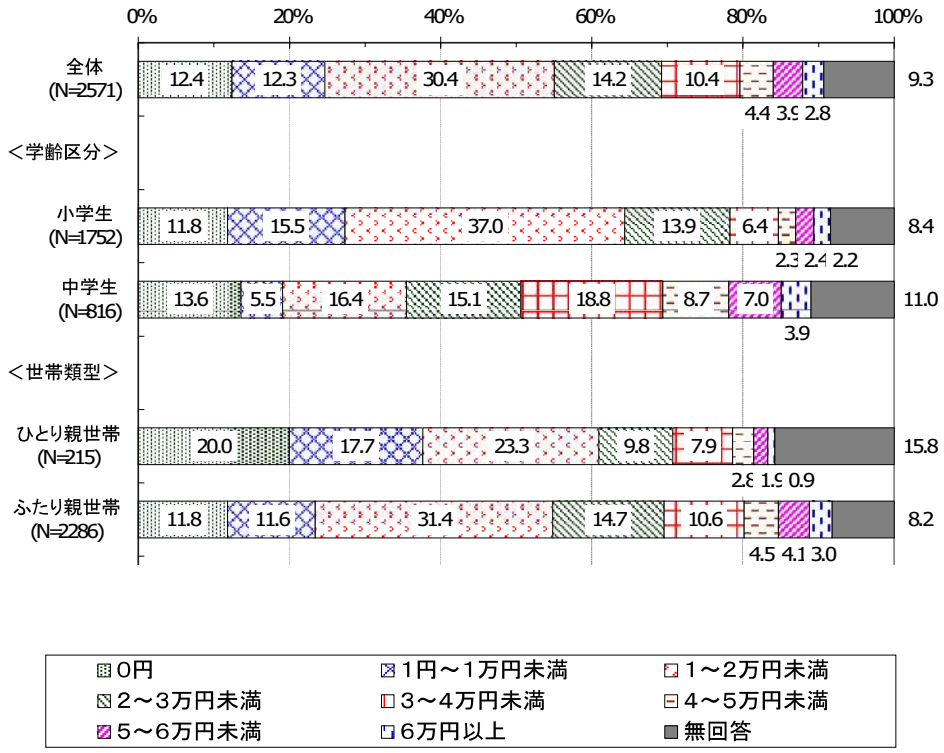
（４）学校以外の教育費

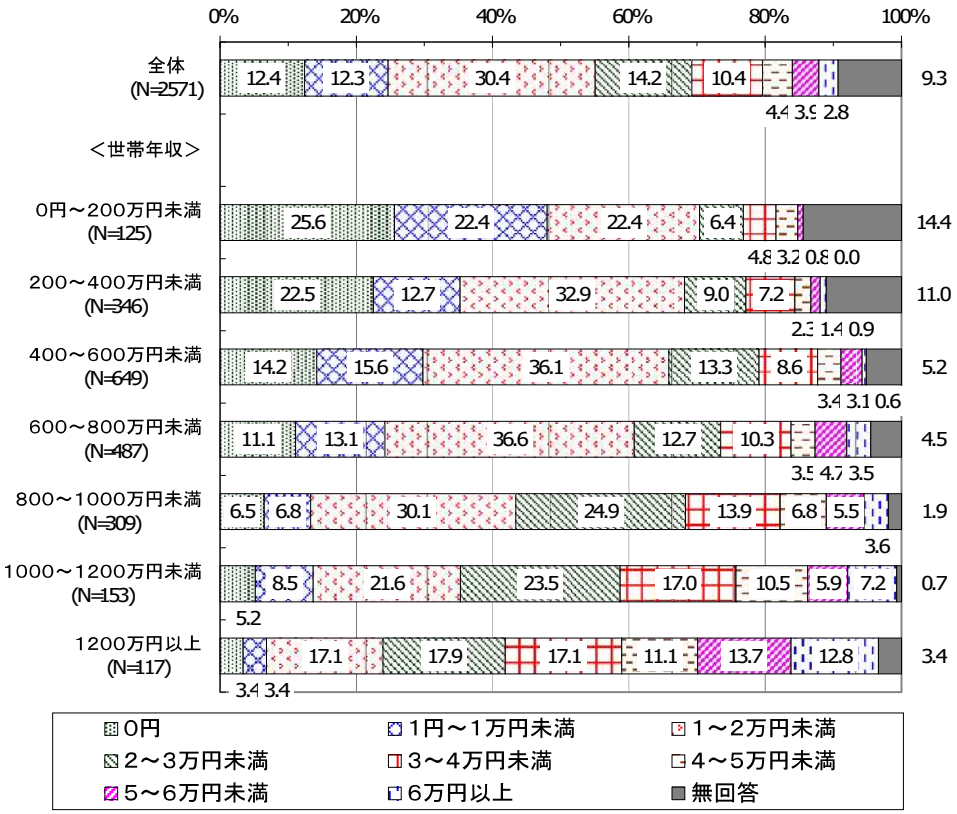
問３４　お子さんの、学校以外の教育（学習塾や習い事、スポーツクラブ等）にかかる １ ヶ月あたりの平均的な支出はどれくらいありますか。金額を記入してください。

・全体結果でみると、平均支出額は 2.1 万円となっている。
・学齢別でみると、小学生の平均支出額は 1.8 万円、中学生は 2.8 万円となっている。
・世帯類型別でみると、ひとり親世帯の平均支出額は 1.7 万円で、ふたり親世帯（2.1 万円）よりも低くなっている。
・世帯年収別でみると、0～200 万円未満で平均支出額 1.4 万円、200～400 万円未満で 1.6 万円、400～600 万円未満で 1.7 万円と、年収の上昇に応じて、支出額も増えている。

単位:万円		サンプル数	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体		2013	2.1	1.85	0.1	36.0
学齢	小学生	1397	1.8	1.78	0.2	36.0
	中学生	615	2.8	1.79	0.1	15.0
世帯類型	ひとり親世帯	138	1.7	1.42	0.1	10.0
	ふたり親世帯	1829	2.1	1.88	0.1	36.0
世帯年収	0円～200万円未満	75	1.4	1.07	0.2	5.0
	200～400万円未満	230	1.6	1.29	0.1	10.0
	400～600万円未満	523	1.7	1.93	0.2	36.0
	600～800万円未満	411	2.1	1.80	0.2	15.0
	800～1000万円未満	283	2.3	1.61	0.2	10.0
	1000～1200万円未満	144	2.8	2.03	0.2	11.0
	1200万円以上	109	3.6	2.46	0.2	10.0

注)「０円」回答者を除外して集計


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
12.4 12.3 30.4 14.2 10.4 4.4 3.9 2.8 9.3
＜学齢区分＞
小学生 (N=1752)
11.8 15.5 37.0 13.9 6.4 2.3 2.4 2.2 8.4
中学生 (N=816)
13.6 5.5 16.4 15.1 18.8 8.7 7.0 3.9 11.0
＜世帯類型＞
ひとり親世帯 (N=215)
20.0 17.7 23.3 9.8 7.9 2.8 1.9 0.9 15.8
ふたり親世帯 (N=2286)
11.8 11.6 31.4 14.7 10.6 4.5 4.1 3.0 8.2
0円
1円～1万円未満
1～2万円未満
2～3万円未満
3～4万円未満
4～5万円未満
5～6万円未満
6万円以上
無回答


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
12.4 12.3 30.4 14.2 10.4 4.4 3.9 2.8 9.3
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
25.6 22.4 22.4 6.4 4.8 3.2 0.8 0.0 14.4
200～400万円未満 (N=346)
22.5 12.7 32.9 9.0 7.2 2.3 1.4 0.9 11.0
400～600万円未満 (N=649)
14.2 15.6 36.1 13.3 8.6 3.4 3.1 0.6 5.2
600～800万円未満 (N=487)
11.1 13.1 36.6 12.7 10.3 3.5 4.7 3.5 4.5
800～1000万円未満 (N=309)
6.5 6.8 30.1 24.9 13.9 6.8 5.5 3.6 1.9
1000～1200万円未満 (N=153)
8.5 21.6 23.5 17.0 10.5 5.9 7.2 5.2 0.7
1200万円以上 (N=117)
17.1 17.9 17.1 11.1 13.7 12.8 3.4 3.4 3.4
0円
1円～1万円未満
1～2万円未満
2～3万円未満
3～4万円未満
4～5万円未満
5～6万円未満
6万円以上
無回答

１０．学習状況

（１）自主学習

問３５　お子さんは、自分で宿題ができていますか。（宿題には、中間・期末テストに向けた勉強などを含む）。

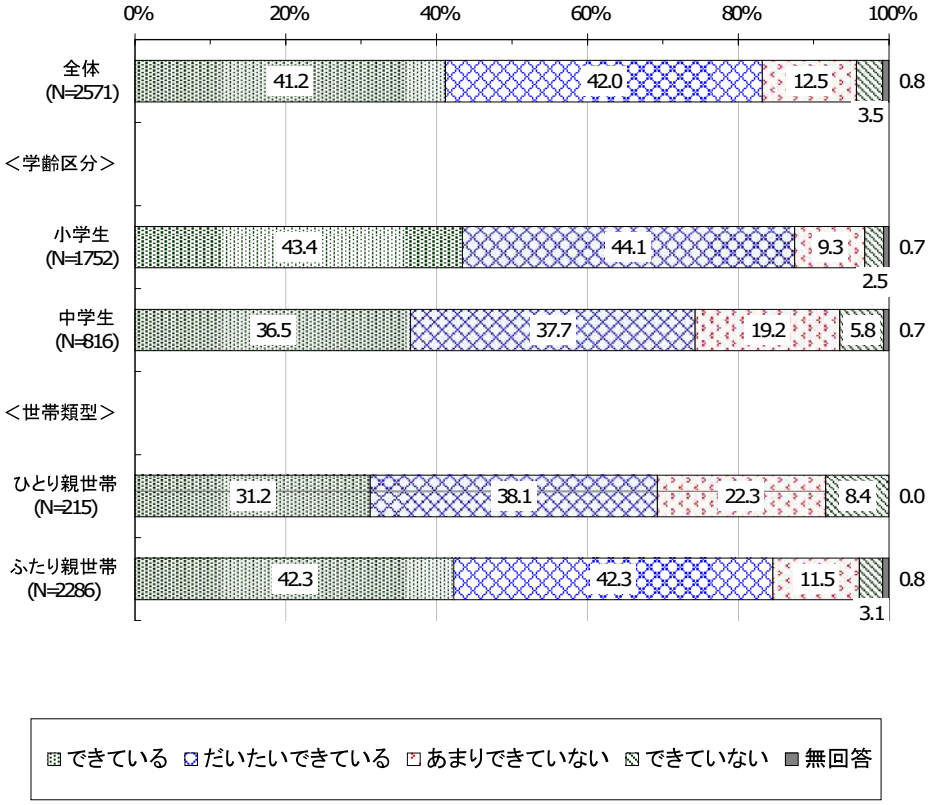
・全体結果でみると、「できている」（41.2%）、「だいたいできている」（42.0%）を合わせると、83.2%となっている。

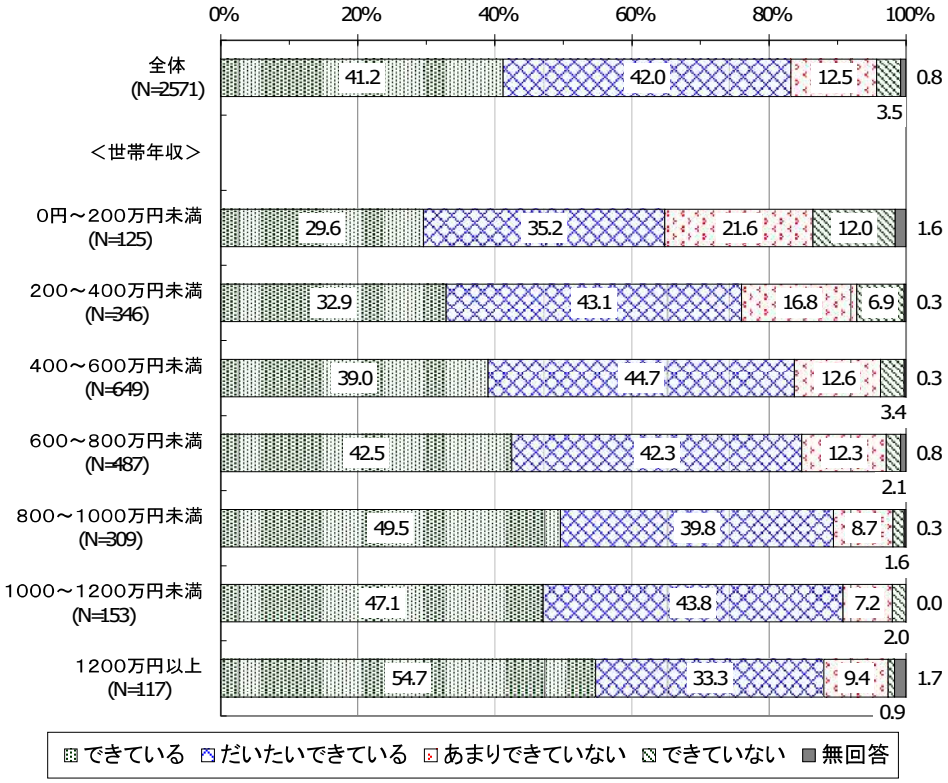
・学齢別でみると、小学生では、「できている」（43.4%）、「だいたいできている」（44.1%）を合わせると、87.5%となっている。

一方、中学生は、「できている」（36.5%）、「だいたいできている」（37.7%）を合わせると、74.2%となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「できている」（31.2%）、「だいたいできている」（38.1%）を合わせると69.3%で、ふたり親世帯（84.6%）に比べ低くなっている。

・世帯年収別でみると、「できている」「だいたいできている」を合計した割合は、0～200万円未満で64.8%、200～400万円未満で76.0%となっている。




0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体
(N=2571)
41.2
42.0
12.5
0.8
3.5
＜世帯年収＞
0円～200万円未満
(N=125)
29.6
35.2
21.6
12.0
1.6
200～400万円未満
(N=346)
32.9
43.1
16.8
6.9
0.3
400～600万円未満
(N=649)
39.0
44.7
12.6
0.3
3.4
600～800万円未満
(N=487)
42.5
42.3
12.3
0.8
2.1
800～1000万円未満
(N=309)
49.5
39.8
8.7
0.3
1.6
1000～1200万円未満
(N=153)
47.1
43.8
7.2
0.0
2.0
1200万円以上
(N=117)
54.7
33.3
9.4
1.7
0.9
できている
だいたいできている
あまりできていない
できていない
無回答

（２）学習支援の利用意向

問３６　市が行っている「子どもひまわり学習塾」など、無料で行われる子どもに対する学習支援を、利用したいと思いますか。（○は１つ）

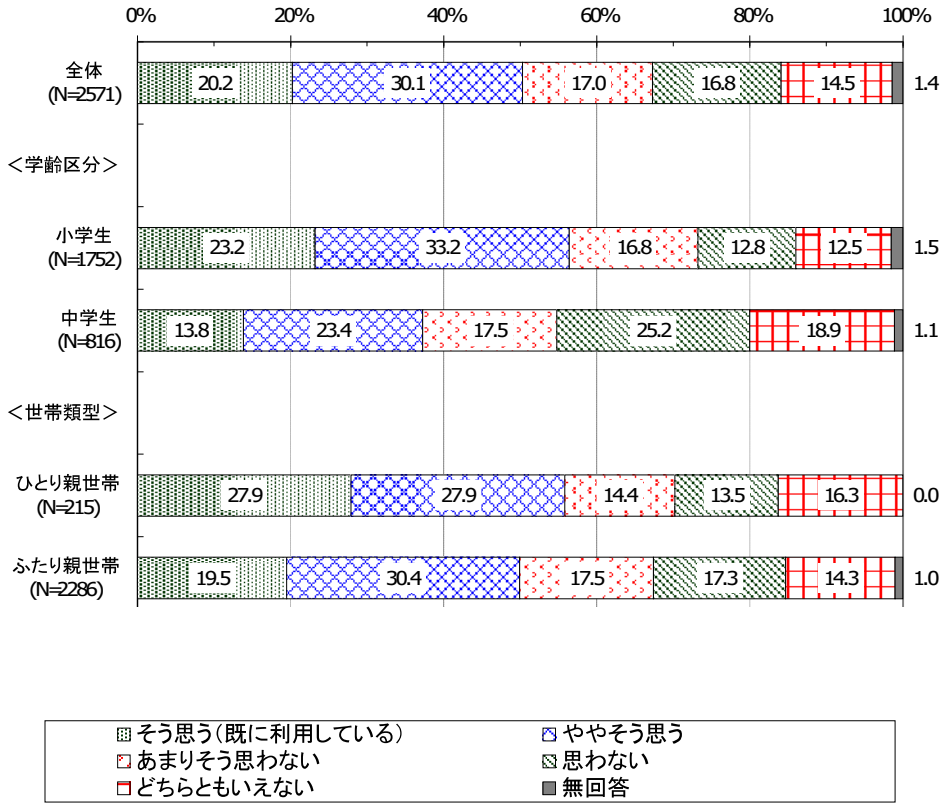
・全体結果でみると、「そう（思う」（20.2%）、「ややそう思う」（30.1%）を合わせると、50.3%となっている。

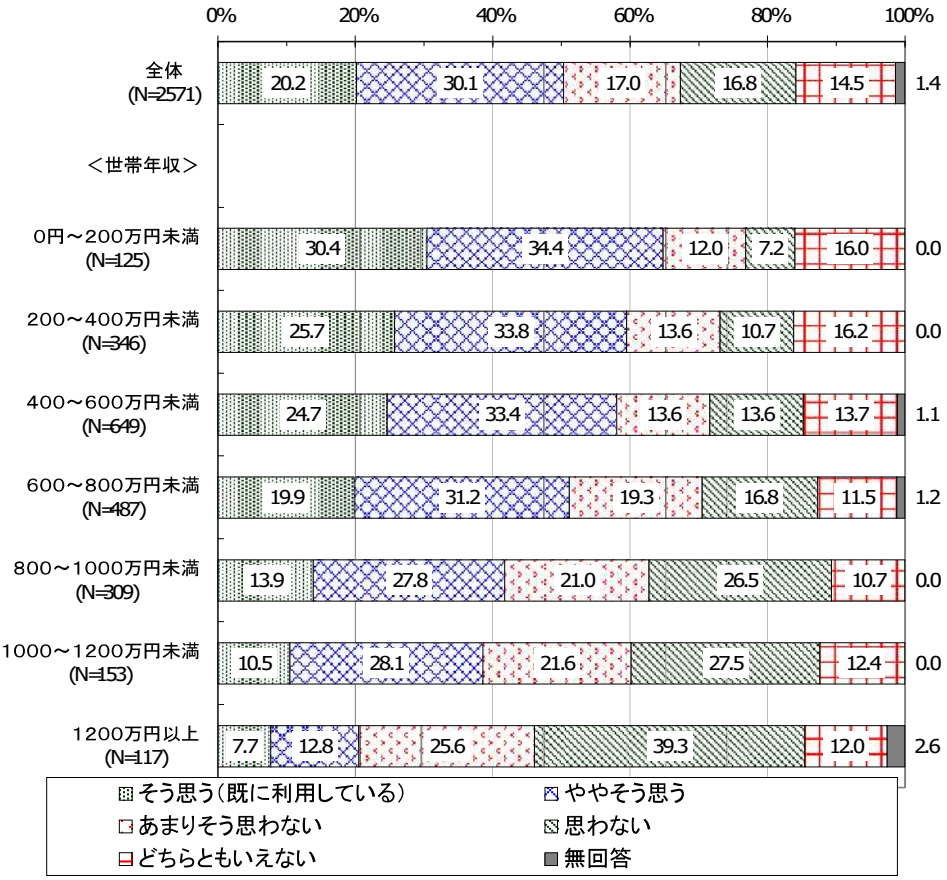
・学齢区分別でみると、小学生では、「そう思う」（23.2%）、「ややそう思う」（33.2%）を合わせると、56.4%となっている。

中学生では、「そう思う」（13.8%）、「ややそう思う」（23.4%）を合わせると 37.2%となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「そう思う」（27.9%）、「ややそう思う」（27.9%）を合わせると、55.8%で、ふたり親世帯（49.9%）に比べ高くなっている。

・世帯年収別でみると、「そう思う」「ややそう思う」を合計した割合は、0～200 万円未満で 64.8%、200～400 万円未満で 59.5%となっている。




0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 (N=2571)
20.2
30.1
17.0
16.8
14.5
1.4
＜世帯年収＞
0円～200万円未満 (N=125)
30.4
34.4
12.0
7.2
16.0
0.0
200～400万円未満 (N=346)
25.7
33.8
13.6
10.7
16.2
0.0
400～600万円未満 (N=649)
24.7
33.4
13.6
13.6
13.7
1.1
600～800万円未満 (N=487)
19.9
31.2
19.3
16.8
11.5
1.2
800～1000万円未満 (N=309)
13.9
27.8
21.0
26.5
10.7
0.0
1000～1200万円未満 (N=153)
10.5
28.1
21.6
27.5
12.4
0.0
1200万円以上 (N=117)
7.7
12.8
25.6
39.3
12.0
2.6
そう思う（既に利用している）
ややそう思う
あまりそう思わない
思わない
どちらともいえない
無回答

（３）学習支援を利用したいと思わない理由

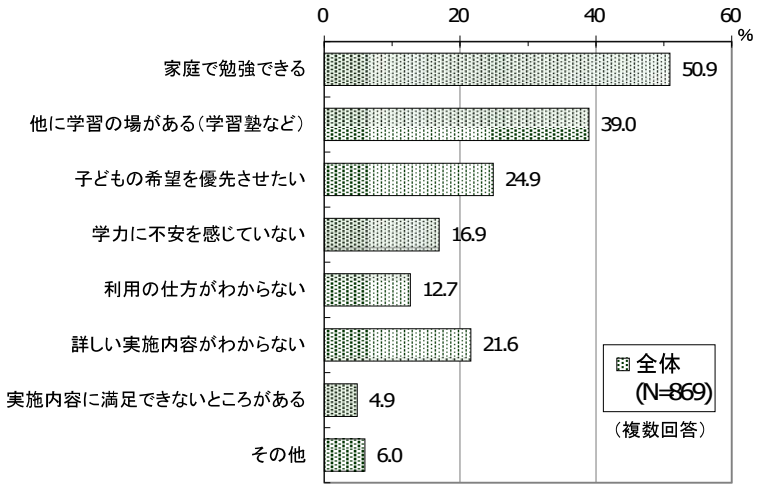
【問３６】で「３.あまりそう思わない」または「４.思わない」と答えた方にうかがいます。
問３６－１　利用したいと思わない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

・全体結果でみると、「利用したいと思わない理由」で最も多いのは、「家庭で勉強できる」で 50.9% 次いで、「他に学習の場がある（学習塾など）」が 39.0%「子どもの希望を優先させたい」（24.9%）の順となっている。なお、「利用の仕方がわからない」が 12.7%「詳しい実施内容がわからない」が 21.6%となっている。

・学齢区分別でみると、小学生で最も多いのは、「家庭で勉強できる」で 58.2% 次いで「他に学習の場がある（学習塾など）」（29.9%）となっている。
中学生で最も多いのは、「他に学習の場がある（学習塾など）」で 52.4% 次いで「家庭で勉強できる」（39.8%）となっている。

・世帯類型別でみると、ひとり親世帯では、「他に学習の場がある（学習塾など）」は 26.7%で、ふたり親世帯（40.0%）よりも低くなっている。

・世帯年収別でみると、0～200 万円未満・200～400 万円未満では、「他に学習の場がある（学習塾など）」（16.7%・21.4%）と回答した割合は、全体結果（39.0%）に比べ低くなっている。



全体結果よりも5ポイント以上高い

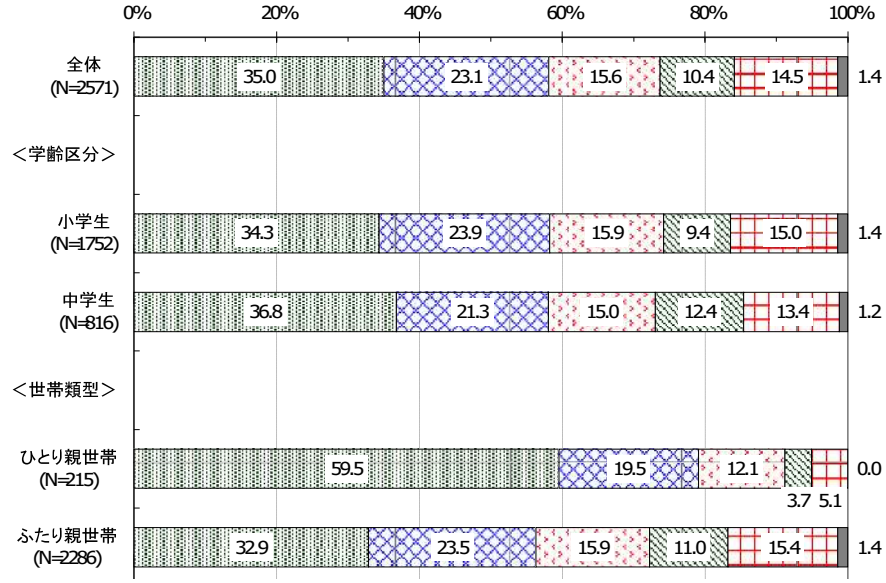
全体結果よりも5ポイント以上低い

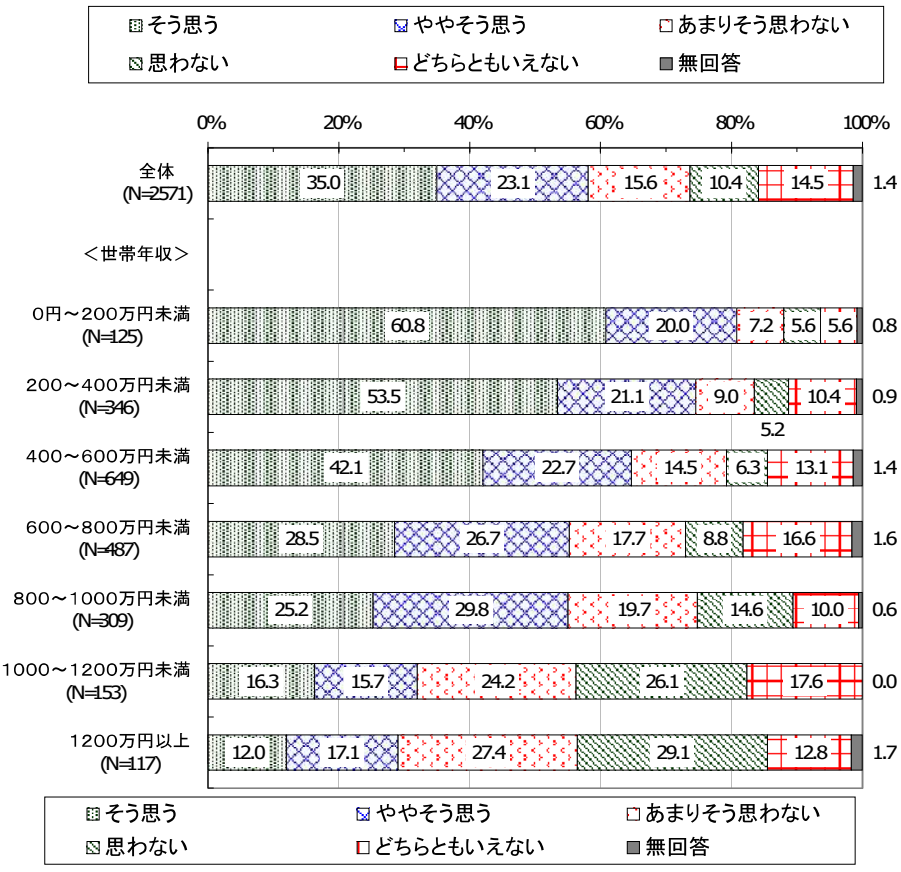
単位：%		サンプル数	家庭で勉強できる	他に学習の場がある（学習塾など）	子どもの希望を優先させたい	学力に不安を感じていない	利用の仕方がわからない	詳しい実施内容がわからない	実施内容に満足できないところがある	その他
全体		869	50.9	39.0	24.9	16.9	12.7	21.6	4.9	6.0
学齢	小学生	519	58.2	29.9	24.3	20.4	16.6	24.5	4.0	4.0
	中学生	349	39.8	52.4	25.8	11.7	6.9	17.5	6.3	8.9
世帯類型	ひとり親世帯	60	41.7	26.7	33.3	10.0	13.3	21.7	10.0	10.0
	ふたり親世帯	797	51.7	40.0	24.2	17.6	12.5	21.6	4.6	5.5
世帯年収	0円～200万円未満	24	37.5	16.7	41.7	4.2	16.7	20.8	16.7	8.3
	200～400万円未満	84	46.4	21.4	32.1	13.1	13.1	25.0	3.6	10.7
	400～600万円未満	176	44.3	30.7	26.7	19.3	14.2	22.2	5.7	4.0
	600～800万円未満	176	56.3	38.6	27.3	14.2	13.1	25.0	4.0	6.3
	800～1000万円未満	147	58.5	42.9	23.1	21.1	13.6	20.4	4.1	2.0
	1000～1200万円未満	75	57.3	49.3	14.7	22.7	6.7	17.3	2.7	10.7
	1200万円以上	76	44.7	64.5	11.8	17.1	11.8	13.2	7.9	6.6

（４）奨学金の利用意向

問３７　お子さんが進学を希望したとき、奨学金制度を利用したいと思いますか。（○は１つ）

・ひとり親世帯では、「そう思う」の割合が高くなっている（59.5%）。「そう思う」「ややそう思う」を合計した割合は、世帯年収が低くなるにつれて、高くなっている。

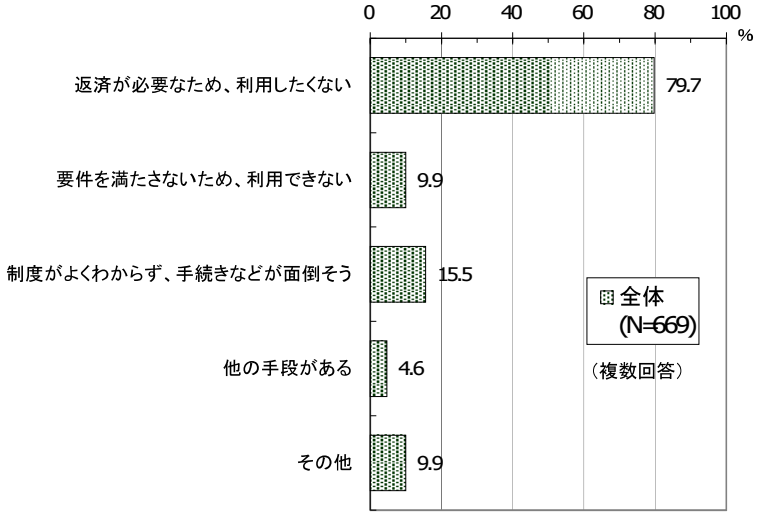




（５）奨学金を利用したいと思わない理由

【問３７】で「３.あまりそう思わない」または「４.思わない」と答えた方にうかがいます。
問３７－１　利用したいと思わない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

・全体結果でみると、「利用したいと思わない理由」で最も多いのは、「返済が必要なため、利用したくない」で、約８割（79.7%）を占めている。
なお、「制度がよくわからず、手続きなどが面倒そう」は15.5%となっている。



全体結果よりも5ポイント以上高い

全体結果よりも5ポイント以上低い

		サンプル数	返済が必要なため、利用したくない	要件を満たさないため、利用できない	制度がよくわからず、手続きなどが面倒そう	他の手段がある	その他
単位：%							
全体		669	79.7	9.9	15.5	4.6	9.9
学齢	小学生	444	81.3	9.0	17.1	4.3	9.7
	中学生	223	76.2	11.7	12.6	5.4	10.3
世帯類型	ひとり親世帯	34	91.2	0.0	20.6	0.0	11.8
	ふたり親世帯	614	78.5	10.6	14.5	5.0	9.8
世帯年収	0円～200万円未満	16	87.5	6.3	50.0	6.3	12.5
	200～400万円未満	49	89.8	2.0	16.3	2.0	12.2
	400～600万円未満	135	92.6	3.7	23.7	1.5	3.0
	600～800万円未満	129	79.8	7.0	14.0	5.4	9.3
	800～1000万円未満	106	73.6	8.5	7.5	9.4	14.2
	1000～1200万円未満	77	75.3	18.2	10.4	3.9	11.7
	1200万円以上	66	62.1	27.3	13.6	6.1	9.1

第3章　調査に使用した調査票

北九州市子どもの生活状況等に関する調査

《調査票》

一般統計調査
総務大臣届出済

平成２９年１月　北九州市子ども家庭局

この調査は、北九州市に住む子どもの日々の生活や学習の様子、子育て家庭における仕事や生計、健康などに関する状況を把握し、社会・経済状況の変化に対応した、より効果的な施策を実施することを目的として行うものです。

そのため、お子さんのご家庭での生活習慣や様子などに加え、ご家庭の生活状況や保護者の皆さまに関することなど、幅広く多岐にわたってお尋ねさせていただく内容となっております。

ぜひとも、本調査の趣旨をご理解いただき、可能な限りご回答いただきますようお願いいたします。

- 調査は無記名で、お名前やご住所など、個人を特定する情報を書いていただく必要はありません。ご回答いただきました内容は、すべて数字の形で統計的に処理しますので、誰が何を書いたのかが、他の人に知られることはありません。

- また、営利目的に使用されることは一切ありません。

- 記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、封をして**平成29年1月20日(金)までに**郵便ポストに投かんしてください。

- あなたご自身やご家庭のことなどについて立ち入ったこともお聞きします。答えにくい質問や答えたくない質問には、ご回答いただく必要はありませんが、可能な限りご協力をお願いいたします。

調査票記入にあたってのお願い

1．　調査票内の質問文にある「お子さん」とは、封筒のあて名のお子さんのことを指します。お子さんが２人以上いらっしゃっても、あて名のお子さんの状況をお答えください。

2．　ご回答は、直接、この調査票にご記入ください。

3．　各質問のご回答は、特に説明がない限り、あてはまる項目の番号に○をつけてください。質問文に「１つ」、「すべて」など指定がある場合は、その指定に従ってお答えください。

4．　質問のご回答で「その他」を選ばれたときは、お手数ですがその内容を（　　）の中に具体的に記入してください。

■お問い合せ先

この調査は、北九州市が株式会社日本統計センターに委託して実施しています。

この調査でご不明の点、ご質問などがありましたら、下記までお問い合せください。

（調査委託先）〒802-0005　北九州市小倉北区堺町１－２－１６

株式会社 日本統計センター 調査部

「北九州市子どもの生活状況等に関する調査」係

(TEL)０９３－５１３－５５７５（調査部）

■調査実施主体　北九州市 子ども家庭局 子ども家庭部 総務企画課

家族構成について

問１　お子さんは何年生ですか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．小学１年生	２．小学２年生	３．小学３年生
４．小学４年生	５．小学５年生	６．小学６年生
７．中学１年生	８．中学２年生	９．中学３年生

問２　お子さんを含め、お子さんと生計を共にしている全員の人数を教えてください。（単身赴任などで一時的に別居している人を含みます。）

下の（　　）に数字を記入してください。

（　　）人

就労等について

問３　現在、お子さんのお父さん（またはお父さんに代わる方※）は、仕事を持っていますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

※祖父やおじ等は含みません。お子さんと生計を共にし、父親の代わりをしているような人を指します。

１．持っている　・・・【問3-2】へ

２．持っていない　・・・【問3-1】へ

３．該当しない（ひとり親世帯など）　・・・【問4】へ

問３－１　**【問３】で、「２」と答えた方にうかがいます。**

お父さんは今後、仕事を持ちたいと思っていますか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．いま仕事を探している	２．そのうち仕事を持ちたい
３．仕事を持つつもりはない	４．いまのところ分からない

問３－２　【問３】で「１」または「２」と答えた方にうかがいます。

お父さんは、就労に役立つ資格の取得、職業訓練等の機会があれば、活用したいですか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．すぐにでも活用したい

２．そのうち活用したい

３．活用することは考えていない

４．わからない

問３－３　【問３】で「１」と答えた方にうかがいます。

お子さんのお父さんの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。

（最も近いもの１つに○をつけてください。）

１．正社員・正職員	２．派遣・契約社員	
３．パートタイマー	４．自営業主	…【問3-3-1】へ
５．家族従事者	６．臨時・日雇など	
７．内職	８．その他（　　）	…【問4】へ

問３－３－１　**【問３－３】で「１」から「６」と答えた方にうかがいます。**

お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

①～③は下線部分に該当する数字を記入し（②③は、午前と午後のいずれかに○も記入）、④～⑦は、それぞれあてはまるもの１つに○をつけてください。

① 普段の１週間あたりの労働日数

＿＿＿日／週（７日）

② 普段、仕事で家を出る時間　　＊最も多い時間帯をお書きください

午前・午後（いずれかに○）＿＿＿時＿＿＿分ごろ

③ 普段、仕事から家に戻る時間　　＊最も多い時間帯をお書きください

午前・午後（いずれかに○）＿＿＿時＿＿＿分ごろ

④ 深夜労働（午後10時以降）

１．定期的にあり　　２．不定期にあり　　３．なし

⑤ 土曜日出勤

１．定期的にあり　　２．不定期にあり　　３．なし

⑥ 日曜・祝日出勤

１．定期的にあり　　２．不定期にあり　　３．なし

⑦ 副業（主な仕事以外のアルバイト、内職等）

１．一つしている　　２．二つ以上している　　３．していない

問４　お子さんのお父さんが、最後に通った学校について教えてください。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．高校卒業以上（高校、短大、高専、専門学校、大学、大学院卒業）
２．高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格
　　} 【問5】へ

３．上記以外（中学校卒業など）　…【問4-1】へ

問４－１**【問４】で「３」と答えた方にうかがいます。**

お父さんは、高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に興味がありますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．非常に興味がある

２．興味がある

３．あまり興味がない

４．興味がない

５．認定試験のことをよく知らない

問５　現在、お子さんのお母さん（またはお母さんに代わる方※）は、仕事を持っていますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

※祖母やおば等は含みません。お子さんと生計を共にし、母親の代わりをしているような人を指します。

１．持っている　…【問5-2】へ

２．持っていない　…【問5-1】へ

３．該当しない（ひとり親世帯など）　…【問6】へ

問５－１　【問５】で「２」と答えた方にうかがいます。

お母さんは今後、仕事を持ちたいと思っていますか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．いま仕事を探している　　２．そのうち仕事を持ちたい

３．仕事を持つつもりはない　　４．いまのところ分からない

問５－２　【問５】で「１」または「２」と答えた方にうかがいます。

お母さんは、就労に役立つ資格の取得、職業訓練等の機会があれば、活用したいですか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．すぐにでも活用したい　　２．そのうち活用したい

３．活用することは考えていない　　４．わからない

問５－３　【問５】で「１」と答えた方にうかがいます）

お子さんのお母さんの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。

（最も近いもの１つに○をつけてください。）

１．正社員・正職員	２．派遣・契約社員	
３．パートタイマー	４．自営業主	…【問5-3-1】へ
５．家族従事者	６．臨時・日雇など	
７．内職	８．その他（　　）	…【問6】へ

問５－３－１　【問5－3】で「１」から「６」と答えた方にうかがいます。

お母さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

①～③は下線部分に該当する数字を記入し（②③は、午前と午後のいずれかに○を記入）、④～⑦は、それぞれあてはまるもの１つに○をつけてください。

① 普段の１週間あたりの労働日数

＿＿＿ 日／週 （７日）

② 普段、仕事で家を出る時間　　＊最も多い時間帯をお書きください

午前・午後 ＿＿＿ 時＿＿＿ 分ごろ
（いずれかに○）

③ 普段、仕事から家に戻る時間　　＊最も多い時間帯をお書きください

午前・午後 ＿＿＿ 時＿＿＿ 分ごろ
（いずれかに○）

④ 深夜労働（午後10時以降）

１．定期的にあり　　２．不定期にあり　　３．なし

⑤ 土曜日出勤

１．定期的にあり　　２．不定期にあり　　３．なし

⑥ 日曜・祝日出勤

１．定期的にあり　　２．不定期にあり　　３．なし

⑦ 副業（主な仕事以外のアルバイト、内職等）

１．一つしている　　２．二つ以上している　　３．していない

問６　お子さんのお母さんが、最後に通った学校について教えてください。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．高校卒業以上（高校、短大、高専、専門学校、大学、大学院卒業）
２．高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格
　　} …【問7】へ

３．上記以外（中学校卒業など）　…【問6-1】へ

問６－１**【問６】で「３」と答えた方にうかがいます。**

お母さんは、高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に興味がありますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．非常に興味がある

２．興味がある

３．あまり興味がない

４．興味がない

５．認定試験のことをよく知らない

お子さんのことについて

問7　これまでの子育ての中で①～⑤のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。　（それぞれ、あてはまるもの１つに○をつけてください。）

	よくあった	ときどきあった	あまりなかった	ほとんどなかった
①　ついつい子どもにあたってしまうことがあった	1	2	3	4
②　ついつい子どもを叩いてしまうことがあった	1	2	3	4
③　しつけのため、厳しく叱ってしまうことがあった	1	2	3	4
④　育児について、ストレスを感じてしまうことがあった	1	2	3	4
⑤　子どもの世話に関心をなくしてしまうことがあった	1	2	3	4

- お子さんが小学生の方・・・【問8】へ
- お子さんが中学生の方・・・【問9】へ

問８　**お子さんが小学生の方にうかがいます。（中学生の方は【問9】へ）**

お子さんは現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごしていますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．放課後児童クラブ　→【問10】へ

２．自宅

３．祖父母の家

４．児童館

５．公園などの屋外

６．友達の家

７．地域等でのクラブ活動（バスケットボール、サッカーなど）

８．その他（　　）

…【問8-1】へ

問８－１　**【問８】で「２」から「８」と答えた方にうかがいます。**

放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

１．子どもを預ける必要がないため

２．施設が近くにないため

３．有料のため

４．料金が高いため

５．存在を知らなかった

６．その他（　　）

…【問10】へ

問９　**お子さんが中学生の方にうかがいます。（小学生の方は【問10】へ）**

お子さんは現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごしていますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．自宅
２．祖父母の家
３．中学校での部活動
４．地域等でのクラブ活動
５．学習塾等
６．友達の家
７．公園や街中などの屋外
８．その他（　　）

問１０　お子さんは、通常、放課後に子どもだけで留守番することがありますか。

「１．ある」と回答した場合は、さらに留守番時間を選んでください。

１．ある
　→　１．１時間以内　２．１～２時間　３．２～３時間　４．３時間以上
２．ない

問１１　あなたのご家庭では、お子さんのために「就学援助制度」を利用していますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．利用している
２．利用していない　…【問11-1】へ
３．子どもが特別支援学校に通っているので該当しない
４．わからない

→・お子さんが小学生の方は【問13】へ
→・お子さんが中学生の方は【問12】へ

問１１－１　**【問11】で「２」と答えた方にうかがいます。**

現在、就学援助を利用していない理由について、もっとも近いもの１つに○をつけてください。

１．必要ないため、申請しなかった

２．必要であるが、申請要件を満たしていなかったため申請しなかった

３．必要であるが、周囲の目が気になったため申請しなかった

４．申請したが、認定されなかった

５．就学援助制度を知らなかった

６．その他（　　）

問１２　**お子さんが中学生の方にうかがいます。（小学生の方は【問13】へ）**

部活動について、経済的な理由から、第１希望の部活の入部をあきらめたり、入部そのものをあきらめたりしたことはありますか。

１．ある

２．ない

３．その他（　　）

問１３　あなたのご家庭では、お子さんにどの段階まで、教育を受けさせたいと考えていますか。①から④についてそれぞれ、あてはまるもの１つに○をつけてください。

	受けさせたいし、経済的にも可能だと思う	受けさせたいが、経済的に難しそうだ	必要だと思わない	子どもの意志に任せる
① 高校まで	1	2	3	4
② 短大、高専、専門学校まで	1	2	3	4
③ 大学まで	1	2	3	4
④ 大学院まで	1	2	3	4

問１４　あなたのご家庭では、お子さんとの団らんの時間がどのくらい取れていますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．十分取れている　　２．まあ取れている

３．あまり取れていない　　４．まったく取れていない

問１５　お子さんは、週にどのくらい朝ごはん・晩ごはんを食べていますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

【朝ごはん】

１．ほぼ毎日　　２．週に５，６日　　３．週に３，４日

４．週に１，２日　　５．ほとんど食べない

【晩ごはん】

１．ほぼ毎日　　２．週に５，６日　　３．週に３，４日

４．週に１，２日　　５．ほとんど食べない

問１６　お子さんは、大人が家にいないため、独りで（子どもだけで）ご飯を食べることがありますか。　（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．よくある　　２．ときどきある

３．ほとんどない　　４．まったくない

問１７　お子さんは、週にどのくらい歯磨きをしていますか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．ほぼ毎日　　２．週に５，６日　　３．週に３、４日

４．週に１，２日　　５．ほとんどしない　　６．わからない

問１８　あなたのご家庭では、次のようなことをしていましたか（していますか）。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

① お子さんが小さいころの絵本の読み聞かせ

１．よくした

２．した

３．あまりしなかった

４．しなかった

② お子さんと一緒に、美術館や博物館などの文化施設への訪問

１．よくする

２．する

３．あまりしていない

４．していない

問１９　お子さんは、将来の夢や希望を持っていると思いますか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．持っていると思う　　２．あまり持っていないと思う

３．わからない

問２０　お子さんが職業を体験できる機会があれば、体験させたいですか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．体験させたい

２．体験させることはあまり考えていない

３．どちらともいえない

地域や友人・知人、社会との関係について

問２１　あなたのご家庭では、次のような行事に参加していますか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

① 地域の行事

１．よく参加している　　２．時々参加している

３．あまり参加していない　　４．まったく参加していない

② 学校の行事（授業参観や運動会など）

１．よく参加している　　２．時々参加している

３．あまり参加していない　　４．まったく参加していない

問２２　あなたのお子さんが小学校に入学する前、お子さんやご家庭のことで、相談できる相手がいましたか。（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．相談できる相手がいた
２．相談できる相手が欲しかった
　　→【問22-1】へ

３．必要なかった　…【問23】へ

問２２－１　**【問２２】で「１」か「２」と答えた方にうかがいます。**

その相談相手は誰でしたか。または、相談相手が欲しかった方は、どのような相手に相談したいと思っていましたか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

１．配偶者
２．親、親族
３．友人、知人
４．隣人、地域の人
５．幼稚園・保育所（園）等の先生
６．カウンセラーなどの専門家
７．民生委員・児童委員
８．区役所の相談窓口（子ども・家庭相談コーナー）
９．児童相談所（子ども総合センター）
１０．病院の医師・看護師
１１．民間の相談機関
１２．インターネットのサイト
１３．その他（　　）

問２３　現在、お子さんやご家庭のことで、相談できる相手がいますか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．相談できる相手がいる
２．相談できる相手が欲しい
　　】 【問23-1】へ

３．必要ない　…【問24】へ

問２３－１　**【問２３】で「１」か「２」と答えた方にうかがいます。**

その相談相手は誰ですか。また相談相手が欲しい方は、どのような相手に相談したいと思っていますか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

１．配偶者
２．親、親族
３．友人、知人
４．隣人、地域の人
５．幼稚園・保育所（園）等の先生
６．カウンセラーなどの専門家
７．民生委員・児童委員
８．区役所の相談窓口（子ども・家庭相談コーナー）
９．児童相談所（子ども総合センター）
１０．病院の医師・看護師
１１．民間の相談機関
１２．インターネットのサイト
１３．その他（　　）

問２４　過去１年間に、お子さんやご家庭のことで、次のような公的機関や人に相談したことがありますか。

（それぞれあてはまるもの１つに○をつけてください。）

	相談したことがある	相談したいが、相談の仕方がわからない	相談しようとは思わない	存在を知らない
① 学校の先生	1	2	3	
② 学校のスクールカウンセラー	1	2	3	4
③ 地域の民生委員・児童委員	1	2	3	4
④ 児童相談所（子ども総合センター）	1	2	3	4
⑤ 区役所の相談窓口（子ども・家庭相談コーナー）	1	2	3	4

問２５　あなたは、子育てについて、どのような情報を得たいと思いますか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

１．子どもの発達や病気について　　２．子どもの食事や栄養について

３．子どものしつけや勉強について　　４．子どもの進学や進路について

５．習い事や学習塾（無料のものを含む）について

６．子どもが参加できるイベントについて

７．子どもの遊び場や施設について　　８．子育ての相談窓口について

９．子育ての手当や公的助成について　　１０．その他（　　）

１１．特にない　…【問26へ】

【問25-1】へ

問２５－１　**【問25】で「１」から「１０」と答えた方にうかがいます。**

あなたは、その得たい情報を何から得ていますか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

１．親族　　２．知人・友人、隣人・地域の人　　３．保護者仲間

４．学校　　５．区役所・市民センター

６．市の広報物（市政だより、北九州市こそだて情報など）

７．市のホームページ（北九州市ホームページ、子育てマップ北九州など）

８．テレビ・ラジオ・新聞　　９．子育て雑誌・育児書

１０．フリーペーパー　　１１．インターネット

１２．情報の入手手段がわからない　　１３．その他（　　）

問２６　現在、お子さんを預かってもらえる人がいますか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．いる　…【問26-1】へ

２．いない
３．預ける必要がない　} 【問27】へ

問２６－１　【問26】で「１」と答えた方にうかがいます。

（ア）から（ウ）について、「１」から「３」のいずれかあてはまるもの１つに○を、（エ）については、該当があれば（　）内に記入のうえ「１」か「２」のいずれかあてはまるもの１つに○をつけてください。

	日常的に預けることができる	緊急時や用事があるときに限り預けることができる	いずれも該当しない
（ア）近親者（祖父母や親戚など）	1	2	3
（イ）知人・友人	1	2	3
（ウ）地域の人	1	2	3
（エ）その他（　　）	1	2	

健康状態について

問２７　お子さんの健康状態はいかがですか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．健康　　２．おおむね健康

３．やや不健康　　４．不健康

問２８　お子さんのお父さんやお母さんの健康状態はいかがですか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

① お父さんの健康状態

１．健康　　２．おおむね健康

３．やや不健康　　４．不健康

② お母さんの健康状態

１．健康　　２．おおむね健康

３．やや不健康　　４．不健康

現在の暮らしについて

問２９　あなたの世帯の家計の状態は、次の中のどれにあてはまりますか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

1．十分やっていける　　2．だいたいやっていける

3．時々赤字になる　　4．とても足りない

問３０　あなたの世帯では、過去１年間の間に、経済的な理由で、①～⑧について、できなかったことはありましたか。

（それぞれ、あてはまるもの１つに○をつけてください。）

	できなかったことが		
	あった	なかった	該当しない
① 衣料の購入（高価なものを除く）	1	2	3
② 食料の購入（嗜好品などを除く）	1	2	3
③ 家賃、住宅ローンの支払	1	2	3
④ 電気、ガス、水道料金の支払	1	2	3
⑤ 電話料金の支払	1	2	3
⑥ お子さんの医療機関の受診	1	2	3
⑦ 学校・園の給食費の支払	1	2	3
⑧ お子さんの文具や教材の購入	1	2	3

収入や支出について

問３１　お子さんと生計を共にしている方全員の収入を合わせた、１年間（平成２７年）の世帯の収入（税金等を引く前の収入）はどれくらいありますか。５０万円区切りで金額を記入してください。

記入例：３００万円、１５０万円 など

年間　約　　万円

問３２　世帯の収入のうち、次のような収入はありますか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

1．財産収入（不動産収入や利子など）　2．公的年金

3．雇用保険　　4．児童手当等

5．生活保護　　6．仕送り、養育費等

7．その他（　　）

問３３　あなたの世帯（生計を共にしている方全員）の１ヶ月の住宅費（家賃・住宅ローン）について平均的な支出はどれくらいありますか。

金額を記入してください。

① 家賃　　１ヶ月あたり　　約＿＿＿＿＿ 万円

② 住宅ローン　　１ヶ月あたり　　約＿＿＿＿＿ 万円

問３４　お子さんの、学校以外の教育（学習塾や習い事、スポーツクラブ等）にかかる１ヶ月あたりの平均的な支出はどれくらいありますか。
金額を記入してください。

１ヶ月あたり　約　　万円

お子さんの学習について

問３５　お子さんは、自分で宿題ができていますか。（宿題には、中間・期末テストに向けた勉強などを含む）。

１．できている　　２．だいたいできている

３．あまりできていない　　４．できていない

問３６　市が行っている「子どもひまわり学習塾」など、無料で行われる子どもに対する学習支援を、利用したいと思いますか。
（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

※学習支援とは、放課後などにボランティア等が行う学習の手助けなどを指します。

１．そう思う（既に利用している）
２．ややそう思う
　→【問37】へ

３．あまりそう思わない
４．思わない
　→【問36-1】へ

５．どちらともいえない　…【問37】へ

問３６－１　**【問36】で「３」または「４」と答えた方にうかがいます。**

利用したいと思わない理由は何ですか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

１．家庭で勉強できる
２．他に学習の場がある（学習塾など）
３．子どもの希望を優先させたい
４．学力に不安を感じていない
５．利用の仕方がわからない
６．詳しい実施内容がわからない
７．実施内容に満足できないところがある
８．その他（　　）

問３７　お子さんが進学を希望したとき、奨学金制度を利用したいと思いますか。

（あてはまるもの１つに○をつけてください。）

１．そう思う
２．ややそう思う
　→これで終了です。

３．あまりそう思わない
４．思わない
　→裏面【問37-1】へ

５．どちらともいえない
　→これで終了です。

裏面につづく

問３７－１　**【問37】で「３」または「４」と答えた方にうかがいます。**

利用したいと思わない理由は何ですか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

１．返済が必要なため、利用したくない

２．要件を満たさないため、利用できない

３．制度がよくわからず、手続きなどが面倒そう

４．他の手段がある（　　）

５．その他（　　）

アンケートはこれで終了です。

調査にご協力いただきありがとうございました。